BooT.one Family

― 構造ファミリ ―

更　新　日	2025 年 4 月 1 日

Copyright(C) 応用技術株式会社
本テキストを著作権者の許可なく複製、転載、第三者に開示するなどの行為を禁じます。

目次

内容

BooT.one Family 1
目次 2
1 基本事項 6
Revit バージョン 6
構成 6
ラインナップ 8
□構造フレーム 8
□構造柱 12
□構造基礎 14
タイプカタログ 15
ファミリカタログツールでのロード方法 15
RUG 構造ファミリとのマッピング 17
□構造フレーム 17
□構造柱 18
□構造基礎 19
2 構造フレームの配置 20
ファミリの参照レベル 20
RC 全般 ・ S (山形鋼・山形鋼_背合せ・平鋼) 20
S (H 形鋼類・角形鋼管類・鋼管・丸鋼・溝形鋼類・山形鋼ブレース類) 20
ファミリごとの参照レベル位置と平面基準位置一覧 21
プロジェクトで配置 22
「拘束」で配置基準線の制御 22
「ジオメトリ位置」でオブジェクト位置の制御 23
鉄骨フレームの接合部カットバック 28
配置の仕方 29
構造用途の変更 30
3 寸法パラメータの割り当て 31
本項の見方 31
見本：B_RC 梁_○○ 31
見本：B_S 梁_○○ 32
□構造フレーム 34
RC 梁 34
B_RC 梁 34
B_RC 梁_ハンチ 36
B_RC 梁_片持 39
S 梁 41
B_S 梁_H 形鋼 41
B_S 梁_H 形鋼_段差 44

B_S 梁_H 形鋼_片持 47
B_S 梁_H 形鋼_ハンチ 50
B_S 梁_H 形鋼_片持_ハンチ 54
B_S 梁_H 形鋼_ハンチ_端部水平 57
B_S 梁_ビルド H 61
B_S 梁_角形鋼管 64
B_S 梁_ビルド BOX 66
B_S 梁_鋼管 68
B_S 梁_丸鋼 70
B_S 梁_溝形鋼 71
B_S 梁_溝形鋼_背合せ 73
B_S 梁_リップ溝形鋼 75
B_S 梁_リップ溝形鋼_背合せ 77
B_S 梁_リップ溝形鋼_腹合せ 79
B_S 梁_山形鋼 81
B_S 梁_山形鋼_背合せ 83
B_S 梁_山形鋼_コーナー合せ 85
B_S 梁_平鋼 87
B_S 梁_カット T 88
B_S 梁_ビルド T 90
B_S 梁_カット T_ハンチ 92
B_S 梁_ビルド T_ハンチ 94
複合梁 96
B_複合梁_H 形鋼 96
B_複合梁_ビルド H 98
S ブレース 100
B_S ブレース_H 形鋼 101
B_S ブレース_角形鋼管 103
B_S ブレース_鋼管 105
B_S ブレース_丸鋼 107
B_S ブレース_溝形鋼 108
B_S ブレース_溝形鋼_背合せ 109
B_S ブレース_形鋼 110
B_S ブレース_リップ溝形鋼_背合せ 111
B_S ブレース_リップ溝形鋼_腹合せ 112
B_S ブレース_山形鋼 113
B_S ブレース_山形鋼_背合せ 115
B_S ブレース_山形鋼_コーナー合せ 117
B_S ブレース_平鋼 119
B_S ブレース_カット T 120
B_S ブレース_カット T_背合せ 121
B_S ブレース_ビルド T 123

B_S ブレース_ビルド T_背合せ 124
□構造柱 126
RC 柱 126
B_RC 柱 126
B_RC 柱_円柱 128
変形柱 129
S_RC 柱_変形柱_五角形_上 131
B_RC 柱_変形柱_五角形_下 132
B_RC 柱_変形柱_五角形_左 133
B_RC 柱_変形柱_五角形_右 134
B_RC 柱_変形柱_台形_上 135
B_RC 柱_変形柱_台形_下 136
B_RC 柱_変形柱_台形_左 137
B_RC 柱_変形柱_台形_右 138
S 柱 139
B_S 柱_H 形鋼 139
B_S 柱_ビルド H 141
B_S 柱_角形鋼管 143
B_S 柱_ビルド BOX 145
B_S 柱_鋼管 147
B_S 柱_丸鋼 149
B_S 柱_溝形鋼 150
B_S 柱_溝形鋼_背合せ 151
B_S 柱_リップ溝形鋼 152
B_S 柱_リップ溝形鋼_背合せ 153
B_S 柱_山形鋼 154
B_S 柱_山形鋼_背合せ 156
B_S 柱_山形鋼_コーナー合せ 158
B_S 柱_カット T 160
B_S 柱_カット T_背合せ 161
B_S 柱_ビルド T 162
B_S 柱_ビルド T_背合せ 163
B_S 柱_クロス 164
B_S 柱_テーパー柱_角形鋼管 166
B_S 柱_テーパー柱_ビルド BOX 168
□構造基礎 170
構造基礎 170
B_基礎_矩形 170
B_基礎_矩形_テーパー 171
B_基礎_三角 172
B_基礎_五角形 173
B_基礎_五角形_矩形隅切 174

B_基礎_六角形_正三角形 175
B_基礎_八角 176
B_基礎_布基礎 177
杭 180
B_杭_場所打ち 181
B_杭_鋼管 183
4 構造解析 185
RC 梁・柱 185
S 梁・柱 185
5 注釈タグ 186
構造タグ 186
B_タグ_構造_構造フレーム 186
B_タグ_構造_構造基礎・基礎スラブ 187
B_タグ_構造_構造柱 188
B_タグ_構造_床スラブ 188
B_タグ_構造_壁 188
B_タグ_構造_基礎 189
B_タグ_構造_床 190
B_タグ_構造_柱 191
6 サブカテゴリ 192
構造フレーム 192
構造柱 193
構造基礎 193
7 パラメータ 194
マテリアル パラメータ (見た目・構造強度) 194
構造マテリアル (見た目) 195
鉄筋 パラメータ 197
単位重量 パラメータ 201

1 基本事項

Revit バージョン

Revit2021 以降

構成

：タイプカタログがあるファミリ

【構造フレーム】

□RC 造

・B_RC 梁

・B_RC 梁_ハンチ

・B_RC 梁_片持

□S 造

・B_S 梁_H 形鋼…

・B_S 梁_H 形鋼_段差

・B_S 梁_H 形鋼_片持

・B_S 梁_H 形鋼_ハンチ

・B_S 梁_H 形鋼_片持_ハンチ

・B_S 梁_H 形鋼_ハンチ_端部水平

・B_S 梁_ビルド H

・B_S 梁_角形鋼管…

・B_S 梁_ビルド BOX

・B_S 梁_鋼管…

・B_S 梁_丸鋼…

・B_S 梁_溝形鋼…

・B_S 梁_溝形鋼_背合せ…

・B_S 梁_リップ溝形鋼…

・B_S 梁_リップ溝形鋼_背合せ…

・B_S 梁_リップ溝形鋼_腹合せ…

・B_S 梁_山形鋼…

・B_S 梁_山形鋼_背合せ…

・B_S 梁_山形鋼_コーナー合せ…

・B_S 梁_平鋼…

・B_S 梁_カット T…

・B_S 梁_ビルド T

・B_S 梁_カット T_ハンチ

・B_S 梁_ビルド T_ハンチ

□S 造_ブレース

・B_S ブレース_H 形鋼…

・B_S ブレース_角形鋼管…

・B_S ブレース_鋼管…

・B_S ブレース_丸鋼…

・B_S ブレース_溝形鋼…

・B_S ブレース_溝形鋼_背合せ…

・B_S ブレース_リップ溝形鋼…

・B_S ブレース_リップ溝形鋼_背合せ…

・B_S ブレース_リップ溝形鋼_腹合せ…

・B_S ブレース_山形鋼…

・B_S ブレース_山形鋼_背合せ…

・B_S ブレース_山形鋼_コーナー合せ…

・B_S ブレース_平鋼…

・B_S ブレース_カット T…

・B_S ブレース_カット T_背合せ…

・B_S ブレース_ビルド T

・B_S ブレース_ビルド T_背合せ

□複合梁

・B_複合梁_H 形鋼 (ver2022～)

・B_複合梁_ビルド H (ver2022～)

：タイプカタログがあるファミリ

【構造柱】

□RC 造

・B_RC 柱
・B_RC 柱_円柱
・B_RC 柱_変形柱_五角形_上
・B_RC 柱_変形柱_五角形_下
・B_RC 柱_変形柱_五角形_左
・B_RC 柱_変形柱_五角形_右
・B_RC 柱_変形柱_台形_上
・B_RC 柱_変形柱_台形_下
・B_RC 柱_変形柱_台形_左
・B_RC 柱_変形柱_台形_右

□S 造

・B_S 柱_H 形鋼…
・B_S 柱_ビルド H
・B_S 柱_角形鋼管…
・B_S 柱_ビルド BOX
・B_S 柱_鋼管…
・B_S 柱_丸鋼…
・B_S 柱_溝形鋼…
・B_S 柱_溝形鋼_背合せ…
・B_S 柱_リップ溝形鋼…
・B_S 柱_リップ溝形鋼_背合せ…
・B_S 柱_山形鋼…
・B_S 柱_山形鋼_背合せ…
・B_S 柱_山形鋼_コーナー合せ…
・B_S 柱_カット T…
・B_S 柱_カット T_背合せ…
・B_S 柱_ビルド T
・B_S 柱_ビルド T_背合せ
・B_S 柱_クロス
・B_S 柱_テーパー柱_角形鋼管…
・B_S 柱_テーパー柱_ビルド BOX

【構造基礎】

□構造基礎

・B_基礎_矩形
・B_基礎_矩形_テーパー
・B_基礎_三角形
・B_基礎_五角形
・B_基礎_五角形_矩形隅切
・B_基礎_六角形_正三角形
・B_基礎_八角形
・B_基礎_布基礎

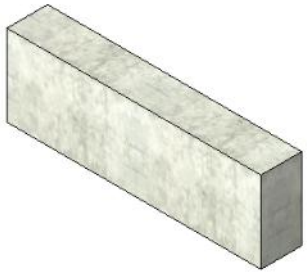
□杭

・B_杭_場所打ち
・B_杭_鋼管

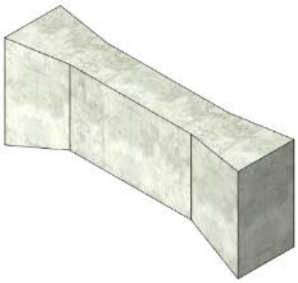
ラインナップ

□構造フレーム

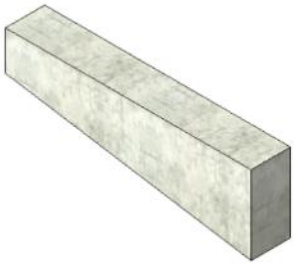
RC 梁



【B_RC 梁】

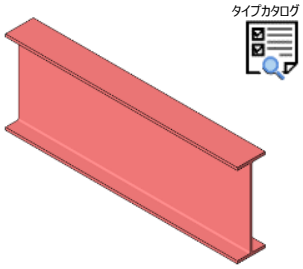


【B_RC 梁_ハンチ】

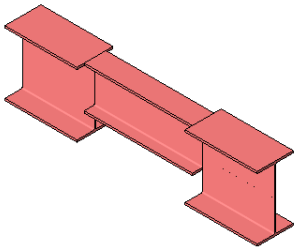


【B_RC 梁_片持】

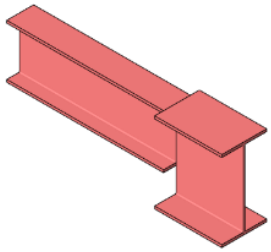
S 梁



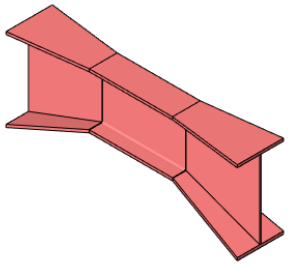
【B_S 梁_H 形鋼】



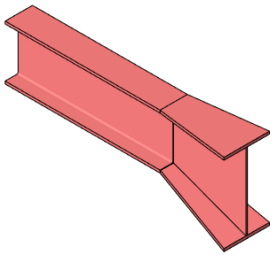
【B_S 梁_H 形鋼_段差】



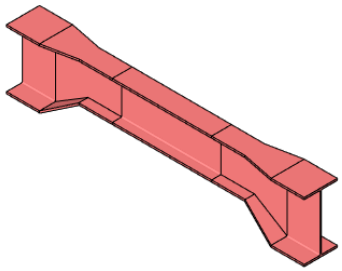
【B_S 梁_H 形鋼_片持】



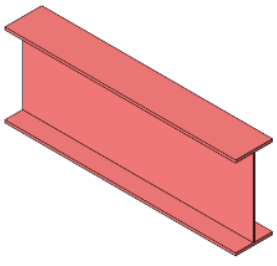
【B_S 梁_H 形鋼_ハンチ】



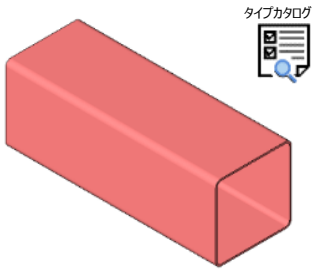
【B_S 梁_H 形鋼_片持_ハンチ】



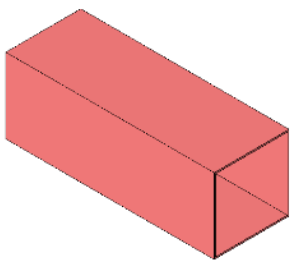
【B_S 梁_H 形鋼_ハンチ_端部水平】



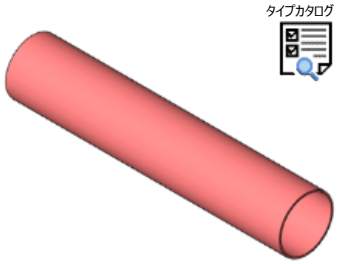
【B_S 梁_ビルド H】



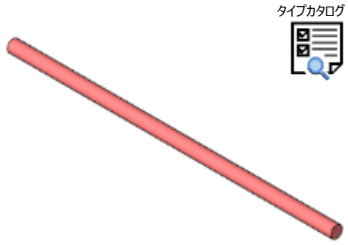
【B_S 梁_角形鋼管】



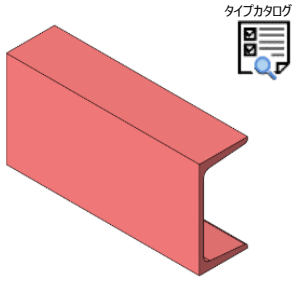
【B_S 梁_ビルド BOX】



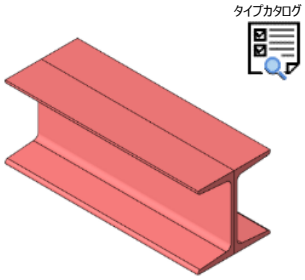
【B_S 梁_鋼管】



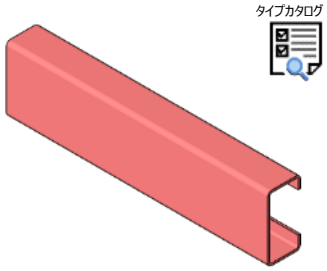
【B_S 梁_丸鋼】



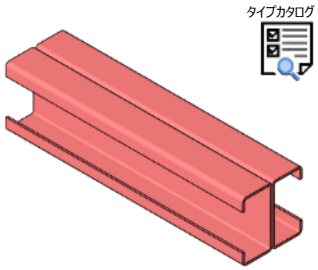
【B_S 梁_溝形鋼】



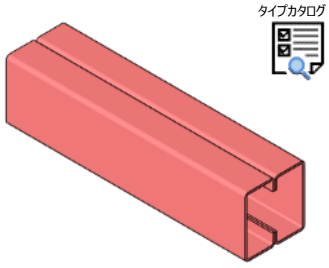
【B_S 梁_溝形鋼_背合せ】



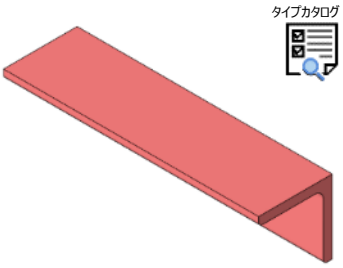
【B_S 梁_リップ溝形鋼】



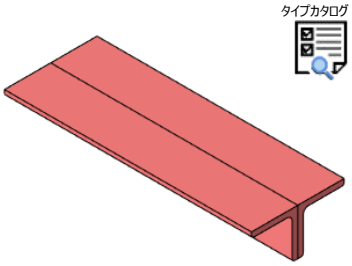
【B_S 梁_リップ溝形鋼_背合せ】



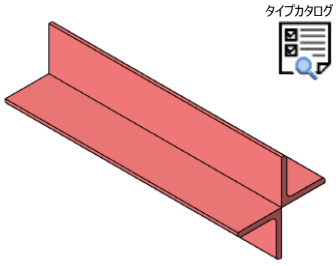
【B_S 梁_リップ溝形鋼_腹合せ】



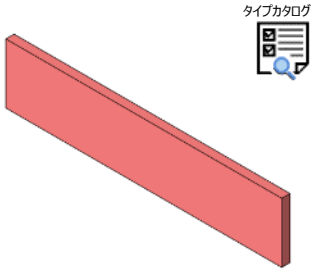
【B_S 梁_山形鋼】



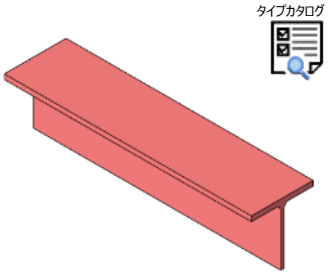
【B_S 梁_山形鋼_背合せ】



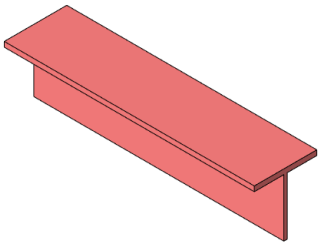
【B_S 梁_山形鋼_コーナー合せ】



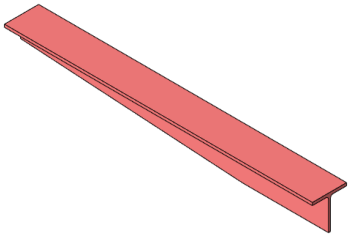
【B_S 梁_平鋼】



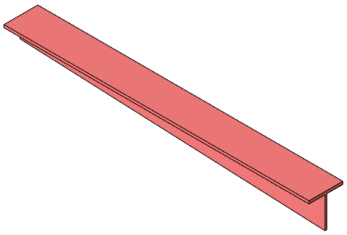
【B_S 梁_カット T】



【B_S 梁_ビルド T】

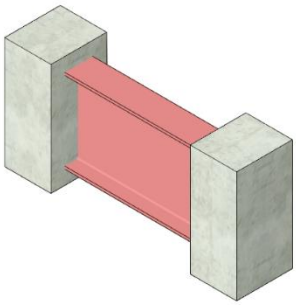


【B_S 梁_カット T_ハンチ】

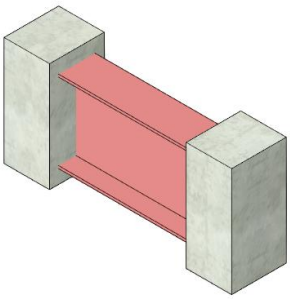


【B_S 梁_ビルド T_ハンチ】

複合梁

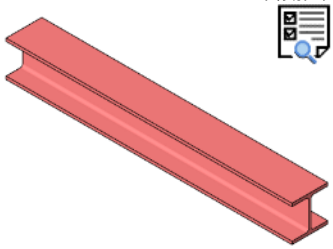


【B_複合梁_H 形鋼】

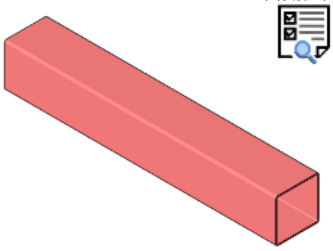


【B_複合梁_ビルド H】

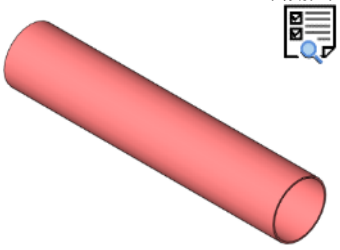
S ブレース



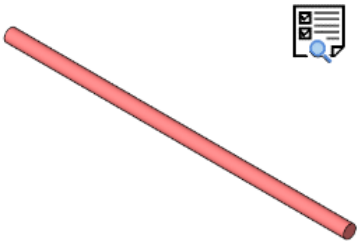
【B_S ブレース_H 形鋼】



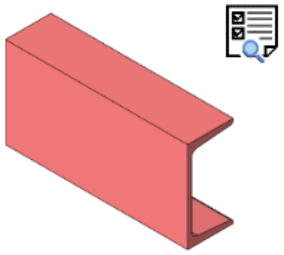
【B_S ブレース_角形鋼管】



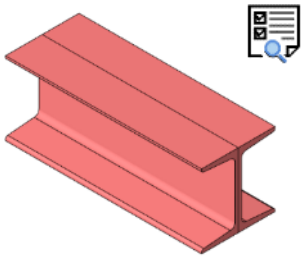
【B_S ブレース_鋼管】



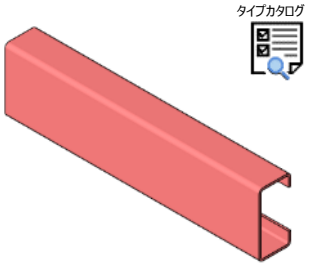
【B_S ブレース_丸鋼】



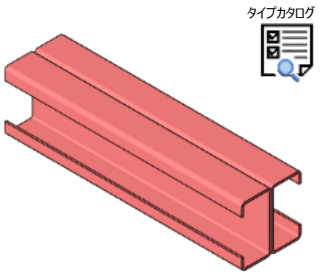
【B_S ブレース_溝形鋼】



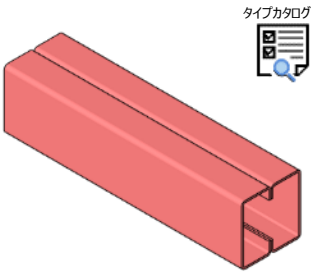
【B_S ブレース_溝形鋼_背合せ】



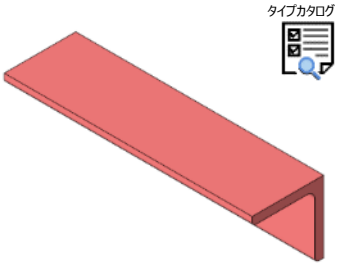
【B_S ブレース_リップ溝形鋼】



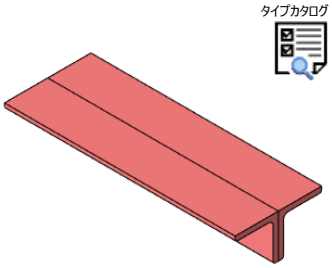
【B_S ブレース_リップ溝形鋼_背合せ】



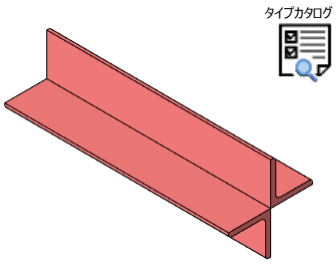
【B_S ブレース_リップ溝形鋼_腹合せ】



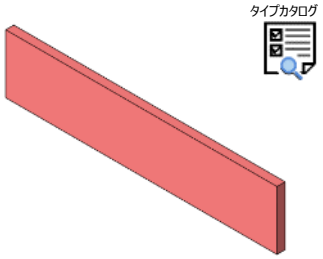
【B_S ブレース_山形鋼】



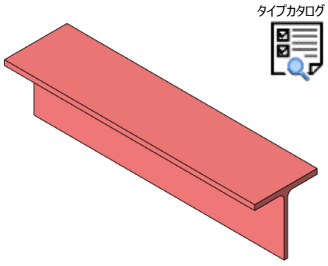
【B_S ブレース_山形鋼_背合せ】



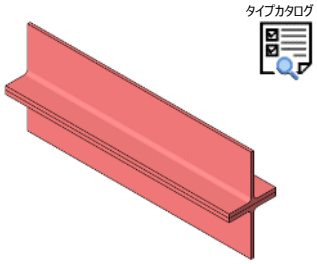
【B_S ブレース_山形鋼_コーナー合せ】



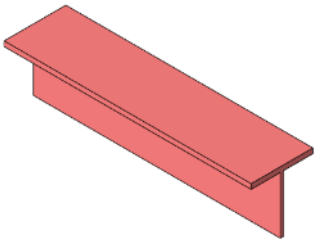
【B_S ブレース_平鋼】



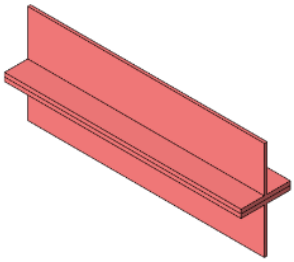
【B_S ブレース_カット T】



【B_S ブレース_カット T_背合せ】



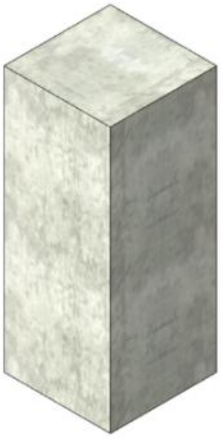
【B_S ブレース_ビルド T】



【B_S ブレース_ビルド T_背合せ】

□構造柱

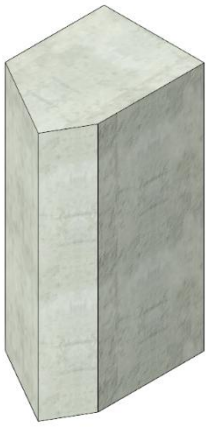
RC 柱



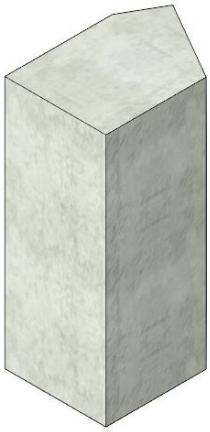
【B_RC 柱】



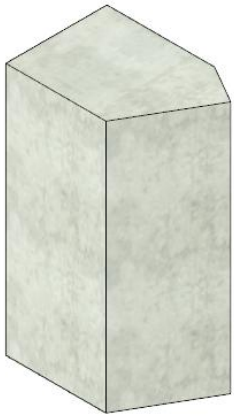
【B_RC 梁_円柱】



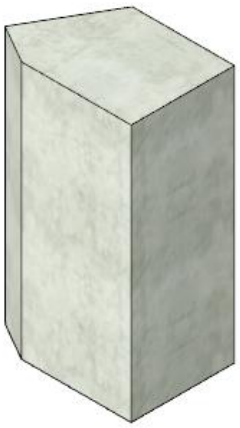
【B_RC 柱_変形柱_五角形_上】



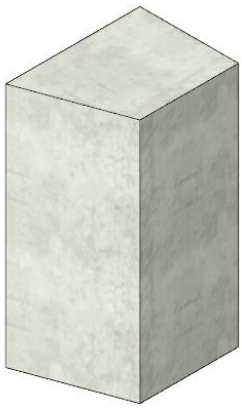
【B_RC 柱_変形柱_五角形_下】



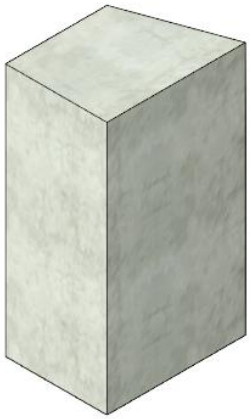
【B_RC 柱_変形柱_五角形_左】



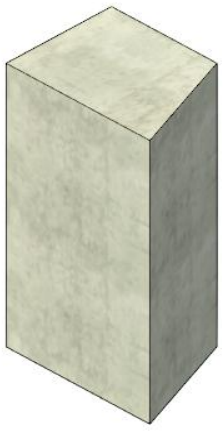
【B_RC 柱_変形柱_五角形_右】



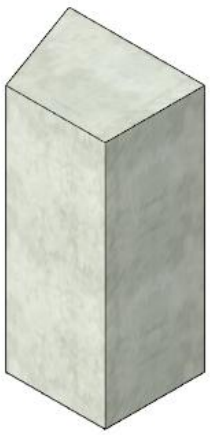
【B_RC 柱_変形柱_台形_上】



【B_RC 柱_変形柱_台形_下】



【B_RC 柱_変形柱_台形_左】

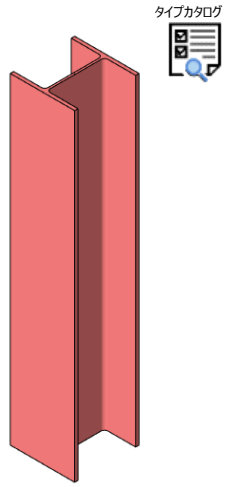


【B_RC 柱_変形柱_台形_右】

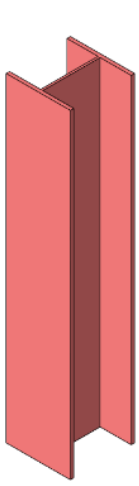
※サムネイルの方向設定(左後)は BooT.one 共通のデフォルト設定



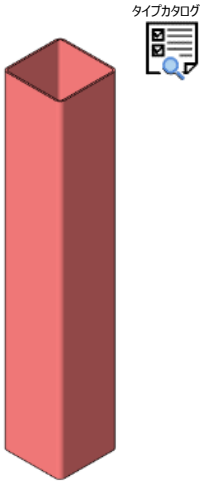
S 柱



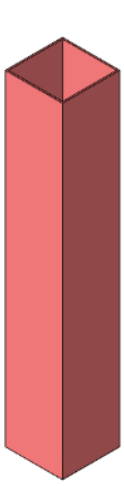
【B_S 柱_H 形鋼】



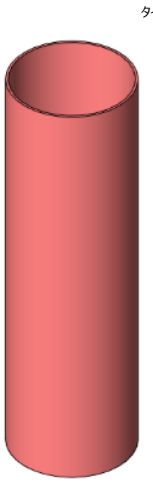
【B_S 柱_ビルド H】



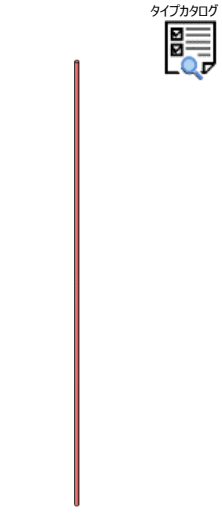
【B_S 柱_角形鋼管】



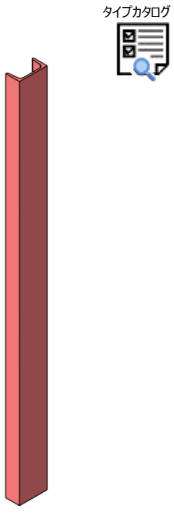
【B_S 柱_ビルド BOX】



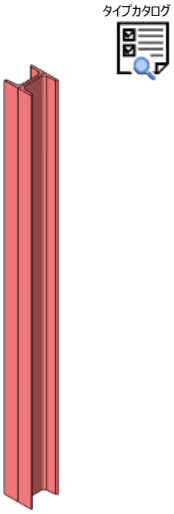
【B_S 柱_鋼管】



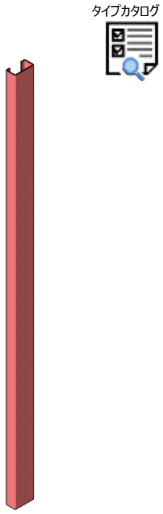
【B_S 柱_丸鋼】



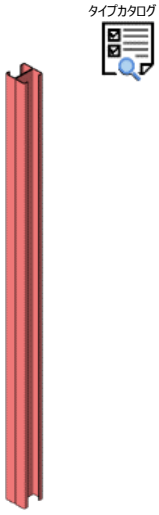
【B_S 柱_溝形鋼】



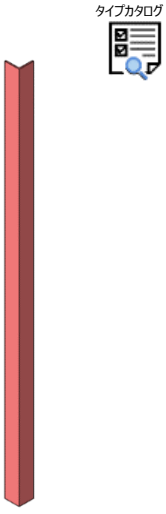
【B_S 柱_溝形鋼_背合せ】



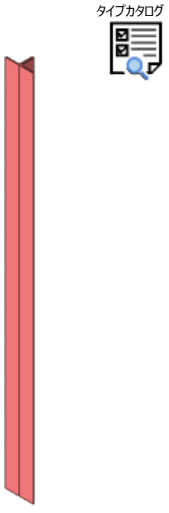
【B_S 柱_リップ溝形鋼】



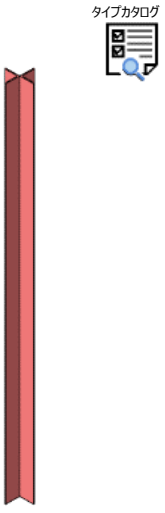
【B_S 柱_リップ溝形鋼_背合せ】



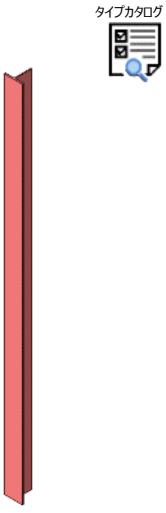
【B_S 柱_山形鋼】



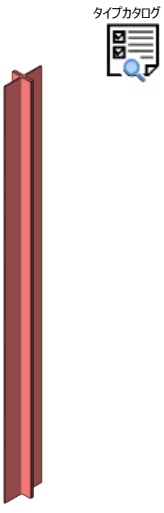
【B_S 柱_山形鋼_背合せ】



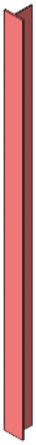
【B_S 柱_山形鋼_コーナー合せ】



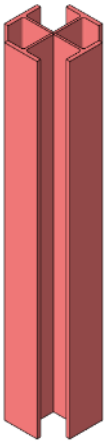
【B_S 柱_カット T】

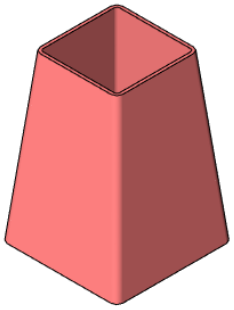


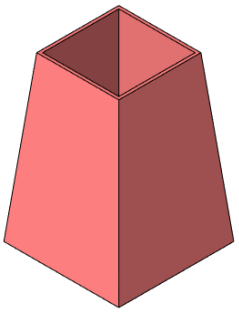
【B_S 柱_カット T_背合せ】


【B_S 柱_ビルド T】


【B_S 柱_ビルド T_背合せ】

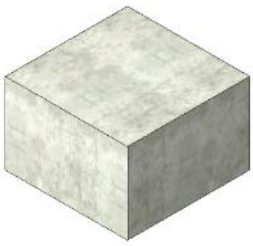

【B_S 柱_クロス柱】

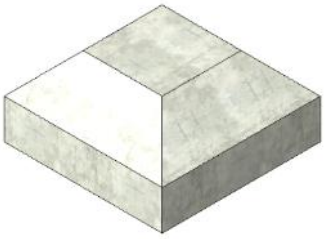

【B_S 柱_テーパー柱_角形鋼管】


【B_S 柱_テーパー柱_ビルド BOX】

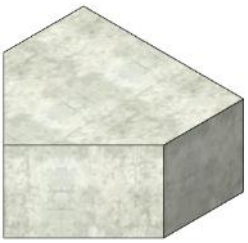
□構造基礎

構造基礎

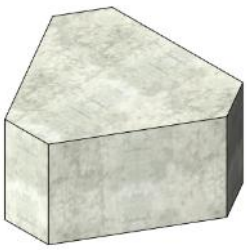

【B_基礎_矩形】

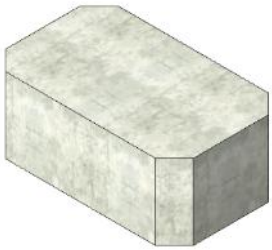

【B_基礎_矩形_テーパー】

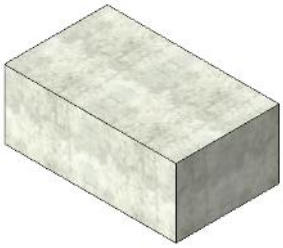

【B_基礎_三角形】


【B_基礎_五角形】


【B_基礎_五角形_矩形隅切】


【B_基礎_六角形_正三角形】


【B_基礎_八角形】


【B_基礎_布基礎】

杭


【B_杭_場所打ち】


【B_杭_鋼管】

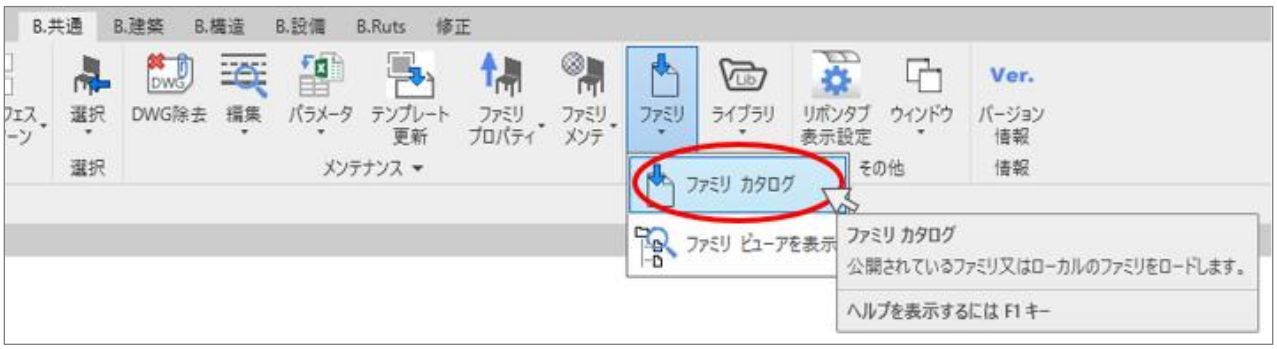
タイプカタログ

多数のタイプがあるファミリをプロジェクト内にロードするときは、タイプカタログを使用して、必要とするファミリタイプのみ選択してロードする。この方法によって、プロジェクトのサイズを小さくして、ファミリタイプを選択するときに表示されるタイプセレクタリストを最小に制限することができる。構造ファミリでは主に、鉄骨の構造フレームと構造柱にタイプカタログを用意している。

引用：AUTO DESK REVIT ヘルプ

ファミリカタログツールでのロード方法

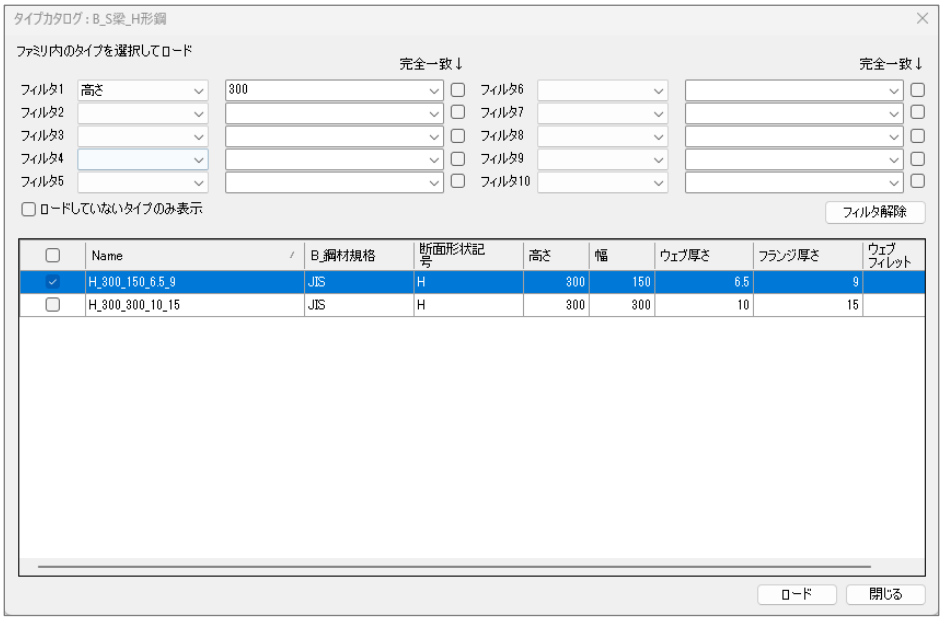
1) B.共通タブ＞フォルダ＞ファミリパネル＞ファミリカタログ を選択して、ファミリカタログダイアログを起動(下図参照)



2) 「**構造フレーム**」「**構造柱**」のフォルダから、必要なファミリを選択し [タイプカタログから選択する]ボタンをクリックする。
選択方法には、ツリーからチェックボックスを選択する方法と、サムネイルをダブルクリックする方法がある。
※サムネイルビュー右上の「カタログマーク」があるファミリが、タイプカタログから選択可能なファミリ
※［タイプカタログから選択する］場合は、他のファミリを複数選択できない

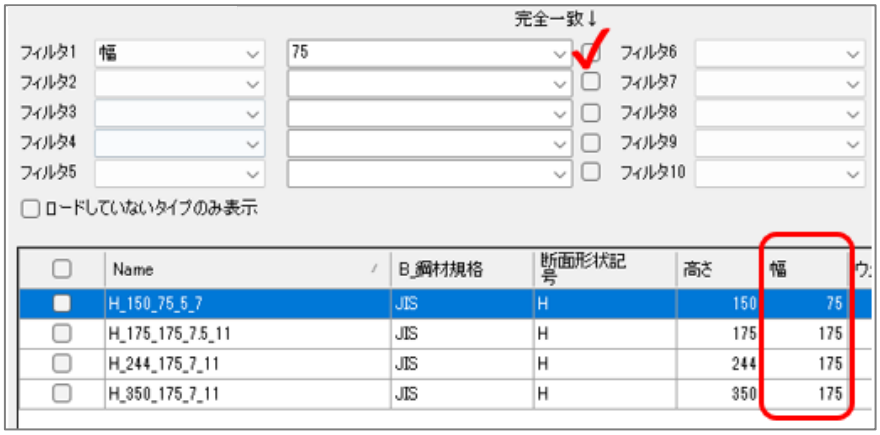


3) タイプカタログのダイアログが起動するので、フィルタを使って使用条件に合うファミリにチェックマークを付ける。

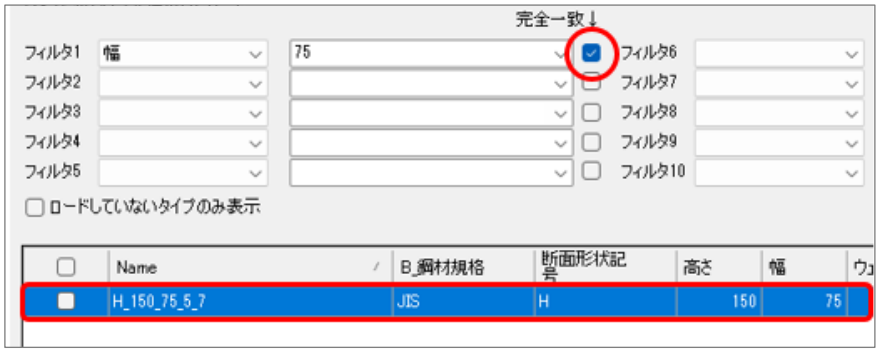


【完全一致について】

例：フィルタで数値の項目(高さや幅)を選択し、値(例:75)を選択すると、その数値が入った別の値(例:175・275 など)も含まれて検索される。その場合には右にある完全一致のチェックボックスにチェックを入れる。



検索結果：４件



検索結果：１件

4) 「ロード」>「はい」 でロードが完了。

(タイプを〇件読み込みました。続けてロードしますか？続ける場合は「はい」閉じる場合は「いいえ」)

5) 任意の場所に配置する。

RUG 構造ファミリとのマッピング

本項は、RUG の構造ファミリと今回作成された BooT.one 構造ファミリの関係性を示す資料とする。
表の塗り分けは、凡例を参照。

RUG ファミリは、大梁・小梁・ブレースをファミリで区分している。
BooT.one は、上記をインスタンスパラメータ〔構造用途〕で区分している。(別途 30P 参照)

凡例
BooT.one
：リリース済み
RUG
：BooT.oneファミリ該当あり
：BooT.oneファミリ該当なし

□構造フレーム

		BooT.one			RUG				
		大梁・小梁	ブレース	タイプカタログ	一般		基礎		ブレース
					大梁G	小梁B	大梁G	小梁B	
梁	RC	B_RC梁		–	RC_G	RC_B	RC_FG	RC_FB	
		B_RC梁_ハンチ		–					
		B_RC梁_片持		–	RC_CG	RC_CB	RC_CFG	RC_CFB	
	S	B_S梁_H形鋼	B_Sブレース_H形鋼	txt	S_G_H_1Sec S_G_H_3Sec	S_B_H_1Sec S_B_H_3Sec			S_BR_H_1Sec S_BR_H_3Sec
		B_S梁_H形鋼_段差		–					
		B_S梁_H形鋼_ハンチ		–					
		B_S梁_H形鋼_片持		–	S_CG_H	S_CB_H			
		B_S梁_H形鋼_片持_ハンチ		–					
		B_S梁_ビルドH		–	S_G_H_1Sec S_G_H_3Sec	S_B_H_1Sec S_B_H_3Sec			
		B_S梁_角形鋼管	B_Sブレース_角形鋼管	txt	S_G_Box	S_B_Box			S_BR_Box
		B_S梁_ビルドBOX		–	S_G_Box	S_B_Box			
		B_S梁_鋼管	B_Sブレース_鋼管	txt	S_G_Pipe	S_B_Pipe			S_BR_Pipe
		B_S梁_丸鋼	B_Sブレース_丸鋼	txt					S_BR_RB
		B_S梁_溝形鋼	B_Sブレース_溝形鋼	txt	S_G_C	S_B_C			S_BR_C
		B_S梁_溝形鋼_背合せ	B_Sブレース_溝形鋼_背合せ	txt	S_G_2C	S_B_2C			S_BR_2C
		B_S梁_リップ溝形鋼	B_Sブレース_リップ溝形鋼	txt		S_B_LC			S_BR_LC
		B_S梁_リップ溝形鋼_背合せ	B_Sブレース_リップ溝形鋼_背合せ	txt		S_B_2LC			S_BR_2LC
		B_S梁_リップ溝形鋼_腹合せ	B_Sブレース_リップ溝形鋼_腹合せ	txt					
		B_S梁_山形鋼	B_Sブレース_山形鋼	txt		S_B_L			S_BR_L
		B_S梁_山形鋼_背合せ	B_Sブレース_山形鋼_背合せ	txt		S_B_2L			S_BR_2L
		B_S梁_山形鋼_コーナー合せ	B_Sブレース_山形鋼_コーナー合せ	txt					S_BR_2LX
		B_S梁_平鋼	B_Sブレース_平鋼	txt					S_BR_FB
		B_S梁_カットT	B_Sブレース_カットT	txt		S_B_T			S_BR_T
		B_S梁_ビルドT	B_Sブレース_ビルドT	–					
		B_S梁_カットT_ハンチ		–					
		B_S梁_ビルドT_ハンチ		–					
			B_Sブレース_カットT_背合せ	txt					
			B_Sブレース_ビルドT_背合せ	–					
	SRC			–	SRC_G	SRC_B			
				–	SRC_CG	SRC_CB			
				–	SRC_G_icj				
	複合	B_複合梁_H形鋼		–					
		B_複合梁_ビルドH		–					

□構造柱

		BooT.one		RUG					
		本柱・間柱	タイプカタログ	本柱			間柱	SRC	
				継手なし	継手(下)	継手(上下)		SRC_C_B	SRC_C_R
柱	RC	B_RC柱	–	RC_C_B					
		B_RC柱_円柱	–	RC_C_R					
		B_RC柱_変形柱_五角形_上	–						
		B_RC柱_変形柱_五角形_下	–						
		B_RC柱_変形柱_五角形_左	–						
		B_RC柱_変形柱_五角形_右	–						
		B_RC柱_変形柱_台形_上	–						
		B_RC柱_変形柱_台形_下	–						
		B_RC柱_変形柱_台形_左	–						
		B_RC柱_変形柱_台形_右	–						
	S	B_S柱_H形鋼	txt		S_C_H_1J	S_C_H_2J	S_P_H_2J		
		B_S柱_ビルドH	–						
		B_S柱_角形鋼管	txt		S_C_Box_1J	S_C_Box_2J	S_P_Box_2J		
		B_S柱_ビルドBOX	–						
		B_S柱_鋼管	txt		S_C_Pipe_1J	S_C_Pipe_2J	S_P_Pipe_2J		
		B_S柱_丸鋼	txt						
		B_S柱_溝形鋼	txt	S_C_C			S_P_C		
		B_S柱_溝形鋼_背合せ	txt	S_C_2C			S_P_2C		
		B_S柱_リップ溝形鋼	txt				S_P_LC		
		B_S柱_リップ溝形鋼_背合せ	txt				S_P_2LC		
		B_S柱_山形鋼	txt	S_C_L			S_P_L		
		B_S柱_山形鋼_背合せ	txt				S_P_2L		
		B_S柱_山形鋼_コーナー合せ	txt				S_P_2LX		
		B_S柱_カットT	txt	S_C_T			S_P_T		
		B_S柱_ビルドT	txt						
		B_S柱_カットT_背合せ	txt						
		B_S柱_ビルドT_背合せ	txt						
		B_S柱_クロス	–						
		B_S柱_テーパー柱_角形鋼管	txt						
		B_S柱_テーパー柱_ビルドBOX	–						
	SRC		–					SRC_C_B_H	SRC_C_R_H
			–					SRC_C_B_T	SRC_C_R_T
			–					SRC_C_B_Cross	SRC_C_R_Cross
	CFT		–		CFT_C_Box_1J				
			–		CFT_C_Pipe_1J				

□構造基礎

		BooT.one		RUG
		基礎・杭	タイプカタログ	基礎・杭
基礎	基礎	B_基礎_矩形	–	RC_F_Rectangular
		B_基礎_矩形_テーパー	–	
		B_基礎_三角形	–	RC_F_Triangle
		B_基礎_五角形	–	RC_F_Pentagon
		B_基礎_五角形_矩形隅切	–	RC_F_splay
		B_基礎_六角形_正三角形	–	RC_F_EQ_Triangle
		B_基礎_八角形	–	RC_F_Octagon
		B_基礎_布基礎	–	RC_F_Continuous
	杭	B_杭_場所打ち	–	P_RC
		B_杭_鋼管	–	P_S
			–	P_Precast
			–	Undefined
			–	CPRC
			–	PHC
			–	SC
			–	PRC
			–	e-Pile
			–	Pca

2 構造フレームの配置

ファミリの参照レベル

RC 全般 ・ S (山形鋼・山形鋼_背合せ・平鋼)

参照レベル：**上端**



S (H 形鋼類・角形鋼管類・鋼管・丸鋼・溝形鋼類・山形鋼ブレース類)

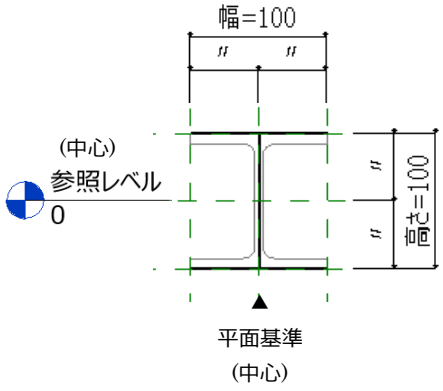
参照レベル：**中心**



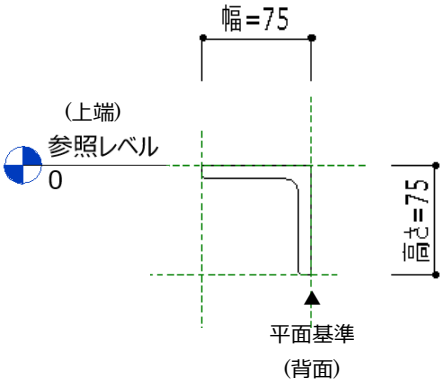
ファミリごとの参照レベル位置と平面基準位置一覧

	ファミリ名	参照レベル	平面基準
RC	B_RC梁	上端	中心
	B_RC梁_ハンチ	上端	中心
	B_RC梁_片持	上端	中心
S	B_S梁_H形鋼	中心	中心
	B_S梁_H形鋼_段差	中心	中心
	B_S梁_H形鋼_片持	中心	中心
	B_S梁_H形鋼_ハンチ	中心	中心
	B_S梁_H形鋼_片持_ハンチ	中心	中心
	B_S梁_H形鋼_端部水平_ハンチ	中心	中心
	B_S梁_ビルドH	中心	中心
	B_S梁_角形鋼管	中心	中心
	B_S梁_ビルドBOX	中心	中心
	B_S梁_鋼管	中心	中心
	B_S梁_丸鋼	中心	中心
	B_S梁_溝形鋼	中心	背面
	B_S梁_溝形鋼_背合せ	中心	中心
	B_S梁_リップ溝形鋼	中心	背面
	B_S梁_リップ溝形鋼_背合せ	中心	中心
	B_S梁_リップ溝形鋼_腹合せ	中心	中心
	B_S梁_山形鋼	上端	背面
	B_S梁_山形鋼_背合せ	上端	中心
	B_S梁_山形鋼_コーナー合せ	中心	中心
	B_S梁_平鋼	上端	中心
	B_S梁_カットT	中心	中心
	B_S梁_ビルドT	中心	中心
	B_S梁_カットT_ハンチ	中心	中心
	B_S梁_ビルドT_ハンチ	中心	中心
	B_Sブレース_H形鋼	中心	中心
	B_Sブレース_角形鋼管	中心	中心
	B_Sブレース_鋼管	中心	中心
	B_Sブレース_丸鋼	中心	中心
	B_Sブレース_溝形鋼	中心	背面
	B_Sブレース_溝形鋼_背合せ	中心	中心
	B_Sブレース_リップ溝形鋼	中心	背面
	B_Sブレース_リップ溝形鋼_背合せ	中心	中心
	B_Sブレース_リップ溝形鋼_腹合せ	中心	中心
	B_Sブレース_山形鋼	中心	中心
	B_Sブレース_山形鋼_背合せ	上端	中心
	B_Sブレース_山形鋼_コーナー合せ	中心	中心
	B_Sブレース_平鋼	中心	中心
	B_Sブレース_カットT	中心	中心
	B_Sブレース_ビルドT	中心	中心
	B_Sブレース_カットT_背合せ	中心	中心
	B_Sブレース_ビルドT_背合せ	中心	中心
複合	B_複合梁_H形鋼	中心	中心
	B_複合梁_ビルドH	中心	中心

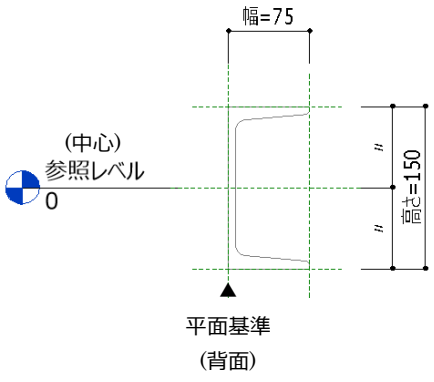
【H 形鋼】



【山形鋼】



【溝形鋼】



プロジェクトで配置

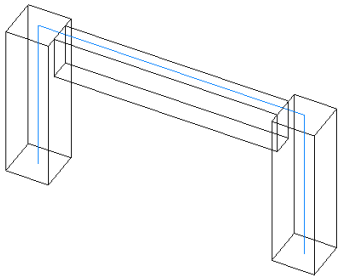
プロジェクトで配置する際は、個々のファミリの参照レベルに留意し、プロパティの「拘束」で配置基準線を決め、「ジオメトリ位置」でそこからのオフセット値を設定し、オブジェクトの位置を決定する。

引用：AUTO DESK REVIT ヘルプ

「拘束」で配置基準線の制御

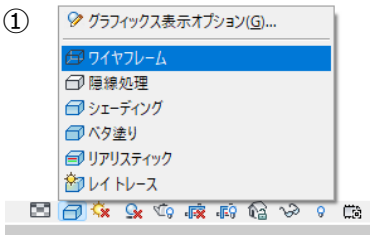
配置基準線は、レベルをホストとし、始端終端レベルのオフセットで配置する。
また、配置基準線はオブジェクトで隠れて見えないため、表示するには以下３つの作業が必要になる。

・表示スタイルを「ワイヤーフレーム」とする。(右下図①参考)
・〔表示/グラフィックス〕でモデルカテゴリの配置基準線にチェックを入れる。(右下図②参考)
・〔表示/グラフィックス〕の解析モデルカテゴリの表示チェックを外す。(右下図③参考)

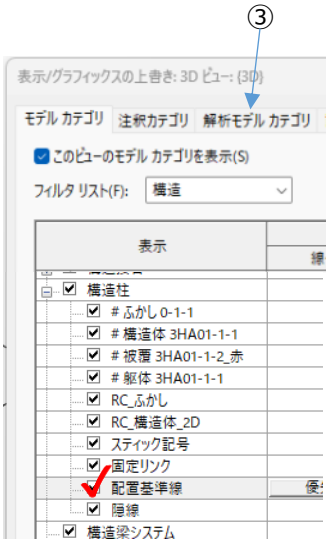


(例)RC 梁
表示スタイル：ワイヤーフレーム
表示/グラフィックスで配置基準線の表示を調整した 3D モデ

①

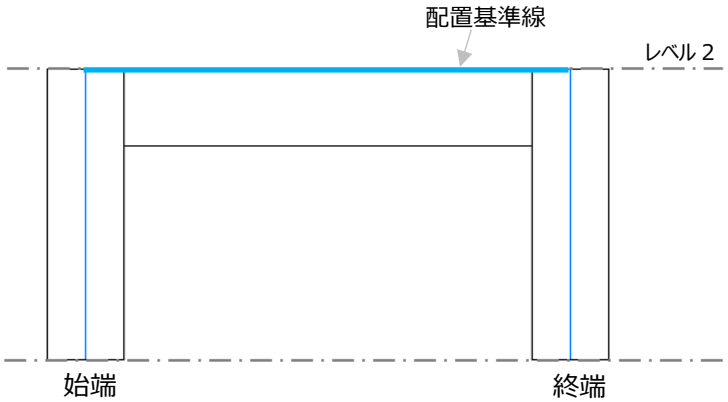


②



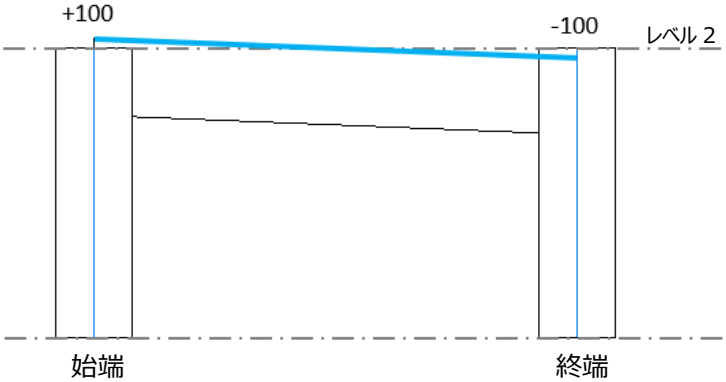
【始端レベルオフセット・終端レベルオフセット：0】

拘束	
参照レベル	レベル 2
始端レベル オフセット	0.0
終端レベル オフセット	0.0
回転 角度	0.00°
ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	基準点
y オフセット値	0.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	0.0



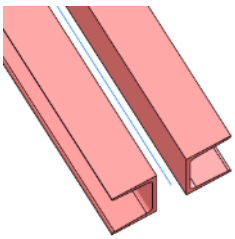
【始端レベルオフセット：100 /終端レベルオフセット：-100】

拘束	
参照レベル	レベル 2
始端レベル オフセット	100.0
終端レベル オフセット	-100.0
回転 角度	0.00°
ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	基準点
y オフセット値	0.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	0.0



※背合せ・腹合せファミリで部材間の離れは Gap で調整できる。
(デフォルト値：0)

パラメータ	
拘束	
断面形状記号	2 [
H	150.00
B	75.00
t1	6.50
t2	10.00
r1	10.00
r2	5.00
Gap	50.00



「ジオメトリ位置」でオブジェクト位置の制御

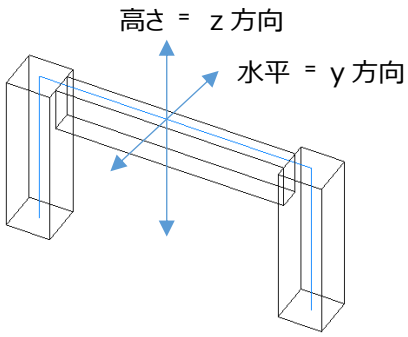
「ジオメトリ位置」では、配置基準線の位置をそのままに、ジオメトリ位置のみを制御することができる。

y：水平方向 / **z**：高さ方向

位置合わせ：ジオメトリを配置基準線の基準点・中心・上・下・左・右位置に制御できる。

オフセット値：位置合わせの設定から、ジオメトリを数値入力してオフセットできる。

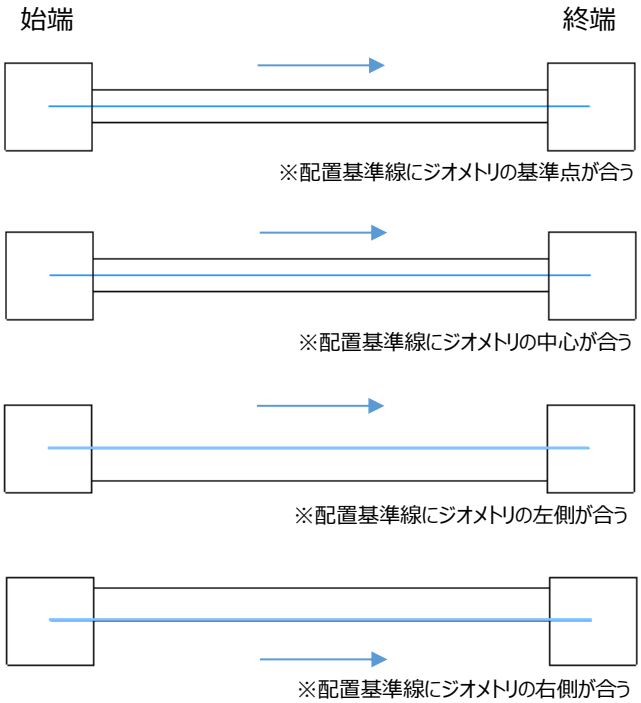
ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	基準点
y オフセット値	0.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	0.0



位置合わせ

【y 位置合わせ】※ファミリの平面基準が**中心**の場合

【例】RC 全般・S (H 形鋼類 ・角形鋼管類・鋼管・丸鋼…)

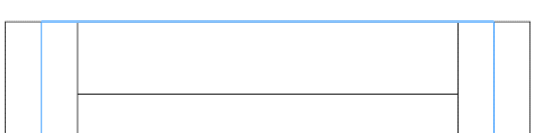


※梁のファミリは梁幅の中心を基準に作っているので「基準点」と「中心」どちらも同じ結果になる。

【z 位置合わせ】 ※ファミリの参照レベルが**上端**の場合

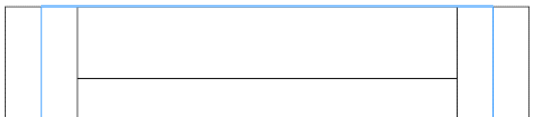
【例】 RC 全般・S (山形鋼・山形鋼_背合せ・平鋼など)

z 位置合わせ：**基準点**(ファミリの基準) ・・・・・・・・・



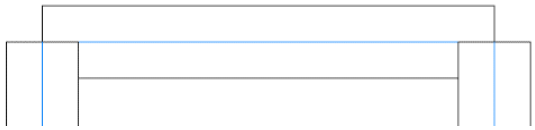
※配置基準線にジオメトリの基準点が合う

z 位置合わせ：**上** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



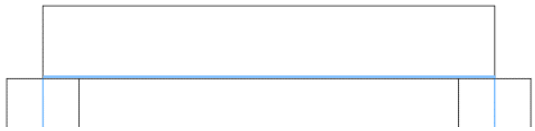
※配置基準線にジオメトリの上端が合う

z 位置合わせ：**中心**(梁せいの中心) ・・・・・・・・・・・・



※配置基準線にジオメトリの中心が合う

z 位置合わせ：**下** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



※配置基準線にジオメトリの下端が合う

※ファミリの参照レベルが部材**上端**の場合、
z 位置合わせが「基準点」でも、
「上」でもオブジェクト位置は変わらない。

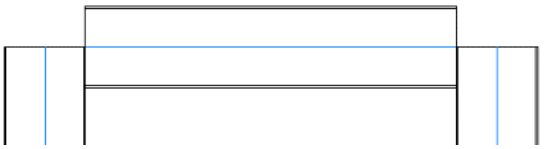


※配置基準線の青線を強調している箇所あり。本来の見え方とは異なる場合がある。

【z 位置合わせ】 ※ファミリの参照レベルが**中心**の場合

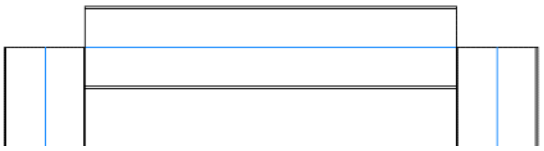
【例】S (H 形鋼類 ・角形鋼管類・鋼管・丸鋼など)

z 位置合わせ：**基準点**(ファミリの基準) ・・・・・・・・・



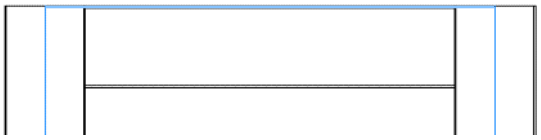
※配置基準線にジオメトリの基準点が合う

z 位置合わせ：**中心** (梁せいの中心) ・・・・・・・・・



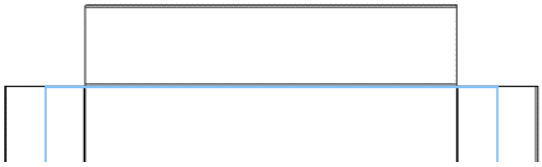
※配置基準線にジオメトリの中心が合う

z 位置合わせ：**上** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



※配置基準線にジオメトリの上端が合う

z 位置合わせ：**下** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



※配置基準線にジオメトリの下端が合う

※ファミリの参照レベルが部材**中心**の場合、
z 位置合わせが「基準点」でも、
「中心」でもオブジェクト位置は変わらない。

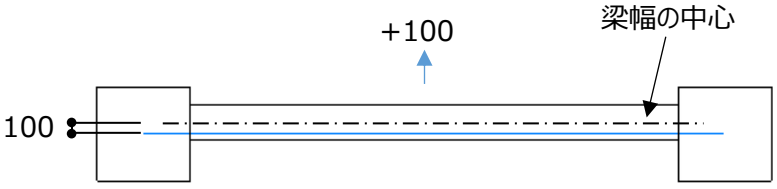


※配置基準線の青線を強調している箇所あり。本来の見え方とは異なる場合がある。

オフセット値

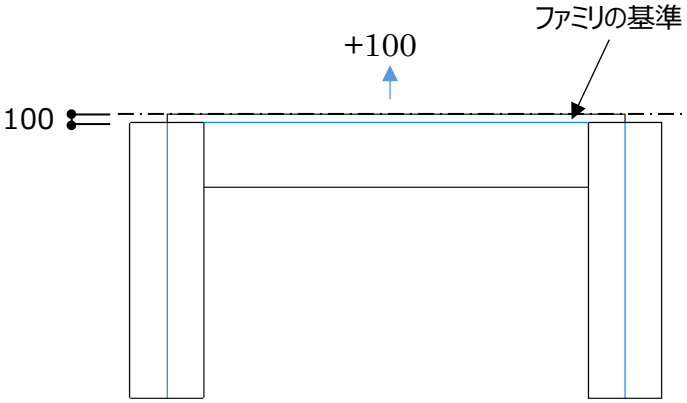
【y 位置合わせ：基準点･中央】y オフセット値：100

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	中心
y オフセット値	100.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	0.0



【z 位置合わせ：基準点･上】z オフセット値:100

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	基準点
y オフセット値	0.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	100.0



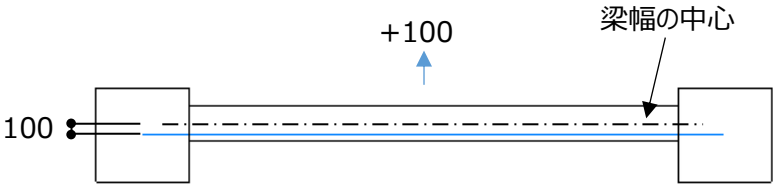
【yz 位置合わせ：同一・個別】

【yz 位置合わせ：同一・個別】
「同一」：線で位置合わせ
「個別」：始端終端それぞれの位置合わせ

※ST-Bridge 変換をすると必ず「yz 位置合わせ」が「個別」設定になる。

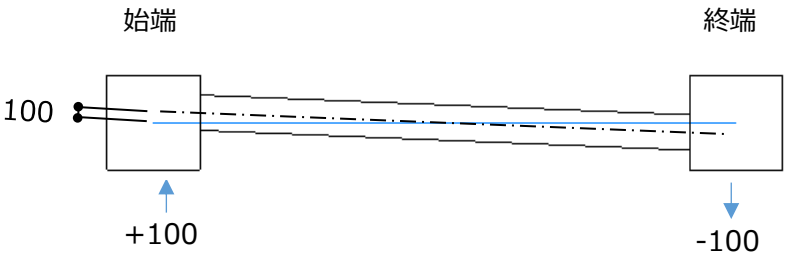
平面：**【同一】**

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	中心
y オフセット値	100.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	0.0



平面：**【個別】**

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	個別
始端 y 位置合わせ	基準点
始端 y オフセット値	100.0
始端 z 位置合わせ	基準点
始端 z オフセット値	0.0
終端 y 位置合わせ	基準点
終端 y オフセット値	-100.0
終端 z 位置合わせ	基準点
終端 z オフセット値	0.0

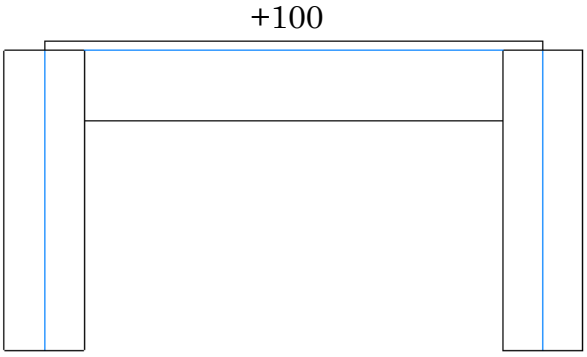


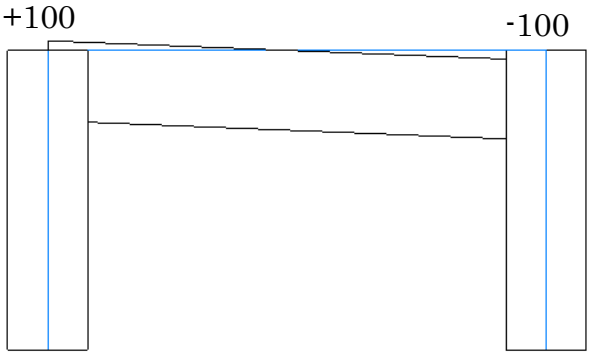
立面：**【同一】**

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	同一
y 位置合わせ	基準点
y オフセット値	0.0
z 位置合わせ	基準点
z オフセット値	100.0

立面：**【個別】**

ジオメトリ位置	
yz 位置合わせ	個別
始端 y 位置合わせ	基準点
始端 y オフセット値	0.0
始端 z 位置合わせ	基準点
始端 z オフセット値	100.0
終端 y 位置合わせ	基準点
終端 y オフセット値	0.0
終端 z 位置合わせ	基準点
終端 z オフセット値	-100.0





鉄骨フレームの接合部カットバック

1) 接合している場合 ：始端・終端の**接合部カットバック**で調整

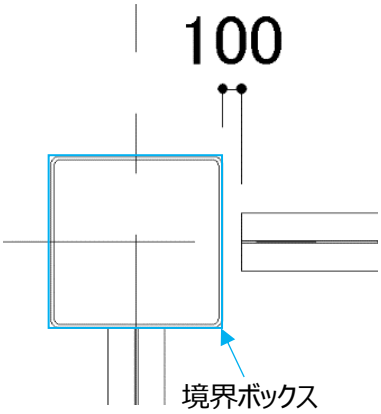
2) 接合していない場合：始端・終端 **延長**で調整

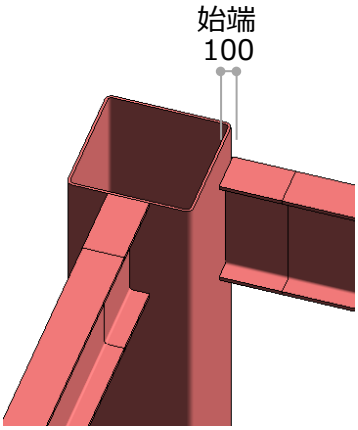
1,始端の接合部カットバック・終端の接合部カットバック

カットバックとは、接合点で表現される梁や柱との、すきま(ギャップ)のこと。このギャップは、「**構造柱の境界ボックス**」からの距離で、インスタンスパラメータ「始端の接合部カットバック」「終端の接合部カットバック」の値で調整することができる。

※構造柱の境界ボックス＝柱全体の要素範囲を示す直方体(ボックス)







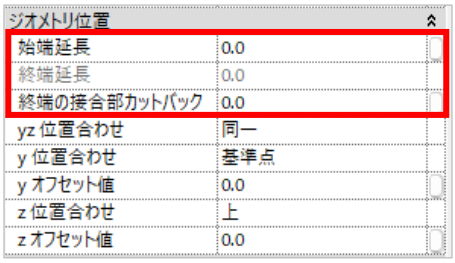
2,始端延長・終端延長

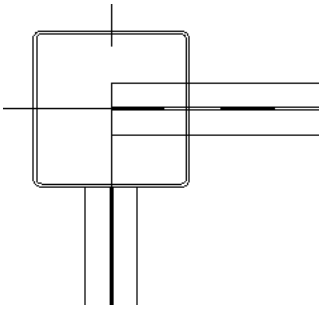
構造フレームの端部が「接合」している場合は、「始端延長」「終端延長」の値はグレーアウトして編集ができない。接合禁止にすると、延長のパラメータが編集可能になり、カットバックのパラメータがなくなる。端部のジオメトリ形状の計算が手動となる。

始端側を結合禁止



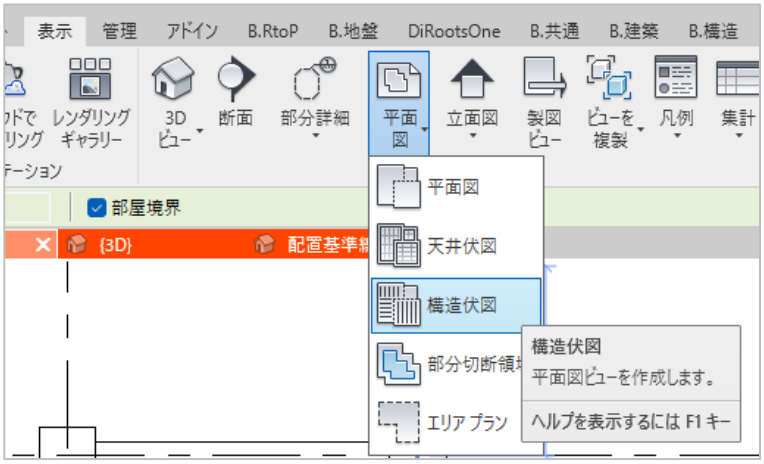
始端延長が編集可能になり、
始端の接合部カットバック項目がなくなる。



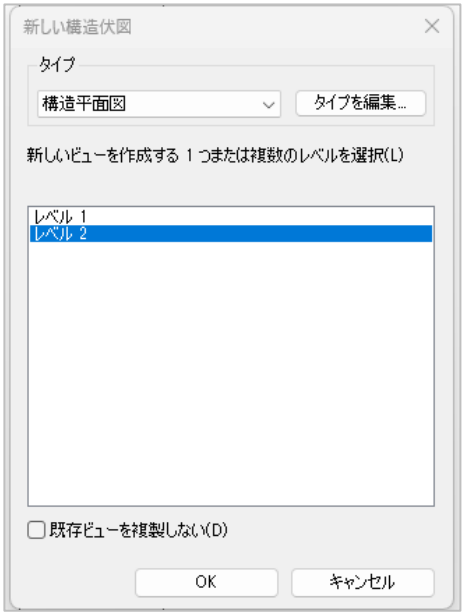


配置の仕方

1) 表示タブ> 作成パネル> 平面図 から、構造伏図 を選択。

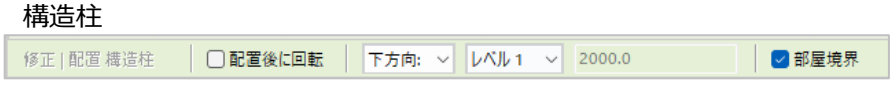


2) 新しい構造伏図ダイアログから、任意のレベルを選択して［OK］

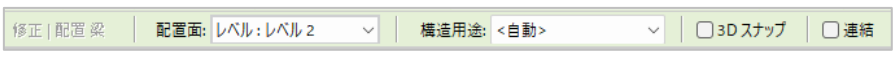


3) 通り芯に柱・梁を配置する。
オプションバーを使用すると、配置前にレベル設定ができる。

構造柱



構造フレーム



構造用途の変更

構造フレームファミリは、プロパティ> 構造> 構造用途 から、構造用途を変更できる。
しかし、変更可能な構造用途は水平なフレームに限り、プロパティが異なる鉛直ブレースへの変更は対応していない。

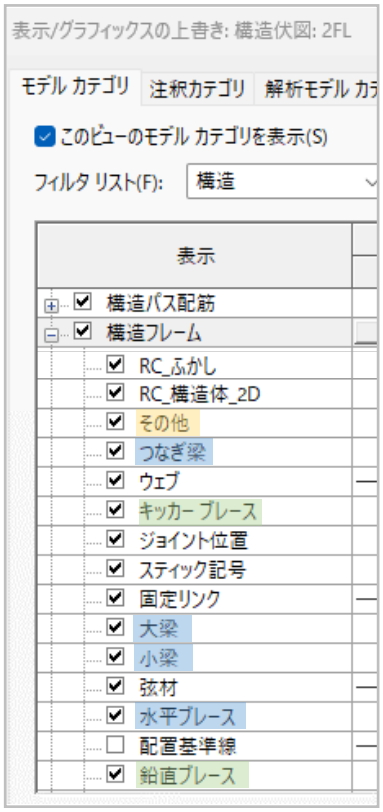
【梁・水平ブレースの入力】
構造タブ>構造パネル>梁 から作図する。
初期設定は「その他」となっており、適した構造用途へ変更する。(サブカテゴリが分かれる)

大　　梁：インスタンスで構造用途を変更し設定
小　　梁：インスタンスで構造用途を変更し設定
水平ブレース：インスタンスで構造用途を変更し設定
つ な ぎ 梁：インスタンスで構造用途を変更し設定
そ　の　他：初期設定

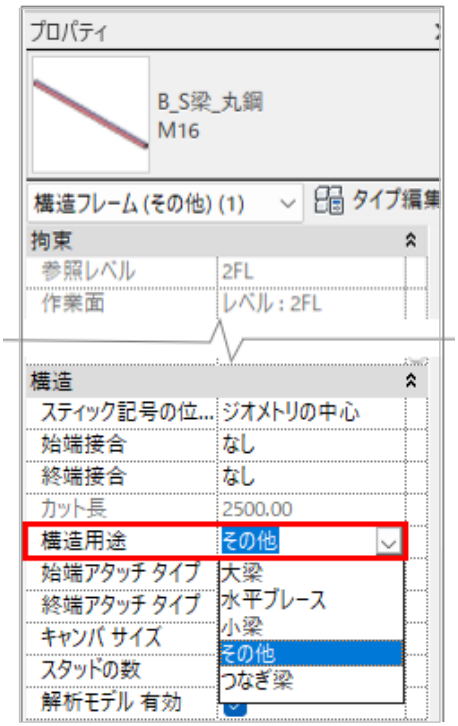
【鉛直ブレースの入力】
構造タブ>構造パネル>ブレース から作図する。
初期設定は「その他」となっており、適した構造用途へ変更する。(サブカテゴリが分かれる)

鉛直ブレース：インスタンスで構造用途を変更し設定
キッカーブレース：インスタンスで構造用途を変更し設定
そ　の　他：初期設定

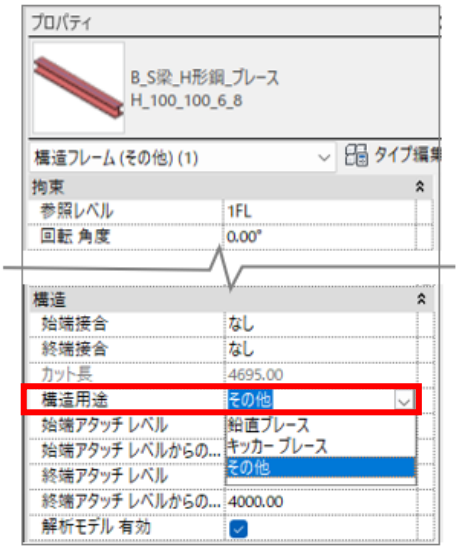
サブカテゴリ



【梁・水平ブレース】



【鉛直ブレース】



3 寸法パラメータの割り当て

本項の見方

本項は、パラメータの割り当て・関係性を示す資料とする。
ファミリタイプは、寸法に関わるパラメータグループのみ抜粋。
パラメータタイプの塗り分けは、右の凡例を参照。

凡例
- RUG 共有パラメータ
- BooT.one 共有パラメータ
- 追加 ファミリパラメータ
- 組込パラメータ

見本：B_RC 梁_○○ ←ファミリ名

パラメータ

	拘束			
	B パラメータ	400.0 値	=幅 式	●
	D	800.0	=高さ	●
	寸法			
平面	長さ(既定値)	3000.0	=	
	構造断面ジオメトリ			
左	幅	400.0	=	●
左	高さ	800.0	=	●
	図心 水平方向	200.0	=幅/2	
	図心 垂直方向	400.0	=高さ/2	

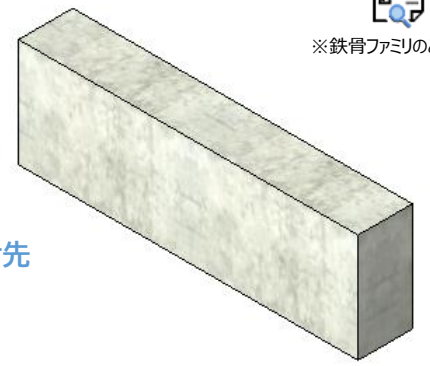
紐づけ先

ビュー名(該当パラメータを設定しているビュー)

サムネイル

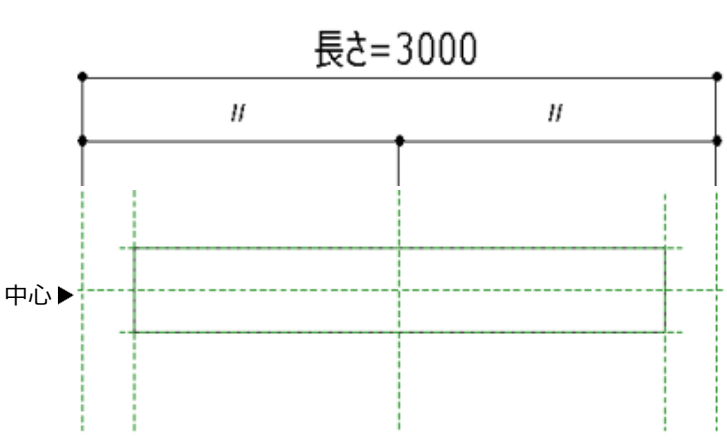
タイプカタログあり： タイプカタログ

※鉄骨ファミリのみ

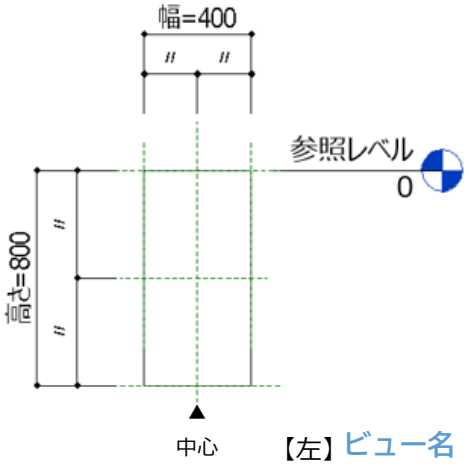


サムネイル画像

関連ビュー



【平面】 ビュー名



【左】ビュー名

見本：B_S 梁_○○ ←ファミリ名

パラメータ　パラメータ　値　式

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	300.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	始端_継手1_ON (既定値)	□	=not(制御_始端_継手距離1 = 0 mm)
平面	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON (既定値)	□	=not(or(and(制御_始端_継手距離1 =
平面	始端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(始端_継手距離2 = 0 mm…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	終端_継手1_ON (既定値)	□	=not(制御_終端_継手距離1 = 0 mm)
平面	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON (既定値)	□	=not(or(and(制御_終端_継手距離1 =…
平面	終端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(終端_継手距離2 = 0 mm…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	.==== 以下不使用 ====		=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	.==== 以下不使用 ====		=
	H_s	0.0	=
	B_s	0.0	=
	tw_s	0.0	=
	tf_s	0.0	=
	r_s	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2

一部省略 (H_e～r_e)

紐づけ先

※継手とハンチ関係のパラメータについては別表(次ページ)を参照

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

凡例
- RUG 共有パラメータ
- BooT.one 共有パラメータ
- 追加 ファミリパラメータ
- 組込パラメータ

省略

ビュー名(該当パラメータを設定しているビュー)

始端_継手 2_ON =not(or(and(制御_始端_継手距離 1 = 0 mm, 始端_継手距離 2 > 0 mm), or(始端_継手距離 2 = 0 mm)))
始端_継手 3_ON =not(or(and(始端_継手距離 2 = 0 mm, 始端_継手距離 3 > 0 mm), or(始端_継手距離 3 = 0 mm, 制御_始端_継手距離 1 = 0 mm)))
終端_継手 2_ON =not(or(and(制御_終端_継手距離 1 = 0 mm, 終端_継手距離 2 > 0 mm), or(終端_継手距離 2 = 0 mm)))
…

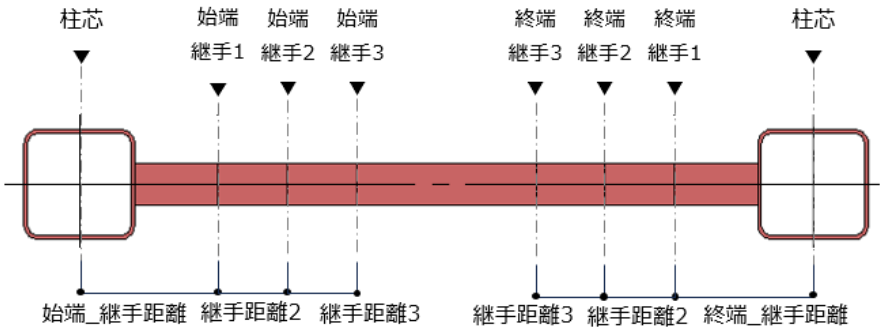
条件式　省略

継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状） 【グラフィックス】グループのパラメータ解説

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手1**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**始端継手1**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離3	継手までの距離	**始端継手2**から**始端継手3**までの距離	長さ	インスタンス

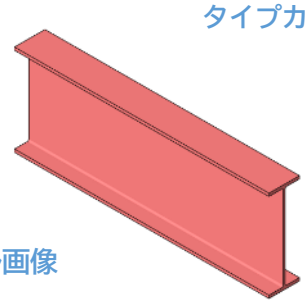
省略

【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】 上記リストの図説



サムネイル

タイプカタログあり：



サムネイル画像

寸法パラメータの紐づけ関係

親ファミリ：【拘束】B（共有パラメータ）

↕

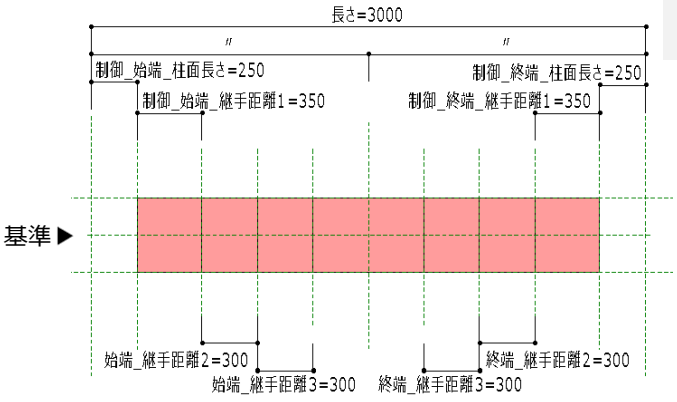
親ファミリ：【構造断面ジオメトリ】幅（組込パラメータ）

↕

子ファミリ：プロファイル【寸法】B（ファミリパラメータ）

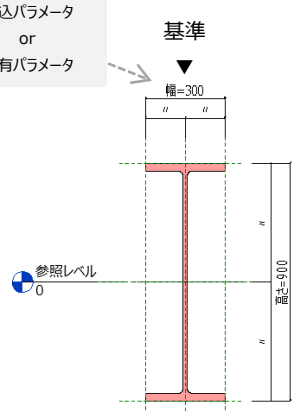
※基本的には、**組込パラメータ**にてパラメータの割付を行っているが、
始端・中央・終端で寸法が変わる場合、共有パラメータ(B_s・B・B_e等)を使用する。

関連ビュー



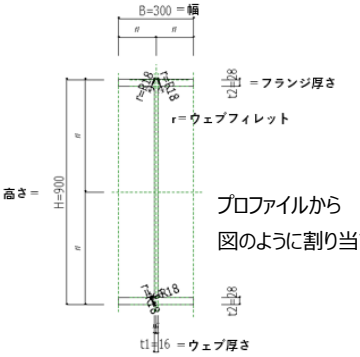
【平面】 ビュー名

組込パラメータ or 共有パラメータ



【左】

プロファイル：ファミリパラメータ
↔ ファミリ：組込パラメータ or 共有パラメータ



【プロファイル】

□構造フレーム

RC 梁

B_RC 梁

パラメータ

	拘束		
	B	400.0	=幅
	D	800.0	=高さ
	構築		
左	ふかし_厚さ_上 (既定値)	0.0	=
左	ふかし_厚さ_下 (既定値)	0.0	=
左	ふかし_厚さ_右 (既定値)	0.0	=
左	ふかし_厚さ_左 (既定値)	0.0	=
	グラフィックス		
	===以下不使用===		=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	===以下不使用===		=
	B_s	0.0	=
	D_s	0.0	=
	B_e	0.0	=
	D_e	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	幅	400.0	=
左	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	200.0	=幅/2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ/2

※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※ハンチ関係のパラメータについては
下記別表を参照

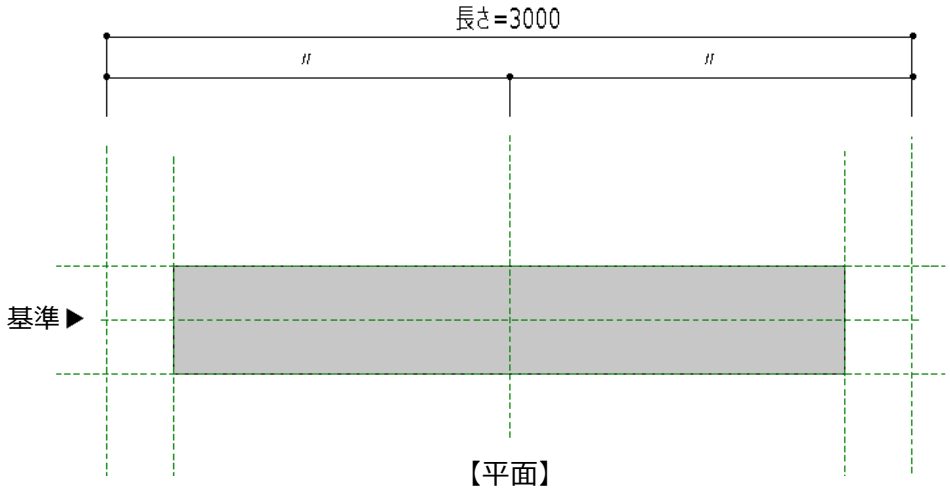
形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

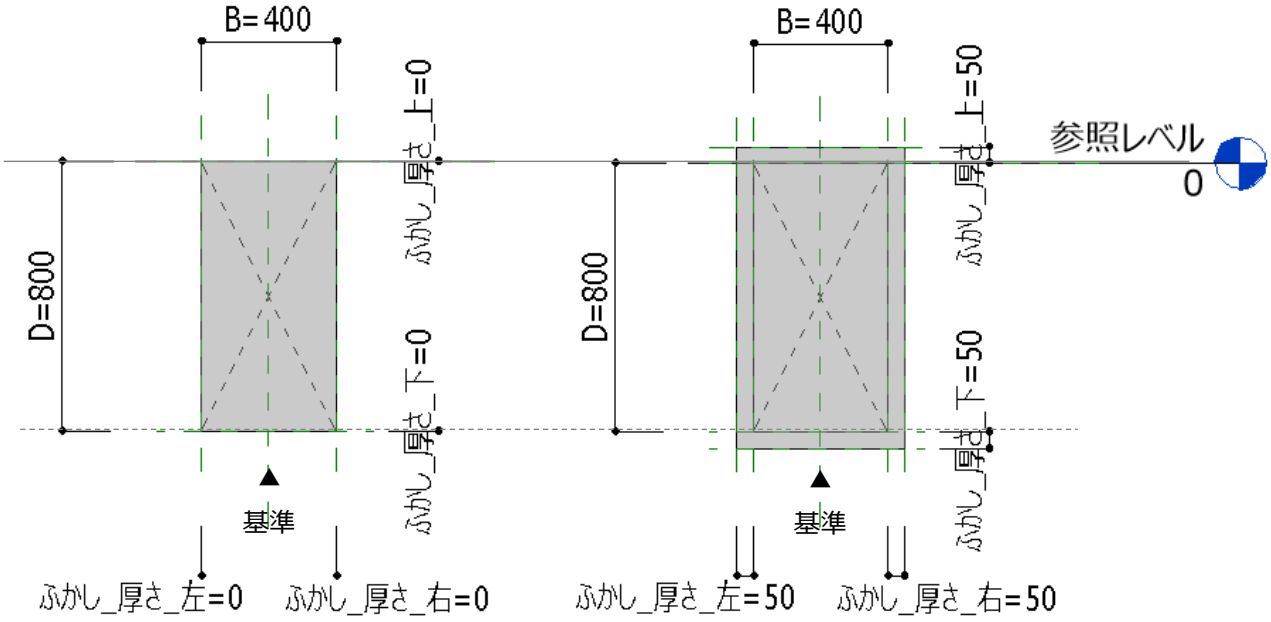
継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状）

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	ー	長さ	タイプ
終端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	ー	長さ	タイプ

関連ビュー

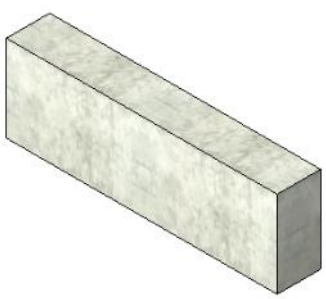


【平面】

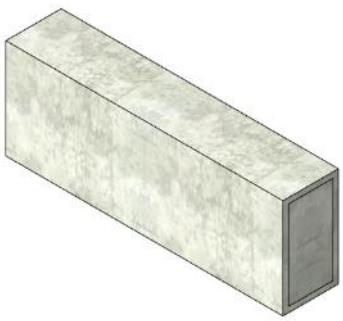


【左(初期設定)】　　【左(ふかし_厚さ_各：50)】

サムネイル



【初期設定】



【ふかし厚さ：50】

B_RC 梁_ハンチ

パラメータ

	拘束		
平面	B	400.0	=幅
正面	D	800.0	=高さ
	グラフィックス		
	RC_構造体_表示 (既定値)	■	=
	始端_ハンチ長さ	600.0	=
	始端_ハンチ偏心	0.0	=
非表示	始端_中心_偏心	600.0	=B_s - 始端_ハンチ偏心
	終端_ハンチ長さ	600.0	=
	終端_ハンチ偏心	0.0	=
非表示	終端_中心_偏心	600.0	=B_e - 終端_ハンチ偏心
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
始端断	B_s	600.0	=
正面	D_s	1000.0	=
終端断	B_e	600.0	=
正面	D_e	1000.0	=
	構造断面ジオメトリ		
	幅	400.0	=
	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	200.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ / 2

※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※ハンチ関係のパラメータについては
下記別表を参照

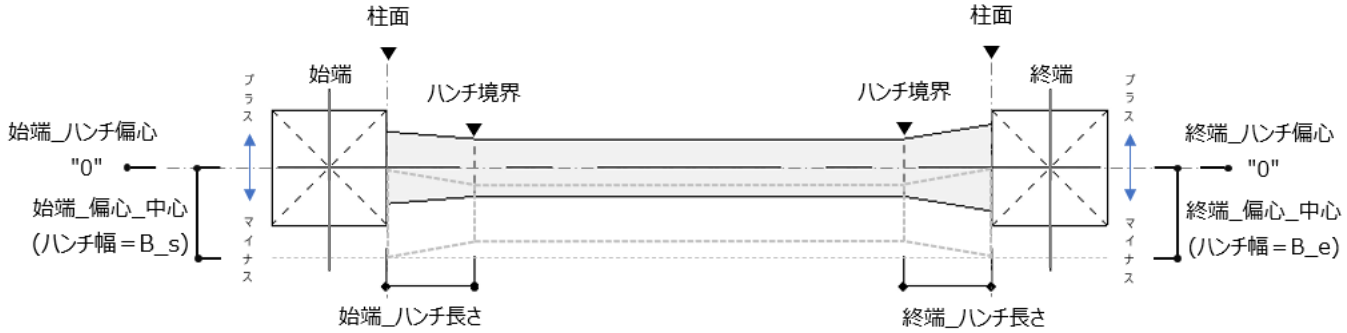
【始端・終端_ハンチ偏心】
始端を左側としたとき、
プラスの値で Y 軸のプラス方向、
マイナスの値で Y 軸のマイナス方向に
ハンチ幅が偏心される。(P20 参照)

※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

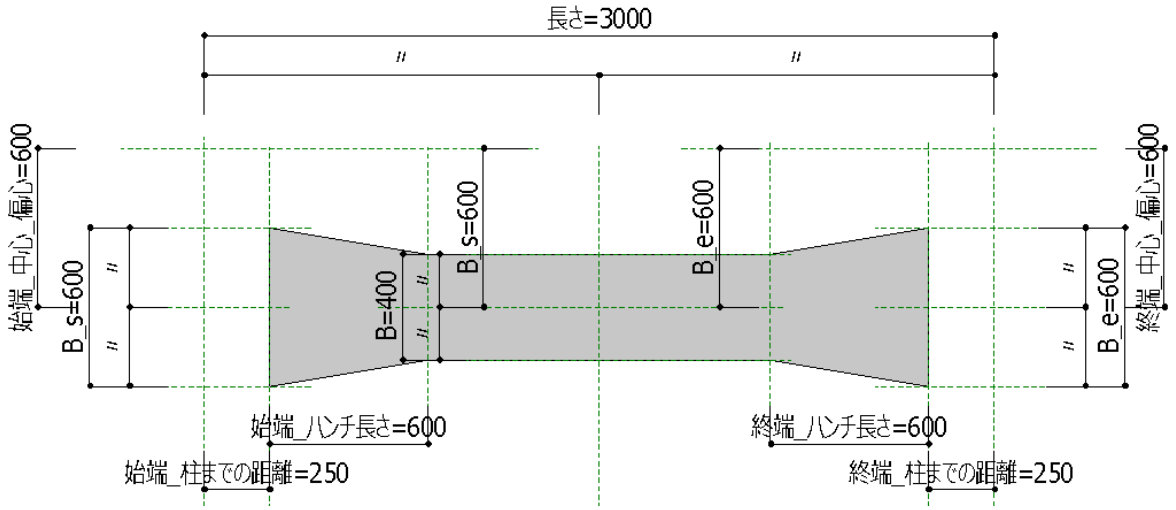
継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状）

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_ハンチ長さ	ハンチの形状用	**柱面**から**始端ハンチ境界**までの距離	長さ	タイプ
始端_ハンチ偏心	ハンチの偏心用	**部材中心**からの**始端ハンチ断面**の偏心距離(±)	長さ	タイプ
始端_偏心_中心	ハンチの偏心制御用(PJで非表示)	**始端断面**と**中央断面**の偏心距離制御用	長さ	タイプ
終端_ハンチ長さ	ハンチの形状用	**柱面**から**終端ハンチ境界**までの距離	長さ	タイプ
終端_ハンチ偏心	ハンチの偏心用	**部材中心**からの**終端ハンチ断面**の偏心距離(±)	長さ	タイプ
終端_偏心_中心	ハンチの偏心制御用(PJで非表示)	**始端断面**と**中央断面**の偏心距離制御用	長さ	タイプ

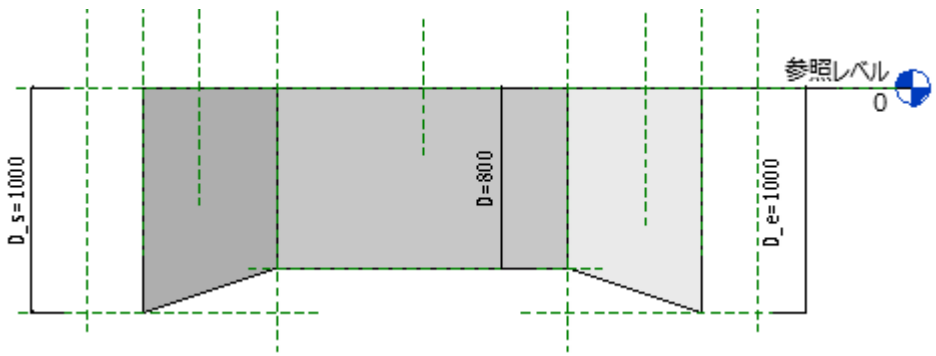
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



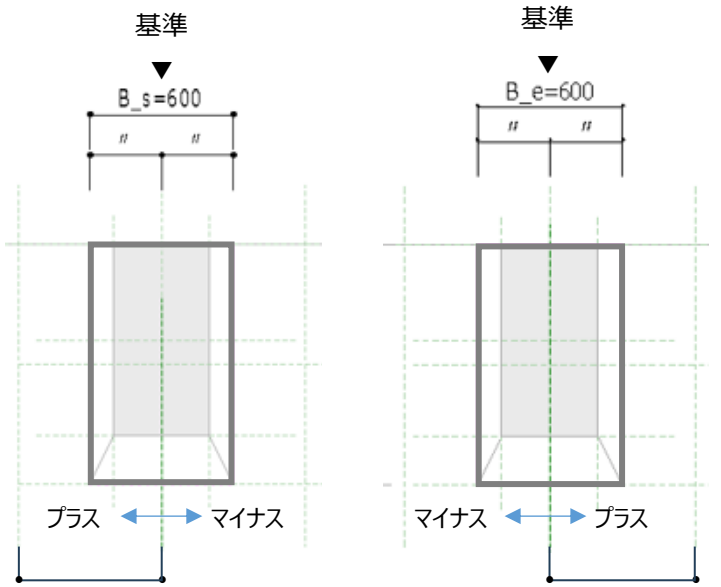
関連ビュー



【平面】



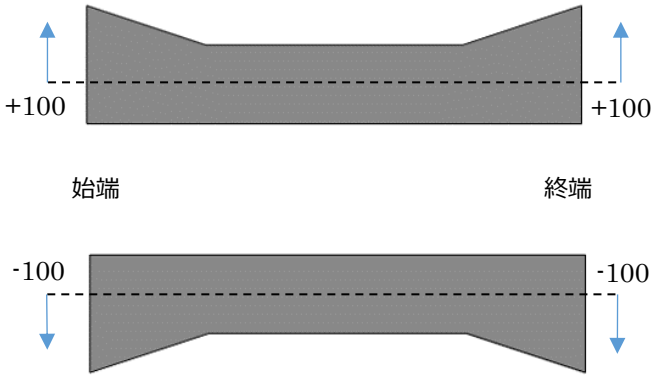
【正面】



→※「始端・終端_ハンチ偏心」算出用パラメータ

【左・右方向 立面】

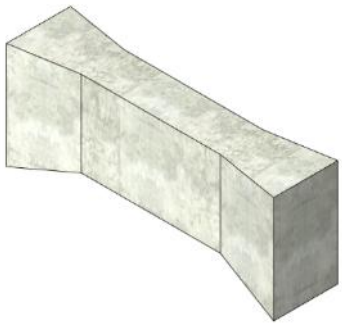
【始端・終端_ハンチ偏心】



グラフィックス		
始端_ハンチ長さ	600.0	=
始端_ハンチ偏心	100.0	=
始端_中心_偏心	500.0	= B_s - 始端_ハンチ偏心
終端_ハンチ長さ	600.0	=
終端_ハンチ偏心	100.0	=
終端_中心_偏心	500.0	= B_e - 終端_ハンチ偏心

グラフィックス		
始端_ハンチ長さ	600.0	=
始端_ハンチ偏心	-100.0	=
始端_中心_偏心	700.0	= B_s - 始端_ハンチ偏心
終端_ハンチ長さ	600.0	=
終端_ハンチ偏心	-100.0	=
終端_中心_偏心	700.0	= B_e - 終端_ハンチ偏心

サムネイル



B_RC 梁_片持

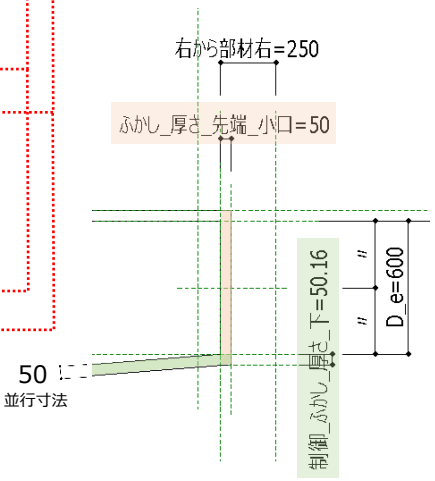
パラメータ

	拘束		
	B	400.0	=幅
	D	800.0	=高さ
	構築		
左	ふかし_厚さ_上 (既定値)	0.0	
	ふかし_厚さ_下 (既定値)	0.0	
	ふかし_厚さ_右 (既定値)	0.0	
	ふかし_厚さ_左 (既定値)	0.0	
正面	ふかし_厚さ_先端_小口 (既定値)	0.0	
	寸法		
平面	長さ (既定値)	3000.0	=
平面	B_s	400.0	=幅
正面	D_s	800.0	=高さ
平面	B_e	400.0	=
正面	D_e	600.0	=
	構造断面ジオメトリ		
	幅	400.0	=
	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	200.0	=幅/2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ/2
	その他		
正面	右から部材右 (既定値)	250.0	=
正面	左から部材左 (既定値)	250.0	=
平面	制御_ふかし_厚さ_右 (既定値)	0.00	=sqrt((ふかし_厚さ_右 * (B_s…
平面	制御_ふかし_厚さ_左 (既定値)	0.00	=sqrt((ふかし_厚さ_左 * (B_s…
正面	制御_ふかし_厚さ_下 (既定値)	0.00	=ふかし_厚さ_下 * sqrt((長さ…

※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

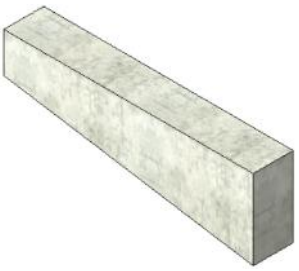
先端小口のふかし厚さも設定可能



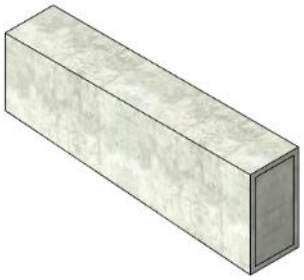
※その他のパラメータは、ファミリ制御・報告用

制御_ふかし_厚さ_左＝sqrt((ふかし_厚さ_右 * (B_s / 2 - B_e / 2) / (長さ - 右から部材右 - 左から部材左)) ^ 2 + ふかし_厚さ_右 ^ 2)
制御_ふかし_厚さ_下＝ふかし_厚さ_下 * sqrt((長さ - 右から部材右 - 左から部材左) ^ 2 + (D_s - D_e) ^ 2) / (長さ - 右から部材右 - 左から部材左)
※sqrt はルート(√)を示す

サムネイル

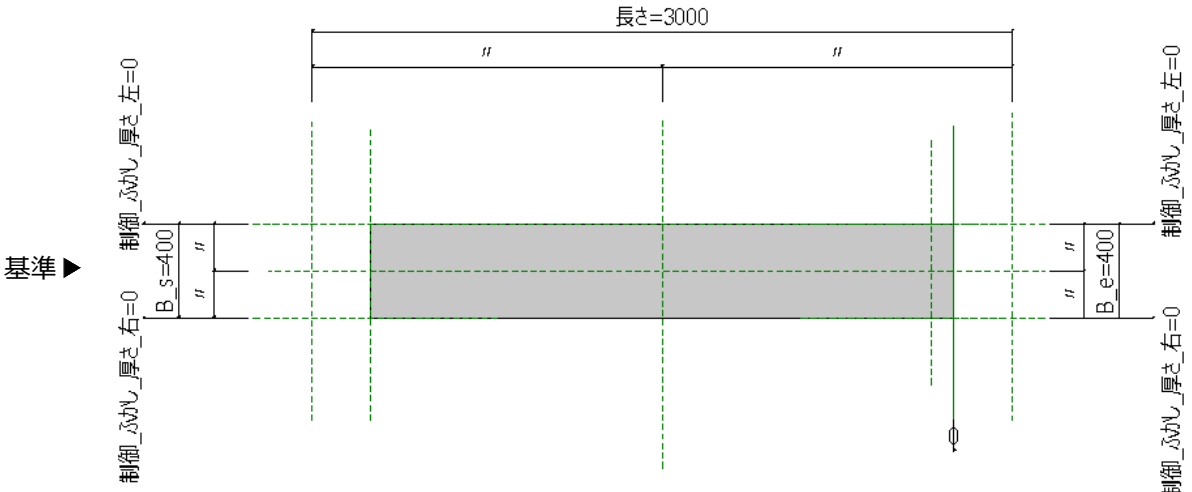


【初期設定】

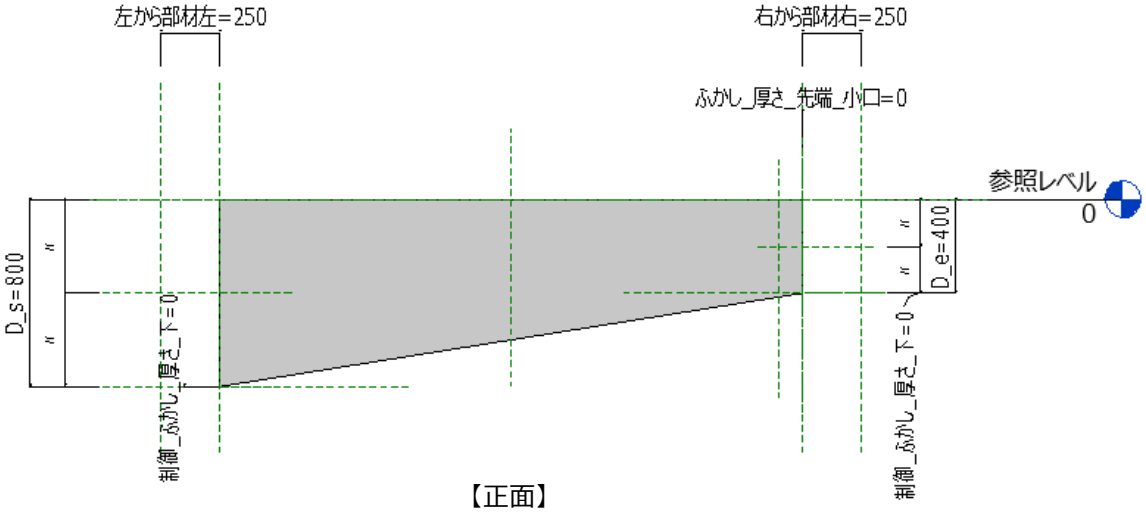


【ふかし厚さ：50】

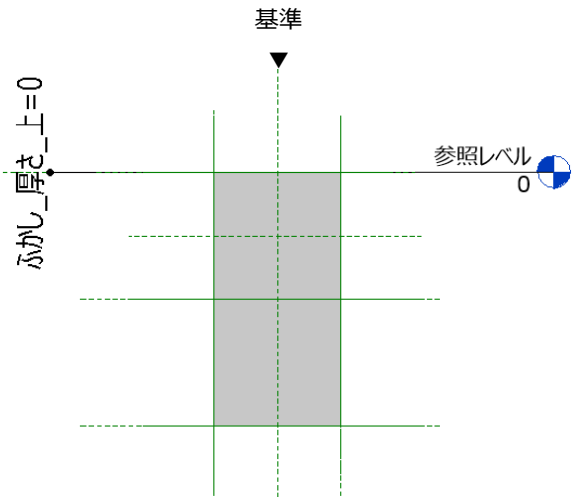
関連ビュー



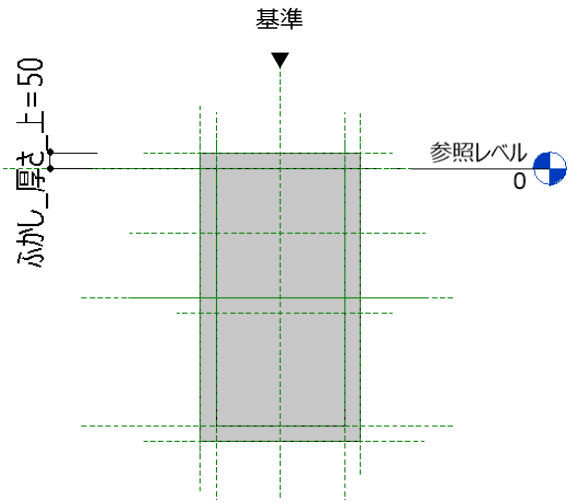
【平面】



【正面】



【左_初期設定】



【左_各ふかし厚さ：50】

S 梁

B_S 梁_H 形鋼

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	始端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	終端_断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	300.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	始端_継手1_ON (既定値)	☐	=not(制御_始端_継手距離 1= 0 mm)
平面	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_始端_継手距離1=…
平面	始端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_始端_継手距離2=…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	終端_継手1_ON (既定値)	☐	=not(制御_終端_継手距離 1= 0 mm)
平面	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_終端_継手距離1=…
平面	終端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_終端_継手距離2=…
平面	終端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	.==== 以下不使用 ====		=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	.==== 以下不使用 ====		=
	H_s	0.0	=
	B_s	0.0	=
	tw_s	0.0	=
	tf_s	0.0	=
	r_s	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2
	その他		
平面	制御_始端_継手距離1 (既定値)	0.0	=if(始端_継手距離-制御_始端_柱面長さ <…
平面	制御_始端_柱面長さ (報告)	250.0	=
平面	制御_終端_継手距離1 (既定値)	0.0	=if(終端_継手距離-制御_終端_柱面長さ <…
平面	制御_終端_柱面長さ (報告)	250.0	=

一部省略
(H_e～r_e)

※継手とハンチ関係のパラメータについては別表(次ページ)を参照

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

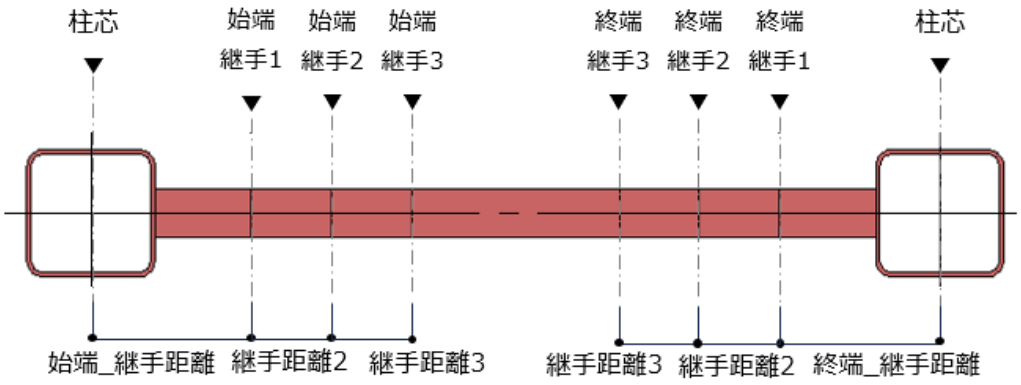
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

始端_継手 2_ON =not(or(and(制御_始端_継手距離 1 = 0 mm, 始端_継手距離 2 > 0 mm), or(始端_継手距離 2 = 0 mm)))
始端_継手 3_ON =not(or(and(始端_継手距離 2 = 0 mm, 始端_継手距離 3 > 0 mm), or(始端_継手距離 3 = 0 mm, 制御_始端_継手距離 1 = 0 mm)))
終端_継手 2_ON =not(or(and(制御_終端_継手距離 1 = 0 mm, 終端_継手距離 2 > 0 mm), or(終端_継手距離 2 = 0 mm)))
終端_継手 3_ON =not(or(and(終端_継手距離 2 = 0 mm, 終端_継手距離 3 > 0 mm), or(終端_継手距離 3 = 0 mm, 制御_終端_継手距離 1 = 0 mm)))
制御_始端_継手距離 1 =if(始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ < 0 mm, 0 mm, 始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ)
制御_終端_継手距離 1 =if(終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ < 0 mm, 0 mm, 終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ)

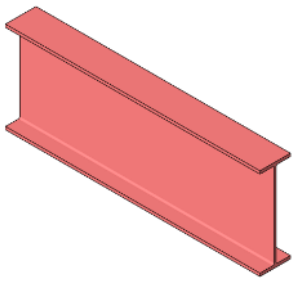
継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状）

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手1**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**始端継手1**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離3	継手までの距離	**始端継手2**から**始端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端継手1**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離2	継手までの距離	**終端継手1**から**終端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
始端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	―	長さ	タイプ
終端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	―	長さ	タイプ

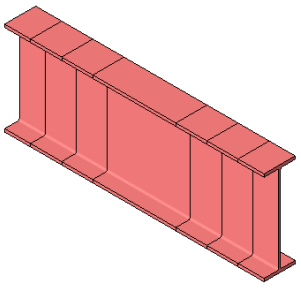
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル



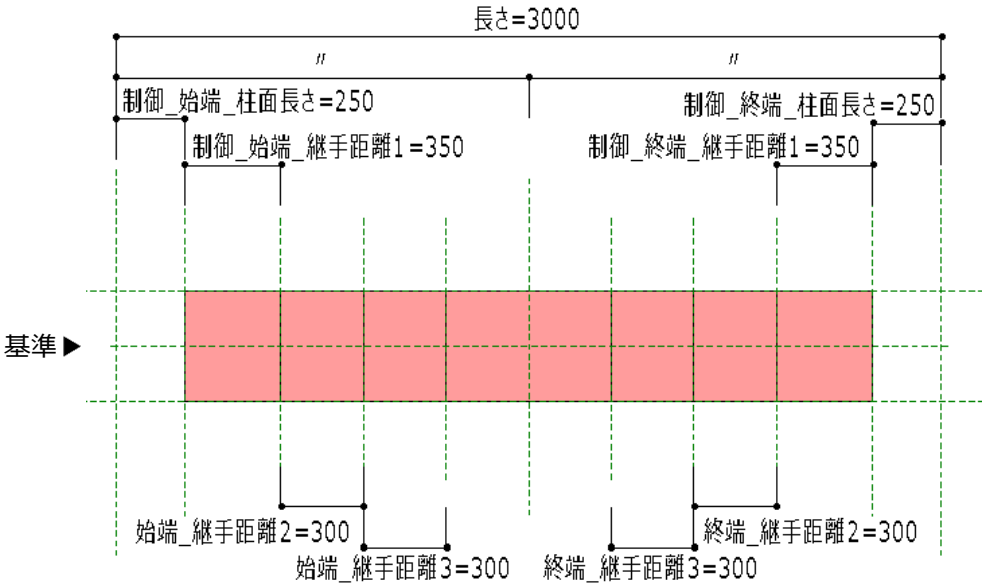
【初期設定】



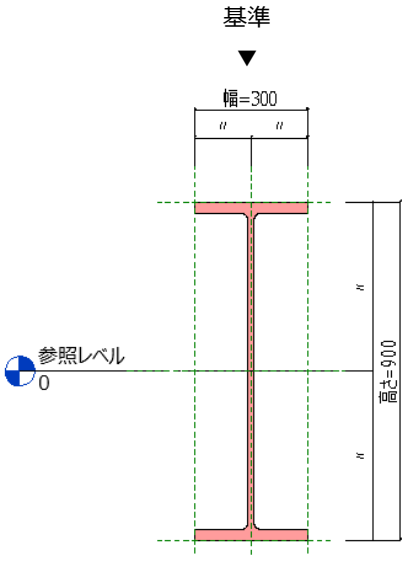
【継手表示】

タイプカタログ

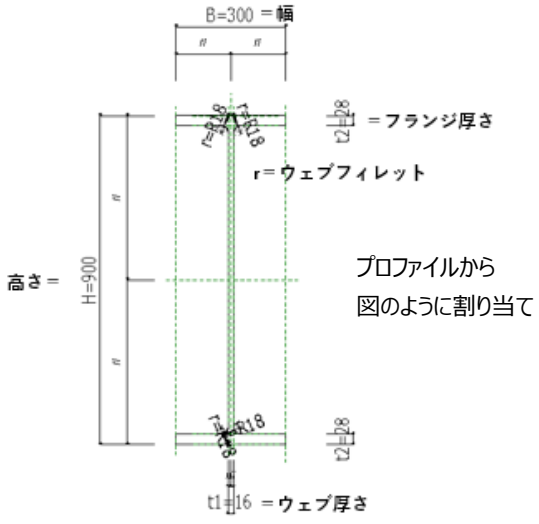
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_H 形鋼_段差

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	始端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	終端_断面形状記号	H	=
	H	600.0	=高さ
	B	300.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
平面	始端_部材長さ (既定値)	1000.0	=
	始端_継手1_ON (既定値)	□	=
平面	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON (既定値)	□	=not(始端_継手距離2=0mm)
平面	始端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(制御_始端_継手距離2=…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
平面	終端_部材長さ (既定値)	1000.0	
	終端_継手1_ON (既定値)	□	
平面	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON (既定値)	□	=not(終端_継手距離2=0mm)
平面	終端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(制御_終端_継手距離2=…
平面	終端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	.==== 以下不使用 ====		=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	1200.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	H_s	900.0	=
	B_s	500.0	=
	tw_s	16.0	=
	tf_s	28.0	=
	r_s	18.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	600.0	=
左	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	13.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	300.0	=高さ / 2
	その他		
平面	制御_始端_継手距離1 (既定値)	0.0	=if(始端_継手距離-制御_始端_柱面長さ <…
平面	制御_始端_柱面長さ (報告)	250.0	=
平面	制御_終端_継手距離1 (既定値)	0.0	=if(終端_継手距離-制御_終端_柱面長さ <…
平面	制御_終端_柱面長さ (報告)	250.0	=

一部省略
(H_e～r_e)

※継手とハンチ関係のパラメータに
ついては別表(次ページ)を参照

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

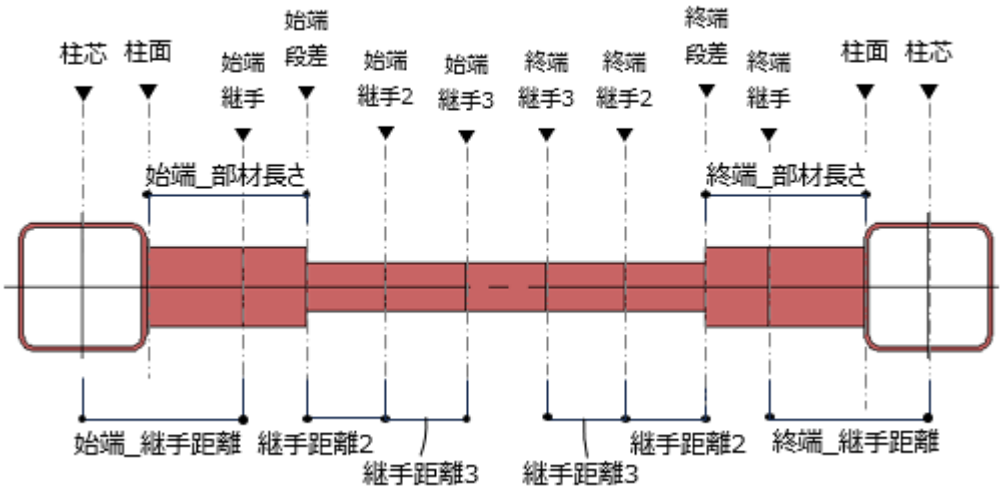
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

始端_継手 3_ON=not(or(and(始端_継手距離 2 = 0 mm, 始端_継手距離 3 > 0 mm), or(始端_継手距離 3 = 0 mm)))
終端_継手 3_ON=not(or(and(終端_継手距離 2 = 0 mm, 終端_継手距離 3 > 0 mm), or(終端_継手距離 3 = 0 mm)))
制御_始端_継手距離 1=if(始端_継手距離 < 制御_始端_柱面長さ, 0 mm, if(始端_継手距離 > 制御_始端_柱面長さ + 始端_部材長さ, 始端_部材長さ, 始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ))
制御_終端_継手距離 1=if(終端_継手距離 < 制御_終端_柱面長さ, 0 mm, if(終端_継手距離 > 制御_終端_柱面長さ + 終端_部材長さ, 終端_部材長さ, 終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ))

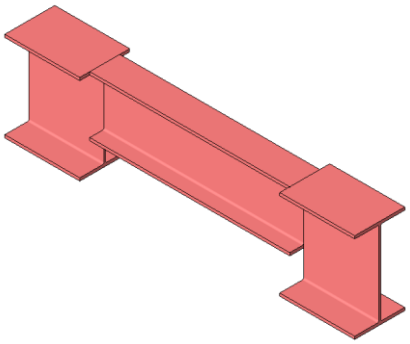
継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状）

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_部材長さ	始端段差の長さ	**柱面**から**始端段差**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**始端継手**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離3	継手までの距離	**始端継手2**から**始端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
終端_部材長さ	終端段差の長さ	**柱面**から**終端段差**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端継手**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離2	継手までの距離	**終端継手**から**終端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
始端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	―	長さ	タイプ
終端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	―	長さ	タイプ

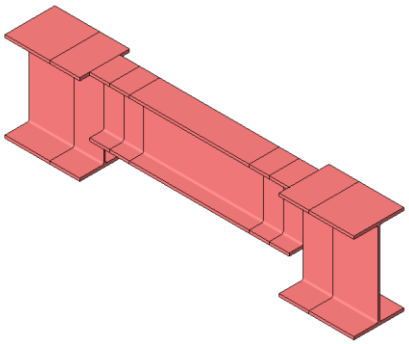
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

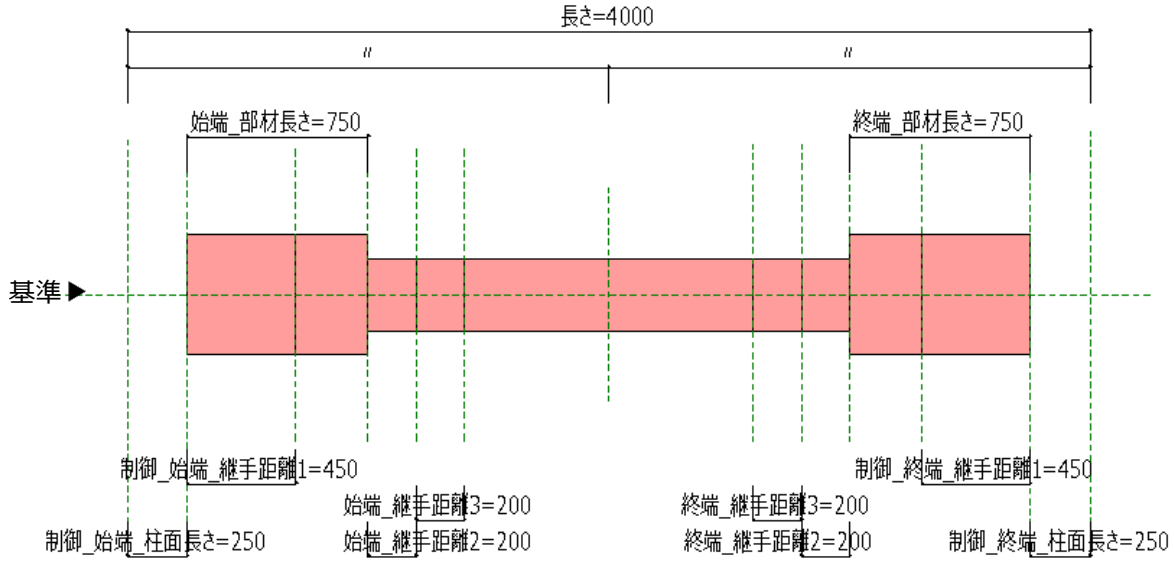


【初期設定】

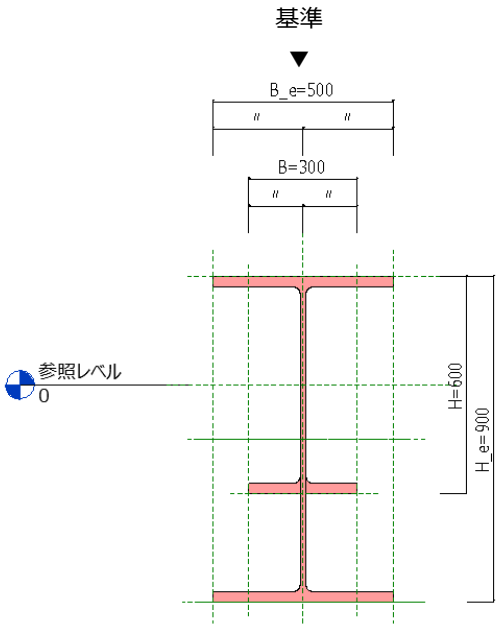


【継手表示】

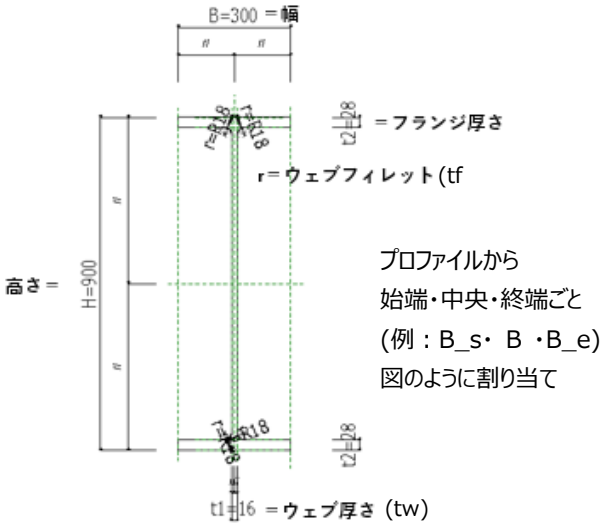
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_H 形鋼_片持

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	元端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	500.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	継手1_ON (既定値)	□	=
	継手距離 (既定値)	0.0	=
	継手2_ON (既定値)	□	=not(継手距離2 = 0 mm)
平面	継手距離2 (既定値)	0.0	=
	継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(継手距離2=0mm,継手距離3…
平面	継手距離3 (既定値)	0.0	=
平面	部材長さ (既定値)	1000.0	=
	.==== 以下不使用 ====		=
	元端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	H_s	900.0	=高さ
	B_s	500.0	=幅
	tw_s	16.0	=ウェブ厚さ
	tf_s	28.0	=フランジ厚さ
	r_s	18.0	=ウェブ フィレット
	H_e	600.0	=
	B_e	300.0	=
	tw_e	16.0	=
	tf_e	28.0	=
	r_e	18.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	500.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	250.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2
	その他		
平面	制御_継手距離 (既定値)	0.0	=if(継手距離 < 制御_柱面長さ,0mm,if…
平面	制御_柱面長さ (報告)	250.0	=

※継手とハンチ関係のパラメータについては別表(次ページ)を参照

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

※その他のパラメータは、ファミリ制御・報告用

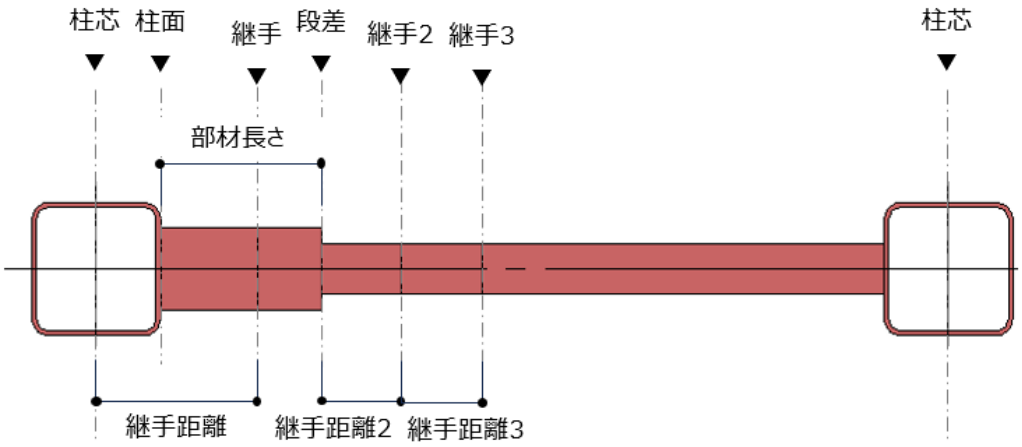
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

継手 3_ON=not(or(and(継手距離 2 = 0 mm, 継手距離 3 > 0 mm), or(継手距離 3 = 0 mm)))
制御_継手距離=if(継手距離 < 制御_柱面長さ, 0 mm, if(継手距離 > 制御_柱面長さ + 部材長さ, 部材長さ, 継手距離 - 制御_柱面長さ))

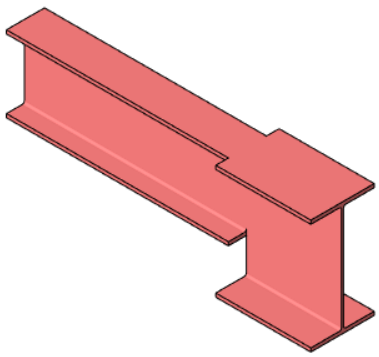
継手・ハンチ関係のパラメータ（機能・形状）

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
部材長さ	終端段差の長さ	**柱面**から**段差**までの距離	長さ	インスタンス
継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**継手**までの距離	長さ	インスタンス
継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離2	継手までの距離	**継手**から**継手2**までの距離	長さ	インスタンス
継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離3	継手までの距離	**継手2**から**継手3**までの距離	長さ	インスタンス
元端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	―	長さ	タイプ

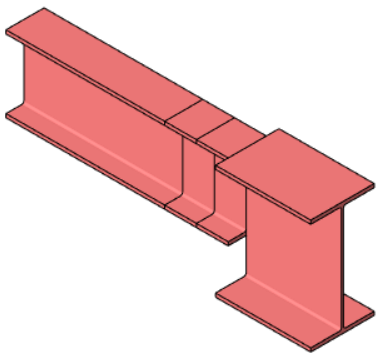
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

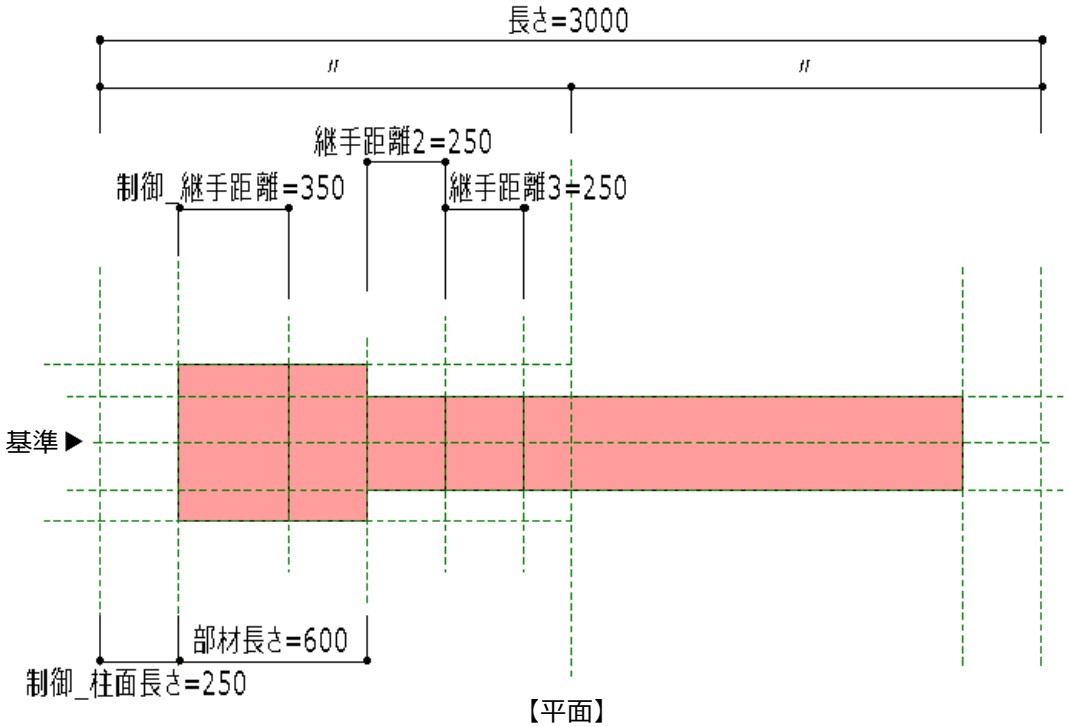


【初期設定】

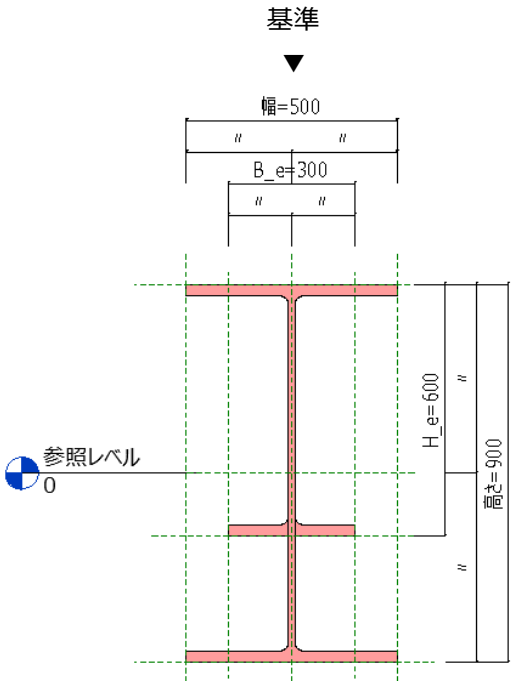


【継手表示】

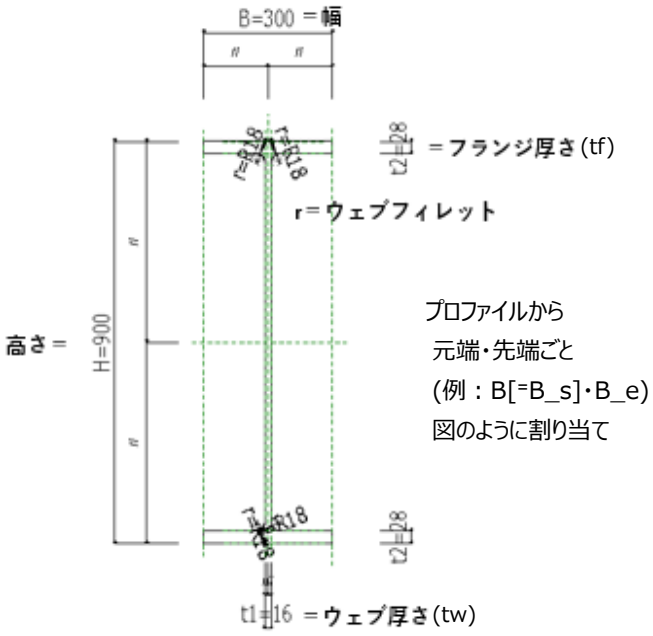
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_H 形鋼_ハンチ

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	始端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	終端_断面形状記号	H	=
左	H	900.0	=高さ
左	B	300.0	=幅
左	t1	16.0	=ウェブ厚さ
左	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	始端_ハンチ長さ	800.0	=
	始端_継手1_ON (既定値)	☐	=
平面	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(始端_継手距離2 = 0 mm)
平面	始端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	800.0	=
	終端_継手1_ON (既定値)	☐	=
平面	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(終端_継手距離2 = 0 mm)
平面	終端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(終端_継手距離2=0mm…
平面	終端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	508.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
正面	H_s	900.0	=
平面	B_s	500.0	=
左	tw_s	16.0	=
正面・左	tf_s	28.0	=
	r_s	18.0	=
正面	H_e	900.0	=
平面	B_e	500.0	=
左	tw_e	16.0	=
正面・左	tf_e	28.0	=
	r_e	18.0	=
	構造断面ジオメトリ		
	高さ	600.0	=
	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	300.0	=高さ / 2

※継手とハンチ関係のパラメータに
ついては別表(次ページ)を参照

※「始端・終端_**継手距離**」は、
例：800　デフォルト値：250　デフォルト値：1
「ハンチ長さ」+「制御_始端・終端_柱面長さ」+「始端・終端_BH 長さ」以上の
値でないと正しく継手距離が反映されない。
→この場合 800+250+1=**1051** 以上
→ハンチ部分では継手不可 (次ページ参照)

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

⋮

※次ページへ続く

	その他		
	制御_始端_a	800.0	=始端_ハンチ長さ
	制御_始端_b (既定値)	300.0	=H_s - H
正面	制御_始端_c (既定値)	5.1	=if(制御_始端_b = 0 mm, 0 mm, …
正面	制御_始端_d (既定値)	29.9	=if(制御_始端_b = 0 mm, tf_e, …
平面	制御_始端_柱面長さ (報告)	250.0	=
平面	制御_始端_継手距離1 (既定値)	1.0	=if(制御_始端_柱面長さ + 始端_ハンチ長さ …
	制御_始端ボイド高さ	1000.0	=if(H_s > H, H_s + 100 mm, H + 100 mm)
平面	始端_BH長さ	1.0	=
	制御_終端_a (既定値)	800.0	=終端_ハンチ長さ
	制御_終端_b (既定値)	300.0	=H_e - H
正面	制御_終端_c (既定値)	5.1	=if(制御_終端_b = 0 mm, …
正面	制御_終端_d (既定値)	29.9	=if(制御_終端_b = 0 mm,…
平面	制御_終端_柱面長さ (報告)	250.0	=
平面	制御_終端_継手距離1 (既定値)	1.0	=if(制御_終端_柱面長さ + 終端_ハンチ長さ…
	制御_終端ボイド高さ	1000.0	=if(H_e > H, H_e + 100 mm, H + 100 mm)
平面	終端_BH長さ	1.0	=

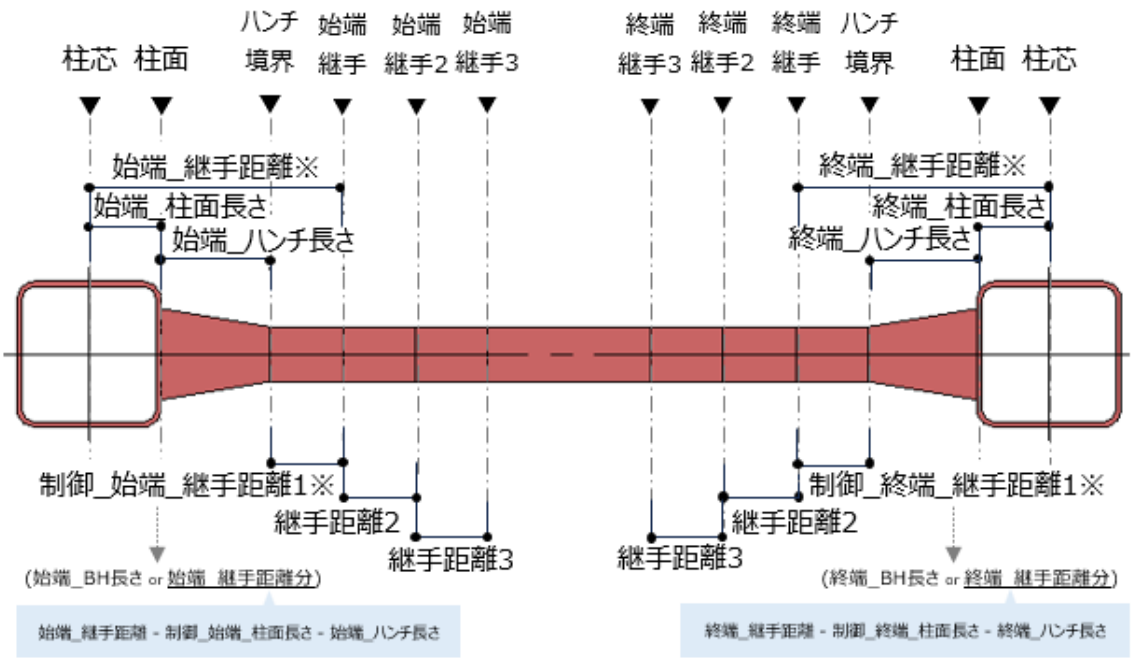
※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

始端_継手 3_ON=not(or(and(始端_継手距離 2=0mm,始端_継手距離 3>0mm),or(始端_継手距離 3=0mm)))
制御_始端_c=if(制御_始端_b=0mm,0mm,(tf_e/(制御_始端_a/sqrt(制御_始端_a^2+制御_始端_b^2))-tf_e)/(制御_始端_b/制御_始端_a))+100mm
制御_始端_d=if(制御_始端_b=0mm,tf_e,tf_e/(制御_始端_a/sqrt(制御_始端_a^2+制御_始端_b^2)))_a^2+制御_始端_b^2)))
制御_始端_継手距離 1=if(制御_始端_柱面長さ+始端_ハンチ長さ+始端_BH 長さ>始端_継手距離,始端_BH 長さ,始端_継手距離-制御_始端_柱面長さ-始端_ハンチ長さ)
※終端側も同様 ※sqrt はルート(√)を示す

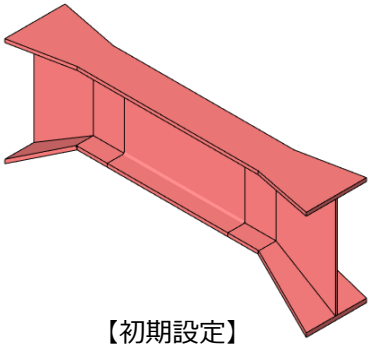
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_ハンチ長さ	ハンチの制御	**柱面**から**ハンチ境界**までの距離	長さ	タイプ
始端_BH長さ	ビルドH部分の長さ	**ハンチ境界**から**始端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**始端継手**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離3	継手までの距離	**始端継手2**から**始端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
終端_ハンチ長さ	ハンチの制御	**柱面**から**ハンチ境界**までの距離	長さ	タイプ
終端_BH長さ	ビルドH部分の長さ	**ハンチ境界**から**終端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
終端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
終端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離2	継手までの距離	**終端継手**から**終端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス

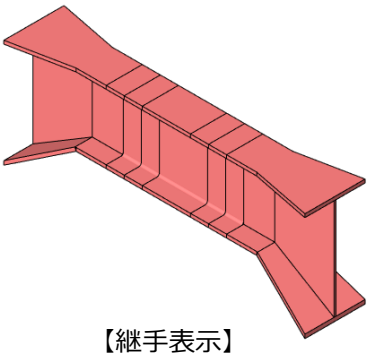
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

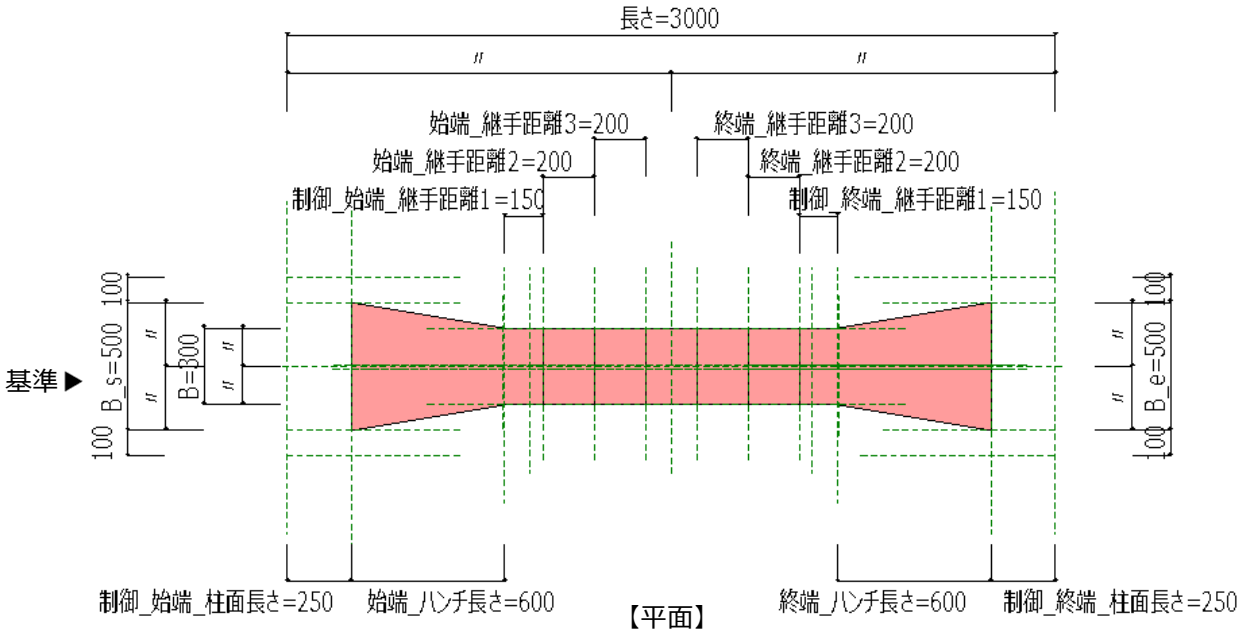


【初期設定】

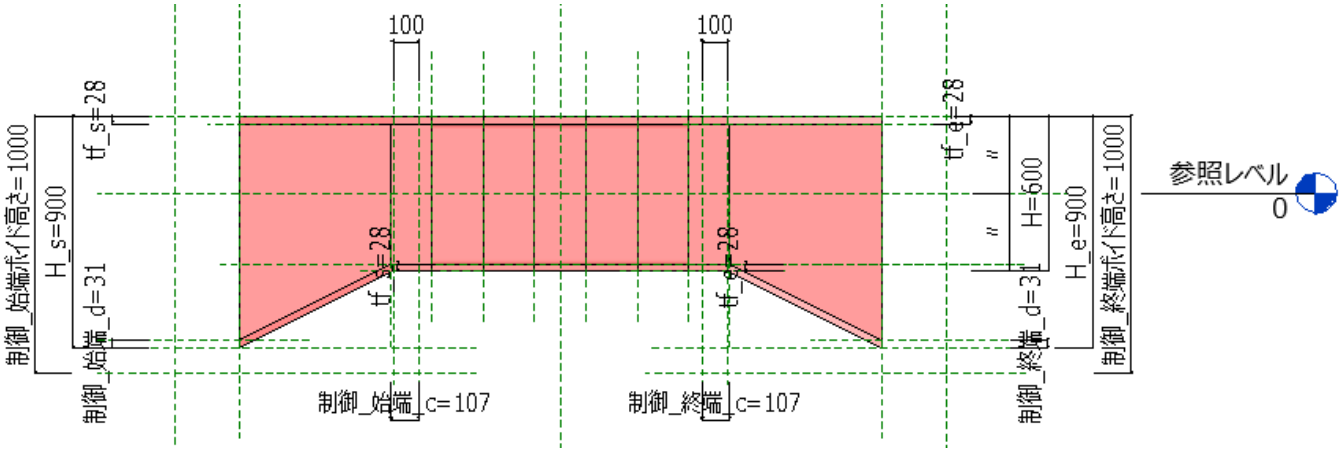


【継手表示】

関連ビュー

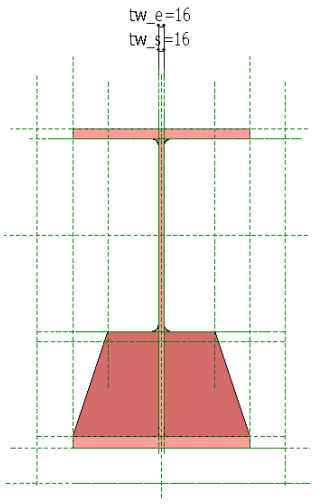


【平面】



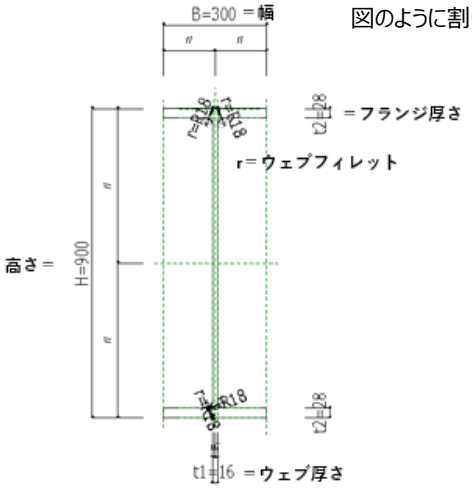
【正面】

基準
▼



【左】

プロファイルから
図のように割り当て



【プロファイル】

B_S 梁_H 形鋼_片持_ハンチ

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	元端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	300.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	元端_ハンチ長さ	750.0	=
	継手1_ON (既定値)	□	=
	継手距離 (既定値)	0.0	=
	継手2_ON (既定値)	□	=not(継手距離2 = 0 mm)
平面	継手距離2 (既定値)	0.0	=
	継手3_ON (既定値)	□	=not(or(and(継手距離2=0mm,継手距離3…
平面	継手距離3 (既定値)	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
正面	H_s	900.0	=高さ
平面	B_s	500.0	=幅
	tw_s	16.0	=ウェブ厚さ
正面	tf_s	28.0	=フランジ厚さ
	r_s	18.0	=ウェブ フィレット
	H_e	600.0	=
	B_e	300.0	=
	tw_e	16.0	=
	tf_e	28.0	=
	r_e	18.0	=
	構造断面ジオメトリ		
	高さ	900.0	=
	幅	500.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	250.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2
	その他		
	制御_元端_a (既定値)	800.0	=元端_ハンチ長さ
	制御_元端_b (既定値)	300.0	=H_s - H_e
正面	制御_元端_c (既定値)	105.1	=if(制御_元端_b = 0 mm,0mm,(tf_s/…
正面	制御_元端_d (既定値)	29.1	=if(制御_元端_b = 0 mm,tf_s,tf_s/…
平面	制御_元端_柱面長さ (報告)	250.0	=
平面	制御_元端_継手距離1 (既定値)	1.0	=if(制御_元端_柱面長さ+元端_ハンチ長さ…
正面	制御_元端ボイド高さ	1000.0	=if(H_s > H, H_s +100 mm, H_e+ 100 mm)
	制御_BH長さ	1.0	=

※継手とハンチ関係のパラメータについては別表(次ページ)を参照

※「**継手距離**」は、
例：800　デフォルト値：250　デフォルト値：1
「ハンチ長さ」+「制御_元端_柱面長さ」+「元端_BH 長さ」以上
の値でないと正しく継手距離が反映されない。
→この場合 800+250+1=**1051** 以上
→ハンチ部分では継手不可 (次ページ参照)

※その他のパラメータは、ファミリ制御・報告用

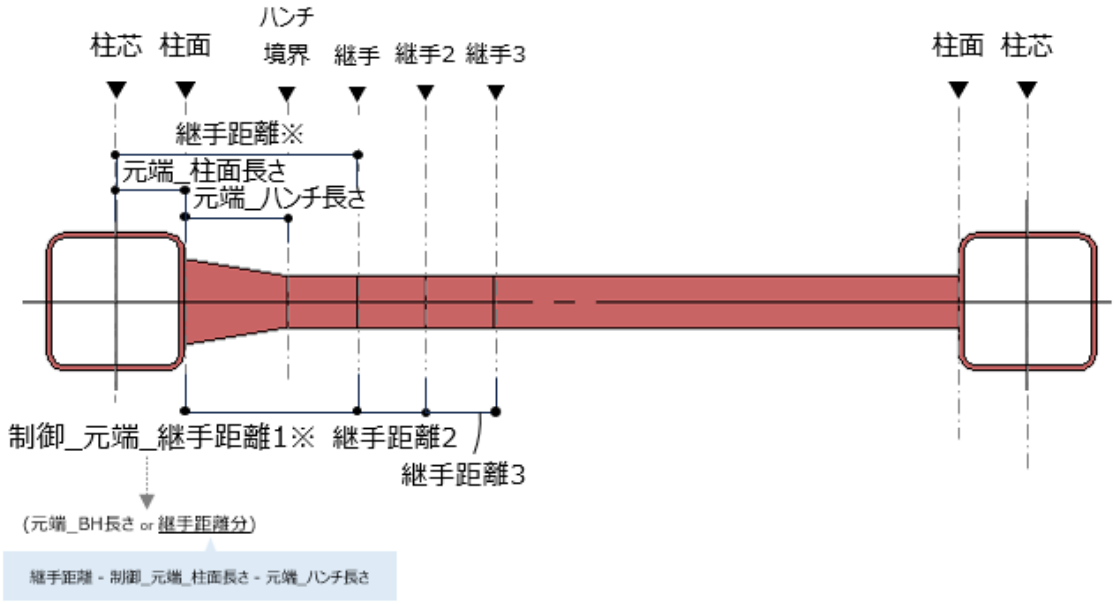
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

継手 3_ON＝not(or(and(継手距離 2=0mm,継手距離 3>0mm),or(継手距離 3=0mm)))
制御_元端_c
=if(制御_元端_b=0mm,0mm,(tf_s/(制御_元端_a/sqrt(制御_元端_a^2+制御_元端_b^2))-tf_s)/(制御_元端_b/制御_元端_a))+100mm
制御_元端_d=if(制御_元端_b=0mm,tf_s,tf_s/(制御_元端_a/sqrt(制御_元端_a^2+制御_元端_b^2)))
制御_元端_継手距離 1
=if(制御_元端_柱面長さ+元端_ハンチ長さ+元端_BH 長さ>継手距離,元端_BH 長さ,継手距離-制御_元端_柱面長さ-元端_ハンチ長さ)
※sqrt はルート(√)を示す

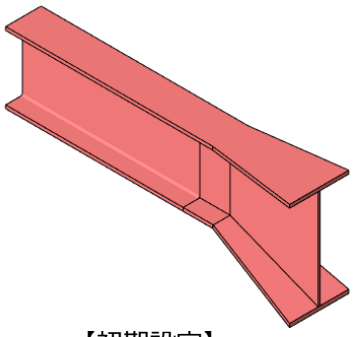
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
元端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換用・ハンチの制御	**柱面**から**ハンチ境界**までの距離	長さ	タイプ
元端_BH長さ	ビルドH部分の長さ	**ハンチ境界**から**始端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
継手1_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
継手2_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離2	継手までの距離	**継手**から**継手2**までの距離	長さ	インスタンス
継手3_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
継手距離3	継手までの距離	**継手2**から**継手3**までの距離	長さ	インスタンス

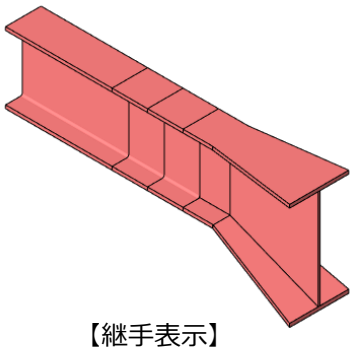
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

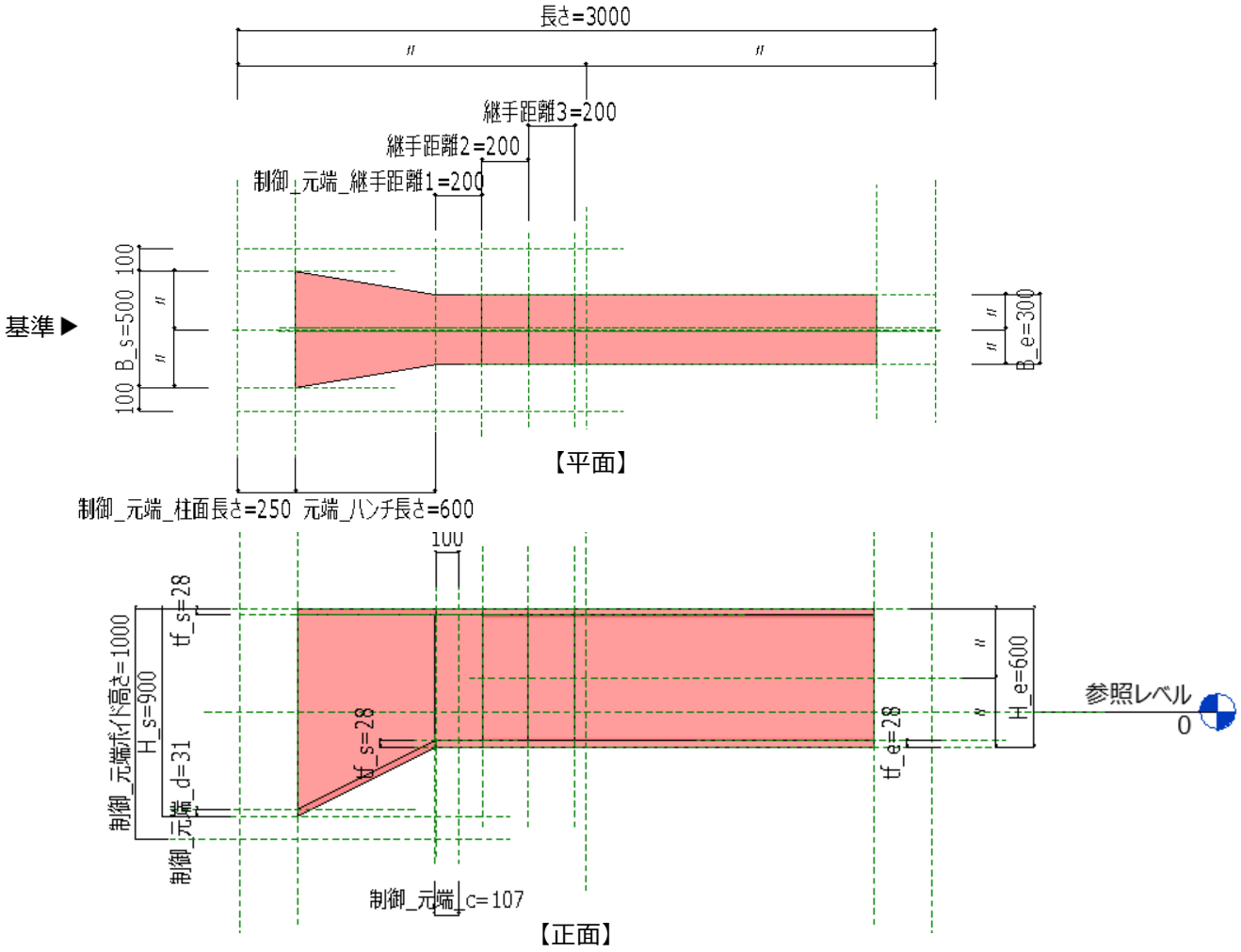


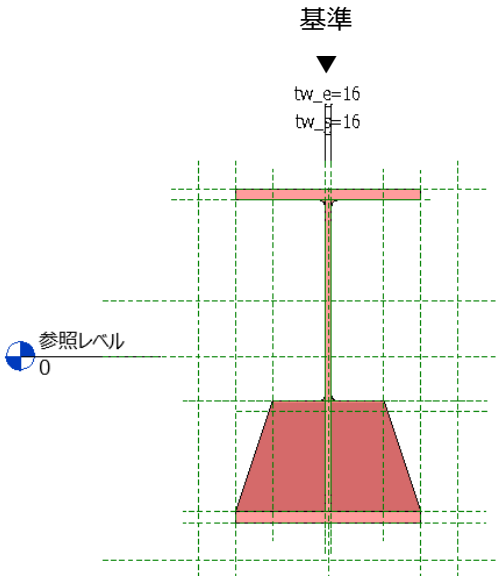
【初期設定】

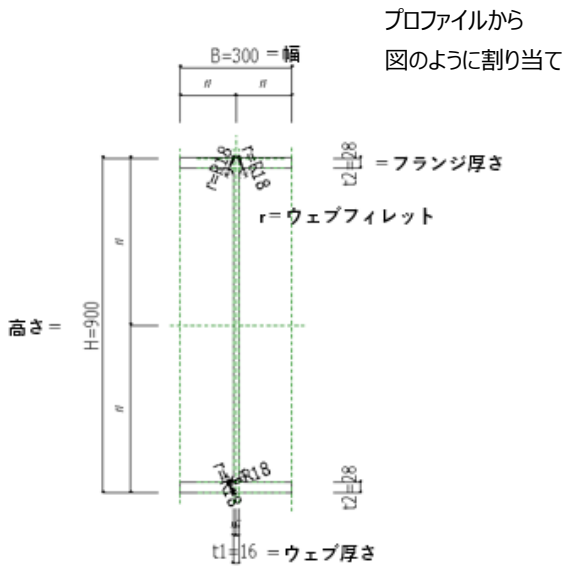


【継手表示】

関連ビュー


長さ=3000
継手距離3=200
継手距離2=200
制御_元端_継手距離1=200
基準▶
100 B_s=500 100
B_e=300
【平面】
制御_元端_柱面長さ=250 元端_ハンチ長さ=600
tf_s=28
制御_元端ボイド高さ=1000
H_s=900
制御_元端_d=31
tf_s=28
tf_e=28
H_e=600
参照レベル
0
制御_元端_c=107
【正面】


基準
tw_e=16
tw_s=16
参照レベル
0
【左】


プロファイルから
図のように割り当て
B=300 =幅
=フランジ厚さ
r=ウェブフィレット
高さ=
H=900
t1=16 =ウェブ厚さ
【プロファイル】

B_S 梁_H 形鋼_ハンチ_端部水平

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	始端_断面形状記号	H	=
	断面形状記号	H	=
	終端_断面形状記号	H	=
左	H	900.0	=高さ
左	B	300.0	=幅
左	t1	16.0	=ウェブ厚さ
左	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
平面	始端_RH長さ(既定値)	500.0	=
	始端_ハンチ長さ	800.0	=
平面	始端_BH長さ(既定値)	500.0	=
	始端_継手1_ON(既定値)	□	=
平面	始端_継手距離(既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON(既定値)	□	=not(始端_継手距離2 = 0 mm)
平面	始端_継手距離2(既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON(既定値)	□	=not(or(and(始端_継手距離2=0mm…
平面	始端_継手距離3(既定値)	0.0	=
平面	終端_RH長さ(既定値)	500.0	=
	終端_ハンチ長さ	800.0	=
平面	終端_BH長さ(既定値)	500.0	=
	終端_継手1_ON(既定値)	□	=
平面	終端_継手距離(既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON(既定値)	□	=not(終端_継手距離2 = 0 mm)
平面	終端_継手距離2(既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON(既定値)	□	=not(or(and(終端_継手距離2=0mm…
平面	終端_継手距離3(既定値)	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	508.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
正面	H_s	900.0	=
平面	B_s	500.0	=
左	tw_s	16.0	=
正面・左	tf_s	28.0	=
	r_s	18.0	=
	構造断面ジオメトリ		
	高さ	600.0	=
	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	18.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	300.0	=高さ / 2

一部省略
(H_e～r_e)

※継手とハンチ関係のパラメータについては別表(次ページ)を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

⋮

※次ページへ続く

	その他		
	制御_始端_a	500.0	=始端_ハンチ長さ
	制御_始端_b (既定値)	300.0	=H_s - H
正面	制御_始端_c (既定値)	107.8	=if(制御_始端_b = 0 mm, 0 mm, …
正面	制御_始端_d (既定値)	32.7	=if(制御_始端_b = 0 mm, tf_e, …
平面	制御_始端_継手距離_柱面 (既定値)	250.0	=if(and(始端_継手距離 < 制御_…
平面	制御_始端_柱面長さ (報告)	250.0	=
	制御_始端ボイド高さ	1000.0	=if(H_s > H, H_s + 100 mm, H + 100 mm)
	制御_終端_a (既定値)	800.0	=終端_ハンチ長さ
	制御_終端_b (既定値)	300.0	=H_e - H
正面	制御_終端_c (既定値)	5.1	=if(制御_終端_b = 0 mm, …
正面	制御_終端_d (既定値)	29.9	=if(制御_終端_b = 0 mm,…
平面	制御_終端_継手距離_柱面 (既定値)	250.0	=if(and(終端_継手距離 < 制御_…
平面	制御_終端_柱面長さ (報告)	250.0	=
	制御_終端ボイド高さ	1000.0	=if(H_e > H, H_e + 100 mm, H + 100 mm)

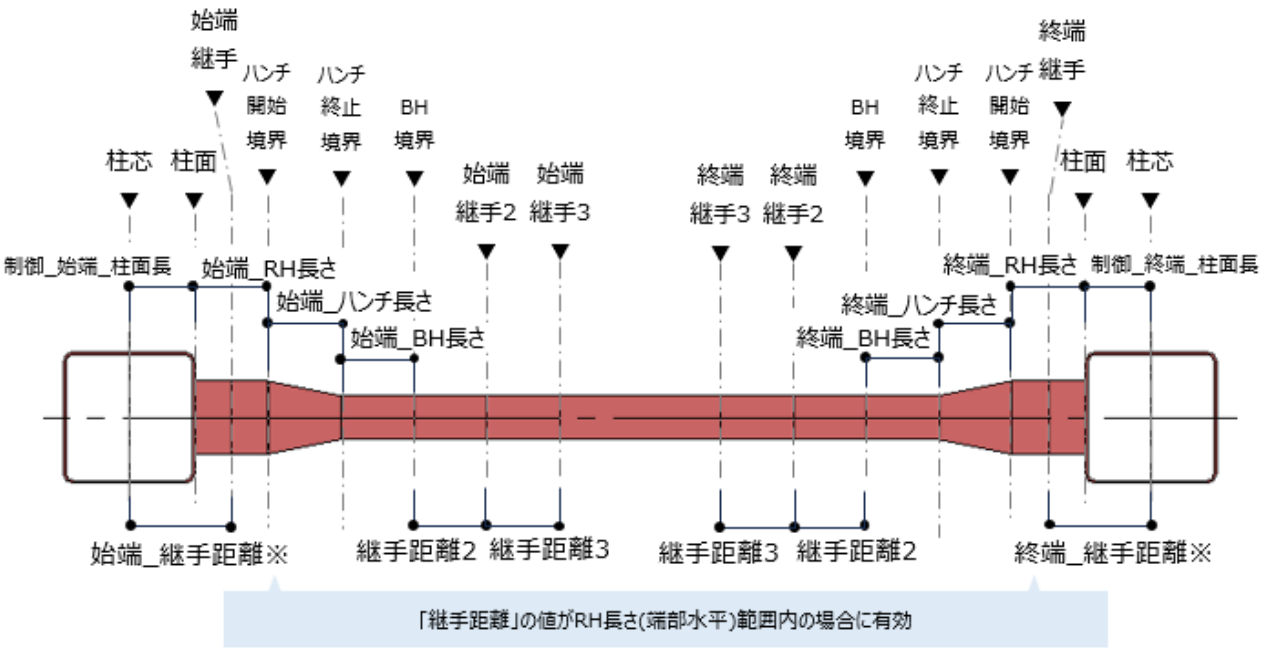
※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

制御_始端_c=if(制御_始端_b=0mm,0mm,(tf_e/(制御_始端_a/sqrt(制御_始端_a^2+制御_始端_b^2))-tf_e)/(制御_始端_b/制御_始端_a))+100mm
制御_始端_d=if(制御_始端_b=0mm,tf_e,tf_e/(制御_始端_a/sqrt(制御_始端_a^2+制御_始端_b^2)))_a^2+制御_始端_b^2)))
制御_始端_継手距離_柱面=if(and(始端_継手距離<制御_始端_柱面長さ+始端_RH 長さ,制御_始端_柱面長さ<始端_継手距離),(始端_継手距離-制御_始端_柱面長さ),0mm)
※終端側も同様※sqrt はルート(√)を示す

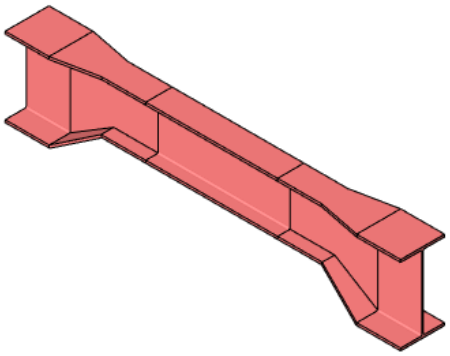
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_RH長さ	端部水平部分のロールH長さ	**柱面**から**ハンチ開始境界**までの距離	長さ	インスタンス
始端_ハンチ長さ	ハンチの制御	**ハンチ開始境界**から**ハンチ終止境界**までの距離	長さ	タイプ
始端_BH長さ	ビルドH部分の長さ	**ハンチ終止境界**から**BH境界**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**BH境界**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
終端_RH長さ	端部水平部分のロールH長さ	**柱面**から**ハンチ開始境界**までの距離	長さ	インスタンス
終端_ハンチ長さ	ハンチの制御	**ハンチ開始境界**から**ハンチ終止境界**までの距離	長さ	タイプ
終端_BH長さ	ビルドH部分の長さ	**ハンチ終止境界**から**BH境界**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端継手**までの距離　※条件式によって変動	長さ	インスタンス
終端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離2	継手までの距離	**BH境界**から**終端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス

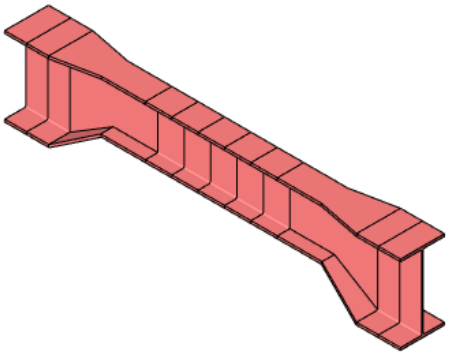
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

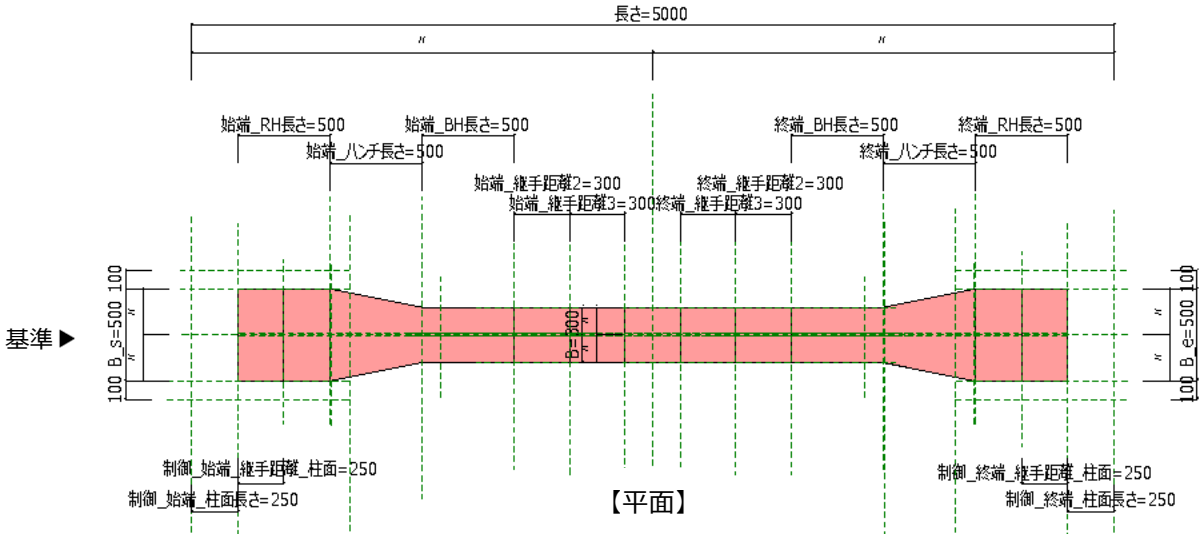


【初期設定】

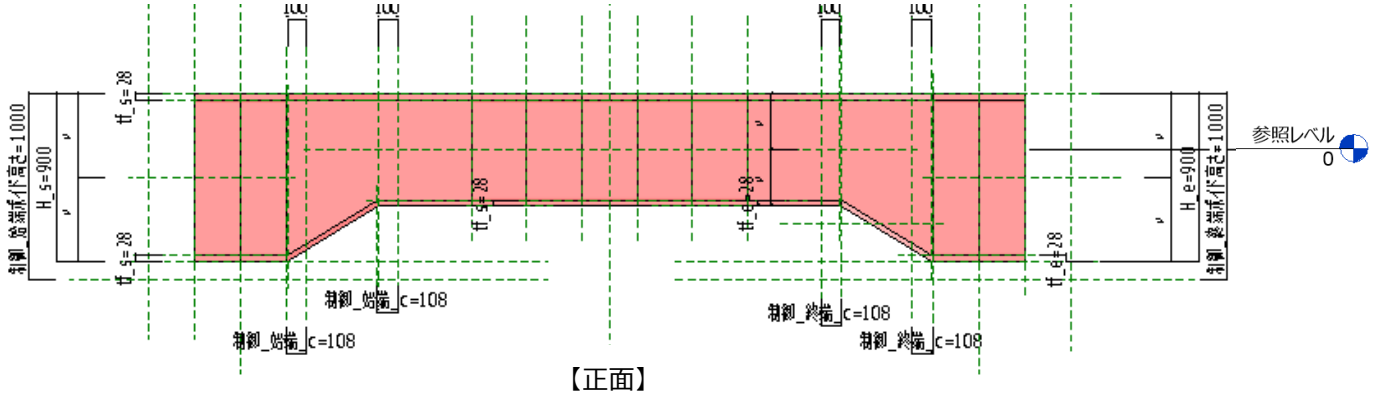


【継手表示】

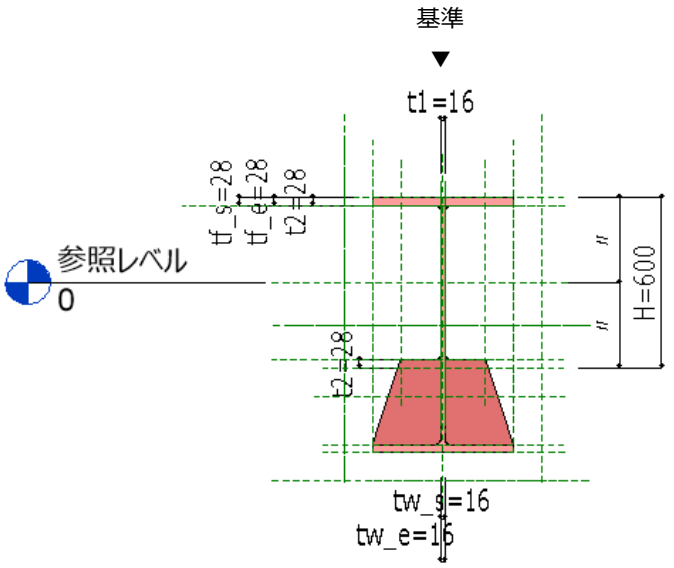
関連ビュー



【平面】

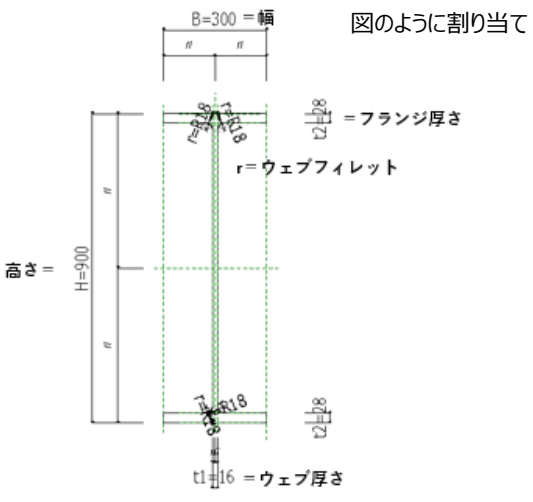


【正面】



【左】

プロファイルから
図のように割り当て



【プロファイル】

B_S 梁_ビルド H

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	BH	=
	H	900.0	=高さ
	B	400.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	グラフィックス		
	始端_継手1_ON (既定値)	☐	=not(制御_始端_継手距離1 = 0 mm)
	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	始端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_始端_継手距離1 = …
平面	始端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	始端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(始端_継手距離2 = 0 mm…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	終端_継手1_ON (既定値)	☐	=not(制御_終端_継手距離1 = 0 mm)
	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=
	終端_継手2_ON (既定値)	☐	=not(or(and(制御_終端_継手距離1 =…
平面	終端_継手距離2 (既定値)	0.0	=
	終端_継手3_ON (既定値)	☐	=not(or(and(終端_継手距離2 = 0 mm…
平面	始端_継手距離3 (既定値)	0.0	=
	.==== 以下不使用 ====		=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	844.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	0.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	28.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	.==== 以下不使用 ====		=
	H_s	0.0	=
	B_s	0.0	=
	tw_s	0.0	=
	tf_s	0.0	=
	H_e	0.0	=
	B_e	0.0	=
	tw_e	0.0	=
	tf_e	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	400.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブ フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2
	その他		
平面	制御_始端_継手距離1 (既定値)		=if(始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ < …
平面	制御_始端_柱面長さ (報告)		=
平面	制御_終端_継手距離1 (既定値)		=if(終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ < …
平面	制御_終端_柱面長さ (報告)		=

※継手とハンチ関係のパラメータに
ついては別表(次ページ)を参照

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

※その他のパラメータは、
ファミリ制御・報告用

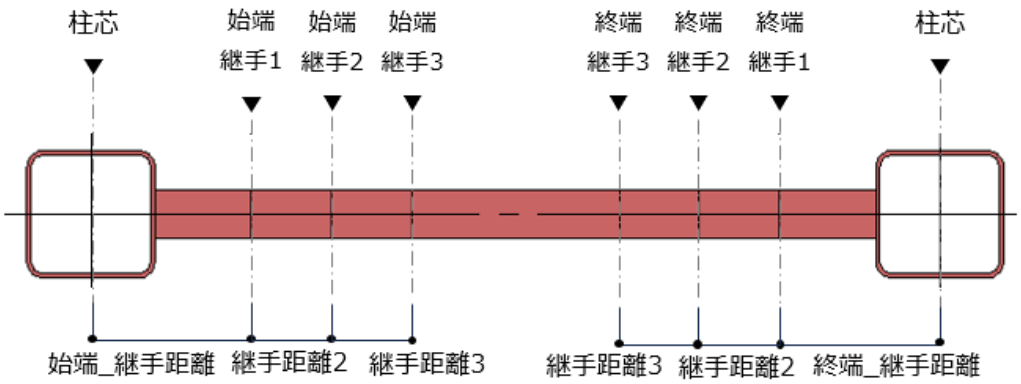
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

始端_継手 2_ON =not(or(and(制御_始端_継手距離 1 = 0 mm, 始端_継手距離 2 > 0 mm), or(始端_継手距離 2 = 0 mm)))
始端_継手 3_ON =not(or(and(始端_継手距離 2 = 0 mm, 始端_継手距離 3 > 0 mm), or(始端_継手距離 3 = 0 mm, 制御_始端_継手距離 1 = 0 mm)))
終端_継手 2_ON =not(or(and(制御_終端_継手距離 1 = 0 mm, 終端_継手距離 2 > 0 mm), or(終端_継手距離 2 = 0 mm)))
終端_継手 3_ON =not(or(and(終端_継手距離 2 = 0 mm, 終端_継手距離 3 > 0 mm), or(終端_継手距離 3 = 0 mm, 制御_終端_継手距離 1 = 0 mm)))
制御_始端_継手距離 1 =if(始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ < 0 mm, 0 mm, 始端_継手距離 - 制御_始端_柱面長さ)
制御_終端_継手距離 1 =if(終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ < 0 mm, 0 mm, 終端_継手距離 - 制御_終端_柱面長さ)

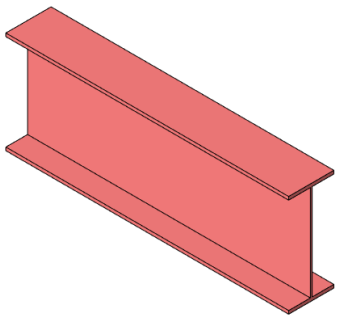
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端継手1**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離2	継手までの距離	**始端継手1**から**始端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
始端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離3	継手までの距離	**始端継手2**から**始端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手1_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端継手1**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手2_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離2	継手までの距離	**終端継手1**から**終端継手2**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手3_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離3	継手までの距離	**終端継手2**から**終端継手3**までの距離	長さ	インスタンス
始端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	—	長さ	タイプ
終端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	—	長さ	タイプ

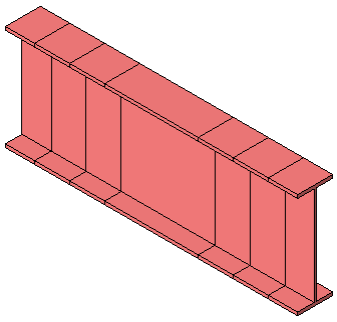
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



サムネイル

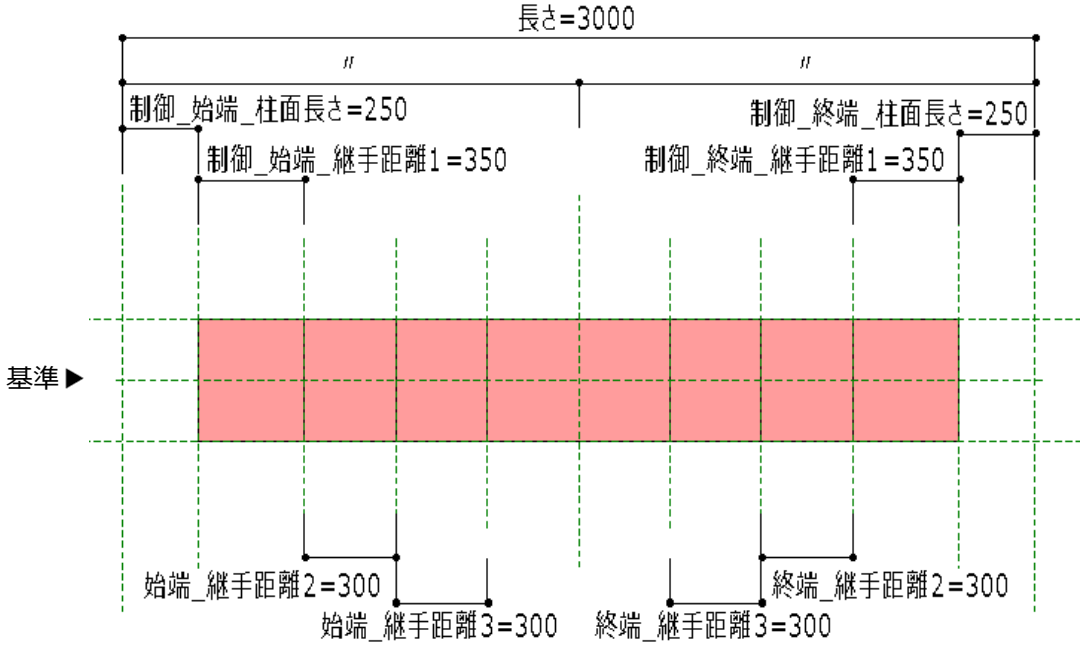


【初期設定】

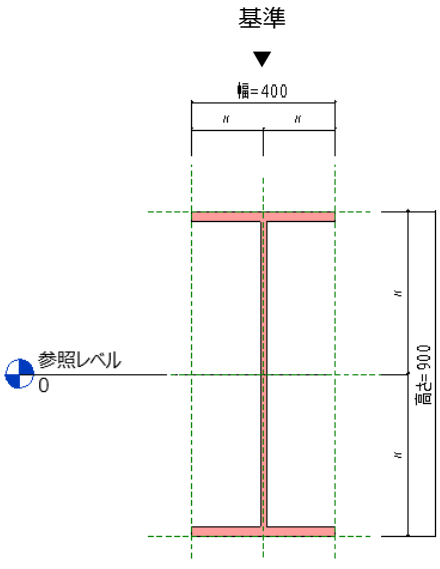


【継手表示】

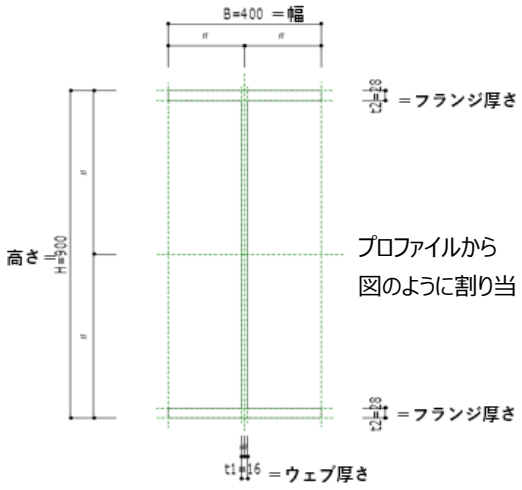
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_角形鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	□	=
	H	400.0	=高さ
	B	400.0	=幅
	t	12.0	=板厚
	r	24.0	=外側フィレット
	グラフィックス		
	始端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	始端_継手距離 (既定値)	1000.0	=
	終端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	終端_継手距離 (既定値)	1000.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	400.0	=
左	幅	400.0	=
	板厚	12.0	=
	内側フィレット	12.0	=外側フィレット-板厚
	外側フィレット	24.0	=
	図心 水平方向	200.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	200.0	=高さ / 2

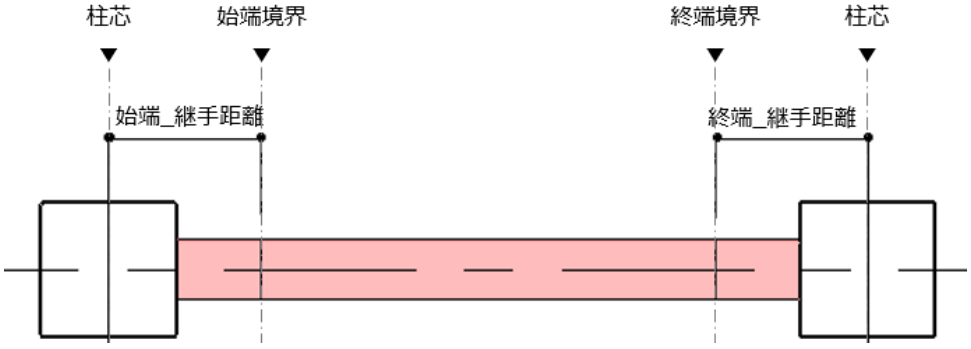
※継手とハンチ関係のパラメータについては下記別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

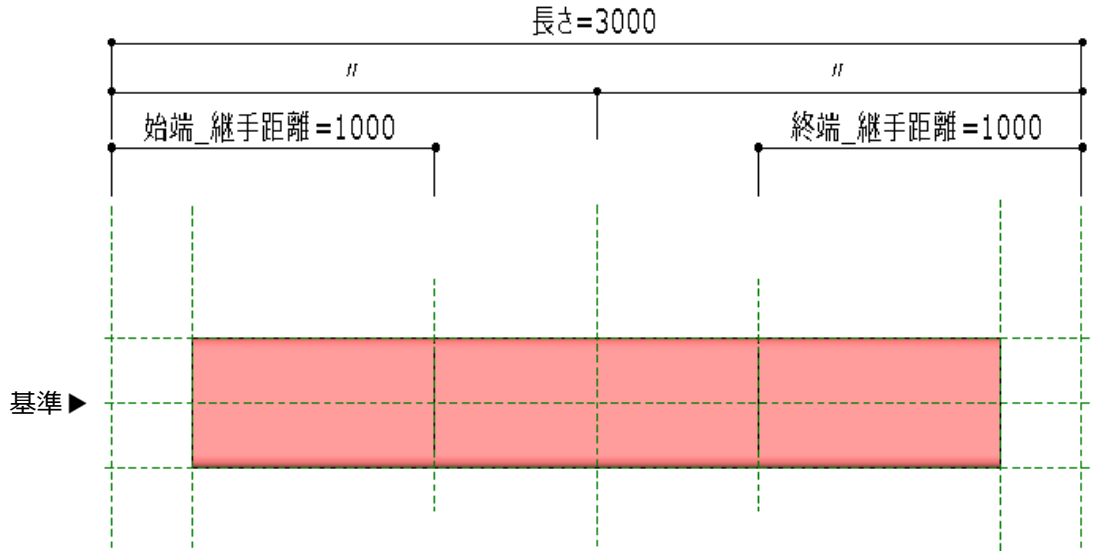
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端境界**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端境界**までの距離	長さ	インスタンス

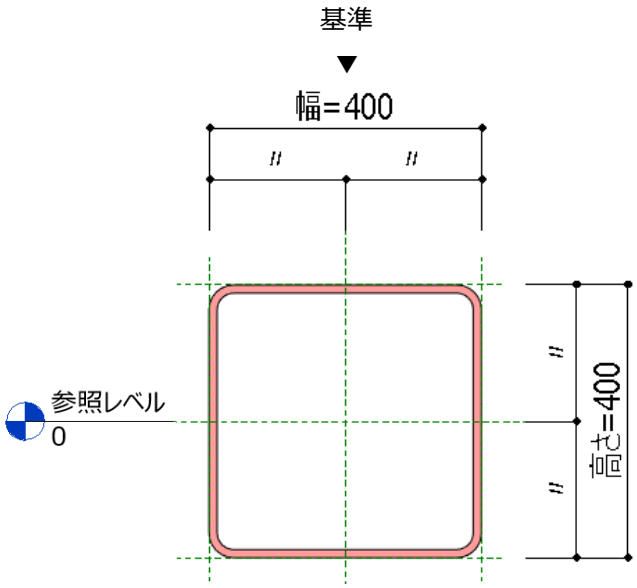
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



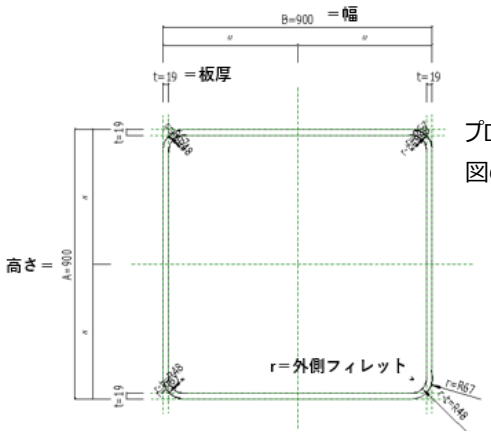
関連ビュー



【平面】



【左】

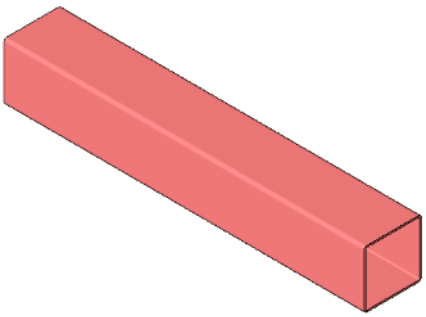


プロファイルから
図のように割り当て

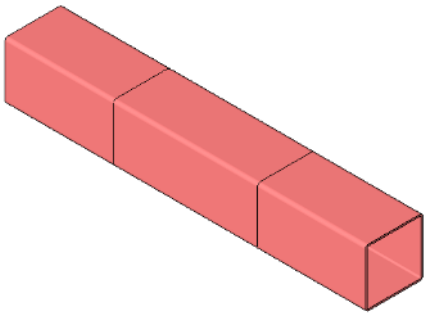
【プロファイル】

サムネイル

タイプカタログ



【初期設定】



【継手表示】

B_S 梁_ビルド BOX

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	□	=
	H	900.0	=高さ
	B	900.0	=幅
	t1	19.0	=板厚
	t2	19.0	=
	グラフィックス		
	始端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	始端_継手距離 (既定値)	1000.0	=
	終端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	終端_継手距離 (既定値)	1000.0	=
	寸法		
平面	長さ (既定値)	3000.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	900.0	=
	板厚	19.0	=
	内側フィレット	0.0	=
	外側フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	450.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2

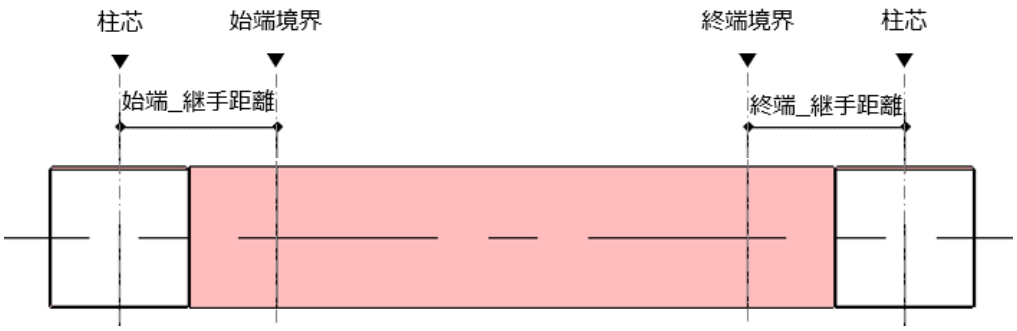
※継手とハンチ関係のパラメータについては下記別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

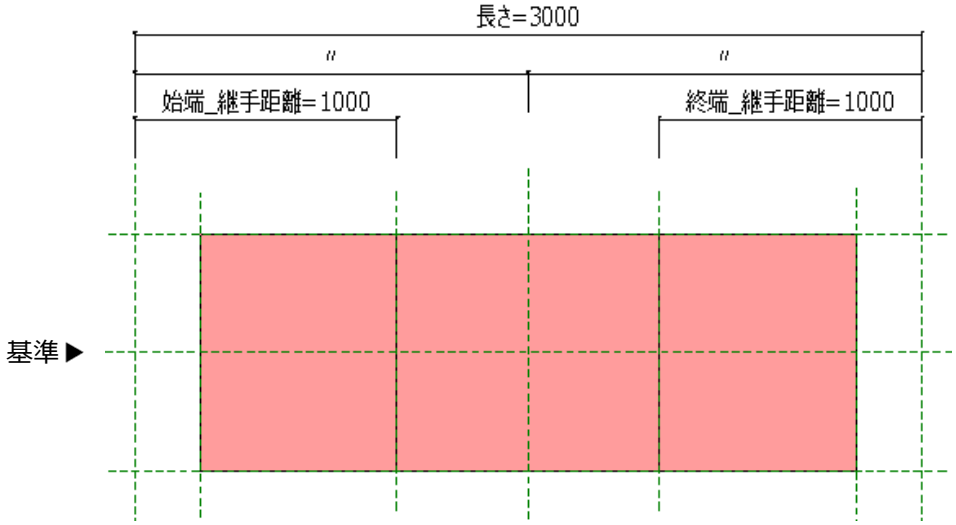
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端境界**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	—	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端境界**までの距離	長さ	インスタンス

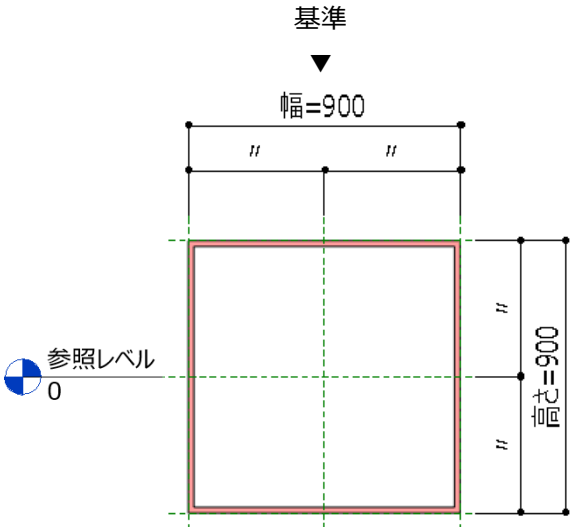
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



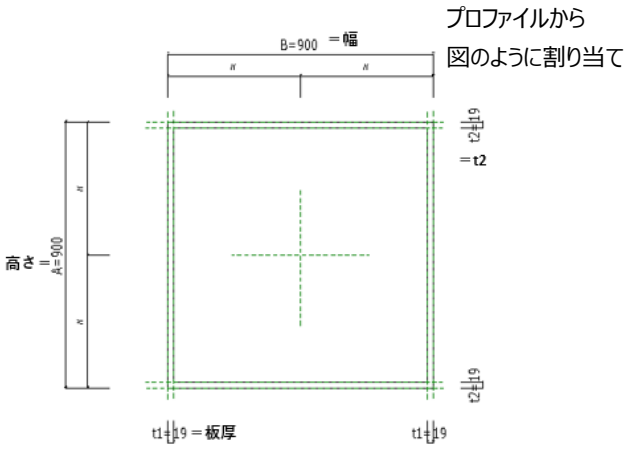
関連ビュー



【平面】

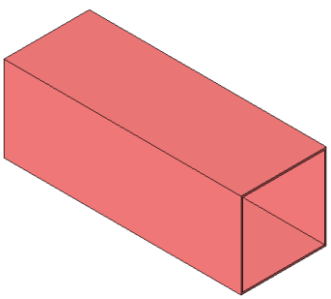


【左】

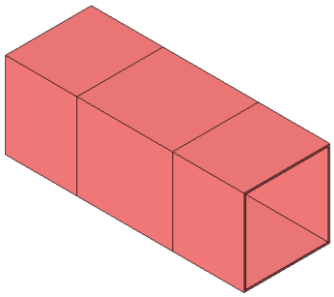


【プロファイル】

サムネイル



【初期設定】



【継手表示】

B_S 梁_鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	寸法		
	断面形状記号	○	=
	D	165.2	=直径
	t	4.5	=板厚
	グラフィックス		
	始端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	始端_継手距離 (既定値)	300.0	=
	終端_継手_ON (既定値)	□	=
平面	終端_継手距離 (既定値)	300.0	=
	寸法		
平面	長さ (既定値)	1000.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	直径	165.2	=
	板厚	4.5	=
	図心 水平方向	82.6	=直径/2
	図心 垂直方向	82.6	=直径/2

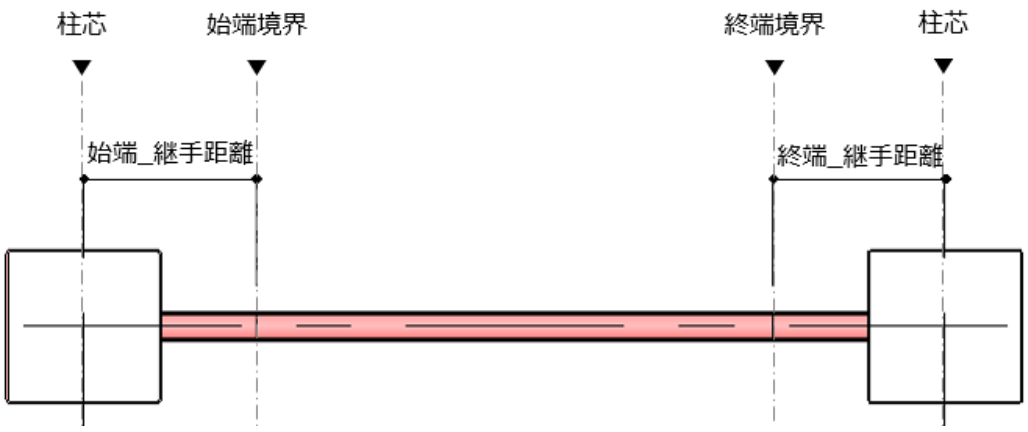
※継手とハンチ関係のパラメータについては下記別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

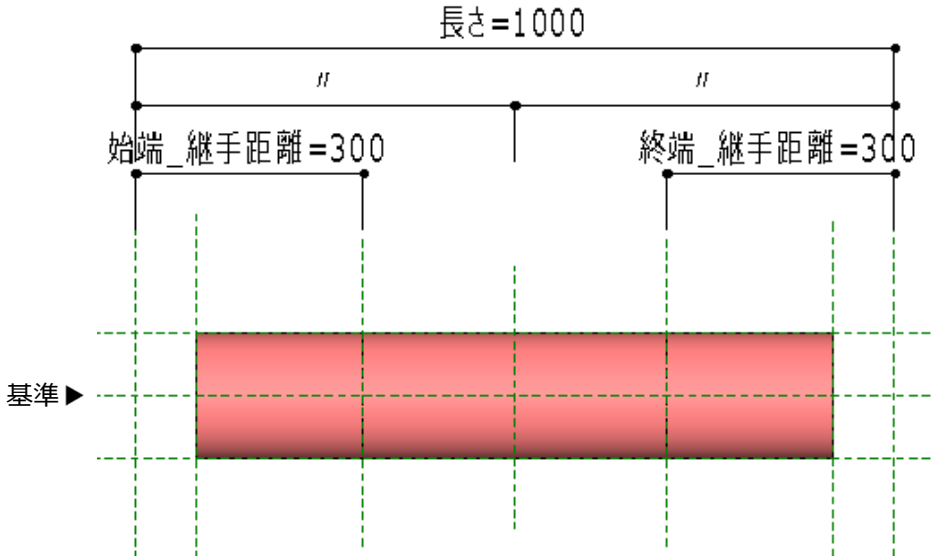
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
始端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**始端境界**までの距離	長さ	インスタンス
終端_継手_ON	継手の表示ON/OFF	―	はい/いいえ	インスタンス
終端_継手距離	継手までの距離	**柱芯**から**終端境界**までの距離	長さ	インスタンス

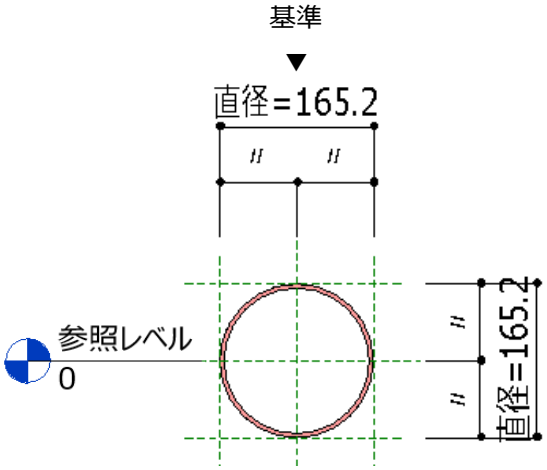
【長さパラメータの割り当て(プロジェクト平面)】



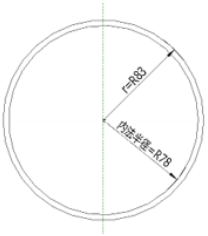
関連ビュー



【平面】



【左】



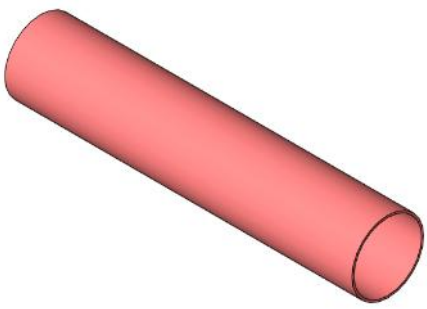
プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

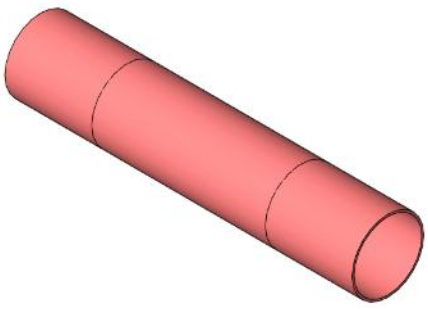
パラメータ	値	式	
寸法			
D	165.2	= r * 2	☑
r	82.6	=	☑
t	4.5	=	☑
その他			
内法半径	78.1	= r - t	☑

直径
板厚

サムネイル



【初期設定】



【継手表示】

B_S 梁_丸鋼

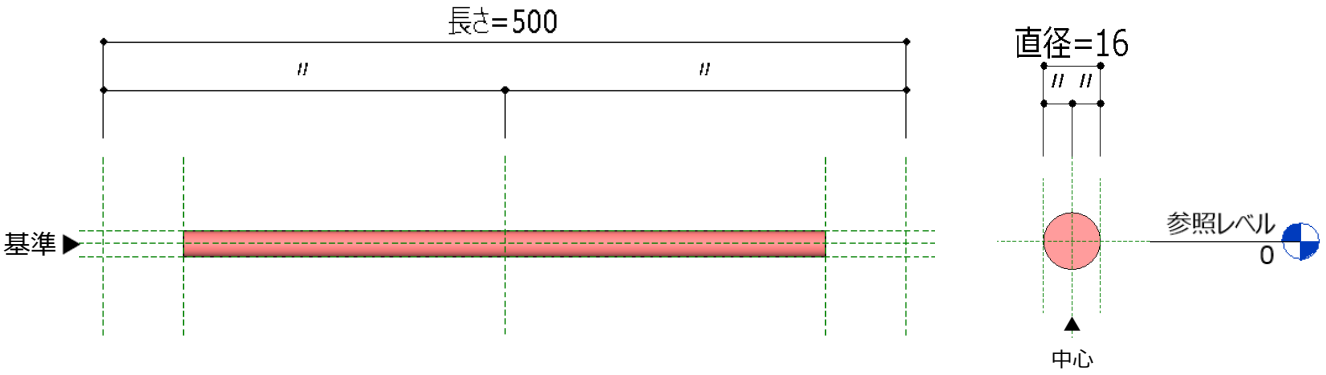
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	ϕ	=
	D	16.00	=直径
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.00	=
	構造断面ジオメトリ		
左	直径	14.45	=
	図心 水平方向	7.3	=直径 / 2
	図心 垂直方向	7.3	=直径 / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

関連ビュー



【平面】　【左】

【プロファイル】

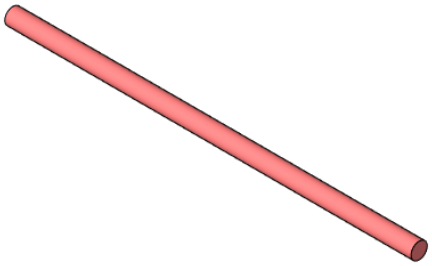


プロファイルから
図のように割り当て

直径＝

寸法			
D	16.0	= r * 2	☑
r	8.0	=	☑

サムネイル



タイプカタログ

B_S 梁_溝形鋼

パラメータ

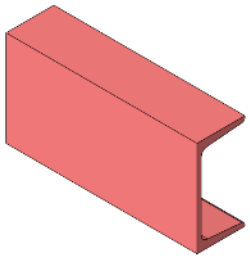
※(規定値)：インスタンス

	寸法		
	断面形状記号	[	=
	H	150.0	=高さ
	B	75.0	=幅 / 2
	t1	6.5	=ウェブ厚さ
	t2	10.0	=フランジ厚さ
	r1	10.0	=ウェブフィレット
	r2	5.0	=フランジフィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	110.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	20.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	6.5	=
	フランジ厚さ	10.0	=
	フランジ厚さの位置	34.3	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)
	ウェブフィレット	10.0	=
	フランジフィレット	5.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	フランジ内面のテーパー角度	5.°	=

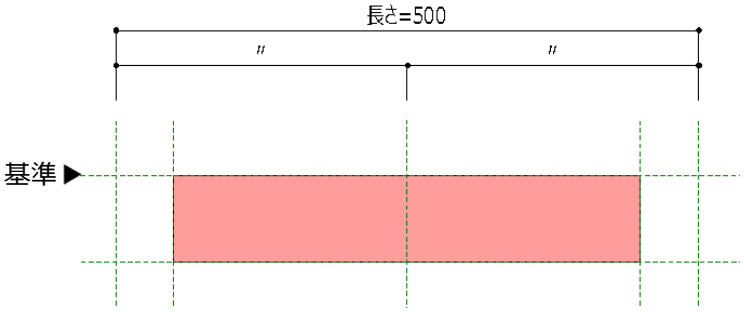
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

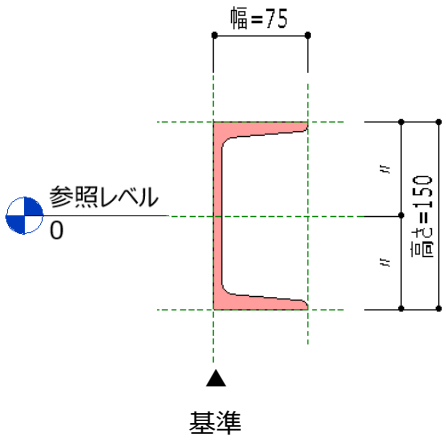
タイプカタログ



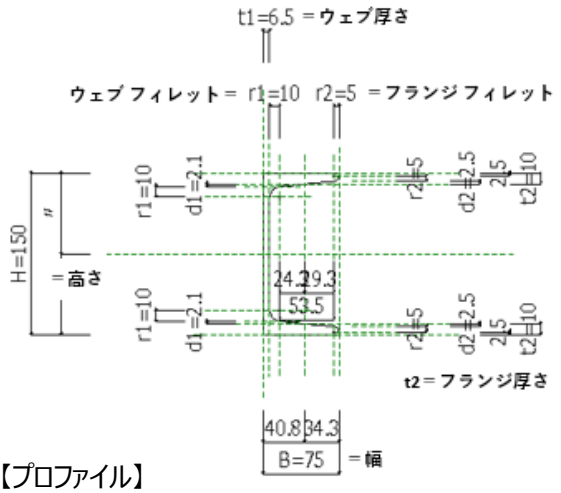
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

プロファイルから
図のように割り当て

パラメータ	値	式	
寸法			
H	150.0	=	☐
B	75.0	=	☑
t1	6.5	=	☑
t2	10.0	=	☑
r1	10.0	=	☑
r2	5.0	=	☑
w1	24.3	= ((B - t1) / 2 - r1)	☑
w2	29.3	= ((B - t1) / 2 - r2)	☑
d1	2.1	= w1 * sin(5°)	☑
d2	2.5	= w2 * sin(5°)	☑
d3	2.5	= t2 - d2 - r2	☑

B_S 梁_溝形鋼_背合せ

パラメータ

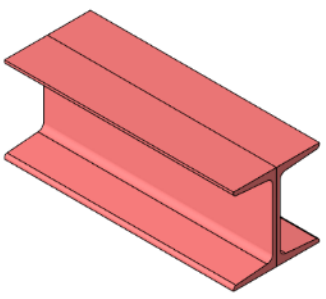
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2 [	=
	H	150.0	=高さ
左	B	75.0	=幅
	t1	6.5	=ウェブ厚さ
	t2	10.0	=フランジ厚さ
	r1	10.0	=ウェブフィレット
	r2	5.0	=フランジフィレット
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	110.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	20.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
	幅	150.0	=
	ウェブ厚さ	13.0	=
	フランジ厚さ	10.0	=
	フランジ厚さの位置	68.5	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)
	ウェブフィレット	10.0	=
	フランジフィレット	5.0	=
	図心 水平方向	75.0	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	フランジ内面のテーパー角度	5.°	=
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

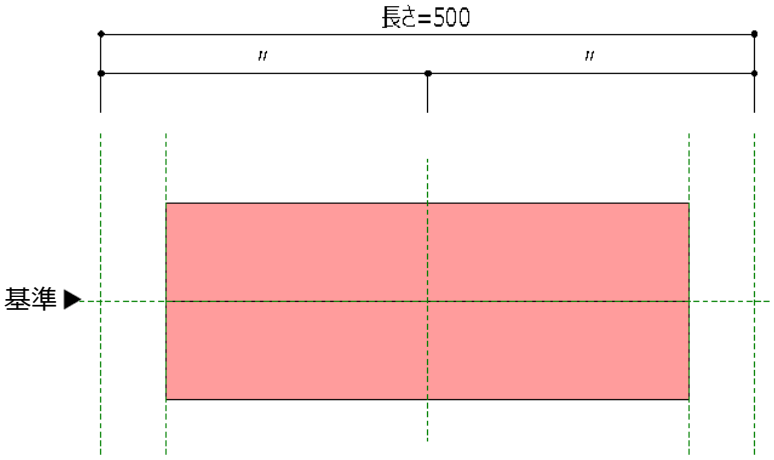
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

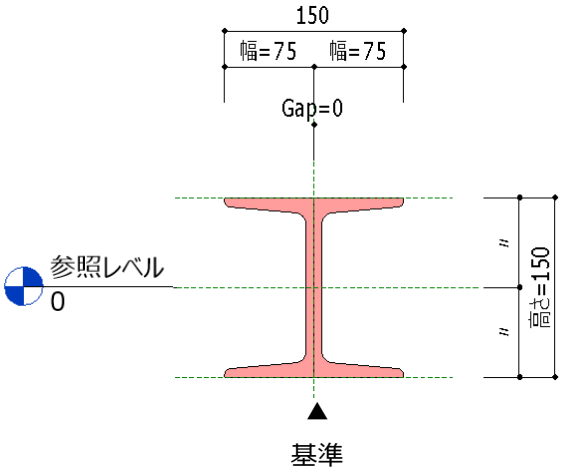
タイプカタログ



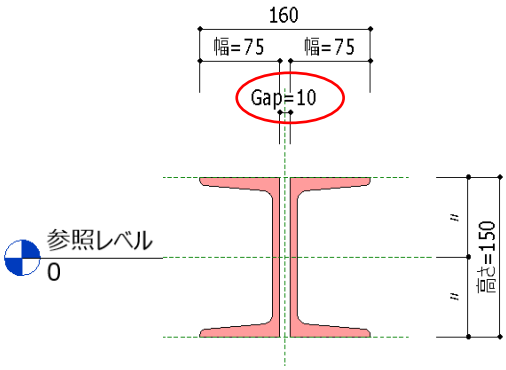
関連ビュー



【平面】

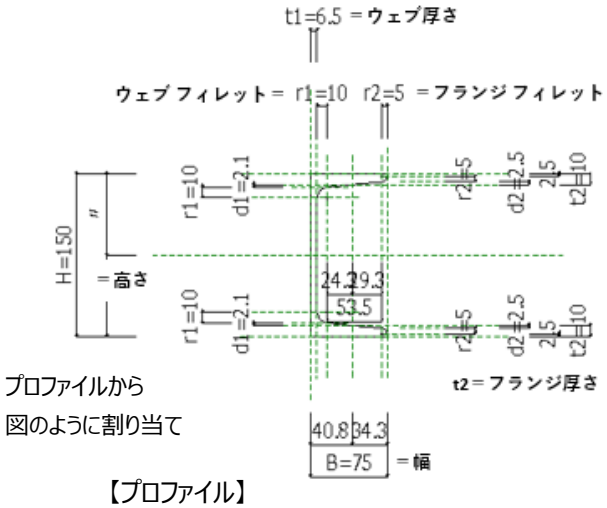


【左】



【Gap】: 部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2 [	=
H	150.0	= 高さ
B	75.0	= 幅
t1	6.5	= ウェブ厚さ
t2	10.0	= フランジ厚さ
r1	10.0	= ウェブ フィレット
r2	5.0	= フランジ フィレット
Gap	10.0	=
その他		
制御_右	-5.0	= -Gap / 2
制御_左	5.0	= Gap / 2



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

パラメータ	値	式	
寸法			
H	150.0	=	☐
B	75.0	=	☑
t1	6.5	=	☑
t2	10.0	=	☑
r1	10.0	=	☑
r2	5.0	=	☑
w1	24.3	= ((B - t1) / 2 - r1)	☑
w2	29.3	= ((B - t1) / 2 - r2)	☑
d1	2.1	= w1 * sin(5°)	☑
d2	2.5	= w2 * sin(5°)	☑
d3	2.5	= t2 - d2 - r2	☑

B_S 梁_リップ溝形鋼

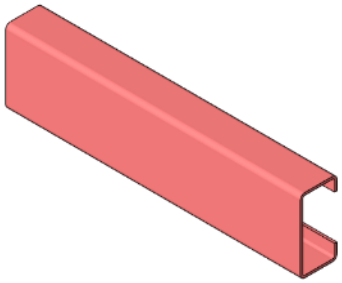
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2

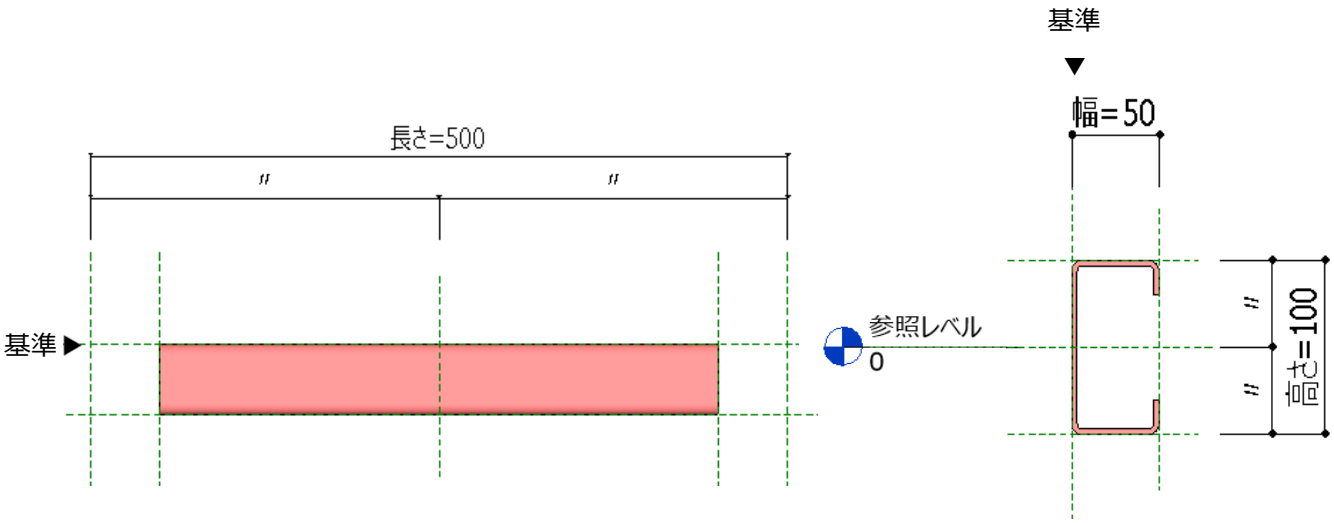
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

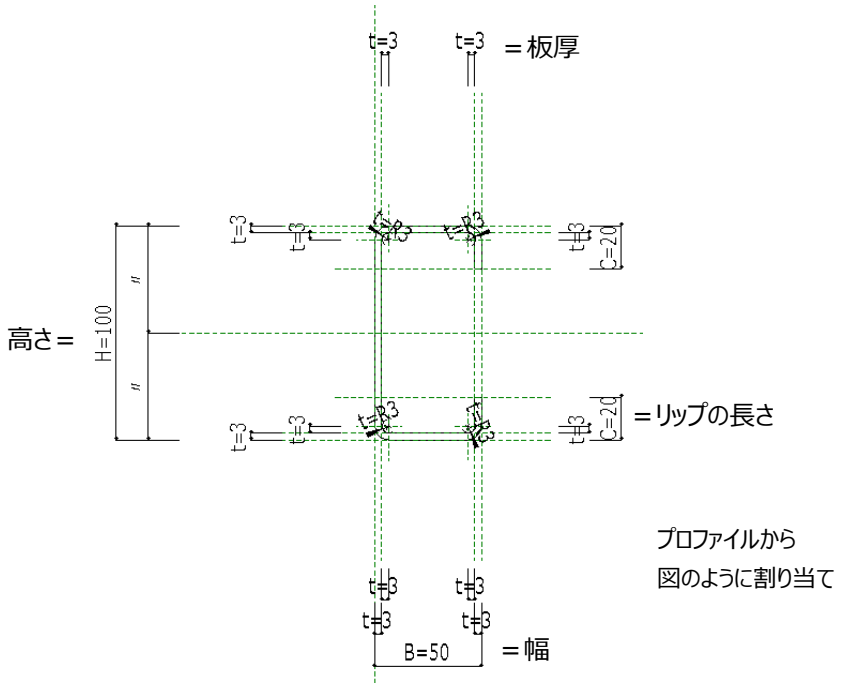


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】　　【左】



【プロファイル】

B_S 梁_リップ溝形鋼_背合せ

パラメータ

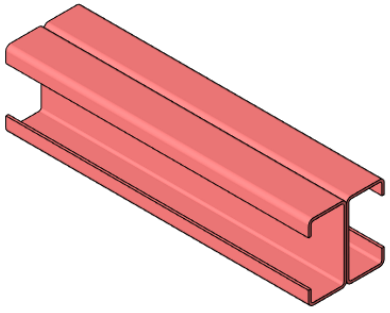
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

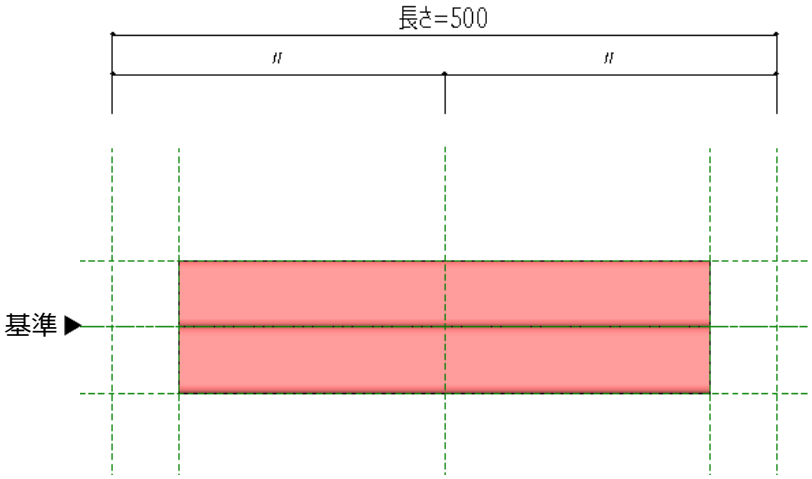
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

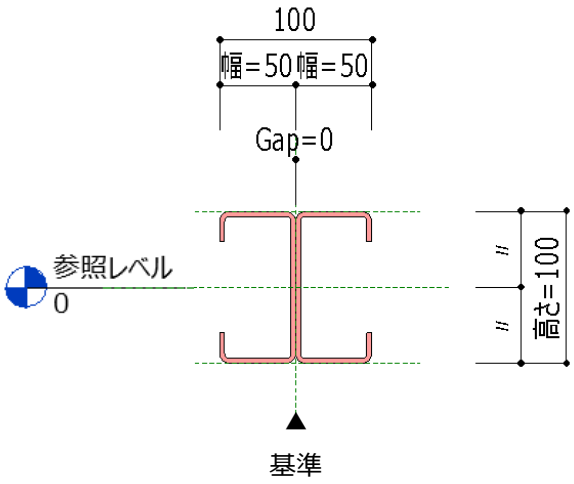
タイプカタログ



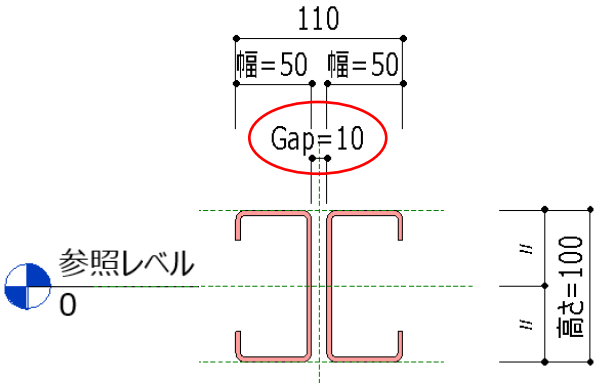
関連ビュー



【平面】



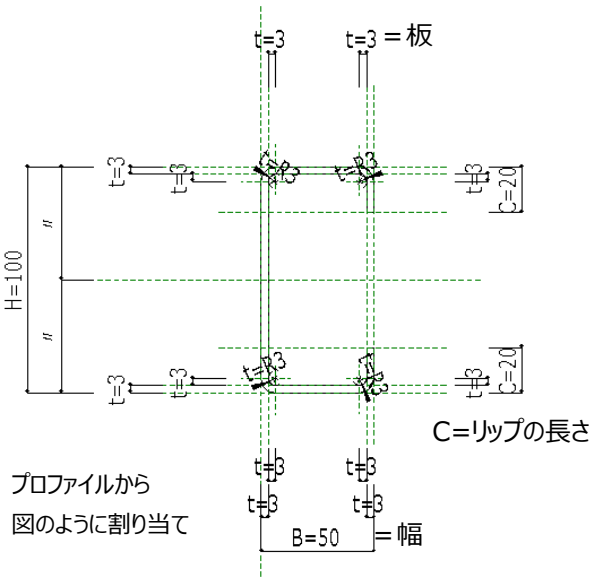
【左】



【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2C	=
H	100.0	= 高さ
B	50.0	= 幅
C	20.0	= リップの長さ
t	3.2	= 板厚
Gap	10.0	=
その他		
制御_右	-5.0	= -Gap / 2
制御_左	5.0	= Gap / 2

高さ＝



【プロファイル】

B_S 梁_リップ溝形鋼_腹合せ

パラメータ

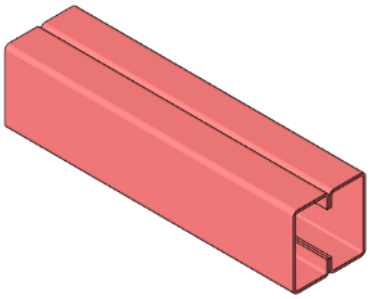
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

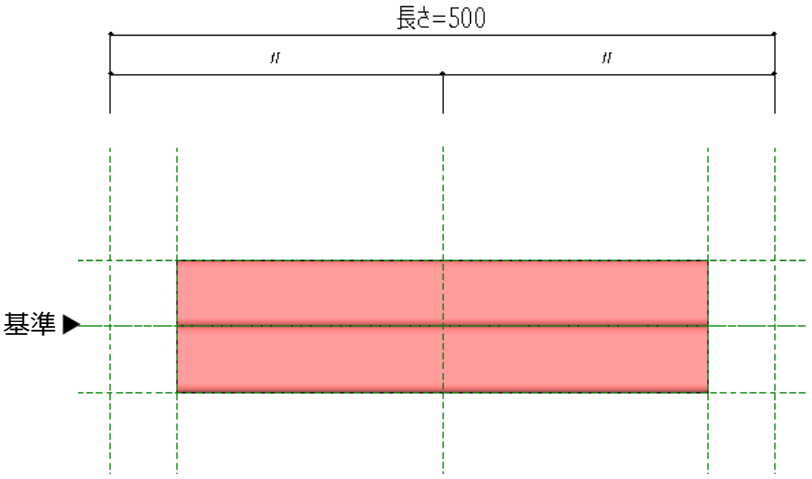
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

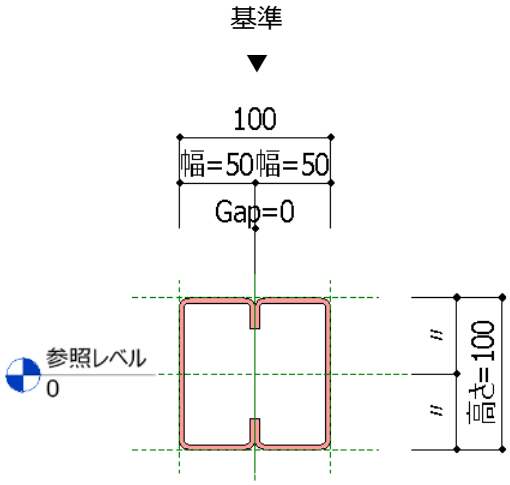
タイプカタログ



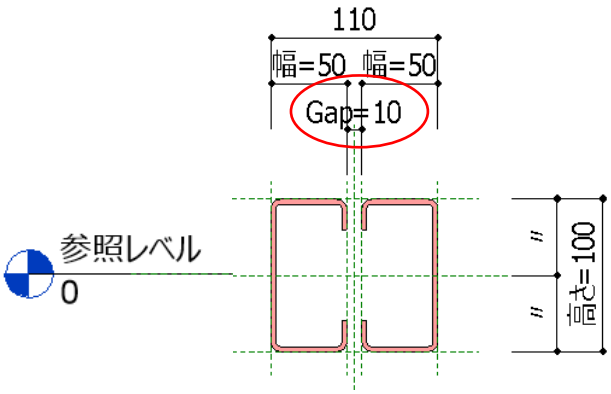
関連ビュー



【平面】

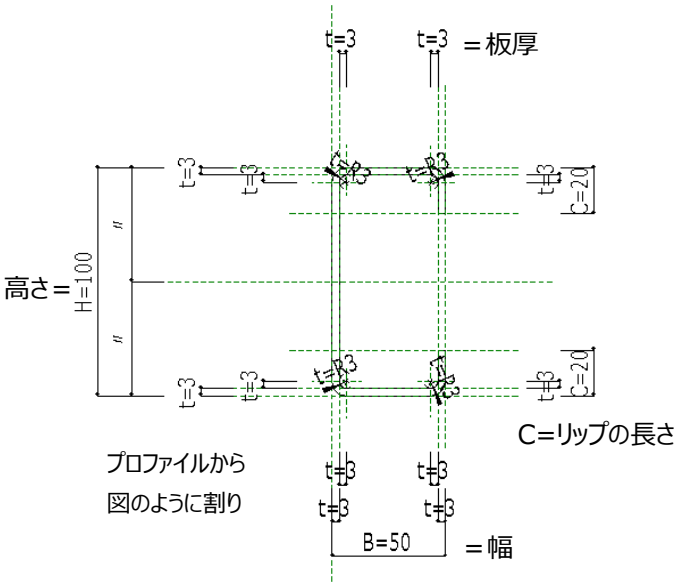


【左】



【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2C	=
H	100.0	= 高さ
B	50.0	= 幅
C	20.0	= リップの長さ
t	3.2	= 板厚
Gap	10.0	=
その他		
制御_右	-5.0	= -Gap / 2
制御_左	5.0	= Gap / 2



【プロファイル】

B_S 梁_山形鋼

パラメータ

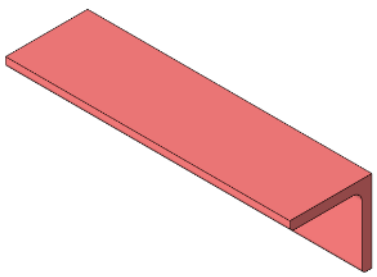
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	L	=
	A	75.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	300.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅/2
	図心 垂直方向	37.5	=高さ/2
	上部ウェブフィレット ※		=

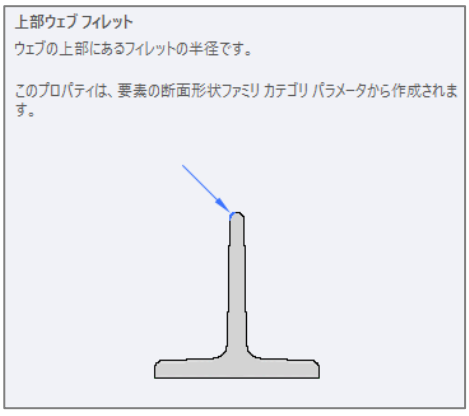
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

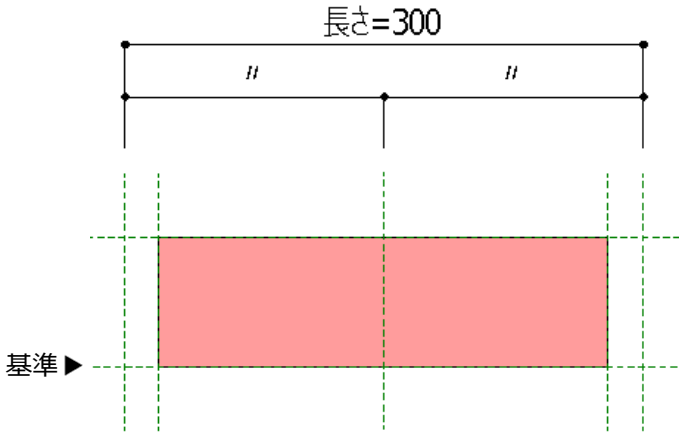
サムネイル



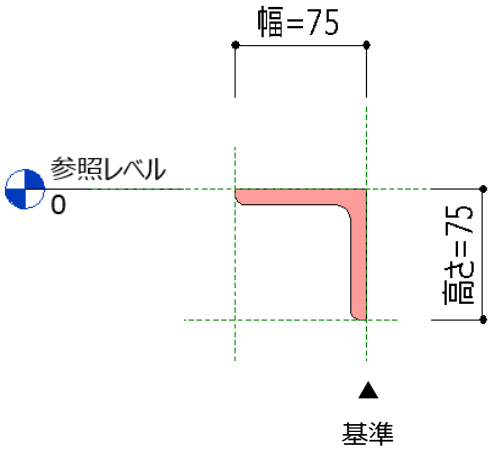
タイプカタログ



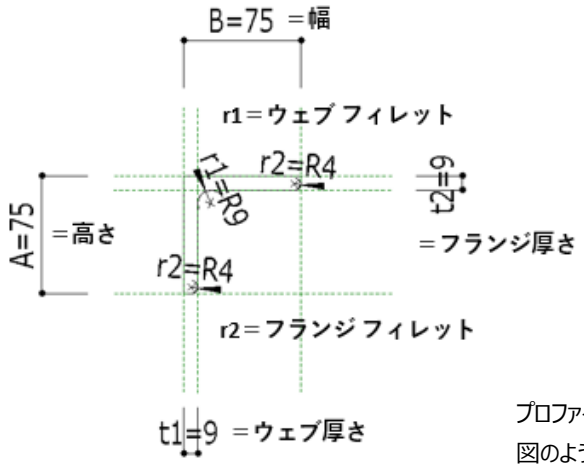
関連ビュー



【平面】



【左】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

パラメータ	値	式	
寸法			
A	75.0	=	☑
B	75.0	=	☑
t1	9.0	=	☑
t2	9.0	=	☑
r1	8.5	=	☑
r2	4.0	=	☑

B_S 梁_山形鋼_背合せ

パラメータ

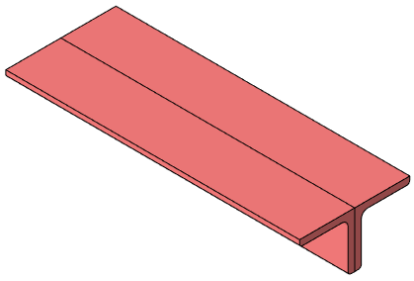
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2L	=
	A	75.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=高さ/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

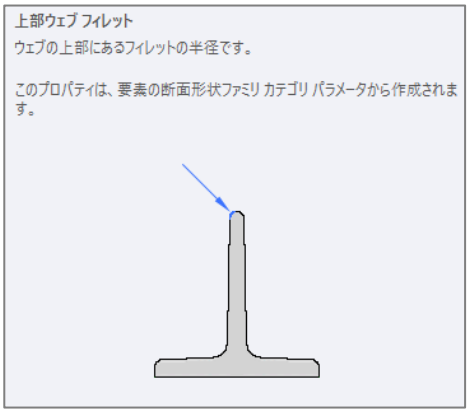
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

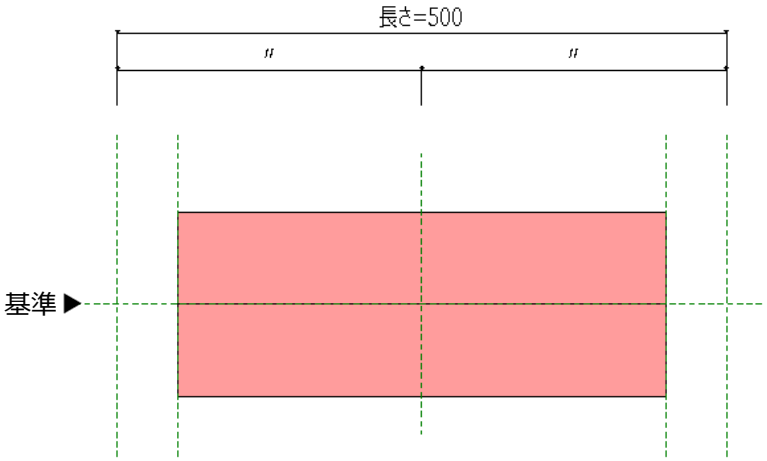
サムネイル



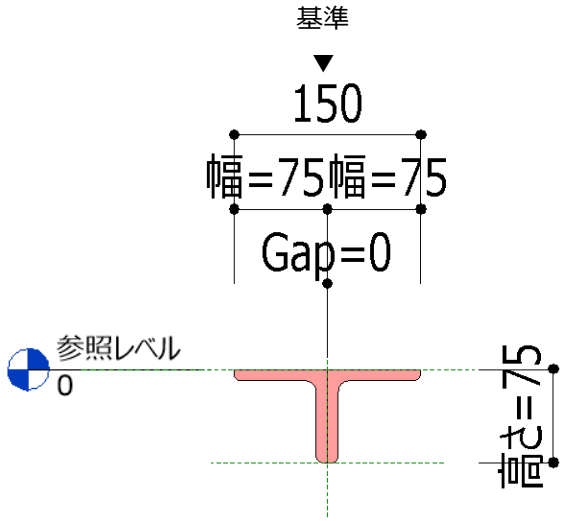
タイプカタログ



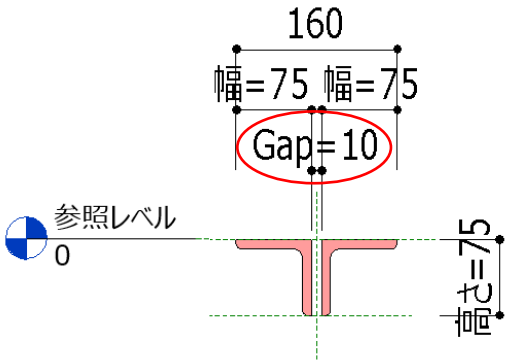
関連ビュー



【平面】

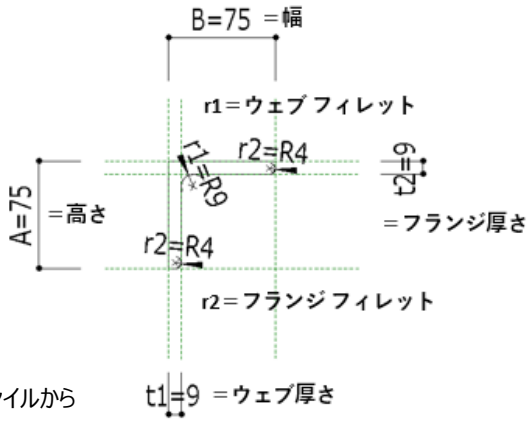


【左】



【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2L	=
A	75.0	= 高さ
B	75.0	= 幅
t	9.0	=
r1	8.5	= ウェブ フィレット
r2	6.0	= フランジ フィレット
Gap	10.0	=
その他		
制御_右	-5.0	= -Gap / 2
制御_左	5.0	= Gap / 2



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

パラメータ	値	式	
寸法			
A	75.0	=	☑
B	75.0	=	☑
t1	9.0	=	☑
t2	9.0	=	☑
r1	8.5	=	☑
r2	4.0	=	☑

B_S 梁_山形鋼_コーナー合せ

パラメータ

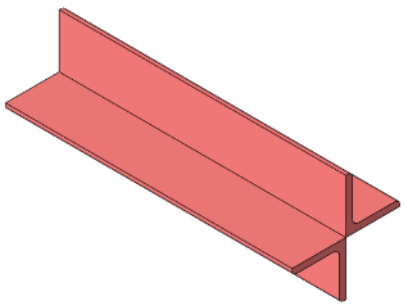
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2L	=
	A	75.0	=高さ
左	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=(高さ*2+Gap)/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

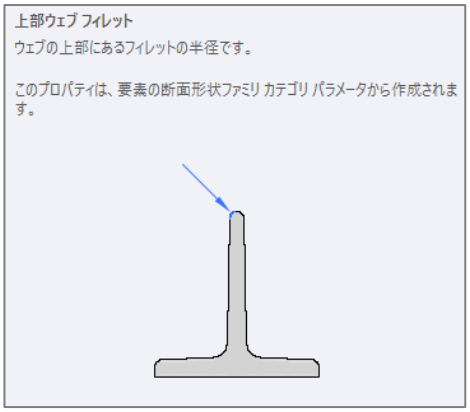
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

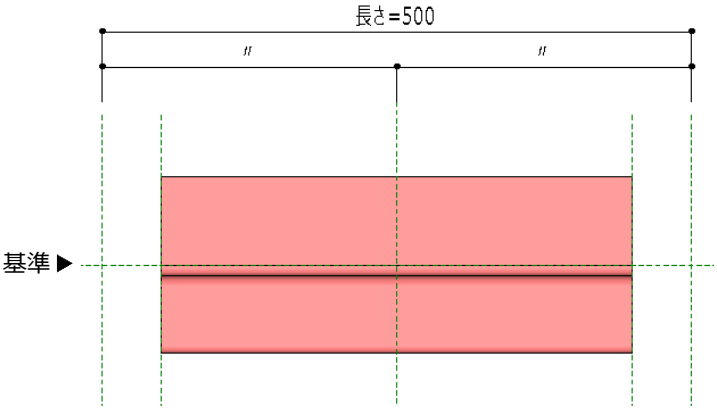
サムネイル



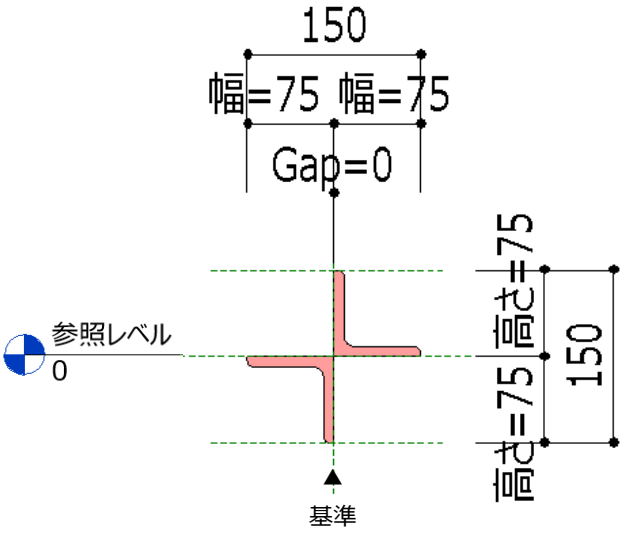
タイプカタログ



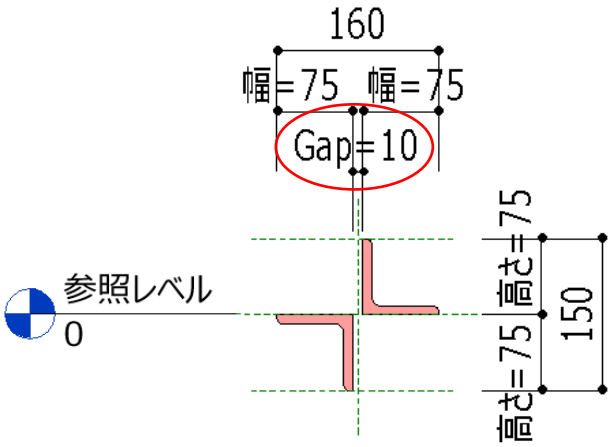
関連ビュー



【平面】

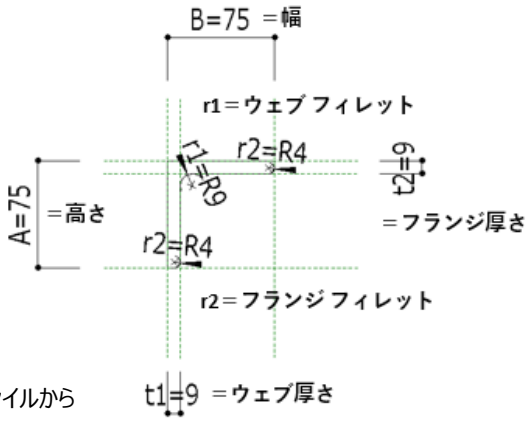


【左】



【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2LX	=
A	75.0	= 高さ
B	75.0	= 幅
t	9.0	=
r1	8.5	= ウェブ フィレット
r2	6.0	= フランジ フィレット
Gap	10.0	=
その他		
制御_右	5.0	= Gap / 2
制御_左	5.0	= Gap / 2



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

パラメータ	値	式	
寸法			
A	75.0	=	☑
B	75.0	=	☑
t1	9.0	=	☑
t2	9.0	=	☑
r1	8.5	=	☑
r2	4.0	=	☑

B_S 梁_平鋼

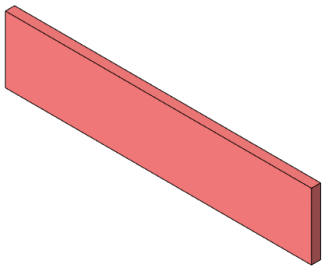
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	FB	=
	H	65.0	=高さ
	t	9.0	=幅
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	65.0	=
左	幅	9.0	=
	図心 水平方向	4.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	32.5	=高さ / 2

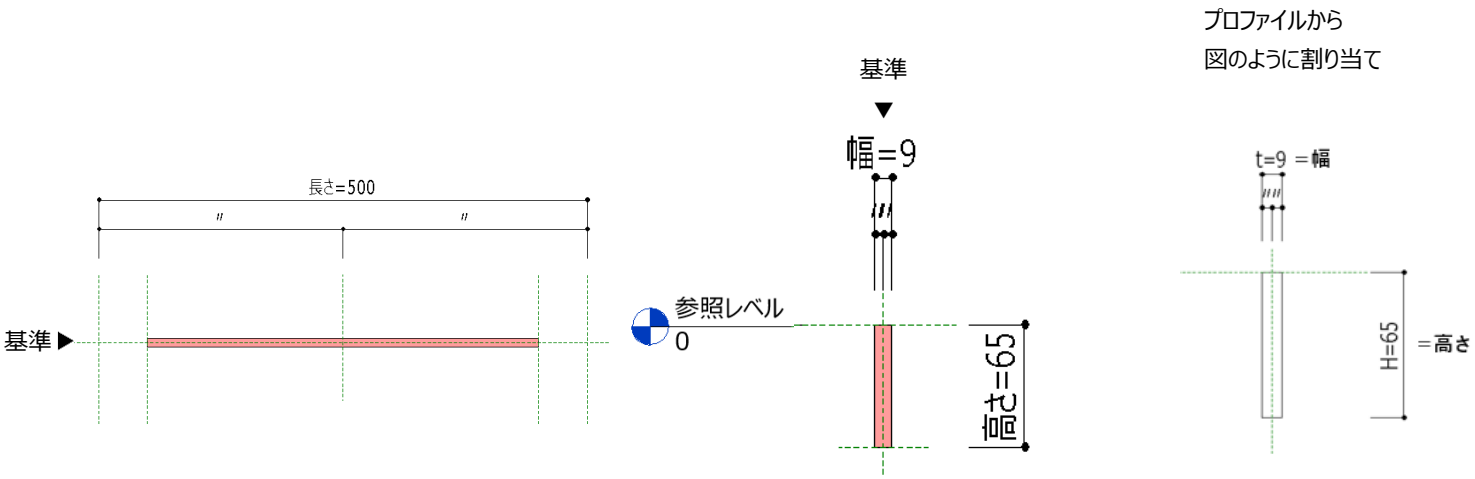
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



タイプカタログ

関連ビュー



【平面】 【左】 【プロファイル】

B_S 梁_カットT

パラメータ

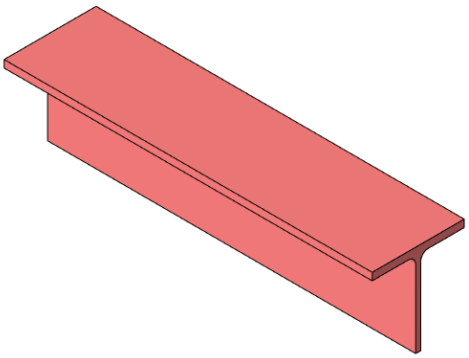
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	CT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ - ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ポルト間隔		=
	ポルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2

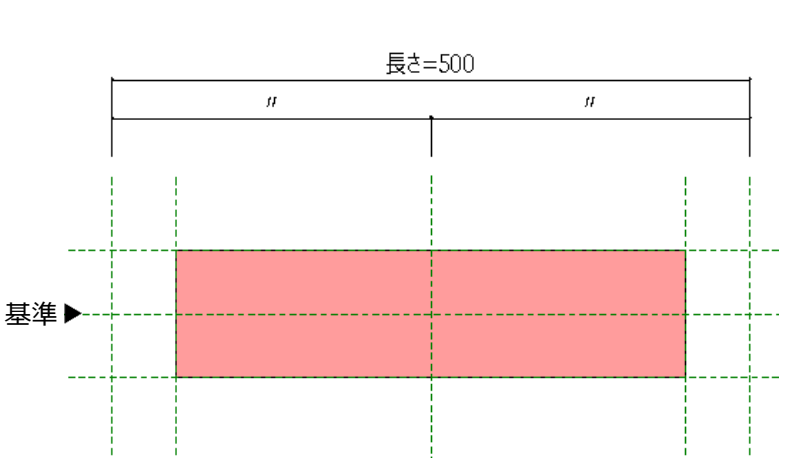
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

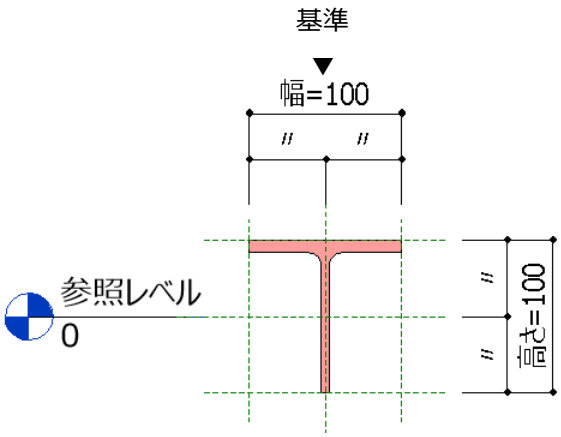
タイプカタログ



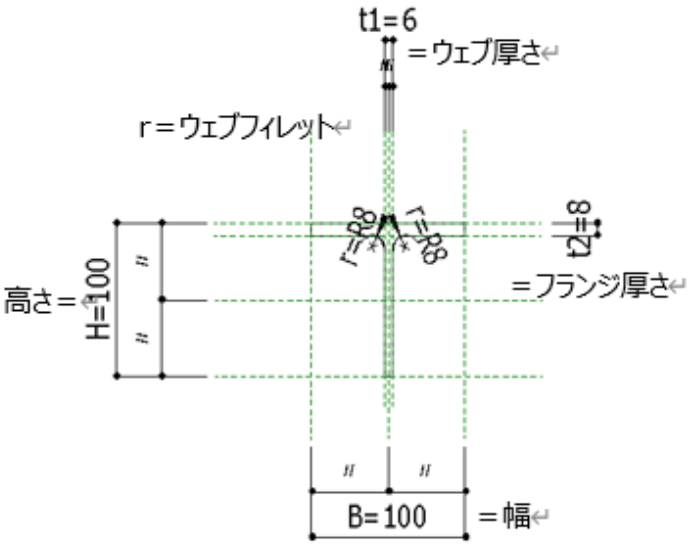
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_ビルドT

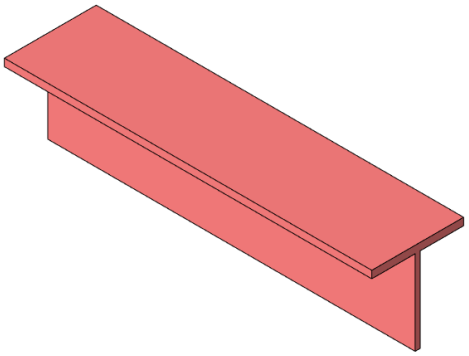
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	BT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	10.8	=ウェブ厚さ / 2
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	0.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2

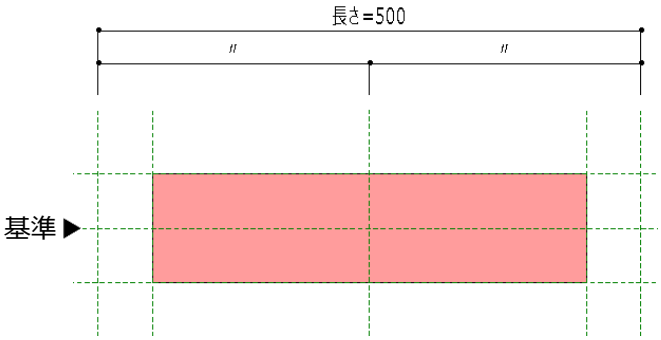
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

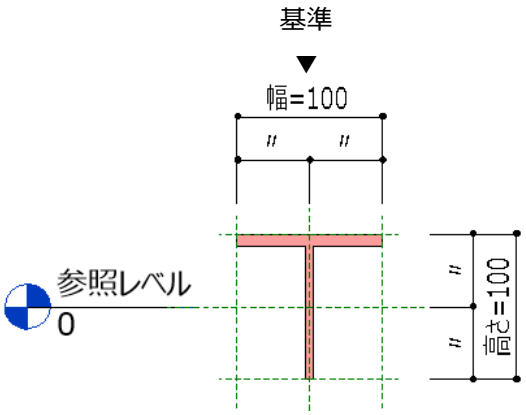


タイプカタログ

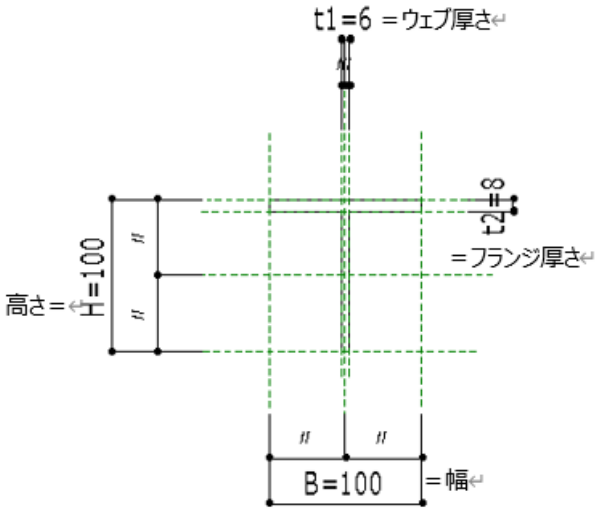
関連ビュー



【平面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_カットT_ハンチ

パラメータ

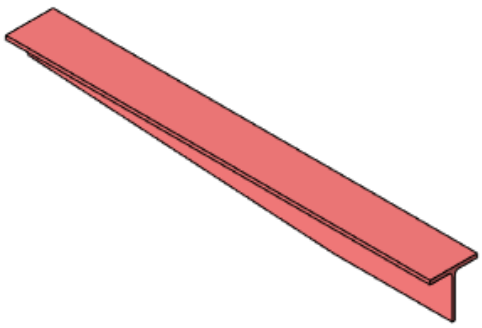
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	CT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	1000.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ - ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	H_s	100.00	=高さ
	B_s	100.00	=幅
	tw_s	5.50	=ウェブ厚さ
	tf_s	8.00	=フランジ厚さ
	r_s	8.00	=ウェブ フィレット
	H_e	60.00	=
	B_e	100.00	=幅
	tw_e	5.50	=ウェブ厚さ
	tf_e	8.00	=フランジ厚さ
	r_e	8.00	=ウェブ フィレット
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2
	その他		
左	制御_元端_ハンチ開始位置 (既定値)	250.0	=if(元端_部材長さ = 0 mm, 0 mm, …
左	制御_元端_柱面長さ (報告)	50.0	=

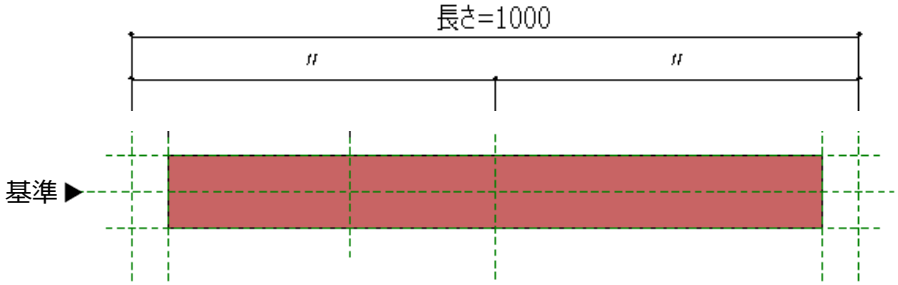
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

制御_元端_ハンチ開始位置==if(元端_部材長さ = 0 mm, 0 mm, 元端_部材長さ - 制御_元端_柱面長さ)

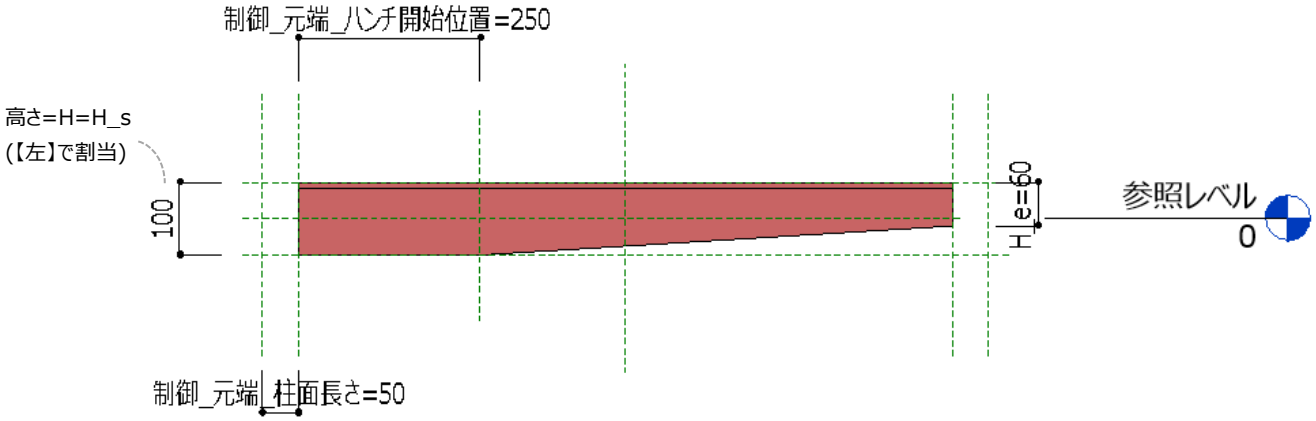
サムネイル



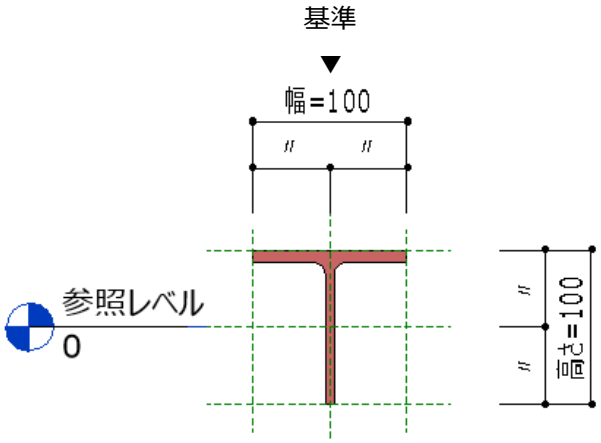
関連ビュー



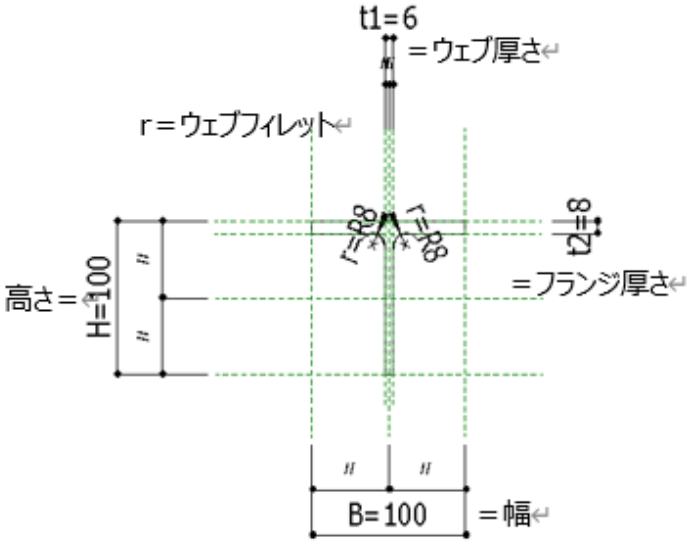
【平面】



【正面】



【左】



【プロファイル】

B_S 梁_ビルドT_ハンチ

パラメータ

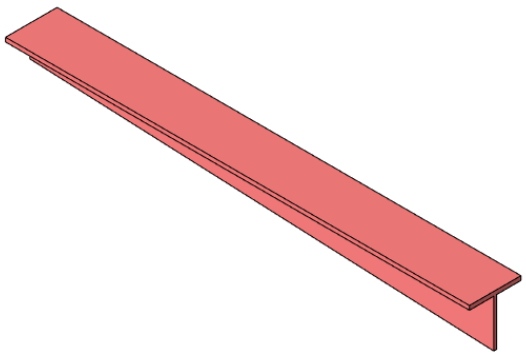
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	CT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	寸法		
平面	長さ(既定値)	1000.0	=
	正味のウェブ高さ	0.0	=
	フィレットのフランジ先端	0.0	=
	フィレットのウェブ先端	0.0	=
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	H_s	100.00	=高さ
	B_s	100.00	=幅
	tw_s	5.50	=ウェブ厚さ
	tf_s	8.00	=フランジ厚さ
	H_e	60.00	=
	B_e	100.00	=幅
	tw_e	5.50	=ウェブ厚さ
	tf_e	8.00	=フランジ厚さ
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2
	その他		
左	制御_元端_ハンチ開始位置 (既定値)	250.0	=if(元端_部材長さ = 0 mm, 0 mm, …
左	制御_元端_柱面長さ (報告)	50.0	=

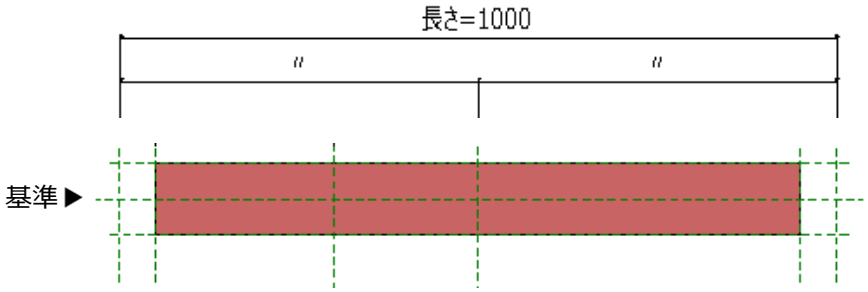
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

制御_元端_ハンチ開始位置==if(元端_部材長さ = 0 mm, 0 mm, 元端_部材長さ - 制御_元端_柱面長さ)

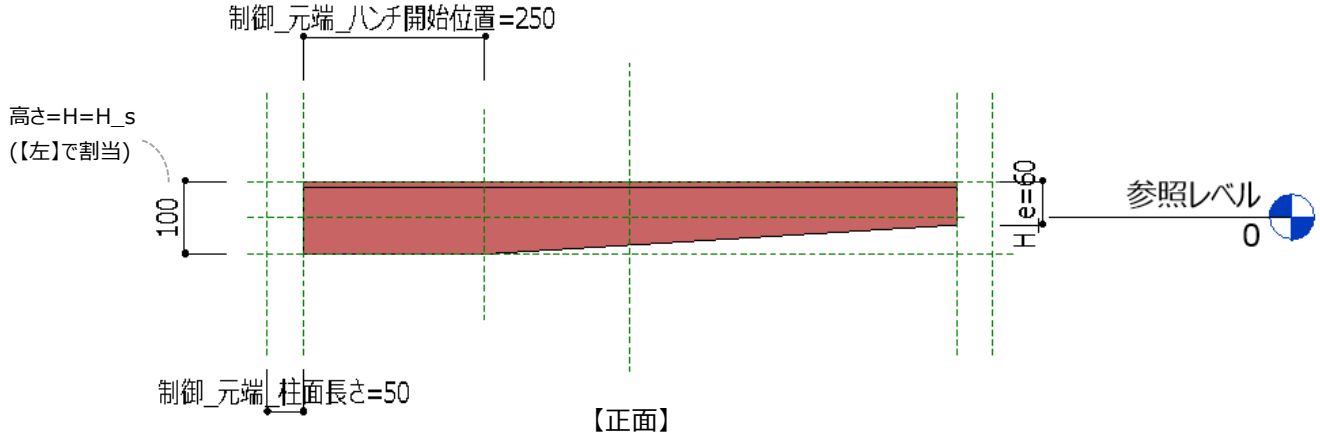
サムネイル



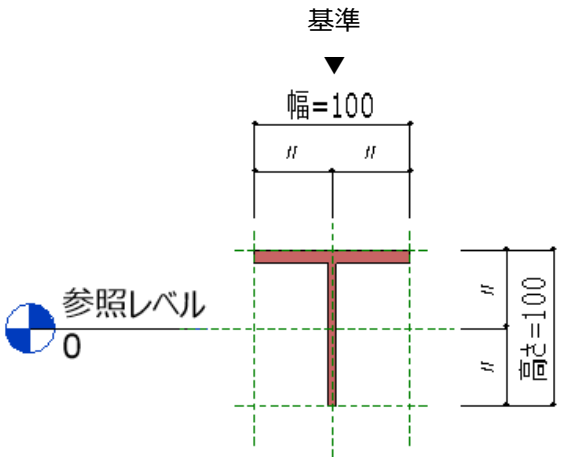
関連ビュー



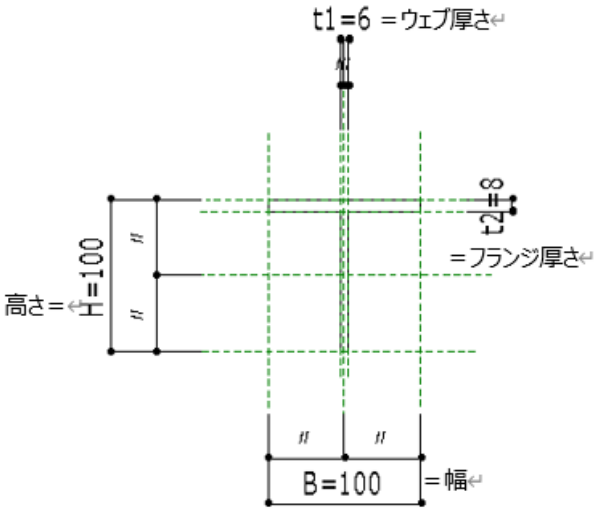
【平面】



【正面】



【左】



【プロファイル】

複合梁

B_複合梁_H 形鋼

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	300.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	r	18.0	=ウェブ フィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	808.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	26.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	46.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	柱芯から梁面 (既定値)	250.00	=
平面	端部_RC長さ	500.00	=
平面	接合部_鉄骨長さ	150.00	=
正面	鉄骨天端_下がり	150.00	=
平面	B_s	600.00	=
正面	D_s	1200.00	=
平面	B_e	600.00	=
正面	D_e	1200.00	=
	.====== 以下不使用 ======.		=
	H_s	0.00	=
	tw_s	0.00	=
	tf_s	0.00	=
	r_s	0.00	=
	H_e	0.00	=
	tw_e	0.00	=
	tf_e	0.00	=
	r_e	0.00	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	300.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブフィレット	18.0	=
	図心 水平方向	150.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2

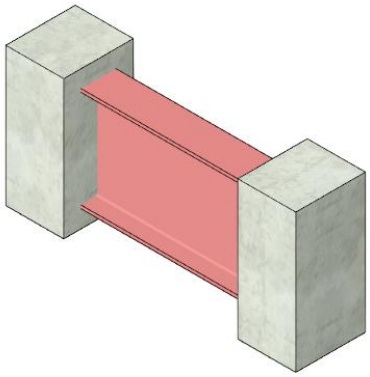
形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

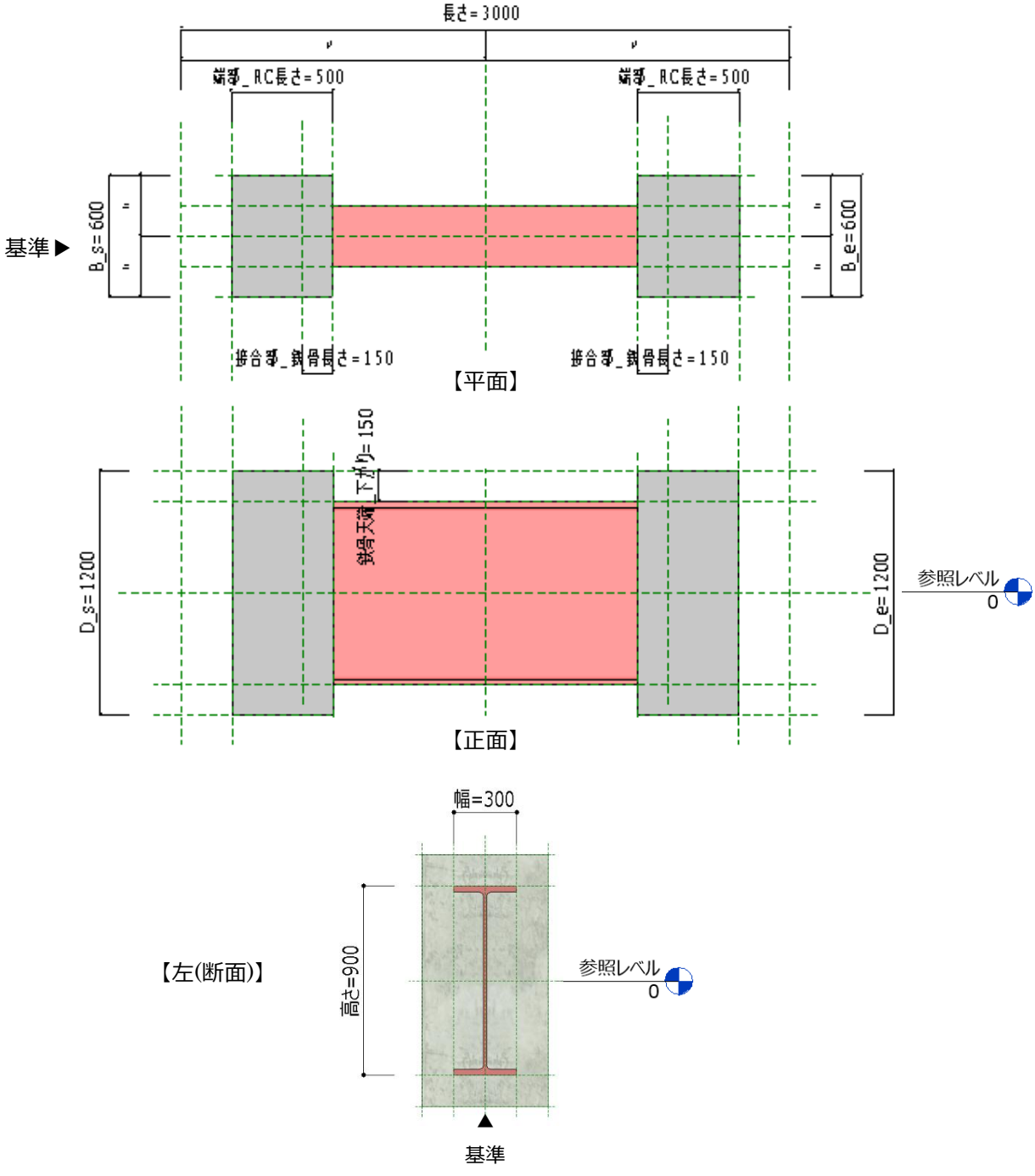
※上記から省略されている「構造解析」グループの情報は、鉄骨部分の値

構造解析	
断面積	231.50 cm^2
周長	
単位重量	182.00 kgf/m
断面二次モーメント(強軸)	197000.00 cm^4
断面二次モーメント(弱軸)	10800.00 cm^4
断面係数(強軸)	5640.00 cm^3
断面係数(弱軸)	721.00 cm^3
塑性断面係数(強軸)	6340.00 cm^3
塑性断面係数(弱軸)	1110.00 cm^3

サムネイル



関連ビュー


長さ=3000
端部_RC長さ=500
端部_RC長さ=500
基準▶
B_s=600
B_e=600
接合部_鉄骨長さ=150
接合部_鉄骨長さ=150
【平面】
鉄骨天端_下がり=150
D_s=1200
D_e=1200
参照レベル
0
【正面】
幅=300
高さ=900
【左(断面)】
参照レベル
0
基準

B_複合梁_ビルドH

パラメータ

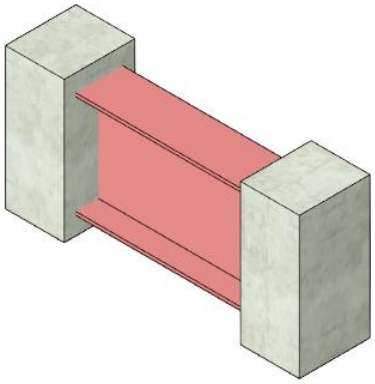
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	900.0	=高さ
	B	400.0	=幅
	t1	16.0	=ウェブ厚さ
	t2	28.0	=フランジ厚さ
	寸法		
平面	長さ(既定値)	3000.0	=
	正味のウェブ高さ	844.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	8.0	=ウェブ厚さ / 2
	フィレットのウェブ先端	28.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	柱芯から梁面(既定値)	250.00	=
平面	端部_RC長さ	500.00	=
平面	接合部_鉄骨長さ	150.00	=
正面	鉄骨天端_下がり	150.00	=
平面	B_s	600.00	=
正面	D_s	1200.00	=
平面	B_e	600.00	=
正面	D_e	1200.00	=
	.====== 以下不使用 ======.		=
	H_s	0.00	=
	tw_s	0.00	=
	tf_s	0.00	=
	r_s	0.00	=
	H_e	0.00	=
	tw_e	0.00	=
	tf_e	0.00	=
	r_e	0.00	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	900.0	=
左	幅	400.0	=
	ウェブ厚さ	16.0	=
	フランジ厚さ	28.0	=
	ウェブフィレット	18.0	=
	図心 水平方向	200.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	450.0	=高さ / 2

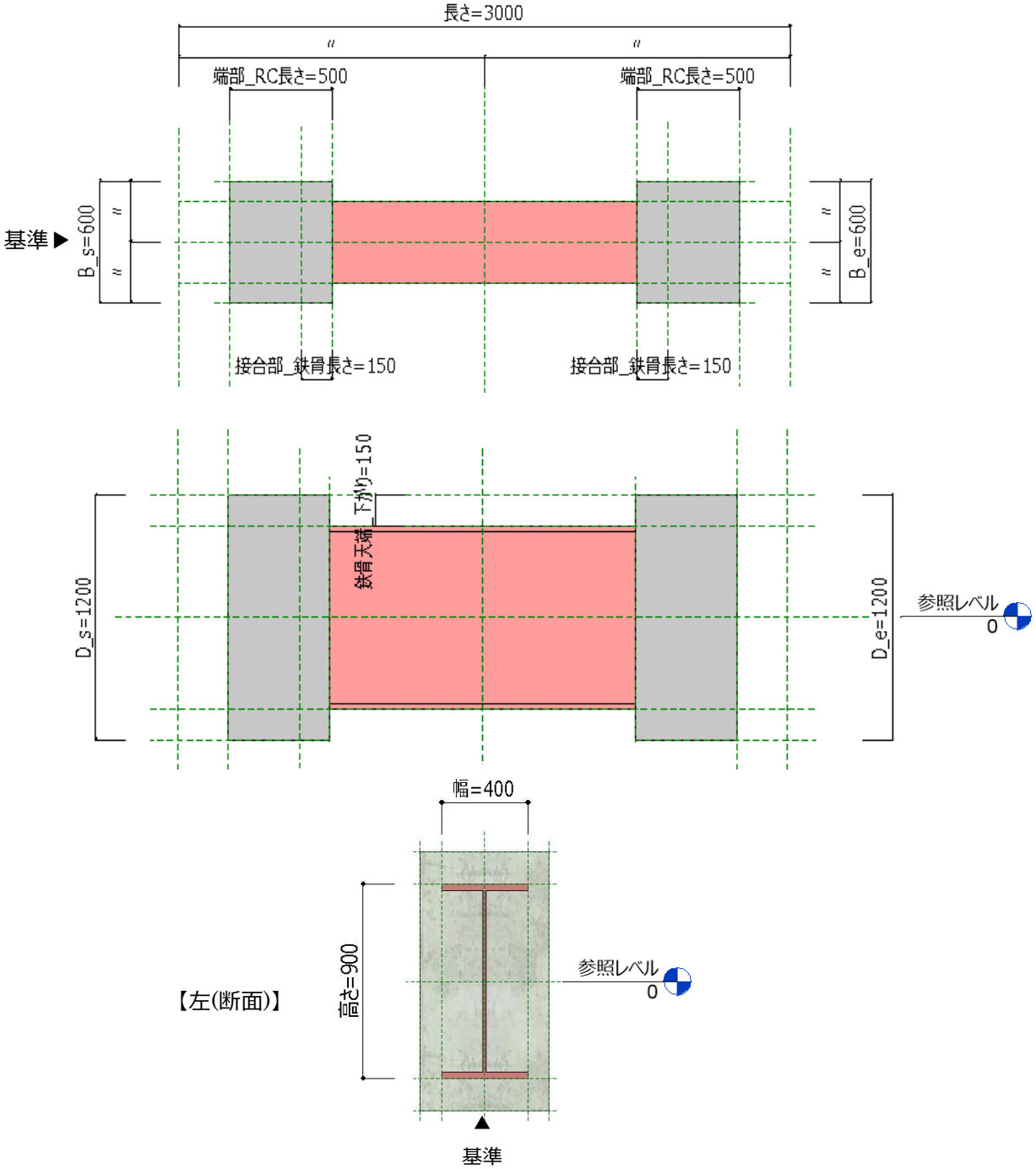
形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



関連ビュー


長さ=3000
端部_RC長さ=500
端部_RC長さ=500
基準
B_s=600
B_e=600
接合部_鉄骨長さ=150
接合部_鉄骨長さ=150
下がり=150
鉄骨天端
D_s=1200
D_e=1200
参照レベル
0
幅=400
高さ=900
参照レベル
0
【左(断面)】
基準

Sブレース

基本設定

『伏図・軸組図で、簡略表示としたときに梁についてはフォームで表現し、ブレースは単線で表現する。』

■ファミリの設定

《 簡略時の表示 》

梁 ：簡略時 **フォーム** 表示

ブレース：簡略時 **スティック記号** 表示

《 記号表現 》

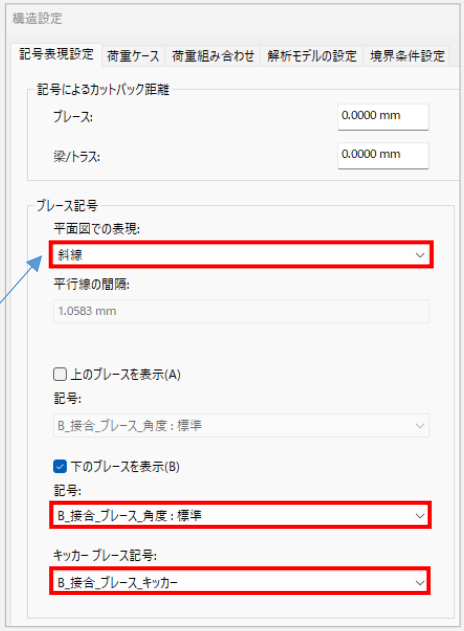
梁 ：記号表現を**「ファミリから」**

ブレース：記号表現を**「プロジェクト設定から」**



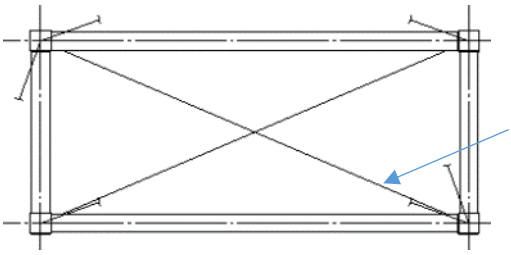
■プロジェクトの設定

構造設定＞記号表現設定＞ブレース記号＞**「斜線」**



《 簡略表示：水平ブレース 》

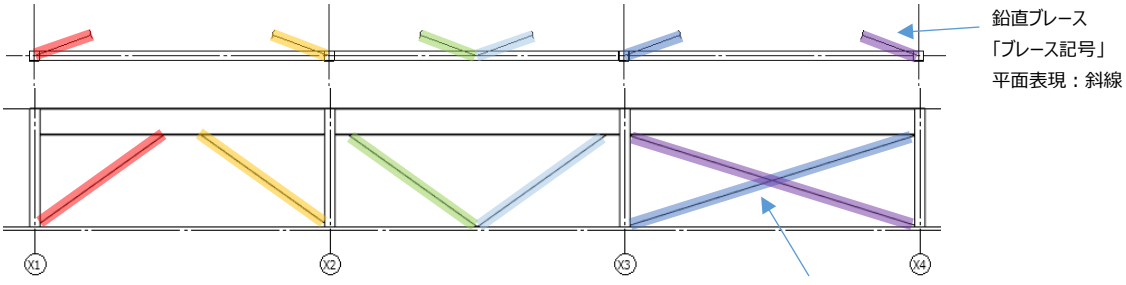
【伏図】



《 簡略表示：鉛直ブレース 》

【伏図】

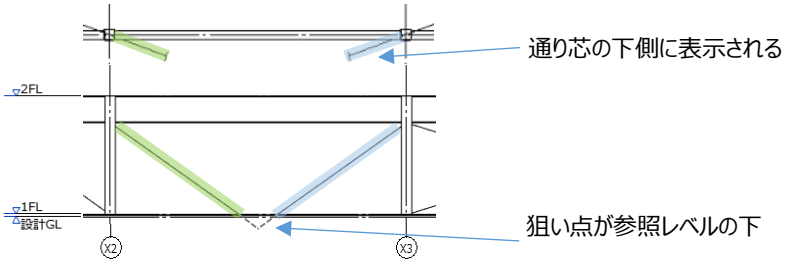
【軸組図】



鉛直ブレースの狙い点が参照レベルの下にあるものが、通り芯の下側に表示される

【伏図】

【軸組図】



B_S ブレース_H 形鋼

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	6.0	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
	グラフィックス		
	.==== 以下不使用 ====		=
	始端_継手距離(既定値)	0.0	=
	始端_ハンチ長さ	0.0	=
	終端_継手距離(既定値)	0.0	=
	終端_ハンチ長さ	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	1000.0	=
	正味のウェブ高さ	68.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	11.0	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	.==== 以下不使用 ====		=
	H_s	0.0	=
	B_s	0.0	=
	tw_s	0.0	=
	tf_s	0.0	=
	r_s	0.0	=
	H_e	0.0	=
	B_e	0.0	=
	tw_e	0.0	=
	tf_e	0.0	=
	r_e	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	6.0	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブ フィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

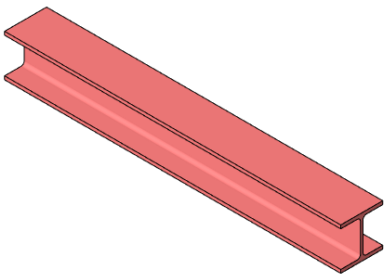
形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

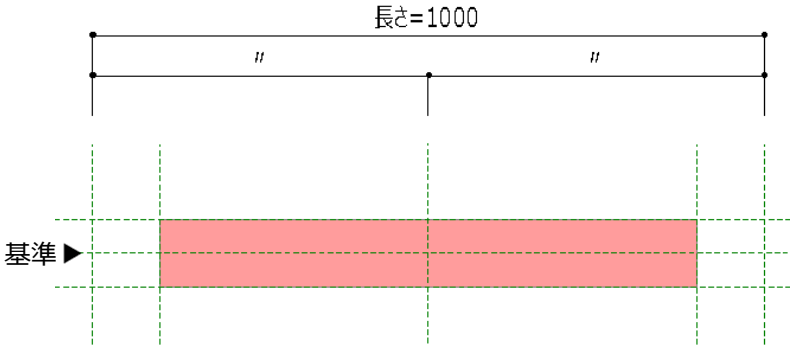
パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス
始端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	ー	長さ	タイプ
終端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス
終端_ハンチ長さ	ST-Bridge変換	ー	長さ	タイプ

サムネイル

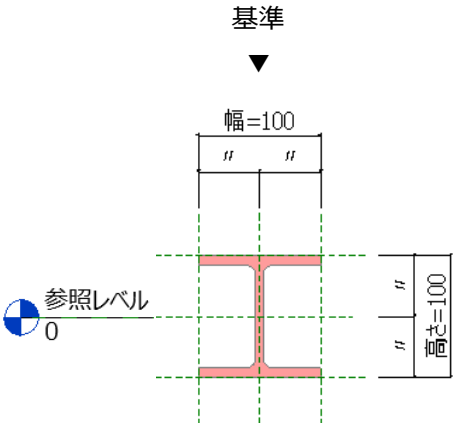


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_角形鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束			
	断面形状記号	□	=	
	H	400.0	=高さ	◆
	B	400.0	=幅	◆
	t	12.0	=板厚	◆
	r	24.0	=外側フィレット	◆
	グラフィックス			
	.====== 以下不使用 ======.		=	
	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=	
	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=	
	寸法			
平面	長さ(既定値)	3000.0	=	
	壁の設計肉厚		=	
	構造断面ジオメトリ			
左	高さ	400.0	=	◆
左	幅	400.0	=	◆
	板厚	12.0	=	◆
	内側フィレット	12.0	=外側フィレット-板厚	
	外側フィレット	24.0	=	◆
	図心 水平方向	200.0	=幅 / 2	
	図心 垂直方向	200.0	=高さ / 2	

形状には紐づかない
ST-Bridge 変換で必要なパラメータ

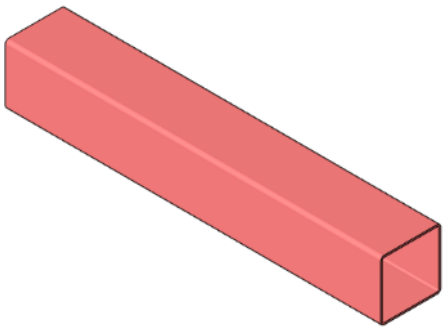
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

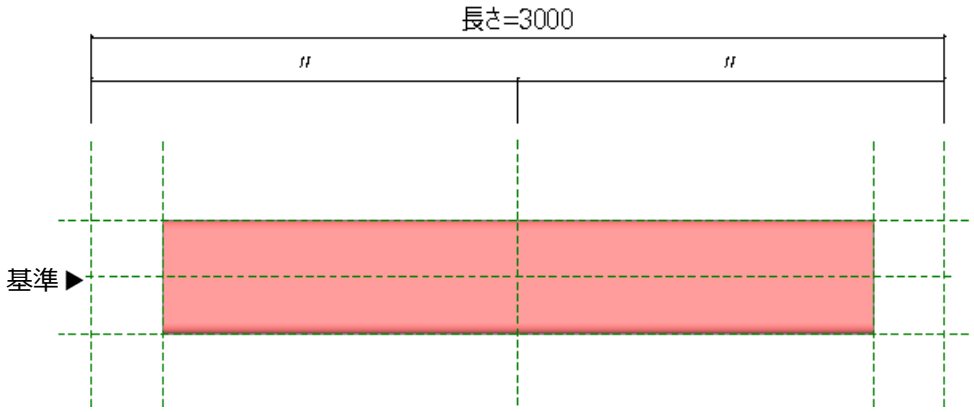
パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス
終端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス

サムネイル

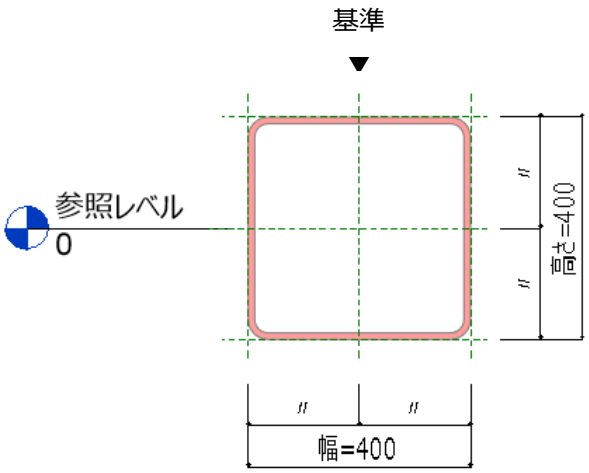
タイプカタログ



関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	寸法			
	断面形状記号	○	=	
	D	165.2	=直径	
	t	4.5	=板厚	
	グラフィックス			
	.====== 以下不使用 ======.			
	始端_継手距離 (既定値)	0.0	=	形状には紐づかない
	終端_継手距離 (既定値)	0.0	=	ST-Bridge 変換で必要なパラメータ
	寸法			
平面	長さ(既定値)	1000.0	=	
	壁の設計肉厚		=	
	構造断面ジオメトリ			
左	直径	165.2	=	
	板厚	4.5	=	
	図心 水平方向	82.6	=直径/2	
	図心 垂直方向	82.6	=直径/2	

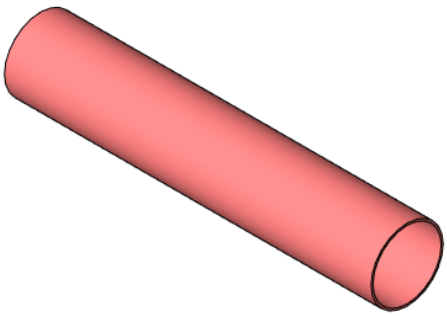
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

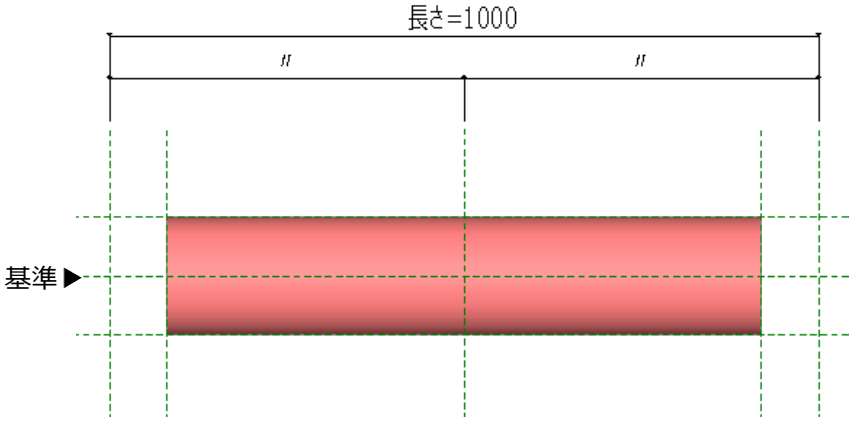
パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
始端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス
終端_継手距離	ST-Bridge変換	ー	長さ	インスタンス

サムネイル

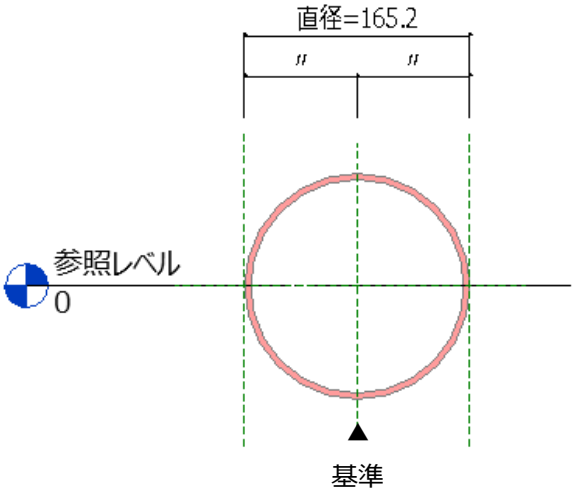
タイプカタログ



関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_丸鋼

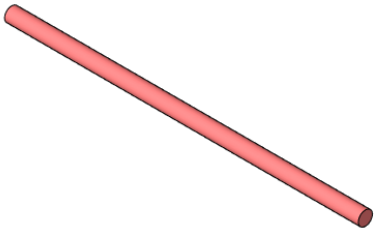
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	Φ	=
	D	16.00	=直径
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.00	=
	構造断面ジオメトリ		
左	直径	16.00	=
	図心 水平方向	8.0	=直径 / 2
	図心 垂直方向	8.0	=直径 / 2

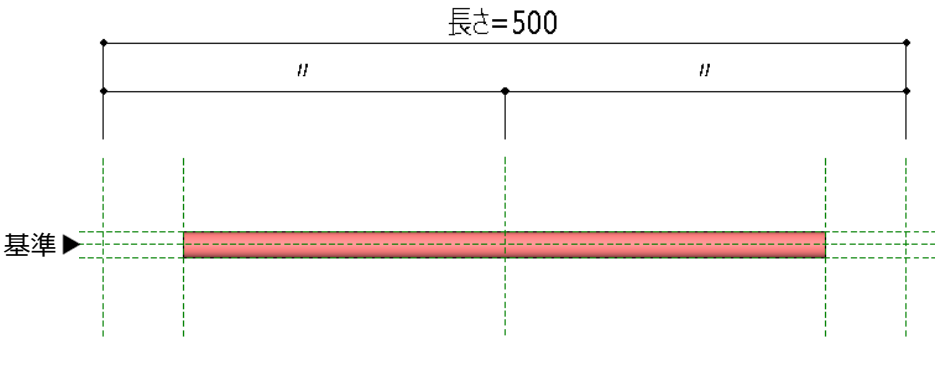
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

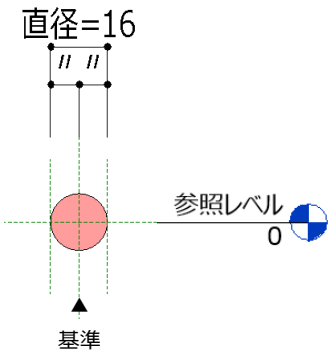


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_溝形鋼

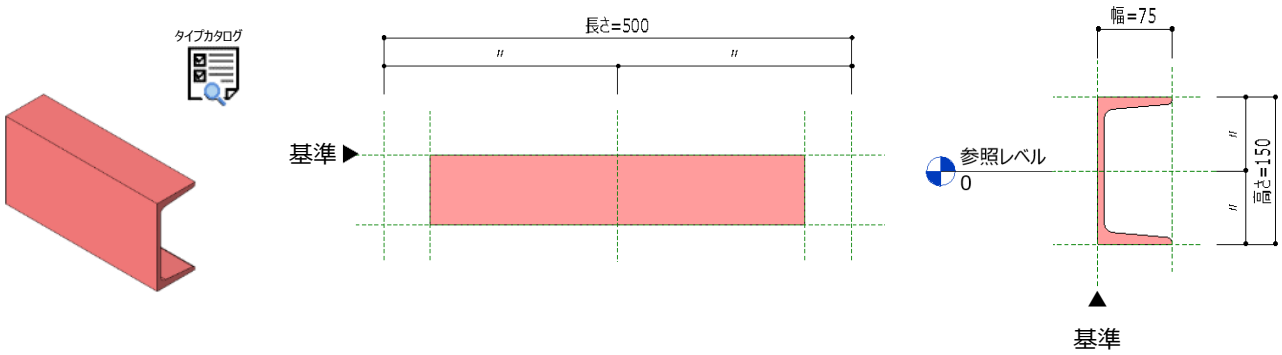
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	寸法		
	断面形状記号	[	=
	H	150.0	=高さ
	B	75.0	=幅 / 2
	t1	6.5	=ウェブ厚さ
	t2	10.0	=フランジ厚さ
	r1	10.0	=ウェブフィレット
	r2	5.0	=フランジフィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	110.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	20.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	6.5	=
	フランジ厚さ	10.0	=
	フランジ厚さの位置	34.3	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)
	ウェブフィレット	10.0	=
	フランジフィレット	5.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	フランジ内面のテーパー角度	5.°	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



【平面】 【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_溝形鋼_背合せ

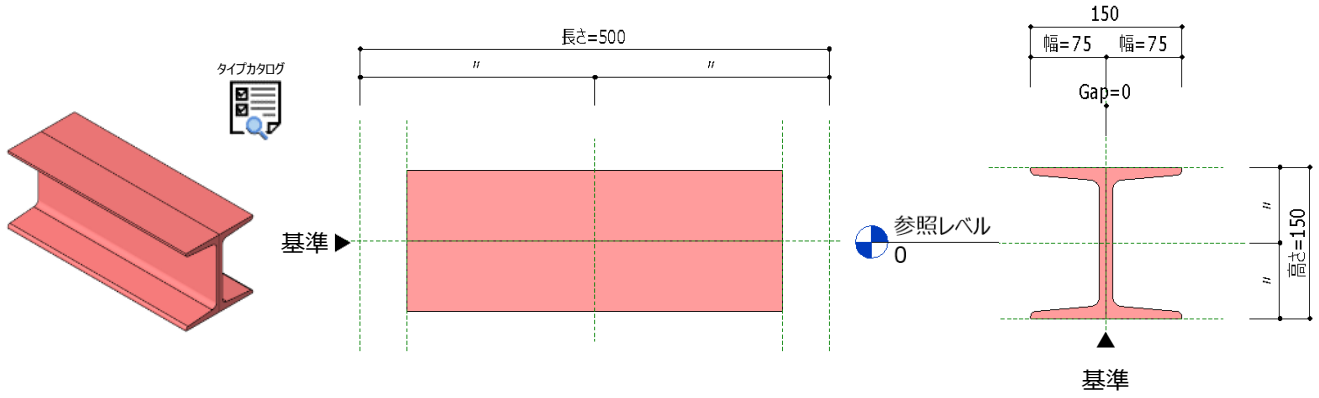
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束			
	断面形状記号	2 [	=	
	H	150.0	=高さ	◆
左	B	75.0	=幅	◆
	t1	6.5	=ウェブ厚さ	◆
	t2	10.0	=フランジ厚さ	◆
	r1	10.0	=ウェブフィレット	◆
	r2	5.0	=フランジフィレット	◆
左	Gap	0.0	=	
	寸法			
平面	長さ(既定値)	500.0	=	
	正味のウェブ高さ	110.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット	
	フィレットのウェブ先端	20.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット	
	ボルト間隔		=	
	ボルト直径		=	
	構造断面ジオメトリ			
左	高さ	150.0	=	◆
	幅	150.0	=	◆
	ウェブ厚さ	13.0	=	◆
	フランジ厚さ	10.0	=	◆
	フランジ厚さの位置	68.5	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)	
	ウェブフィレット	10.0	=	◆
	フランジフィレット	5.0	=	◆
	図心 水平方向	75.0	=(幅 * 2 + Gap) / 2	
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2	
	フランジ内面のテーパー角度	5.°	=	
	その他			
	制御_右	0.0	=-Gap / 2	
	制御_左	0.0	=Gap / 2	

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_形鋼

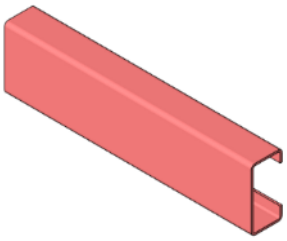
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2

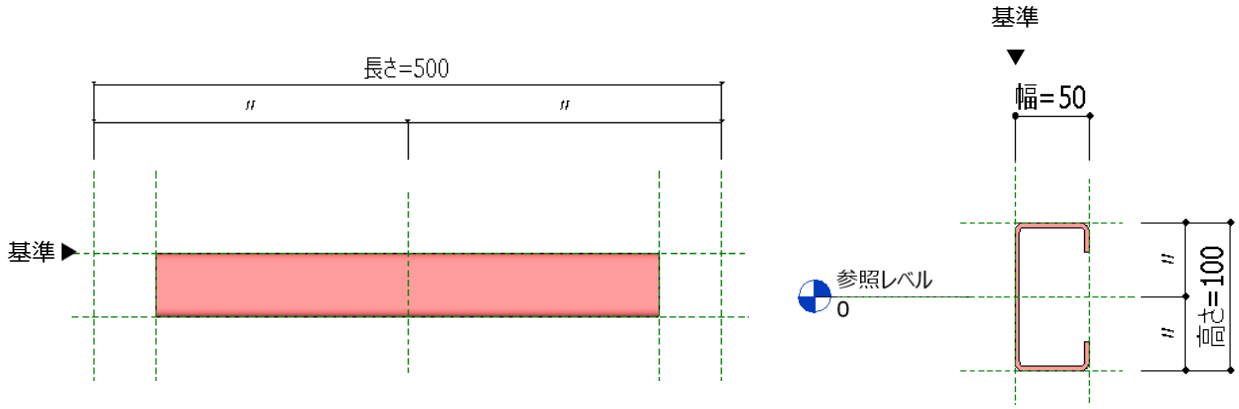
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



タイプカタログ

関連ビュー



【平面】　【左】

※プロファイルの割り当ては省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_リップ溝形鋼_背合せ

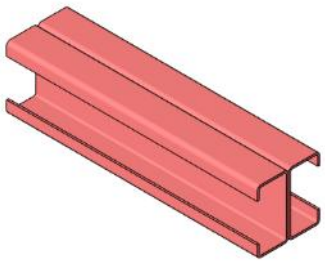
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

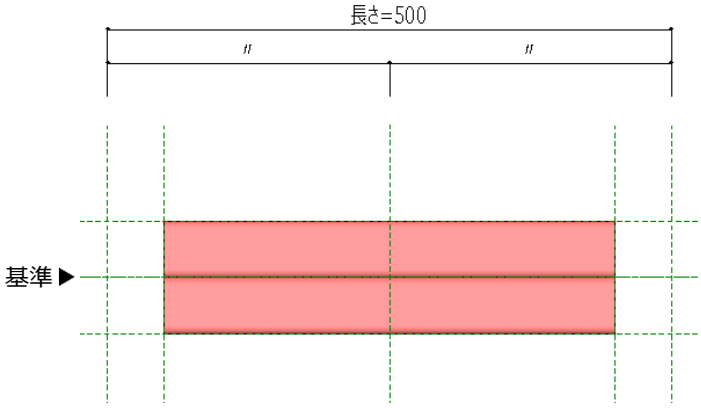
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

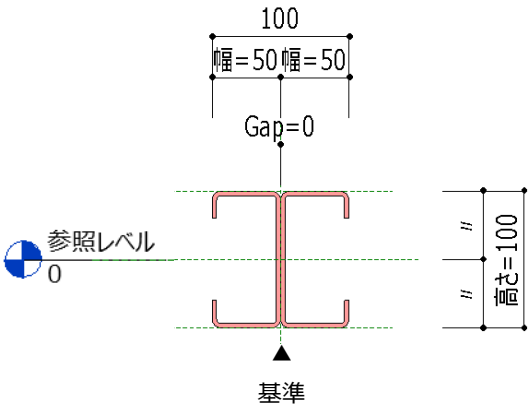


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_リップ溝形鋼_腹合せ

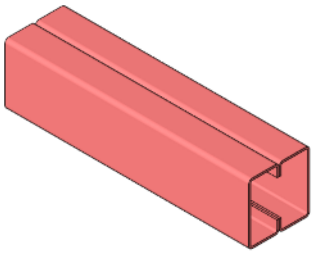
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	150.0	=
左	幅	75.0	=
	板厚	4.5	=
	内側フィレット	4.5	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ / 2
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

※(規定値)：インスタンス

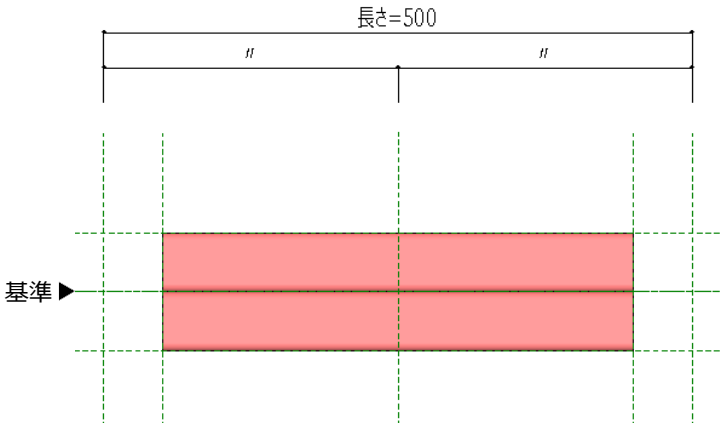
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

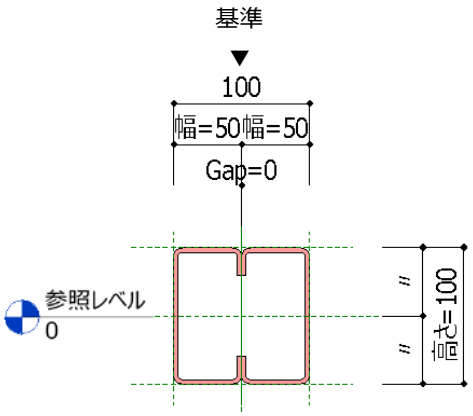


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_山形鋼

パラメータ

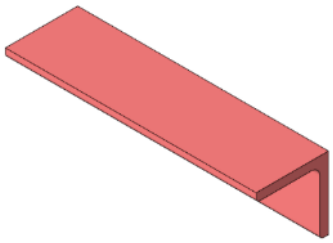
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	L	=
	A	75.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	300.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅/2
	図心 垂直方向	37.5	=高さ/2
	上部ウェブフィレット ※		=

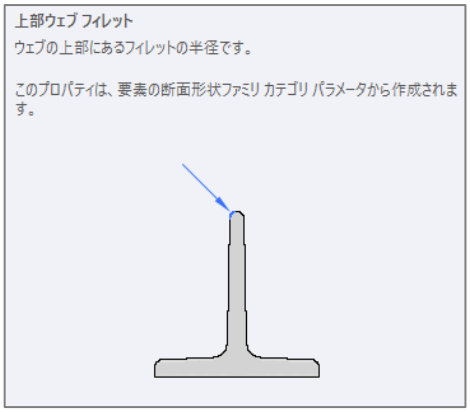
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

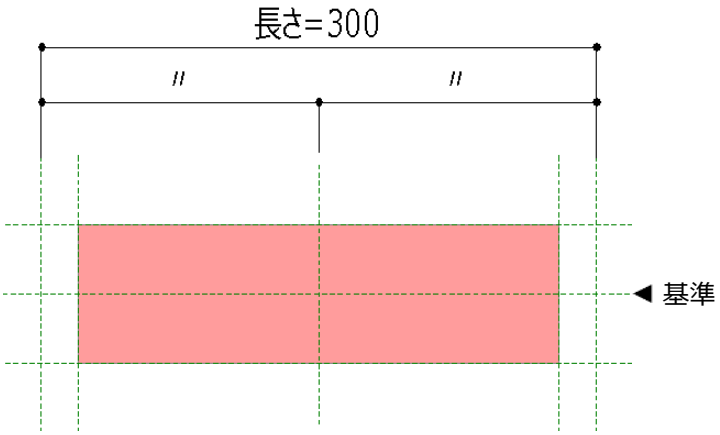
サムネイル



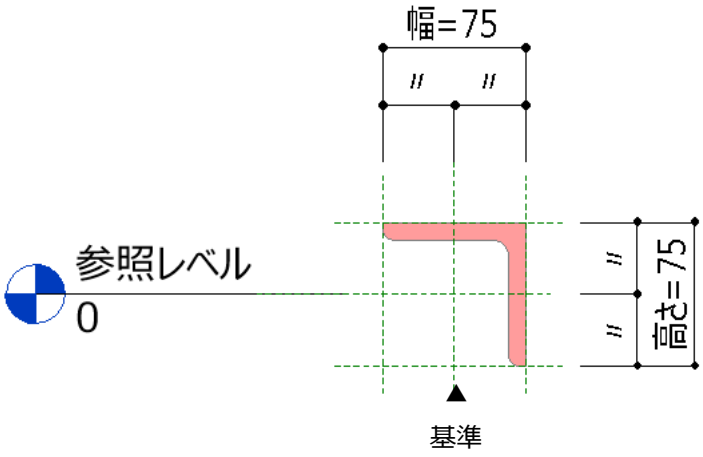
タイプカタログ



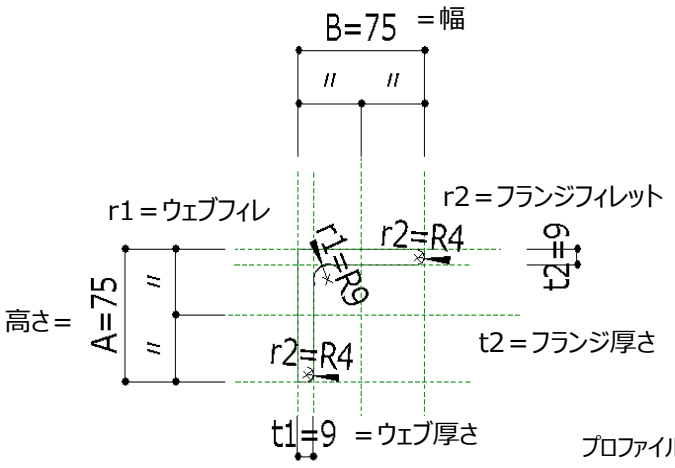
関連ビュー



【平面】



【左】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

B_S ブレース_山形鋼_背合せ

パラメータ

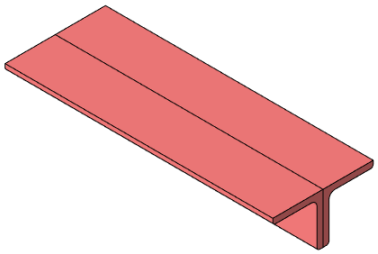
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2L	=
	A	75.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=高さ/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

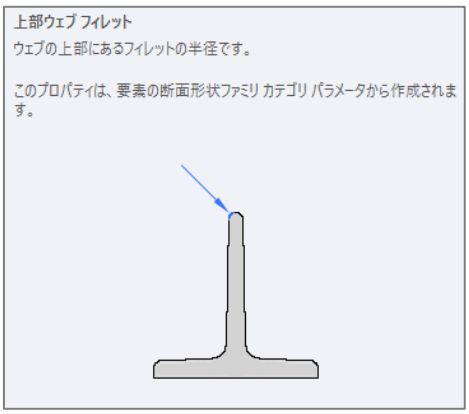
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

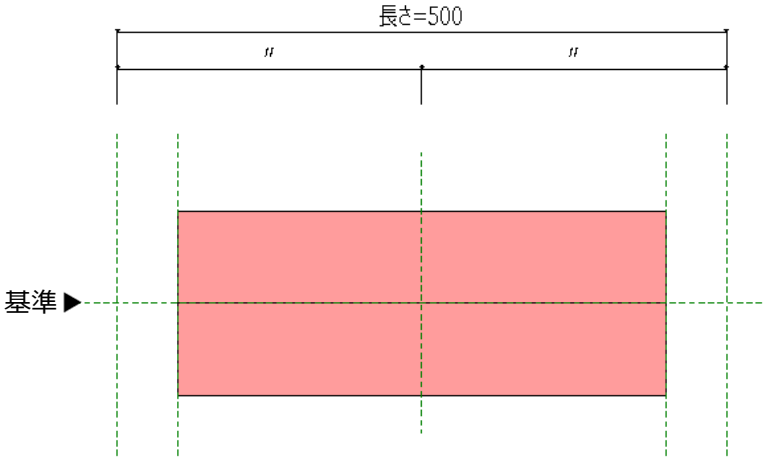
サムネイル



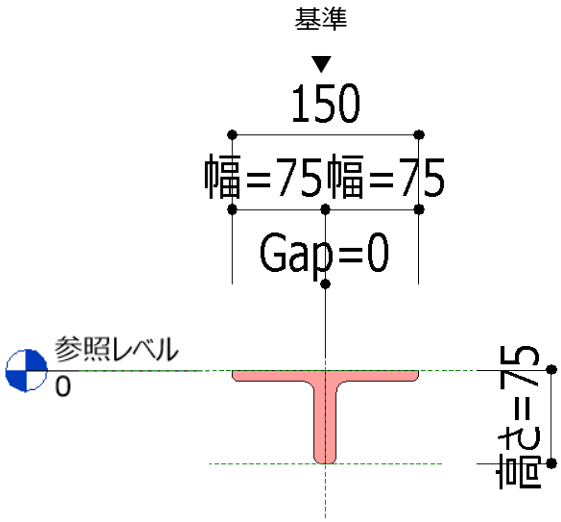
タイプカタログ



関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_山形鋼_コーナー合せ

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

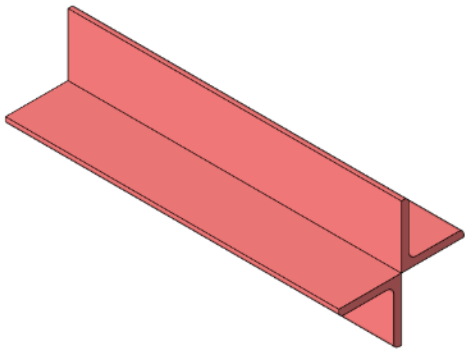
	拘束		
	断面形状記号	2LX	=
	A	75.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブフィレット
	r2	6.0	=フランジフィレット
	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	ボルト間隔 1 長いフランジ		=
	ボルト間隔 2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	75.0	=
左	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブフィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=(高さ*2+Gap)/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

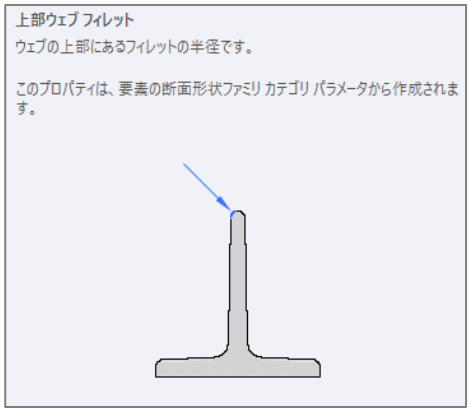
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

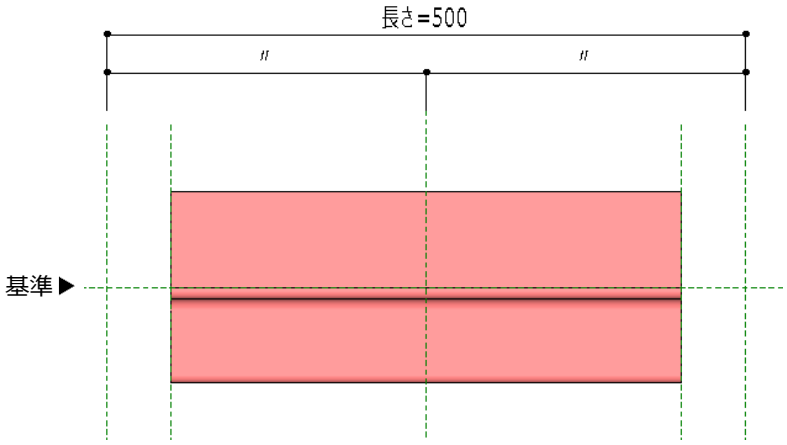
サムネイル

タイプカタログ

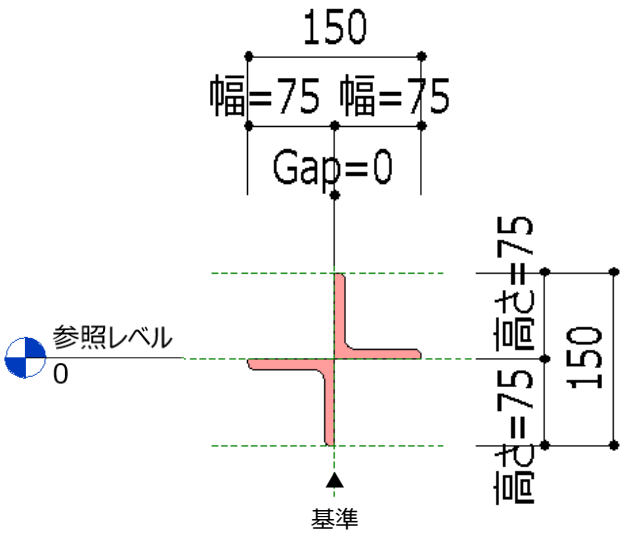




関連ビュー



【平面】



【左】

※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_平鋼

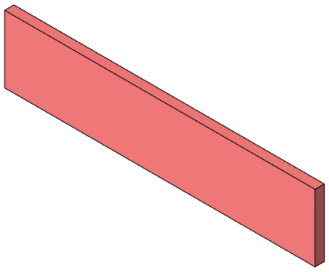
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	FB	=
	H	65.0	=高さ
	t	9.0	=幅
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	65.0	=
左	幅	9.0	=
	図心 水平方向	4.5	=幅 / 2
	図心 垂直方向	32.5	=高さ / 2

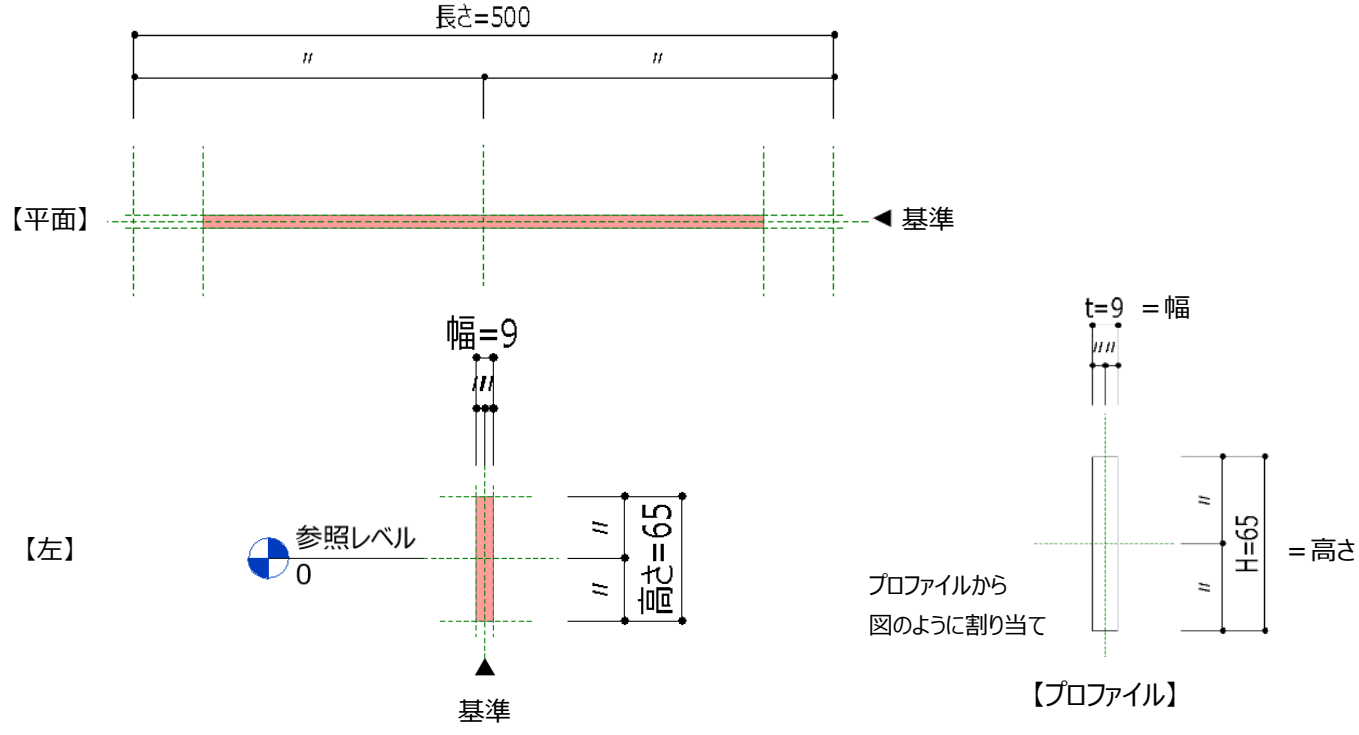
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



タイプカタログ

関連ビュー



B_S ブレース_カット T

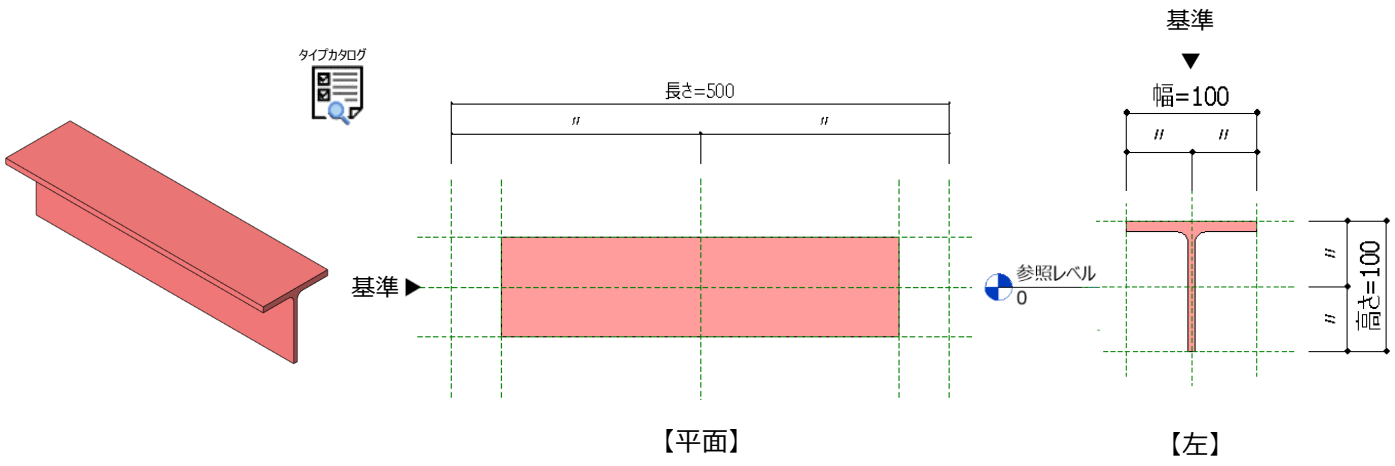
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	CT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ - ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_カット T_背合せ

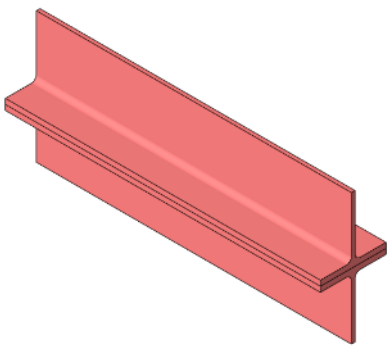
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	2CT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ - ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=(高さ * 2 + Gap) / 2
	その他		
	制御_上	0.0	=Gap / 2
	制御_下	0.0	=-Gap / 2

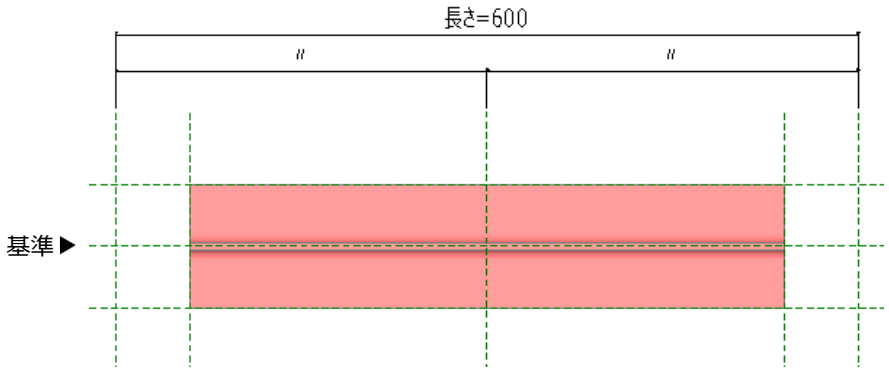
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

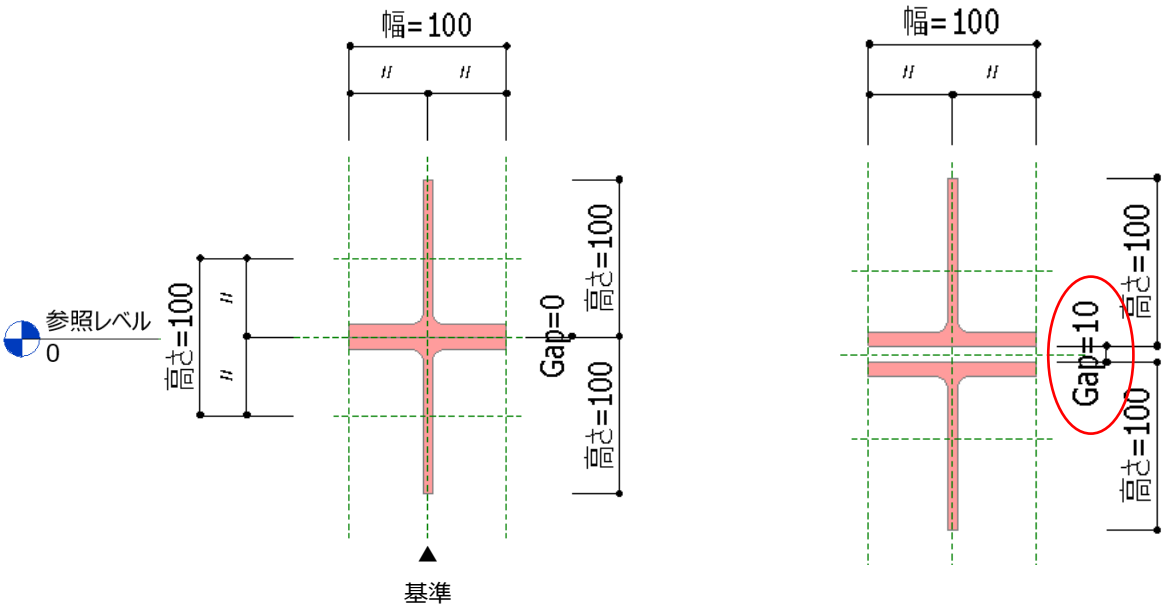


タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



【左】

【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2CT	=
H	100.0	= 高さ
B	100.0	= 幅
t1	5.5	= ウェブ厚さ
t2	8.0	= フランジ厚さ
r	8.0	= ウェブ フィレット
Gap	10.0	=
その他		
制御_上	5.0	= Gap / 2
制御_下	-5.0	= -Gap / 2

※プロファイルの割り当ての解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_ビルド T

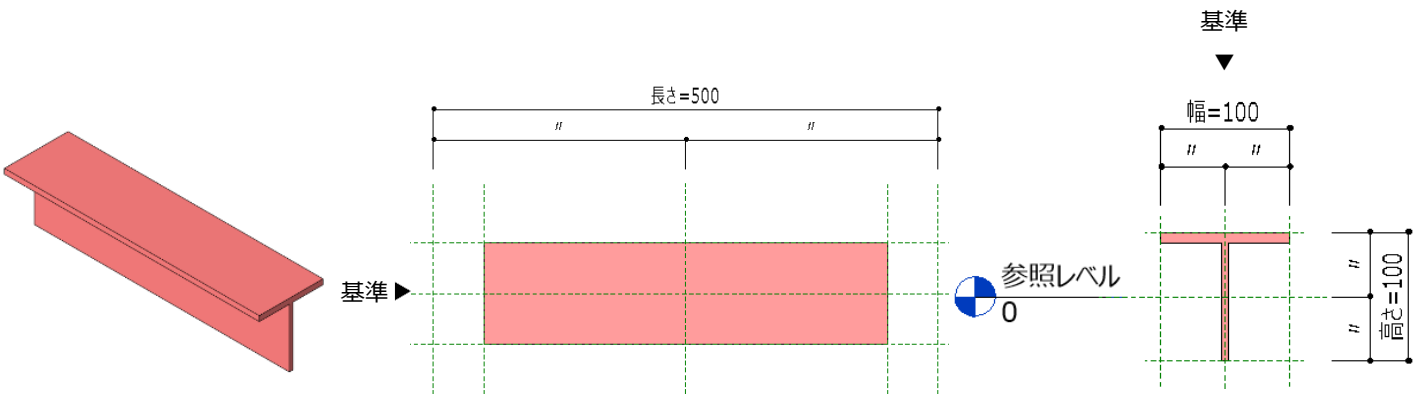
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	BT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ - フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	10.8	=ウェブ厚さ / 2
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	0.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



【平面】 【左】

※プロファイルの割り当て・Gap の解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

B_S ブレース_ビルド T_背合せ

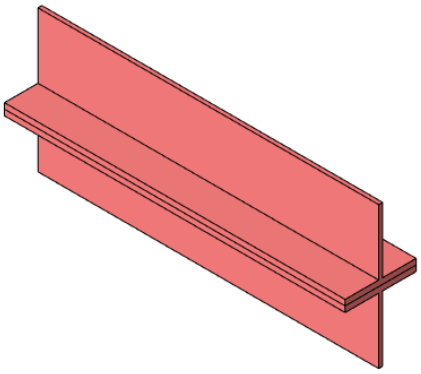
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

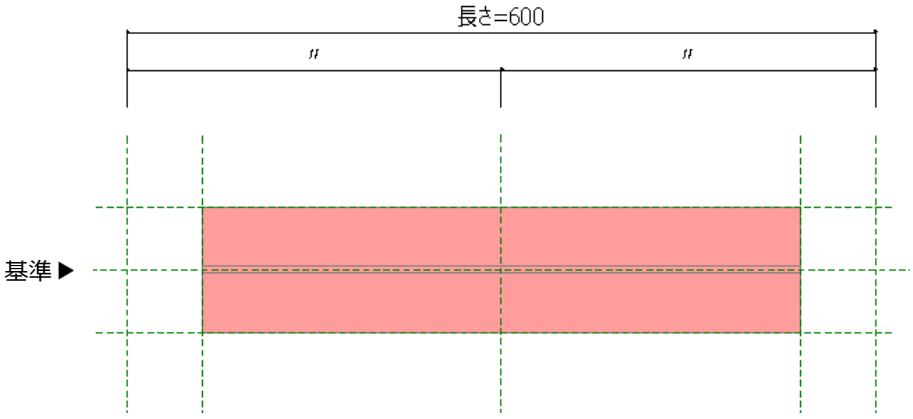
	拘束		
	断面形状記号	2BT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
左	Gap	0.0	=
	寸法		
平面	長さ(既定値)	500.0	=
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ * 2 - フランジ厚さ * 2
	フィレットのフランジ先端	10.8	=ウェブ厚さ / 2
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
左	高さ	100.0	=
左	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブフィレット	0.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	50.0	=(高さ * 2 + Gap) / 2
	その他		
	制御_上	0.0	=Gap / 2
	制御_下	0.0	=-Gap / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

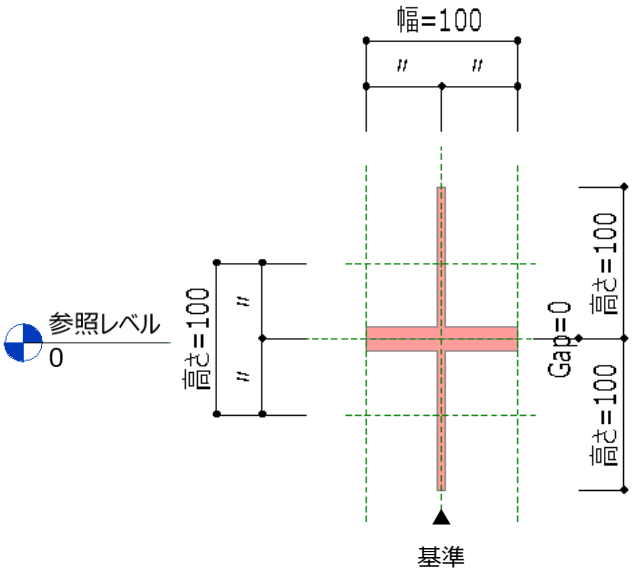
サムネイル



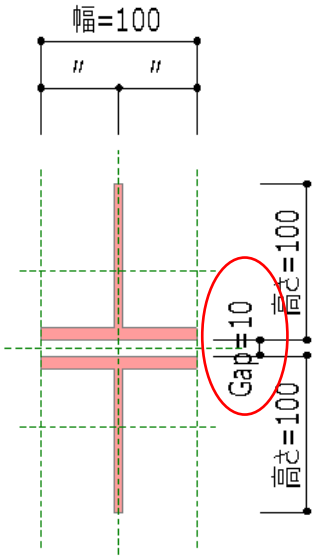
関連ビュー



【平面】



【左】



【Gap】：部材間のギャップ

パラメータ	値	式
拘束		
断面形状記号	2BT	=
H	100.0	= 高さ
B	100.0	= 幅
t1	5.5	= ウェブ厚さ
t2	8.0	= フランジ厚さ
Gap	10.0	=
その他		
制御_上	5.0	= Gap / 2
制御_下	-5.0	= -Gap / 2

※プロファイルの割り当ての解説は省略。ブレースではないファミリ項目を参照。

□構造柱

RC 柱

B_RC 柱

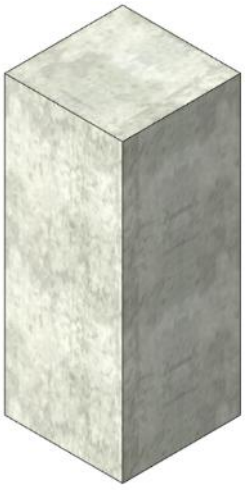
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

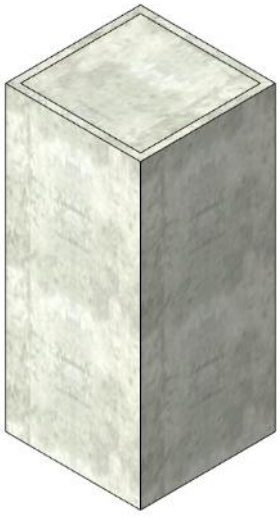
	拘束		
	Dx	800.0	=幅
	Dy	800.0	=高さ
	構築		
平面	ふかし_厚さ_上 (既定値)	0.0	=
平面	ふかし_厚さ_下 (既定値)	0.0	=
平面	ふかし_厚さ_右 (既定値)	0.0	=
平面	ふかし_厚さ_左 (既定値)	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ/2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



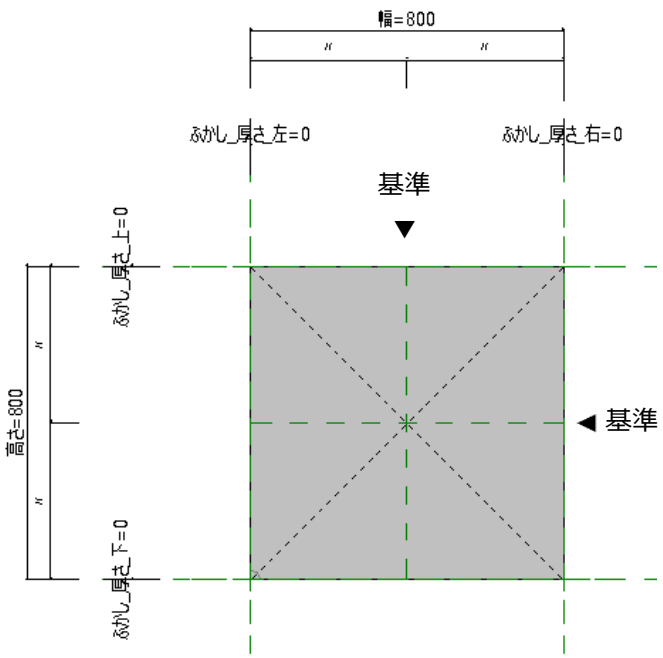
【初期設定】



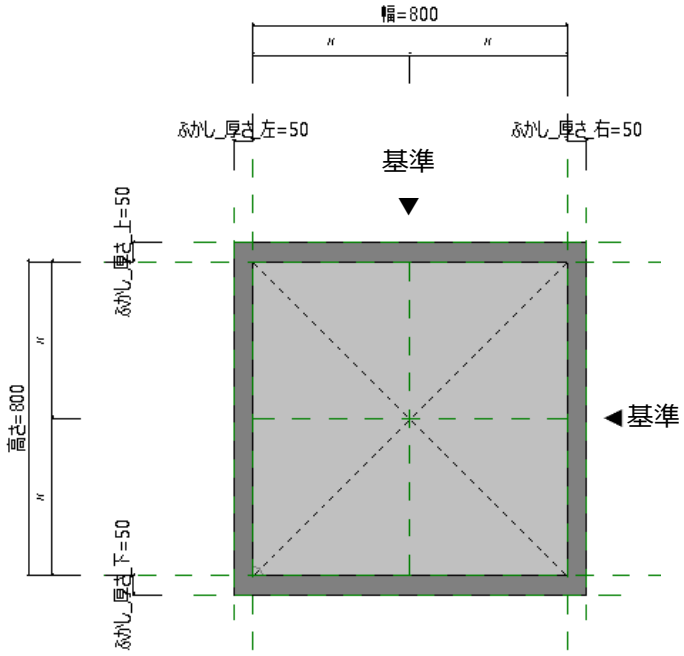
【ふかし_厚さ：各 50】

関連ビュー

【平面】

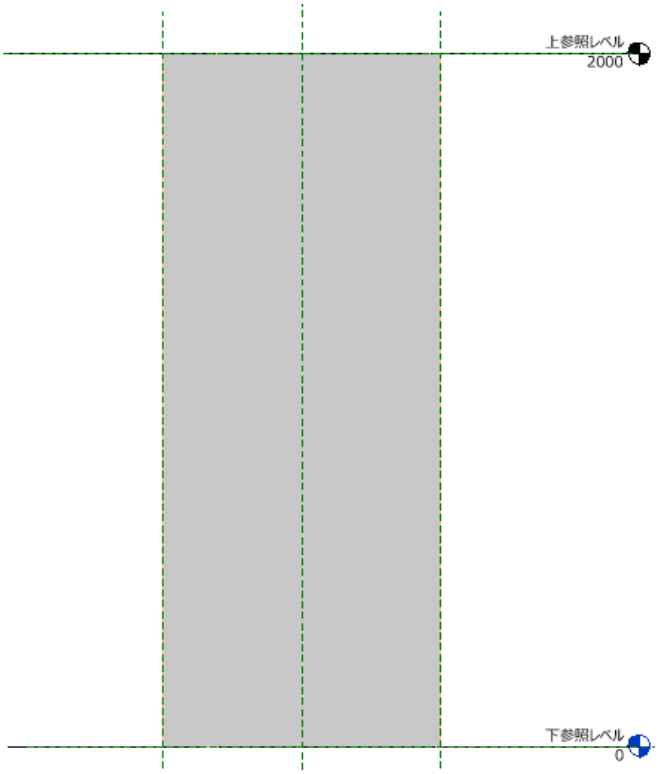


〈初期設定〉



〈ふかし_厚さ：各 50〉

【正面】



B_RC 柱_円柱

パラメータ

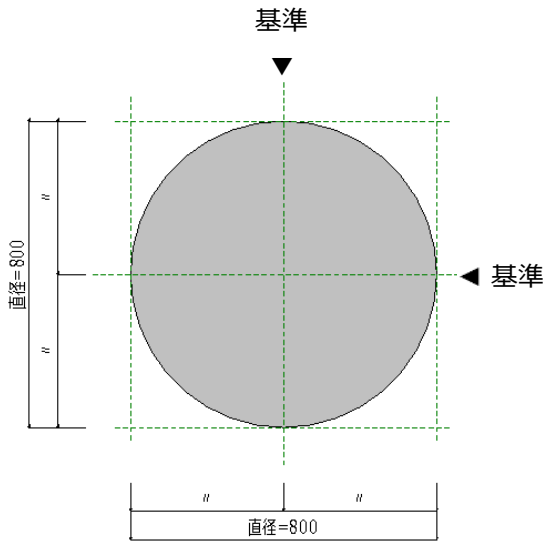
	寸法		
	D	800.0	=直径
	構造断面ジオメトリ		
平面	直径	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=直径 / 2
	図心 垂直方向	400.0	=直径 / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

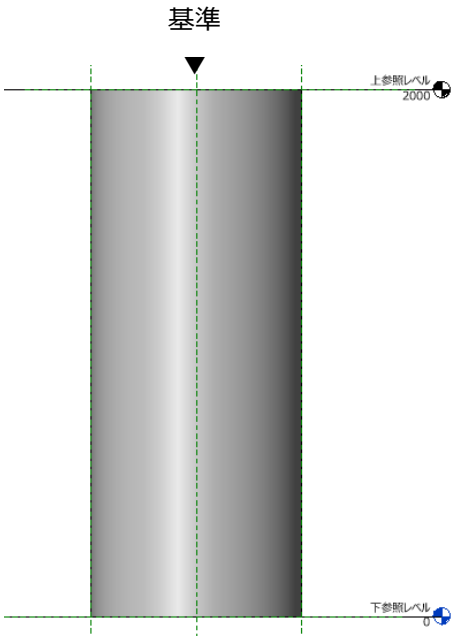
サムネイル



関連ビュー



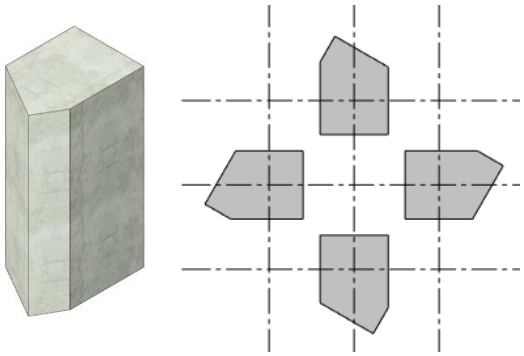
【平面】



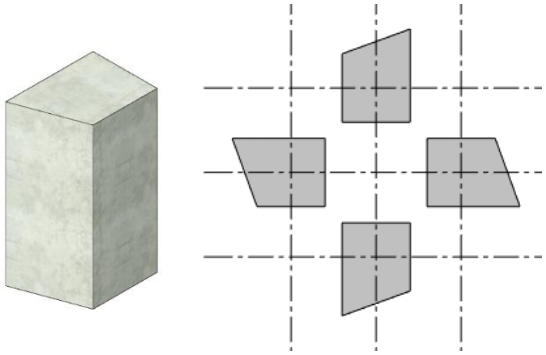
【正面】

変形柱

【五角形_上・下・左・右】



【台形_上・下・左・右】



※「構造解析」の断面積・周長

RC 柱(矩形)では自動計算されますが、変形柱は適宜入力してご使用ください。

【変形柱_五角形・_台形】

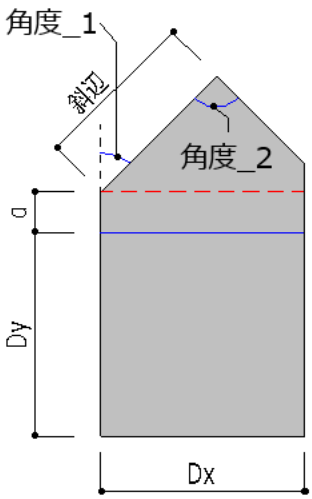
構造解析		
断面積	0.00 cm²	=
周長	0.000 m²/m	=
単位重量		=
断面二次モーメント(強軸)		=
断面二次モーメント(弱軸)		=
断面係数(強軸)		=
断面係数(弱軸)		=
塑性断面係数(強軸)		=
塑性断面係数(弱軸)		=
断面のねじりモーメント		=
ねじりの断面係数		=
曲げねじり定数		=
せん断面積(強軸)		=
せん断面積(弱軸)		=
主軸の角度		=

【RC 柱(矩形)】

構造解析		
断面積	6400.00 cm²	= 幅 * 高さ
周長	3,200 m²/m	= 2 * 幅 + 2 * 高さ
単位重量		=
断面二次モーメント(強軸)		=
断面二次モーメント(弱軸)		=
断面係数(強軸)		=
断面係数(弱軸)		=
塑性断面係数(強軸)		=
塑性断面係数(弱軸)		=
断面のねじりモーメント		=
ねじりの断面係数		=
曲げねじり定数		=
せん断面積(強軸)		=
せん断面積(弱軸)		=
主軸の角度		=

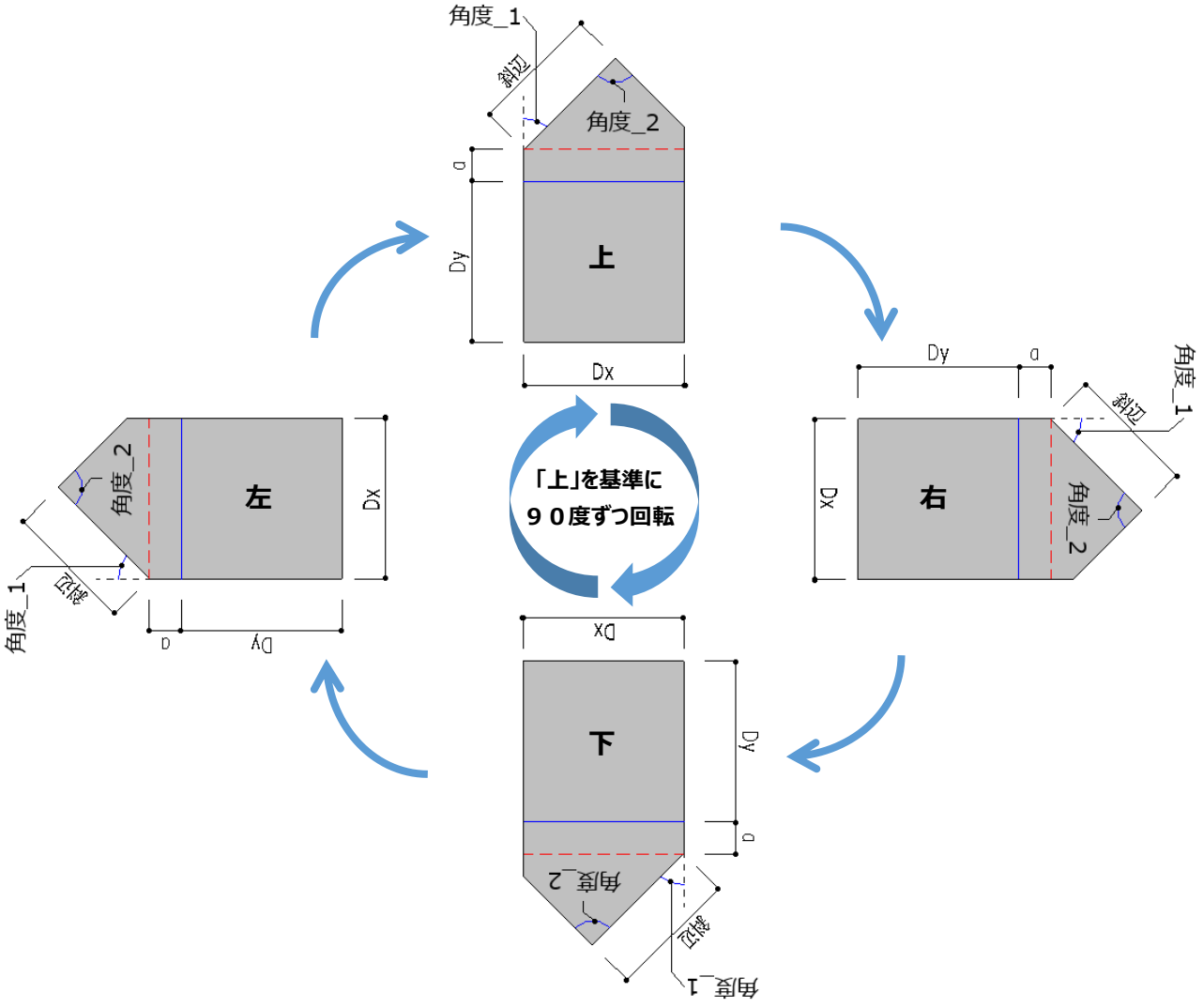
五角形の限界値

角度_1 → 10°＜角度_1＜70°
角度_2 → 角度_2 ≦ 角度_1+90°
斜 辺 → 斜辺 x cos(角度_1)＜Dx



※形状によっては「作成者に確認してください」のエラーがでますが表現可能です。

上下左右のパラメータの割付



S_RC 柱_変形柱_五角形_上

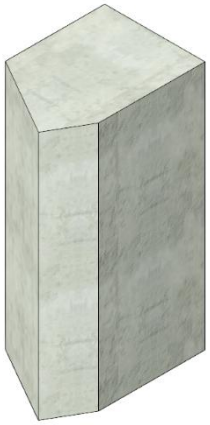
パラメータ

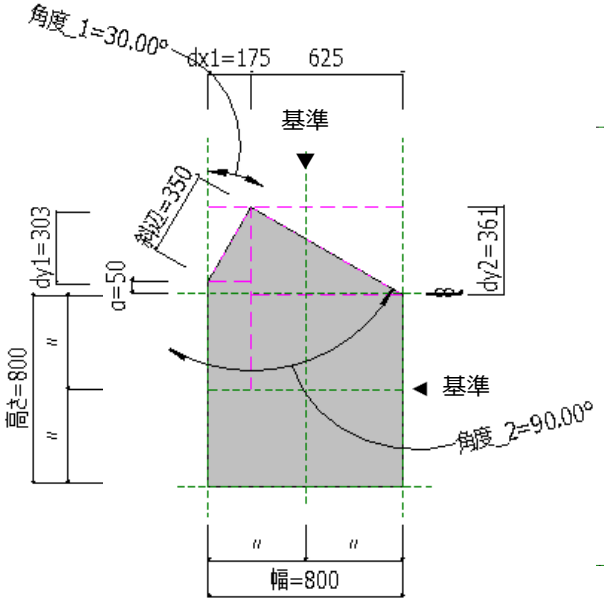
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度_1	30.00°	=
平面	角度_2	90.00°	=
平面	斜辺	350.0	=
平面	α	50.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	576.6	=(高さ + dy1 + α) / 2
	その他		
平面	dx1	175.0	=斜辺 * sin(角度_1)
	dx2	625.0	=幅 - dx1
平面	dy1	303.1	=斜辺 * cos(角度_1)
平面	dy2	360.8	=if(dx2 = 0 mm, dy1, …

dy2=if(dx2 = 0 mm, dy1, (dx2) * tan(180° - (角度_2) - (180° - 90° - 角度_1)))

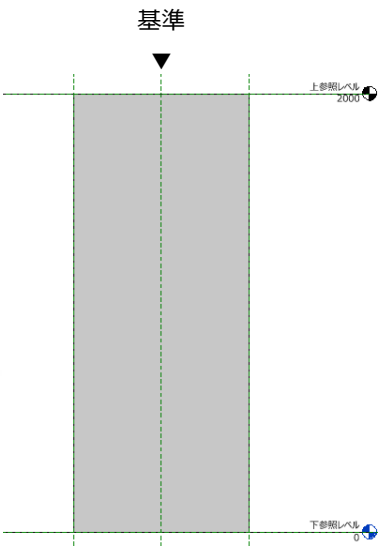
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【正面】

B_RC 柱_変形柱_五角形_下

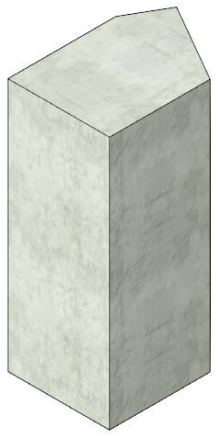
パラメータ

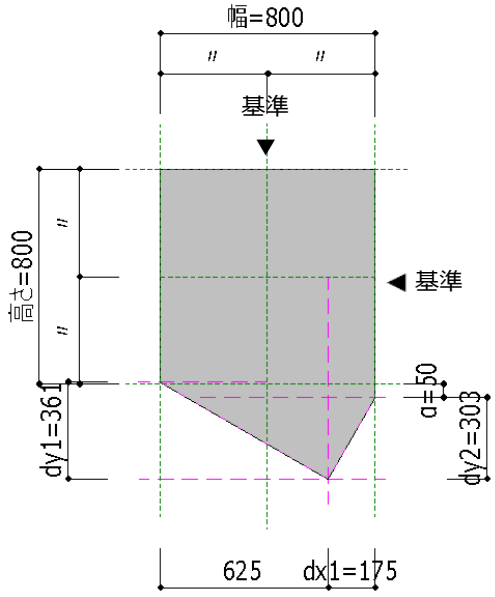
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度_1	30.00°	=
平面	角度_2	90.00°	=
平面	斜辺	350.0	=
平面	α	50.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	576.6	=(高さ + dy2 + α) / 2
	その他		
平面	dx1	175.0	=斜辺 * sin(角度_1)
	dx2	625.0	=幅 - dx1
平面	dy1	360.8	=if(dx2 = 0 mm, dy2, …
平面	dy2	303.1	=斜辺 * cos(角度_1)

dy1=if(dx2 = 0 mm, dy1, (dx2) * tan(180° - (角度_2) - (180° - 90° - 角度_1)))

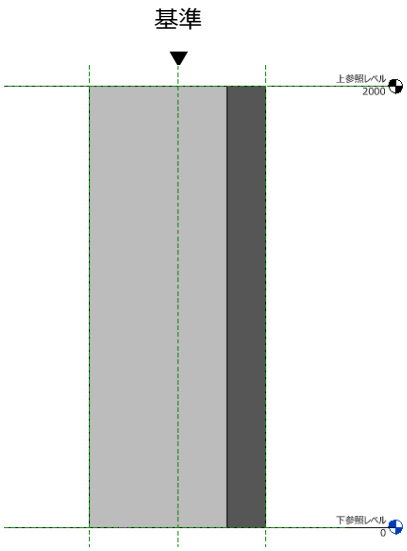
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【正面】

B_RC 柱_変形柱_五角形_左

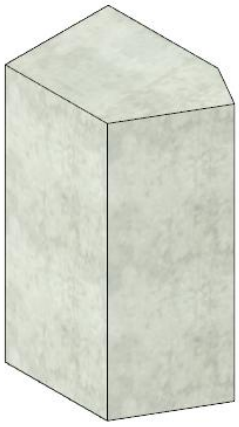
パラメータ

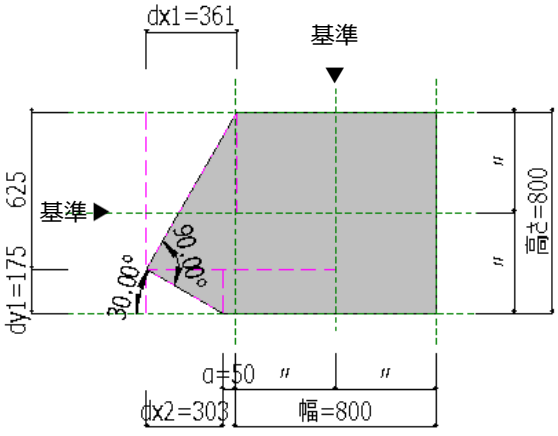
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度_1	30.00°	=
平面	角度_2	90.00°	=
平面	斜辺	350.0	=
平面	α	50.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	576.6	=(高さ + dx2 + α) / 2
	その他		
平面	dx1	360.8	=if(dy2 = 0 mm, dx1, …
平面	dx2	303.1	=斜辺 * cos(角度_1)
平面	dy1	175.0	=斜辺 * sin(角度_1)
	dy2	625.0	=高さ - dy1

dx1=if(dy2 = 0 mm, dx1, (dy2) * tan(180° - (角度_2) - (180° - 90° - 角度_1)))

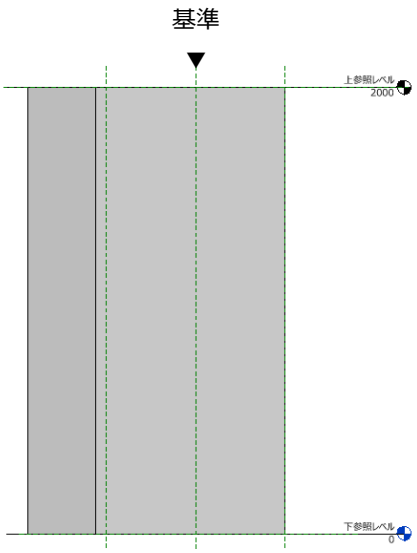
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【正面】

B_RC 柱_変形柱_五角形_右

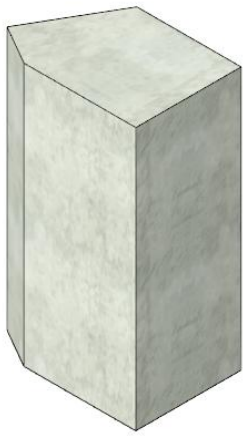
パラメータ

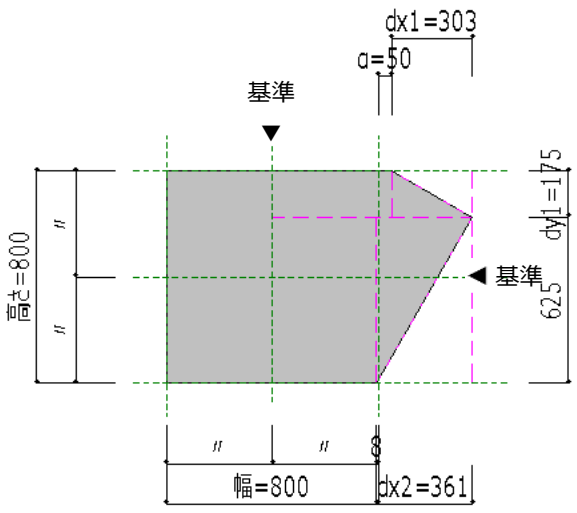
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度_1	30.00°	=
平面	角度_2	90.00°	=
平面	斜辺	350.0	=
平面	α	50.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	576.6	=(幅 + dx1 + α) / 2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ / 2
	その他		
平面	dx1	303.1	=斜辺 * cos(角度_1)
平面	dx2	360.8	=if(dy2 = 0 mm, dx1, …
平面	dy1	175.0	=斜辺 * sin(角度_1)
	dy2	625.0	=高さ - dy1

dx2=if(dy2 = 0 mm, dx1, (dy2) * tan(180° - (角度_2) - (180° - 90° - 角度_1)))

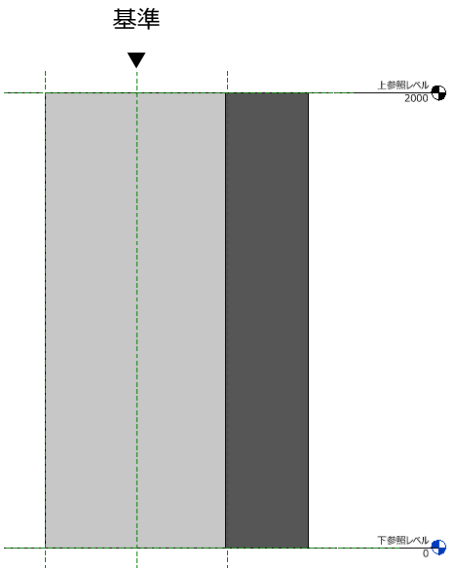
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【正面】

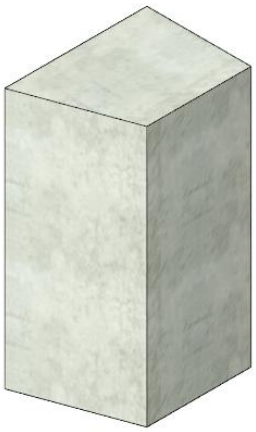
B_RC 柱_変形柱_台形_上

パラメータ

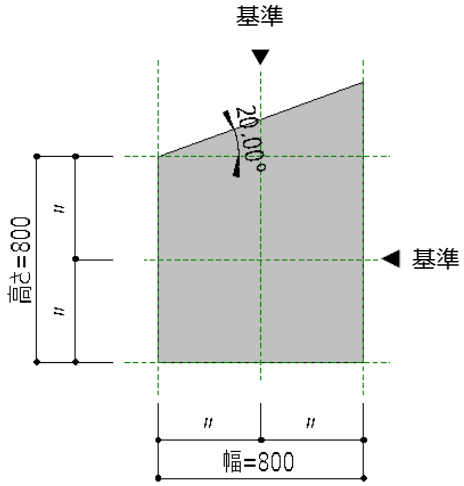
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度	20.00°	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	576.6	=幅 / 2
	図心 垂直方向	400.0	=(幅 * tan(角度)+高さ) / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

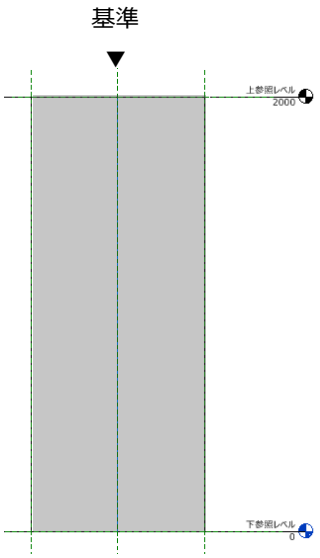
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

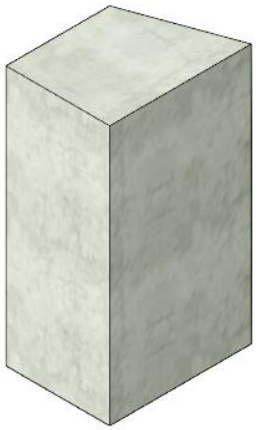
B_RC 柱_変形柱_台形_下

パラメータ

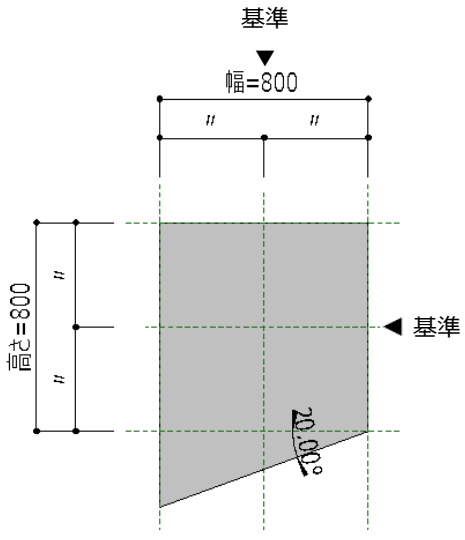
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度	20.00°	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	400.0	=幅 / 2
	図心 垂直方向	545.5	=(幅 * tan(角度)+高さ) / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

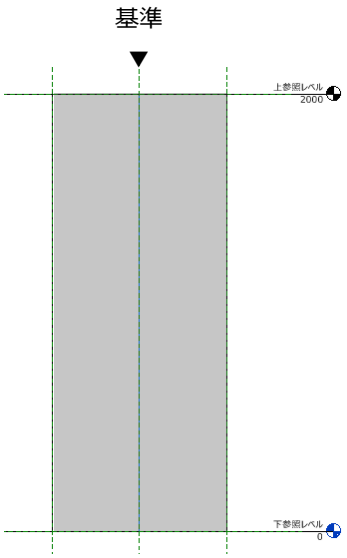
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

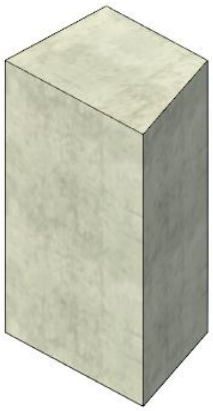
B_RC 柱_変形柱_台形_左

パラメータ

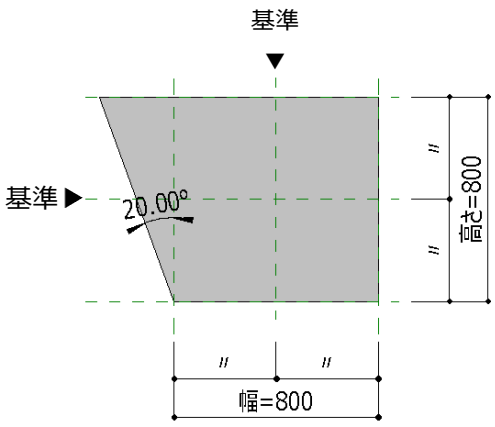
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度	20.00°	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	545.6	=(高さ * tan(角度)+幅) / 2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

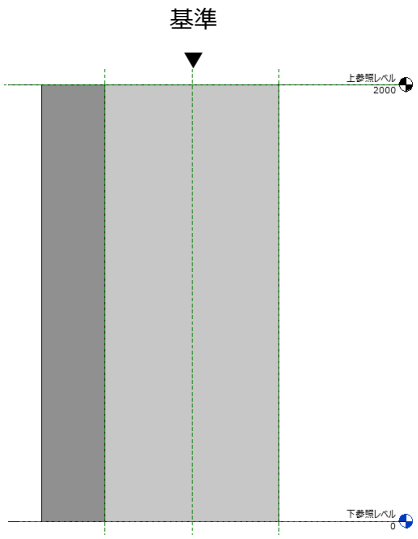
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

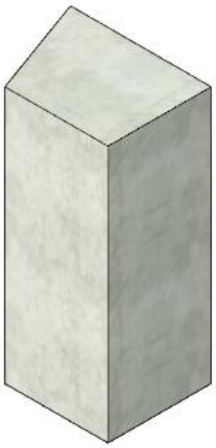
B_RC 柱_変形柱_台形_右

パラメータ

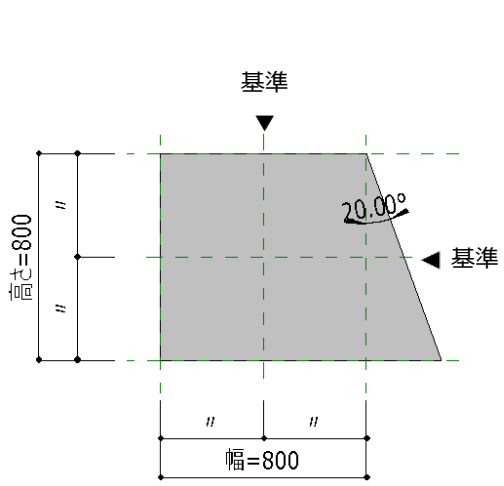
	寸法		
	Dx	800	=幅
	Dy	800	=高さ
平面	角度	20.00°	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	幅	800.0	=
平面	高さ	800.0	=
	図心 水平方向	545.6	=(高さ * tan(角度)+幅) / 2
	図心 垂直方向	400.0	=高さ / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

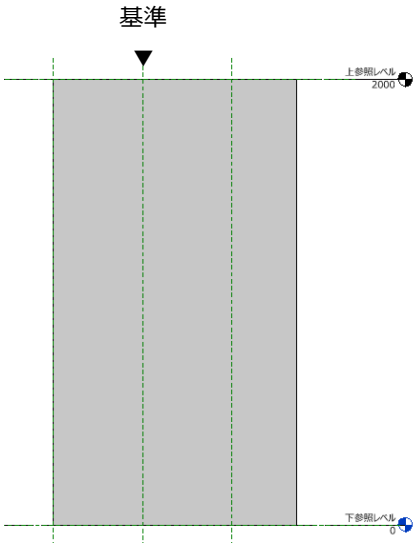
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

S 柱

B_S 柱_H 形鋼

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	400.0	=高さ
	B	400.0	=幅
	t1	13.0	=ウェブ厚さ
	t2	21.0	=フランジ厚さ
	r	22.0	=ウェブフィレット
	グラフィックス		
	上1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(上)] = 0 mm)
正面	継手距離(上)(既定値)	500.0	=
	上2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm…
正面	継手距離(上2) (既定値)	500.0	=
	下2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm…
正面	継手距離(下2) (既定値)	500.0	=
	下1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(下)] = 0 mm)
正面	継手距離(下) (既定値)	500.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	314.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	28.5	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	43.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	400.00	=
平面	幅	400.00	=
	ウェブ厚さ	13.00	=
	フランジ厚さ	21.00	=
	ウェブフィレット	22.00	=
	図心 水平方向	200.00	=幅/2
	図心 垂直方向	200.00	=高さ/2

※継手関係のパラメータについては次ページ別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

上 2_継手_ON=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm, [継手距離(上 2)] > 0 mm), ([継手距離(上 2)] = 0 mm)))
下 2_継手_ON =not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm, [継手距離(下 2)] > 0 mm), ([継手距離(下 2)] = 0 mm)))

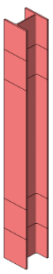
サムネイル

タイプカタログ

【初期設定】



【継手表示】

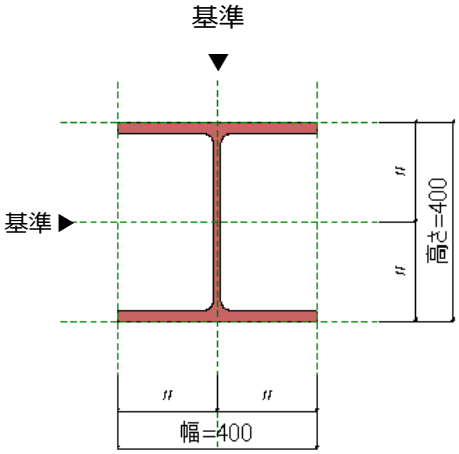


継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

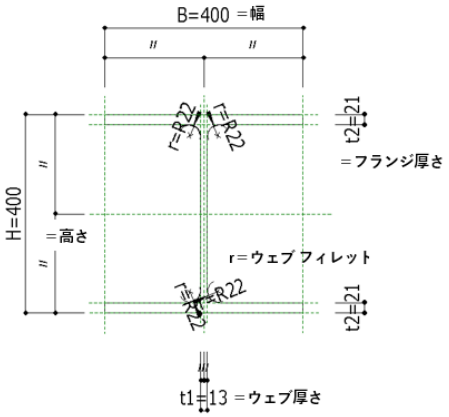
パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
上1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上)	継手までの距離	**上参照レベル**から**上1**までの距離	長さ	インスタンス
上2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上2)	継手までの距離	**上1**から**上2**までの距離	長さ	インスタンス
下2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下2)	継手までの距離	**下1**から**下2**までの距離	長さ	インスタンス
下1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下)	継手までの距離	**下参照レベル**から下1までの距離	長さ	インスタンス

関連ビュー

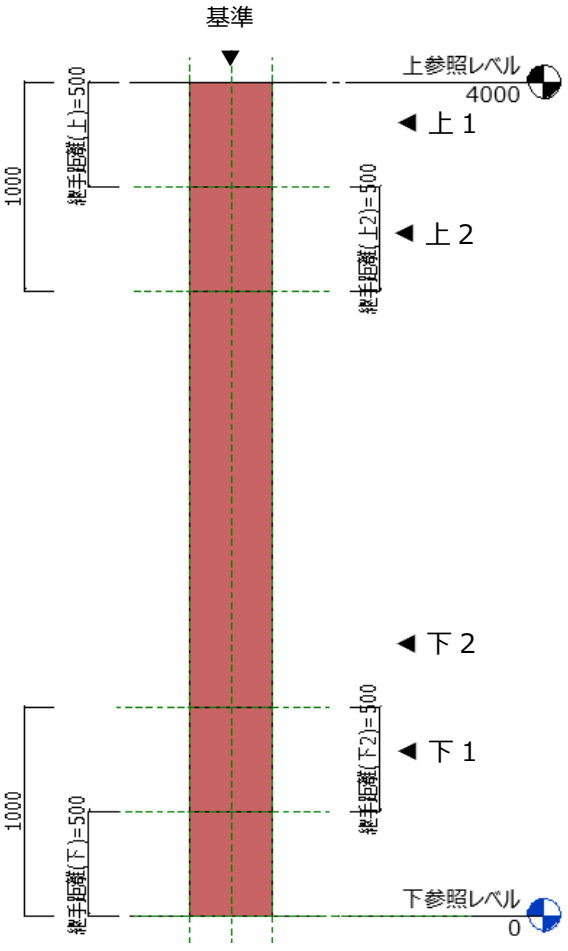
【平面】



【プロファイル】



プロファイルから
図のように割り当て



【正面】

B_S 柱_ビルド H

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	H	=
	H	400.0	=高さ
	B	400.0	=幅
	t1	13.0	=ウェブ厚さ
	t2	21.0	=フランジ厚さ
	グラフィックス		
	上1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(上)] = 0 mm)
正面	継手距離(上)(既定値)	500.0	=
	上2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm…
正面	継手距離(上2) (既定値)	500.0	=
	下2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm…
正面	継手距離(下2) (既定値)	500.0	=
	下1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(下)] = 0 mm)
正面	継手距離(下) (既定値)	500.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	358.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	0.0	=
	フィレットのウェブ先端	21.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	400.00	=
平面	幅	400.00	=
	ウェブ厚さ	13.00	=
	フランジ厚さ	21.00	=
	ウェブフィレット	0.00	=
	図心 水平方向	200.00	=幅/2
	図心 垂直方向	200.00	=高さ/2

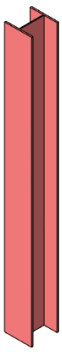
※継手関係のパラメータについては次ページ別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

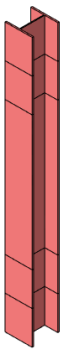
上 2_継手_ON=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm, [継手距離(上 2)] > 0 mm), ([継手距離(上 2)] = 0 mm)))
下 2_継手_ON =not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm, [継手距離(下 2)] > 0 mm), ([継手距離(下 2)] = 0 mm)))

サムネイル

【初期設定】



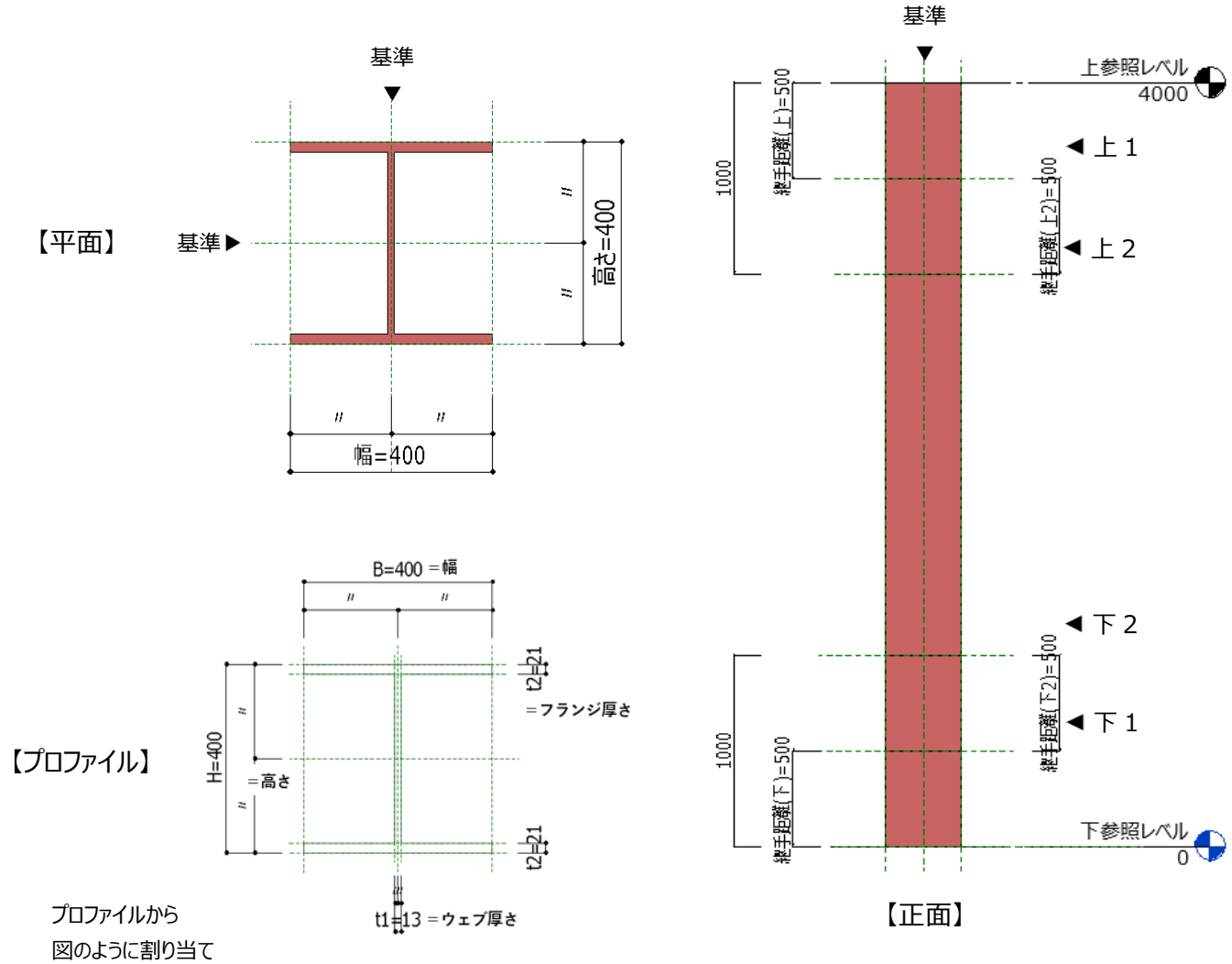
【継手表示】



継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
上1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上)	継手までの距離	**上参照レベル**から**上1**までの距離	長さ	インスタンス
上2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上2)	継手までの距離	**上1**から**上2**までの距離	長さ	インスタンス
下2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下2)	継手までの距離	**下1**から**下2**までの距離	長さ	インスタンス
下1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下)	継手までの距離	**下参照レベル**から下1までの距離	長さ	インスタンス

関連ビュー



B_S 柱_角形鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	□	=
	H	350.0	=高さ
	B	350.0	=幅
	t	9.0	=板厚
	r	18.0	=外側フィレット
	グラフィックス		
	上1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(上)] = 0 mm)
正面	継手距離(上)(既定値)	500.0	=
	上2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm…
正面	継手距離(上2) (既定値)	500.0	=
	下2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm…
正面	継手距離(下2) (既定値)	500.0	=
	下1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(下)] = 0 mm)
正面	継手距離(下) (既定値)	500.0	=
	寸法		
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	350.0	=
平面	幅	350.0	=
	板厚	9.0	=
	内側フィレット	18.0	=外側フィレット - 板厚
	外側フィレット	2.0	=
	図心 水平方向	175.0	=幅/2
	図心 垂直方向	175.0	=高さ/2

※継手関係のパラメータについては下記別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

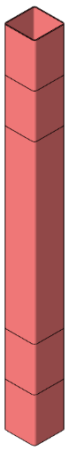
上 2_継手_ON=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm, [継手距離(上 2)] > 0 mm), ([継手距離(上 2)] = 0 mm)))
下 2_継手_ON =not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm, [継手距離(下 2)] > 0 mm), ([継手距離(下 2)] = 0 mm)))

サムネイル

タイプカタログ



【初期設定】

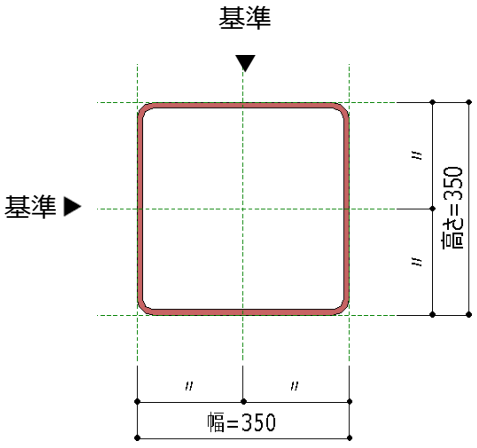


【継手表示】

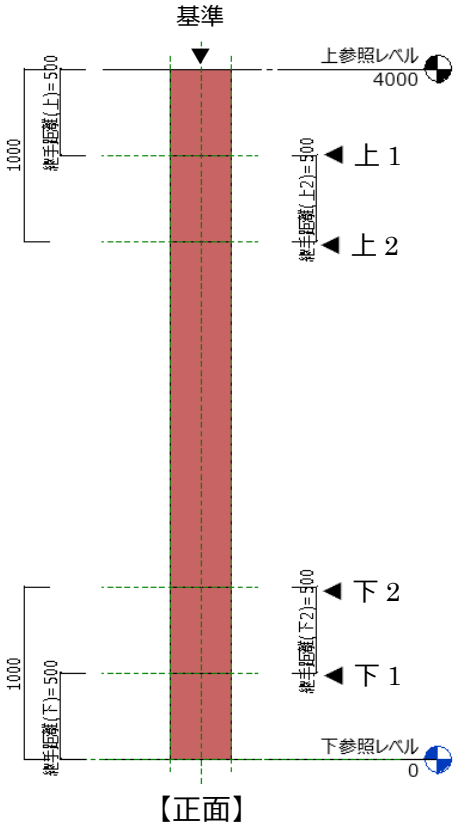
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
上1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上)	継手までの距離	**上参照レベル**から**上1**までの距離	長さ	インスタンス
上2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上2)	継手までの距離	**上1**から**上2**までの距離	長さ	インスタンス
下2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下2)	継手までの距離	**下1**から**下2**までの距離	長さ	インスタンス
下1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下)	継手までの距離	**下参照レベル**から下1までの距離	長さ	インスタンス

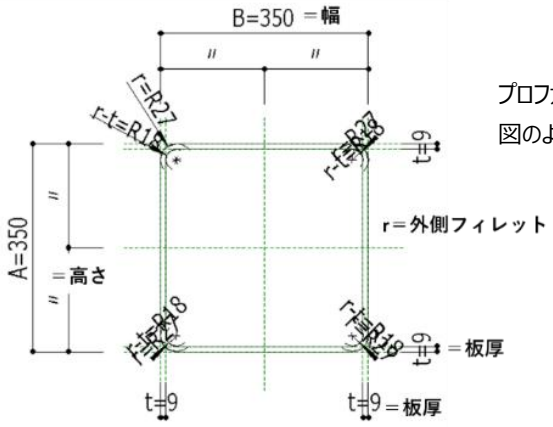
関連ビュー



【平面】



【正面】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

パラメータ	値	式	
寸法			
A	350.0	=	☑
B	350.0	=	☐
t	9.0	=	☑
r	25.0	=	☑
その他			
r-t	16.0	= r - t	☑

内側フィレット用の計算→

B_S 柱_ビルド BOX

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

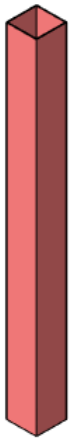
	拘束		
	断面形状記号	□	=
	H	350.0	=高さ
	B	350.0	=幅
	t1	9.0	=板厚
	t2	9.0	=
	グラフィックス		
	上1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(上)] = 0 mm)
正面	継手距離(上)(既定値)	500.0	=
	上2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm
正面	継手距離(上2) (既定値)	500.0	=
	下2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm…
正面	継手距離(下2) (既定値)	500.0	=
	下1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(下)] = 0 mm)
正面	継手距離(下) (既定値)	500.0	=
	寸法		
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	350.0	=
平面	幅	350.0	=
	板厚	9.0	=
	内側フィレット	0.0	=
	外側フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	175.0	=幅/2
	図心 垂直方向	175.0	=高さ/2

※継手関係のパラメータについては次ページ別表を参照

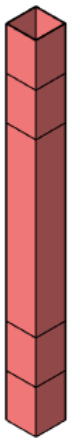
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

上 2_継手_ON=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm, [継手距離(上 2)] > 0 mm), ([継手距離(上 2)] = 0 mm)))
下 2_継手_ON =not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm, [継手距離(下 2)] > 0 mm), ([継手距離(下 2)] = 0 mm)))

サムネイル



【初期設定】

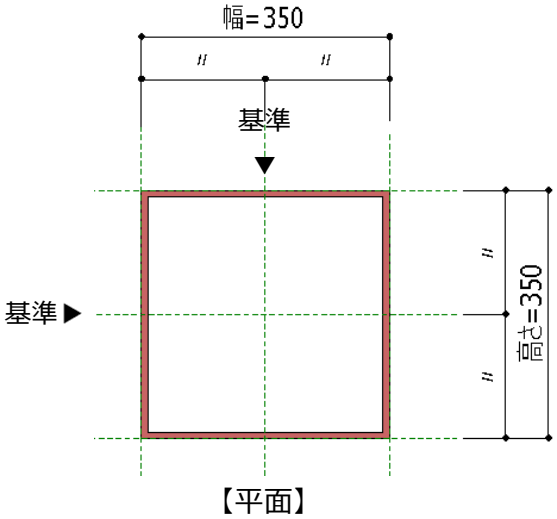


【継手表示】

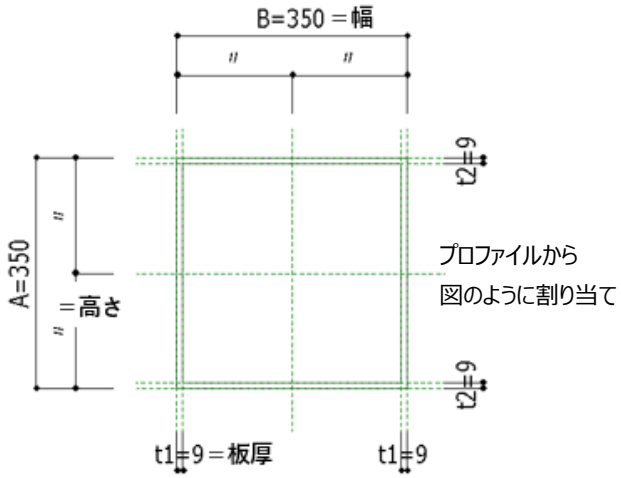
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
上1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上)	継手までの距離	**上参照レベル**から**上1**までの距離	長さ	インスタンス
上2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上2)	継手までの距離	**上1**から**上2**までの距離	長さ	インスタンス
下2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下2)	継手までの距離	**下1**から**下2**までの距離	長さ	インスタンス
下1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下)	継手までの距離	**下参照レベル**から下1までの距離	長さ	インスタンス

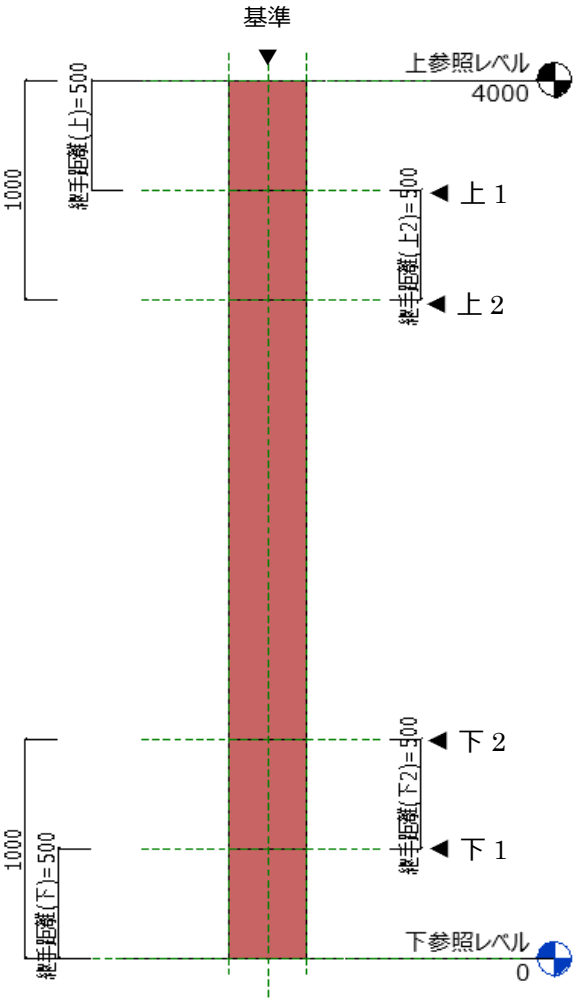
関連ビュー



【平面】



【プロファイル】



【正面】

B_S 柱_鋼管

パラメータ

※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	○	=
	D	600.0	=直径
	t	12.0	=板厚
	グラフィックス		
	上1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(上)] = 0 mm)
正面	継手距離(上)(既定値)	500.0	=
	上2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm…
正面	継手距離(上2) (既定値)	500.0	=
	下2_継手_ON (既定値)	■	=not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm…
正面	継手距離(下2) (既定値)	500.0	=
	下1_継手_ON (既定値)	■	=not([継手距離(下)] = 0 mm)
正面	継手距離(下) (既定値)	500.0	=
	寸法		
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	直径	600.00	=
	板厚	12.00	=
	図心 水平方向	300.00	=直径/2
	図心 垂直方向	300.00	=直径/2

※継手関係のパラメータについては次ページ別表を参照

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

上 2_継手_ON=not(or(and([継手距離(上)] = 0 mm, [継手距離(上 2)] > 0 mm), ([継手距離(上 2)] = 0 mm)))
下 2_継手_ON =not(or(and([継手距離(下)] = 0 mm, [継手距離(下 2)] > 0 mm), ([継手距離(下 2)] = 0 mm)))

サムネイル

タイプカタログ



【初期設定】

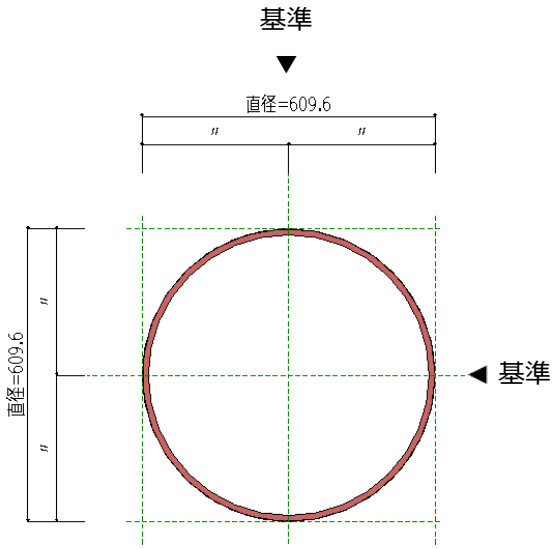


【継手表示】

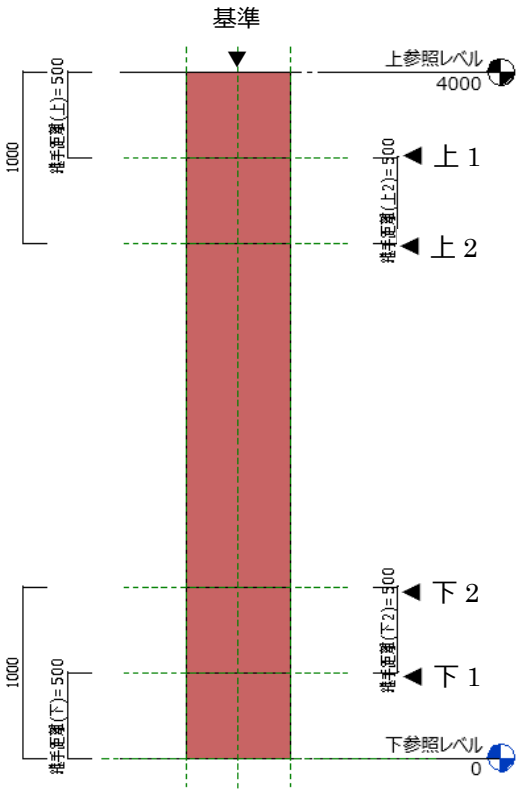
継手・ハンチ関係のパラメータ(機能・形状)

パラメータ名称	用途	寸法の取り方	パラメータタイプ	タイプ/インスタンス
上1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上)	継手までの距離	**上参照レベル**から**上1**までの距離	長さ	インスタンス
上2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(上2)	継手までの距離	**上1**から**上2**までの距離	長さ	インスタンス
下2_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下2)	継手までの距離	**下1**から**下2**までの距離	長さ	インスタンス
下1_継手_ON	継手の表示ON/OFF	ー	はい/いいえ	インスタンス
継手距離(下)	継手までの距離	**下参照レベル**から下1までの距離	長さ	インスタンス

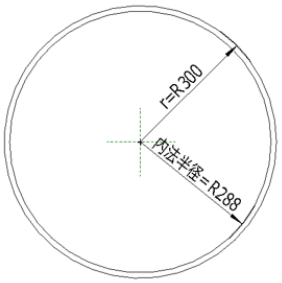
関連ビュー



【平面】



【正面】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

直径＝
板厚＝
内側フィレット用の計算→

パラメータ	値	式	
寸法			
D	600.0	= r * 2	☑
r	300.0	=	☑
t	12.0	=	☑
その他			
内法半径	288.0	= r - t	☑

B_S 柱_丸鋼

パラメータ

平面

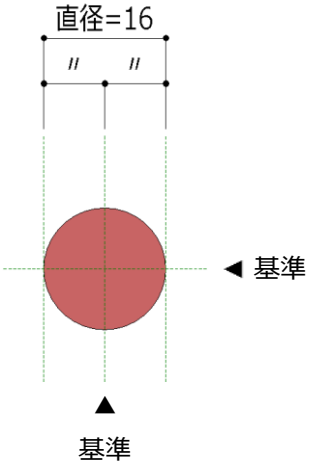
拘束		
断面形状記号	Φ	=
D	16.00	=直径
構造断面ジオメトリ		
直径	16.00	=
図心 水平方向	8.0	=直径 / 2
図心 垂直方向	8.0	=直径 / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

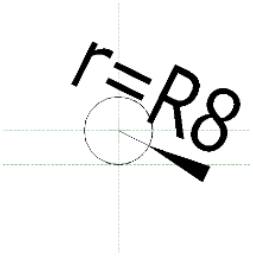
サムネイル

タイプカタログ

関連ビュー



【平面】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

直径＝

寸法		
D	16.0	= r * 2
r	8.0	=

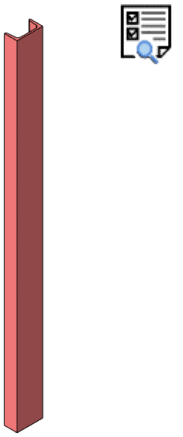
B_S 柱_溝形鋼

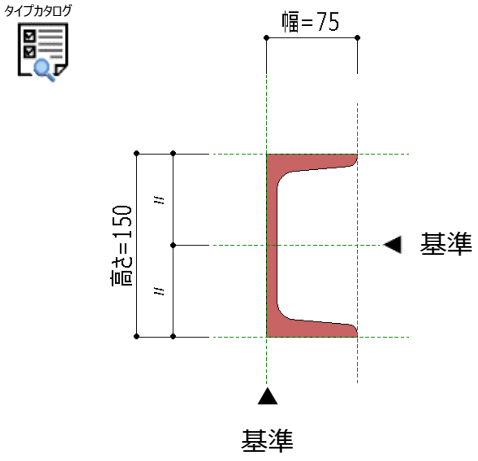
パラメータ

拘束			
	断面形状記号	[	=
	H	150.0	=高さ
	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	12.5	=フランジ厚さ
	r1	15.0	=ウェブ フィレット
	r2	7.5	=フランジ フィレット
寸法			
	正味のウェブ高さ	95.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	27.5	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
構造断面ジオメトリ			
平面	高さ	150.0	=
平面	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	12.5	=
	フランジの厚さの位置	33.0	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)
	ウェブ フィレット	15.0	=
	フランジ フィレット	7.5	=
	図心 水平方向	37.5	=幅/2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ/2
	フランジ内面のテーパー角度	5°	=

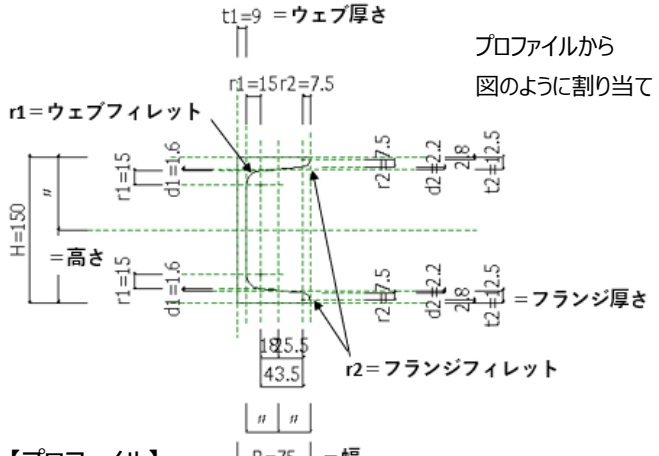
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【プロファイル】

w1	18.0	= ((B - t1) / 2 - r1)
w2	25.5	= ((B - t1) / 2 - r2)
d1	1.6	= w1 * sin(5°)
d2	2.2	= w2 * sin(5°)
d3	2.8	= t2 - d2 - r2

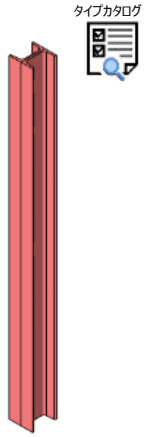
B_S 柱_溝形鋼_背合せ

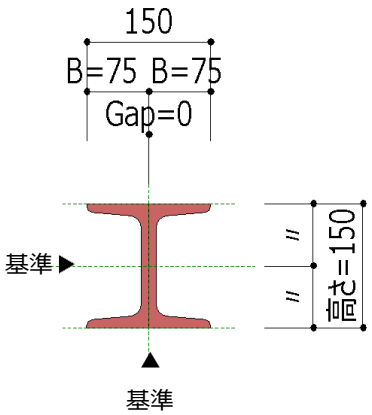
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2 [	=
	H	150.0	=高さ
平面	B	75.0	=幅
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	12.5	=フランジ厚さ
	r1	15.0	=ウェブ フィレット
	r2	7.5	=フランジ フィレット
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	95.0	=高さ - 2 * フランジ厚さ - 2 * ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	27.5	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	150.0	=
	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	12.5	=
	フランジの厚さの位置	33.0	=1 / 2 * (幅 - ウェブ厚さ)
	ウェブ フィレット	15.0	=
	フランジ フィレット	7.5	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	75.0	=高さ/2
	フランジ内面のテーパー角度	5°	=
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

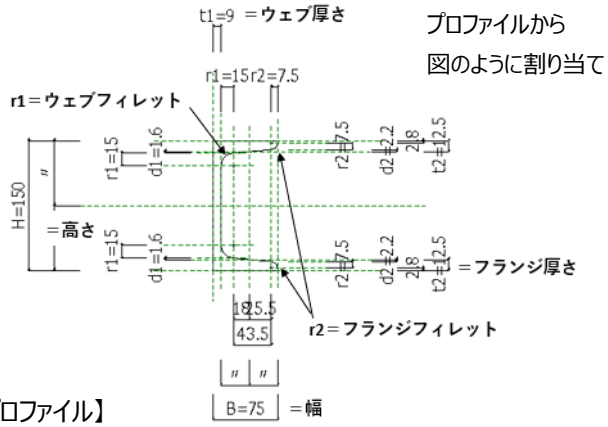
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

w1	18.0	= ((B - t1) / 2 - r1)	☑
w2	25.5	= ((B - t1) / 2 - r2)	☑
d1	1.6	= w1 * sin(5°)	☑
d2	2.2	= w2 * sin(5°)	☑
d3	2.8	= t2 - d2 - r2	☑

※Gap の解説は省略。梁ファミリと同様。

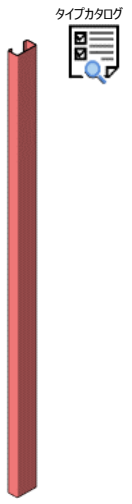
B_S 柱_リップ溝形鋼

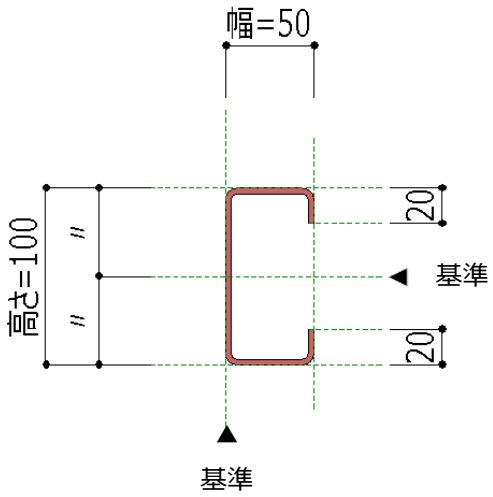
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	C	=
	H	100.0	=高さ
	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
	寸法		
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	100.0	=
平面	幅	50.0	=
	板厚	3.2	=
	内側フィレット	3.2	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	25.0	=幅/2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ/2

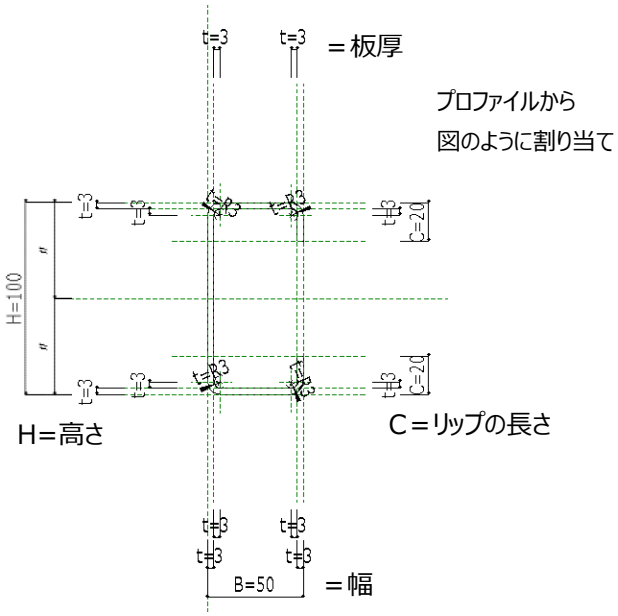
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【プロファイル】

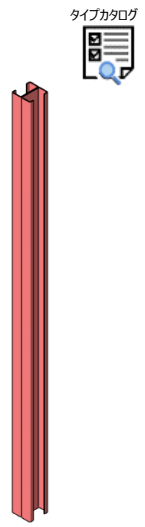
B_S 柱_リップ溝形鋼_背合せ

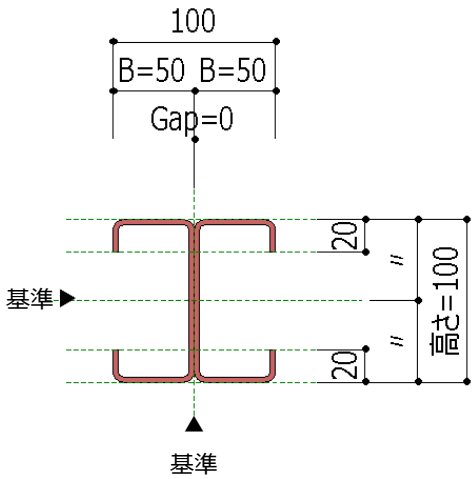
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2C	=
	H	100.0	=高さ
平面	B	50.0	=幅
	C	20.0	=リップの長さ
	t	3.2	=板厚
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	壁の設計肉厚		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	100.0	=
	幅	50.0	=
	板厚	3.2	=
	内側フィレット	3.2	=板厚
	リップの長さ	20.0	=
	図心 水平方向	25.0	=(幅 * 2 + Gap) / 2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ/2
	その他		
	制御_右	0.0	=-Gap / 2
	制御_左	0.0	=Gap / 2

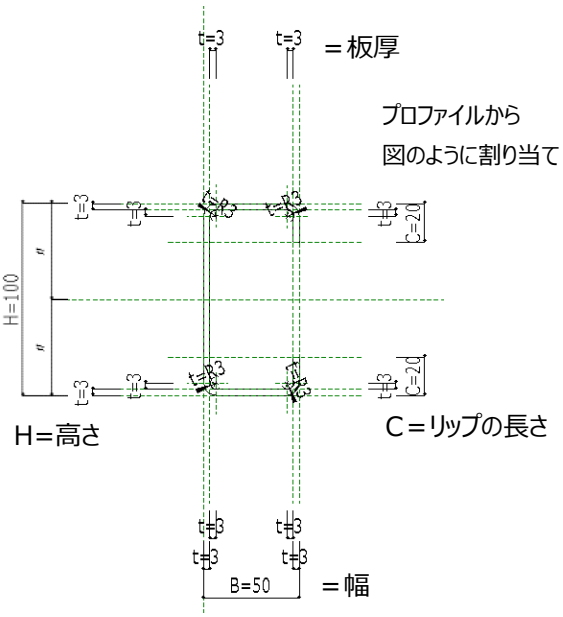
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【プロファイル】

※Gap の解説は省略。梁ファミリと同様。

B_S 柱_山形鋼

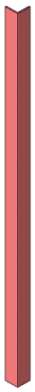
パラメータ

拘束			
	断面形状記号	L	=
	A	75.0	=幅
	B	75.0	=高さ
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブ フィレット
	r2	6.0	=フランジ フィレット
寸法			
	ボルト間隔1 長いフランジ		=
	ボルト間隔2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
構造断面ジオメトリ			
平面	高さ	75.0	=
平面	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブ フィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=幅/2
	図心 垂直方向	37.5	=高さ/2
	上部ウェブフィレット ※		=

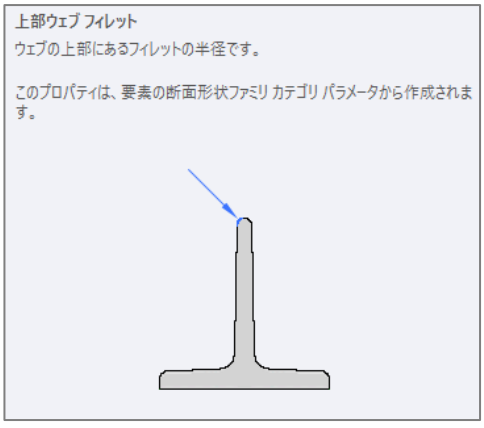
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

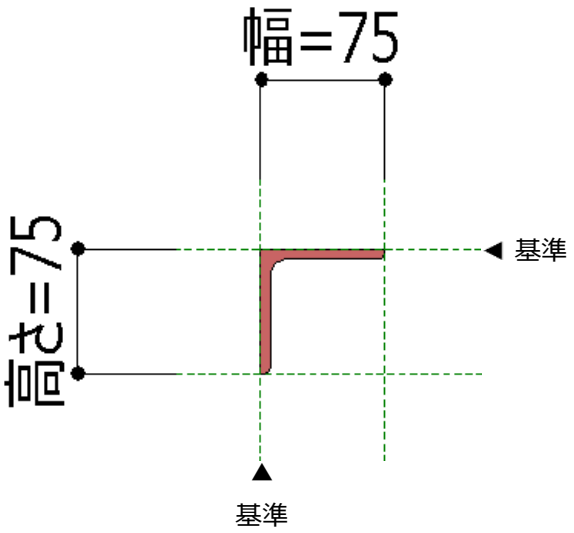
※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白



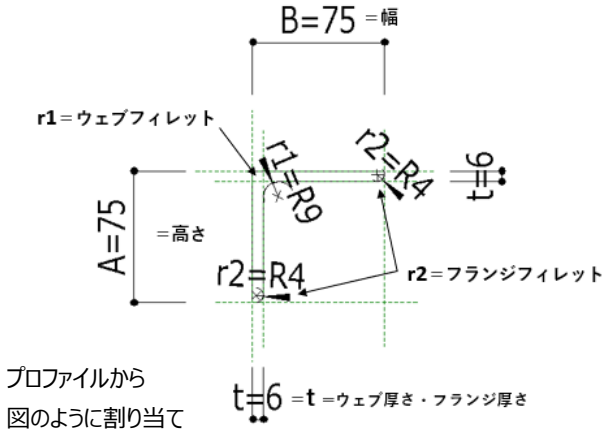
タイプカタログ



関連ビュー



【平面】



【プロファイル】

B_S 柱_山形鋼_背合せ

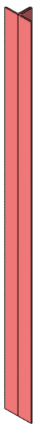
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2L	=
	A	75.0	=幅
平面	B	75.0	=高さ
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブ フィレット
	r2	6.0	=フランジ フィレット
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	ボルト間隔1 長いフランジ		=
	ボルト間隔2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	75.0	=
	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブ フィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=高(幅*2+Gap)/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

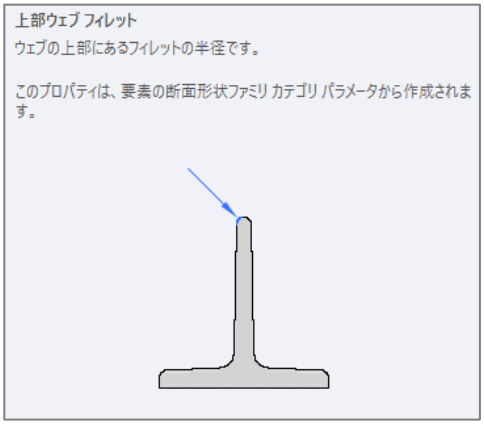
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

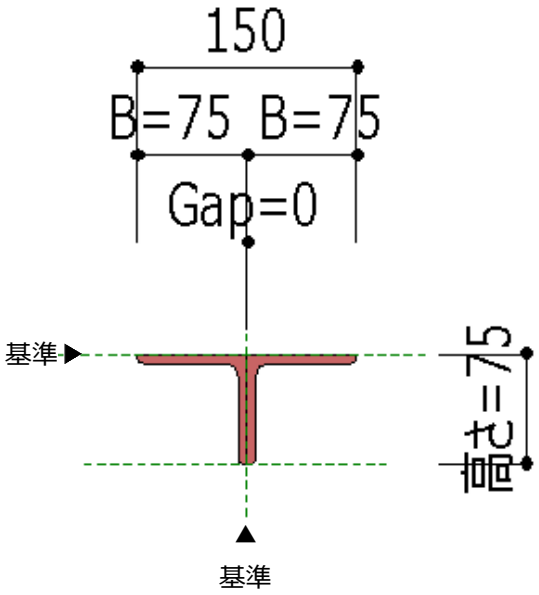
※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白



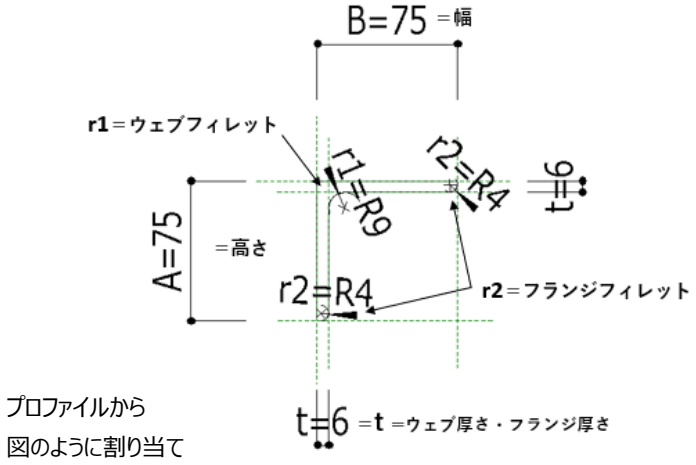




関連ビュー



【平面】



【プロファイル】

※Gap の解説は省略。梁ファミリと同様。

B_S 柱_山形鋼_コーナー合せ

パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2LX	=
	A	75.0	=幅
平面	B	75.0	=高さ
	t1	9.0	=ウェブ厚さ
	t2	9.0	=フランジ厚さ
	r1	8.5	=ウェブ フィレット
	r2	6.0	=フランジ フィレット
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	ボルト間隔1 長いフランジ		=
	ボルト間隔2 長いフランジ		=
	ボルト間隔 短いフランジ		=
	ボルト直径 長いフランジ		=
	ボルト直径 短いフランジ		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	75.0	=
	幅	75.0	=
	ウェブ厚さ	9.0	=
	フランジ厚さ	9.0	=
	ウェブ フィレット	8.5	=
	フランジ フィレット	6.0	=
	図心 水平方向	37.5	=(幅*2+Gap)/2
	図心 垂直方向	37.5	=(高さ*2+Gap)/2
	上部ウェブフィレット		=
	その他		
	制御_右	0.0	=Gap/2
	制御_左	0.0	=Gap/2

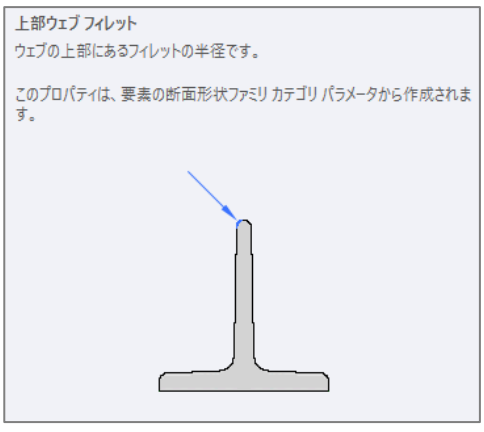
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※上部ウェブフィレット：T 形鋼断面形状パラメータの混入の不具合のため空白

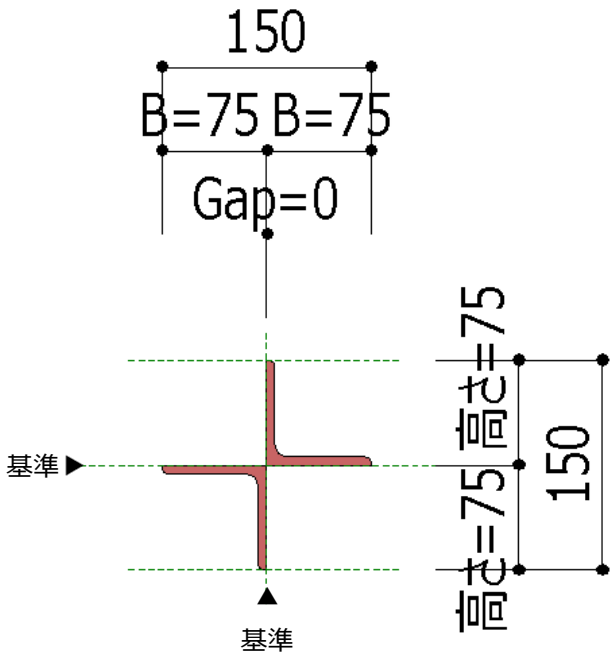
サムネイル



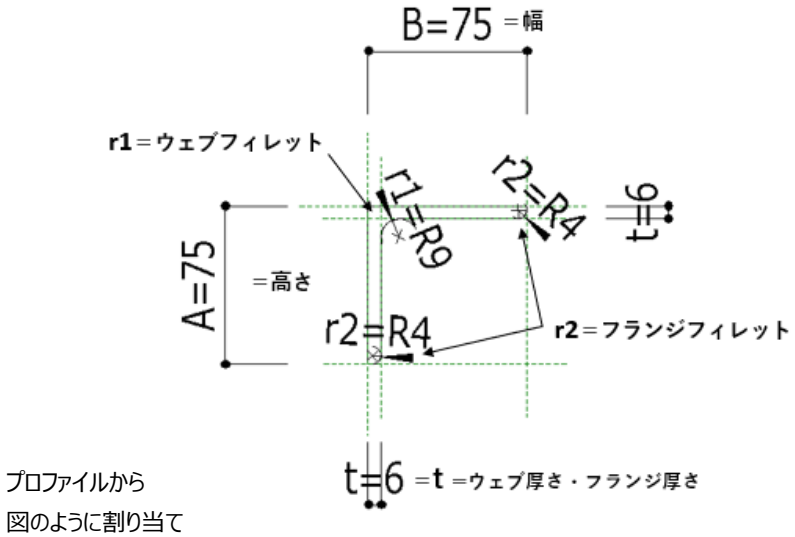
タイプカタログ



関連ビュー



【平面】



プロファイルから
図のように割り当て

【プロファイル】

※Gap の解説は省略。梁ファミリと同様。

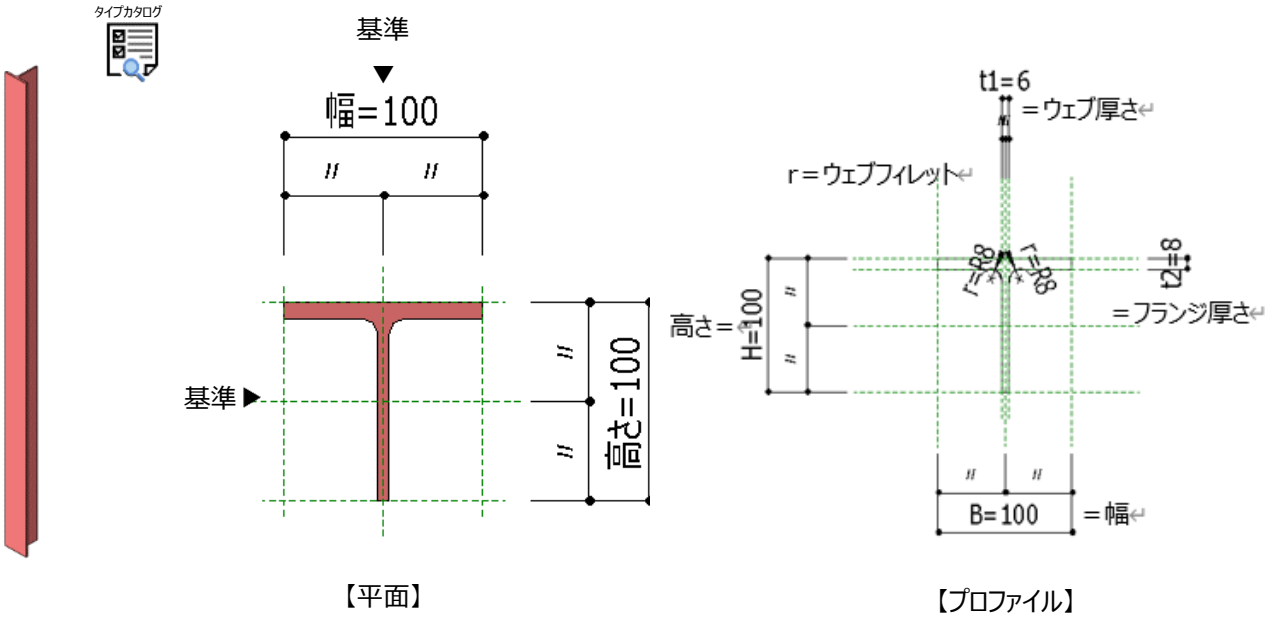
B_S 柱_カットT

パラメータ

	拘束			
	断面形状記号	CT	=	
	H	100.0	=高さ	
	B	100.0	=幅	
	t1	5.5	=ウェブ厚さ	
	t2	8.0	=フランジ厚さ	
	r	8.0	=ウェブ フィレット	
	寸法			
	正味のウェブ高さ	84.0	=高さ -フランジ厚さ -ウェブ フィレット	
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット	
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット	
	ボルト間隔		=	
	ボルト直径		=	
	構造断面ジオメトリ			
平面	高さ	100.0	=	
平面	幅	100.0	=	
	ウェブ厚さ	5.5	=	
	フランジ厚さ	8.0	=	
	ウェブ フィレット	8.0	=	
	図心 水平方向	50.0	=幅/2	
	図心 垂直方向	50.0	=高さ/2	

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



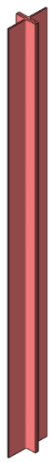
B_S 柱_カットT_背合せ

パラメータ

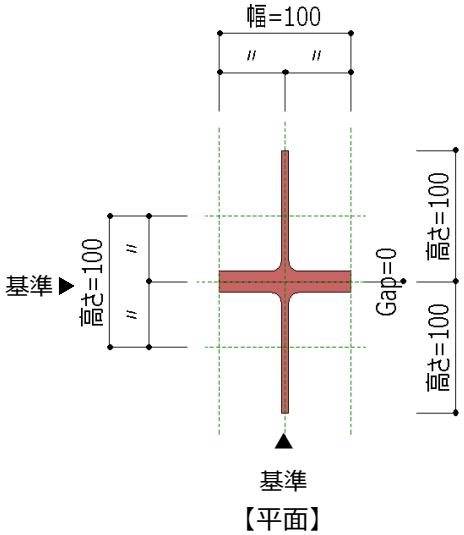
	拘束		
	断面形状記号	2CT	=
	H	100.0	=高さ
平面	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	r	8.0	=ウェブ フィレット
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	68.0	=高さ-2*フランジ厚さ-2*ウェブ フィレット
	フィレットのフランジ先端	10.8	=0.5 * ウェブ厚さ + ウェブ フィレット
	フィレットのウェブ先端	16.0	=フランジ厚さ + ウェブ フィレット
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	100.0	=
	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブ フィレット	8.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅/2
	図心 垂直方向	50.0	=(高さ * 2 + Gap) / 2
	その他		
	制御_上	0.0	=Gap / 2
	制御_下	0.0	=Gap / 2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

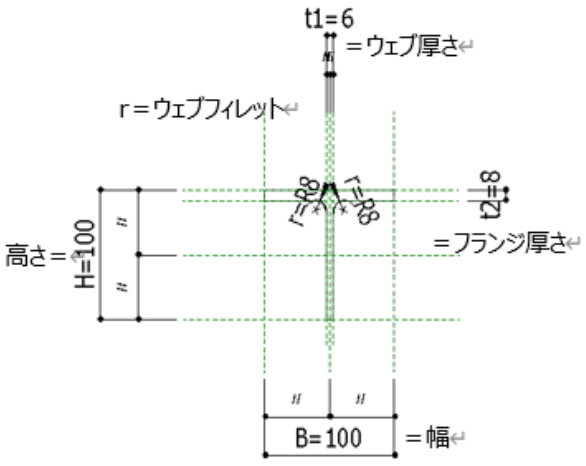
サムネイル ・ 関連ビュー







【平面】



【プロファイル】

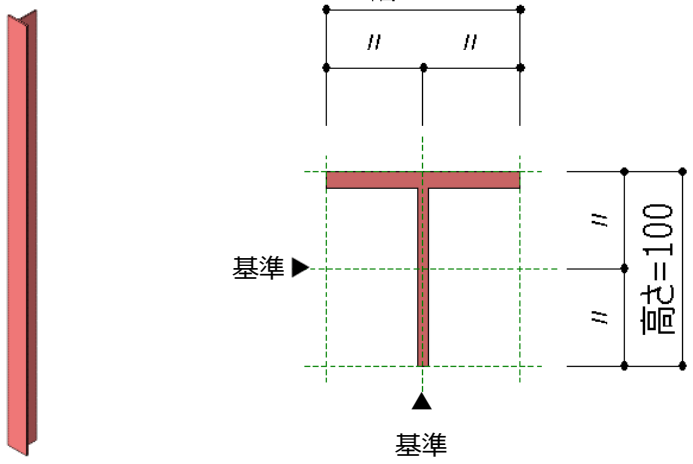
B_S 柱_ビルドＴ

パラメータ

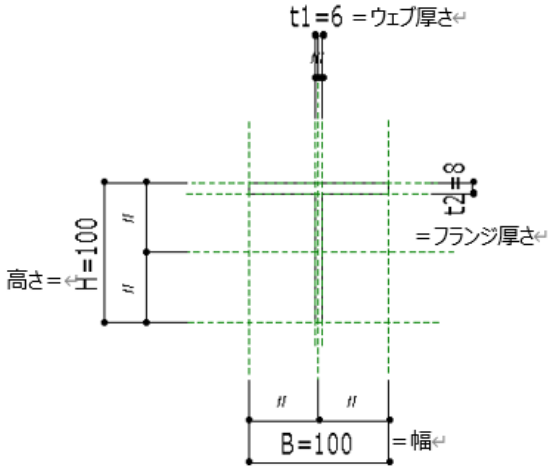
	拘束		
	断面形状記号	BT	=
	H	100.0	=高さ
	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
	寸法		
	正味のウェブ高さ	92.0	=高さ - フランジ厚さ
	フィレットのフランジ先端	2.8	=ウェブ厚さ/2
	フィレットのウェブ先端	8.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	100.0	=
平面	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブ フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅/2
	図心 垂直方向	50.0	=高さ/2

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー



【平面】



【プロファイル】

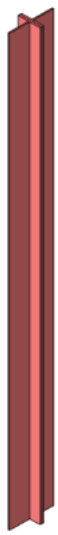
B_S 柱_ビルドT_背合せ

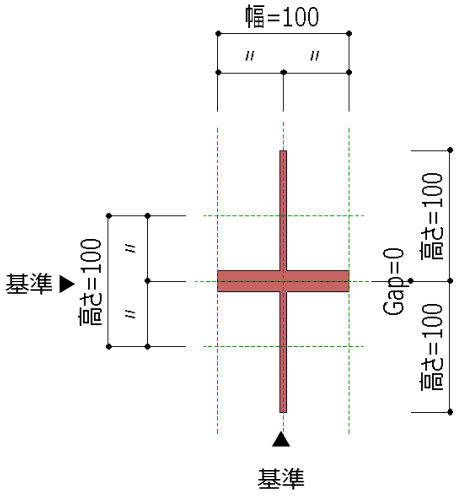
パラメータ

	拘束		
	断面形状記号	2BT	=
	H	100.0	=高さ
平面	B	100.0	=幅
	t1	5.5	=ウェブ厚さ
	t2	8.0	=フランジ厚さ
平面	Gap	0.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	184.0	=高さ * 2 - フランジ厚さ * 2
	フィレットのフランジ先端	2.8	=ウェブ厚さ/2
	フィレットのウェブ先端	8.0	=フランジ厚さ
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	100.0	=
	幅	100.0	=
	ウェブ厚さ	5.5	=
	フランジ厚さ	8.0	=
	ウェブ フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	50.0	=幅/2
	図心 垂直方向	50.0	=(高さ * 2 + Gap) / 2
	その他		
	制御_上	0.0	=Gap / 2
	制御_下	0.0	=Gap / 2

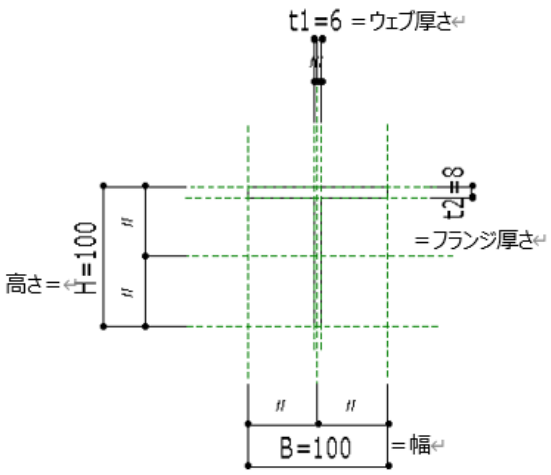
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル ・ 関連ビュー





【平面】



【プロファイル】

B_S 柱_クロス

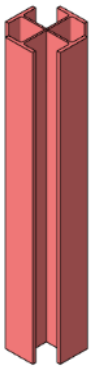
パラメータ

※(規定値)：インスタンス

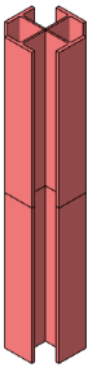
	拘束		
	断面形状記号	XH	=
	H	400.00	=高さ
	B	200.00	=幅
平面	XH	200.0	=
平面	XB	200.0	=
	Xt1	13.0	=
	Xt2	21.0	=
	Xr	22.0	=
	YH	200.0	=
平面	YB	200.0	=
平面	Yt1	13.0	=
	Yt2	21.0	=
	Yr	22.0	=
	グラフィックス		
	継手_ON (既定値)	☐	=
正面	継手距離(下) (既定値)	1000.0	=
	寸法		
	正味のウェブ高さ	0.0	=
	フィレットのフランジ先端	0.0	=
	フィレットのウェブ先端	0.0	=
	ボルト間隔		=
	ボルト直径		=
	構造断面ジオメトリ		
	高さ	400.0	=XH + YH
	幅	400.0	=XB / 2 + YB / 2
	ウェブ厚さ	0.0	=
	フランジ厚さ	0.0	=
	ウェブフィレット	0.0	=
	図心 水平方向	100.0	=幅/2
	図心 垂直方向	200.0	=高さ/2
	その他		
	制御_中心距離_X	6.00	=Yt1 / 2
	制御_中心距離_Y	0.00	=0 mm

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

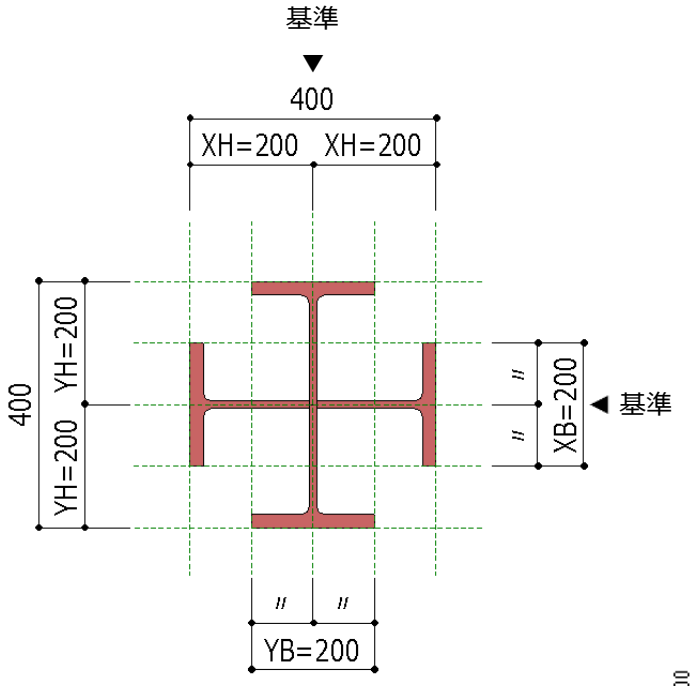


【初期設定】

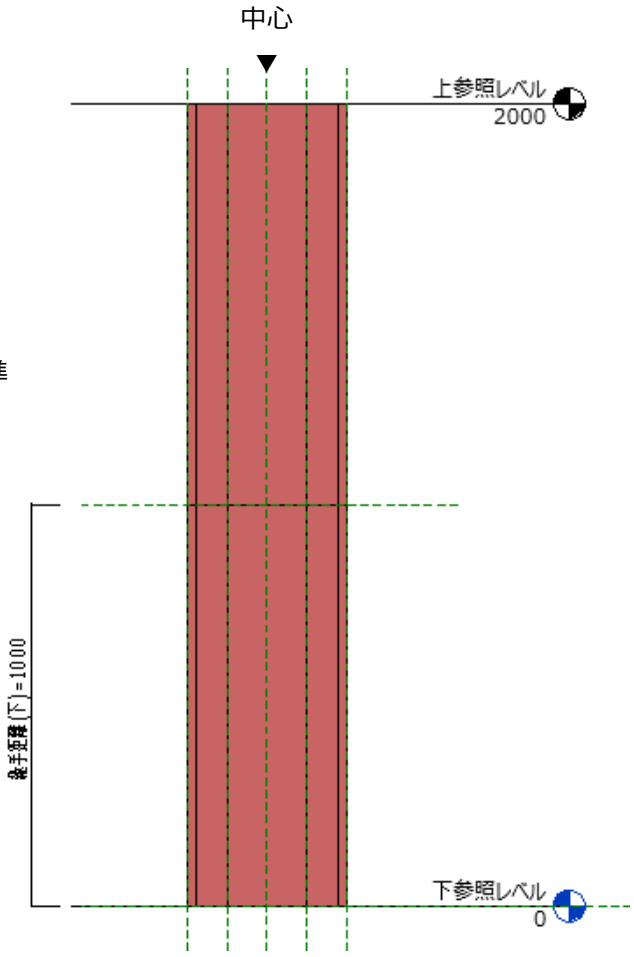


【継手表示】

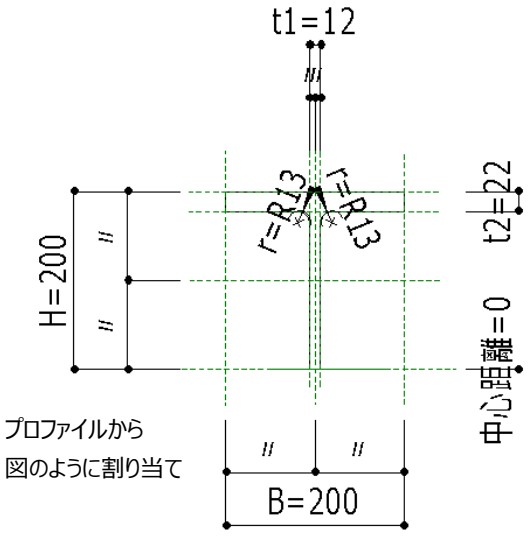
関連ビュー



【平面】



【正面】



【プロファイル】

B_S 柱_テーパー柱_角形鋼管

パラメータ

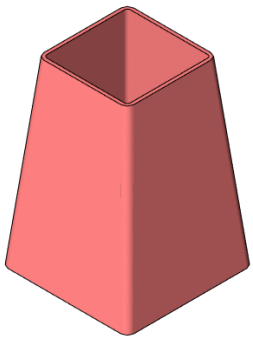
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	□	=
	上部_H	250.0	=
	上部_B	250.0	=
	上部_t	9.0	=
	上部_r	18.0	=
	上部_r-t	9.0	=上部_r - 上部_t
	H	350.0	=高さ
	B	350.0	=幅
	t	9.0	=板厚
	r	18.0	=外側フィレット
	寸法		
	壁の設計肉厚(既定値)	□	=
	上部_X_中心	175.0	=幅 / 2 - 上部_X_偏心
	上部_X_偏心	0.0	=
	上部_Y_中心	175.0	=高さ / 2 - 上部_Y_偏心
	上部_Y_偏心	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	350.0	=
平面	幅	350.0	=
	板厚	9.0	=
	外側フィレット	18.0	=
	内側フィレット	9.0	=外側フィレット - 板厚
	図心 水平方向	175.0	=幅/2
	図心 垂直方向	175.0	=高さ/2

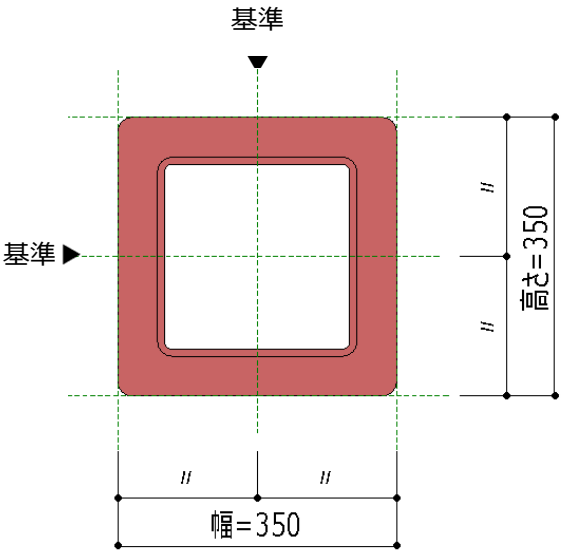
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※タイプカタログは柱脚の断面形状を基準にしています。
柱頭側は適宜サイズを変更してください。

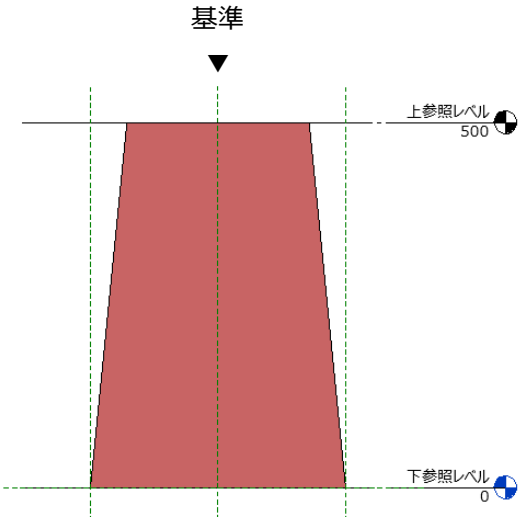
サムネイル



関連ビュー

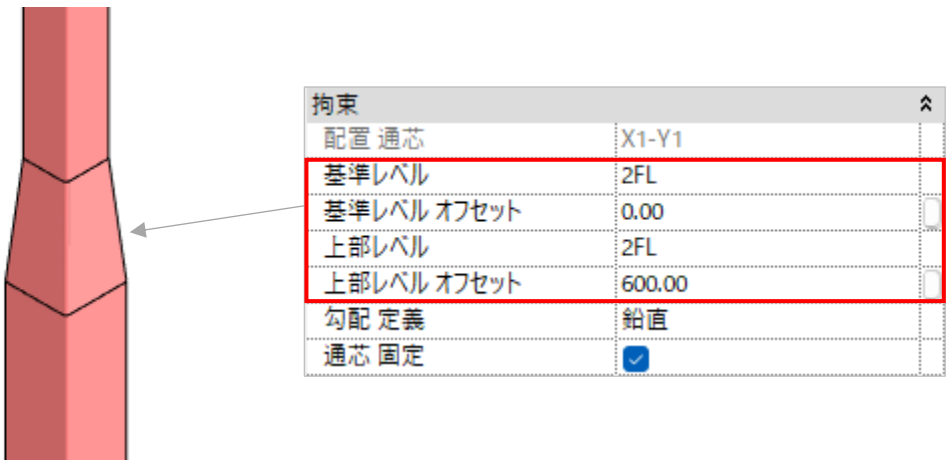


【平面】



【正面】

使用例



B_S 柱_テーパー柱_ビルド BOX

パラメータ

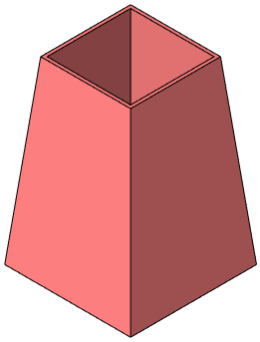
※(規定値)：インスタンス

	拘束		
	断面形状記号	□	=
	上部_H	250.0	=
	上部_B	250.0	=
	上部_t	9.0	=
	H	350.0	=高さ
	B	350.0	=幅
	t	9.0	=板厚
	寸法		
	壁の設計肉厚(既定値)	□	=
	上部_X_中心	175.0	=幅 / 2 - 上部_X_偏心
	上部_X_偏心	0.0	=
	上部_Y_中心	175.0	=高さ / 2 - 上部_Y_偏心
	上部_Y_偏心	0.0	=
	構造断面ジオメトリ		
平面	高さ	350.0	=
平面	幅	350.0	=
	板厚	9.0	=
	外側フィレット	0.0	=
	内側フィレット	0.0	=
	図心 水平方向	175.0	=幅/2
	図心 垂直方向	175.0	=高さ/2

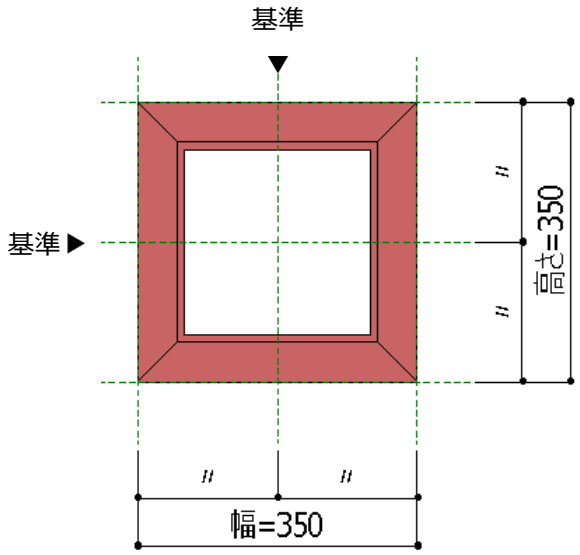
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

※タイプカタログは柱脚の断面形状を基準にしています。
頭側は適宜サイズを変更してください。

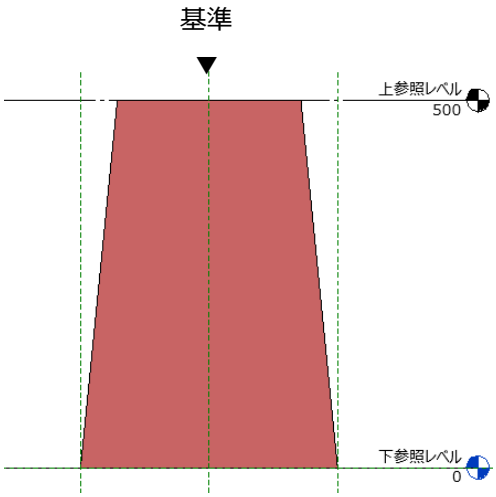
サムネイル



関連ビュー

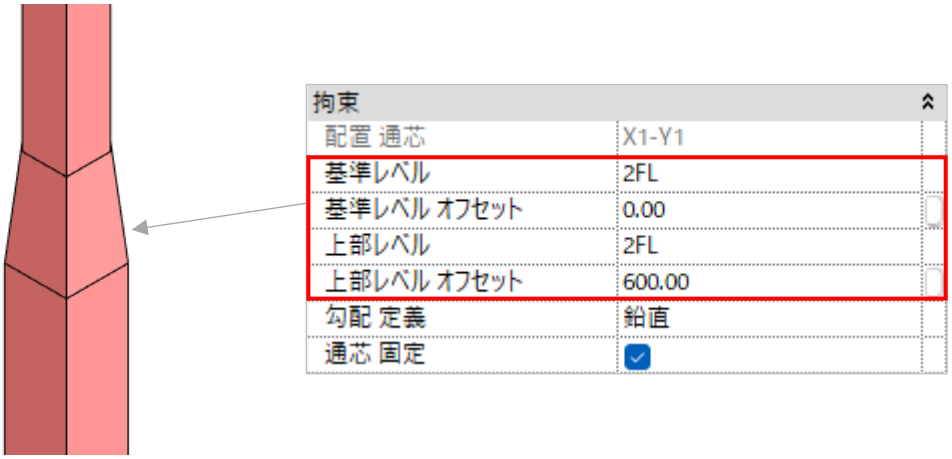


【平面】



【正面】

使用例



□構造基礎

構造基礎

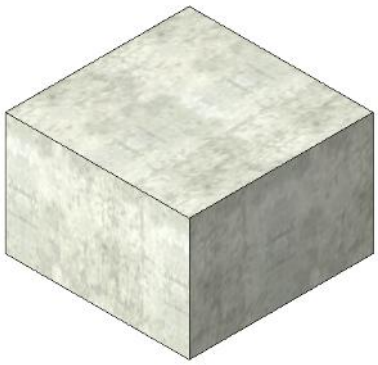
B_基礎_矩形

パラメータ

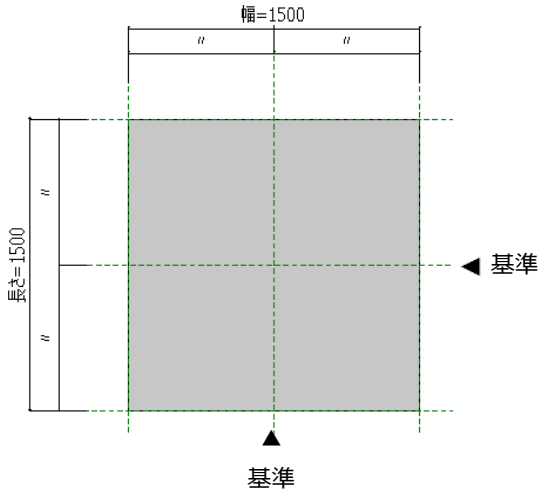
	拘束		
	Dx	1500.0	=幅
	Dy	1500.0	=長さ
	厚さ	1000	=基礎の厚さ
	寸法		
平面	幅	1500.0	=
平面	長さ	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

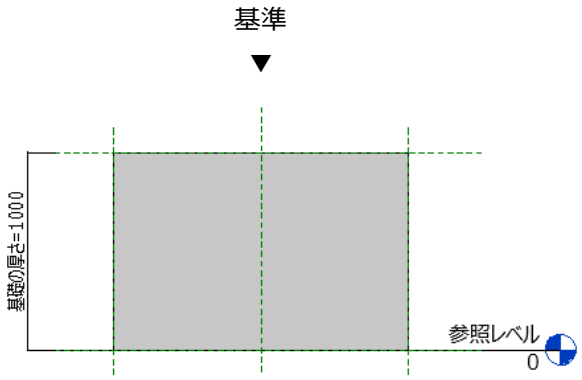
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

B_基礎_矩形_テーパー

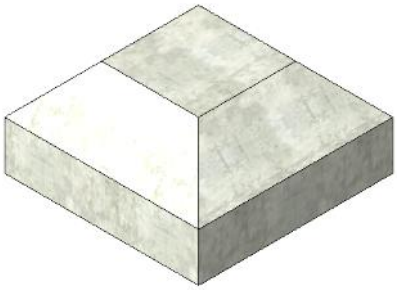
パラメータ

	拘束		
	Dx	2000.0	=幅
	Dy	2000.0	=長さ
	厚さ	1000.0	=基礎の厚さ
正面	基部の厚さ	500.0	=
	寸法		
平面	幅	2000.0	=
平面	長さ	2000.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
平面	上部_X	600.0	=
平面	上部_Y	600.0	=
	上部_偏心_X方向	0.0	=
	上部_偏心_Y方向	0.0	=
	その他		
平面	B_偏心_X方向	900.0	=(幅 / 2) + 偏心_幅方向
平面	B_偏心_Y方向	900.0	=(長さ / 2) + 偏心_長さ方向

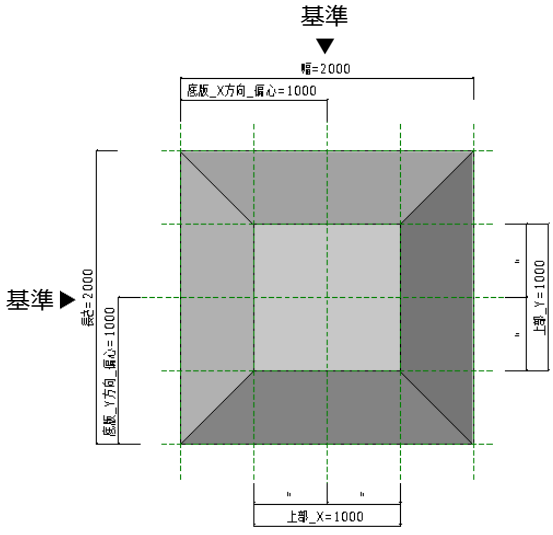
RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

←プロジェクトで非表示のパラメータ

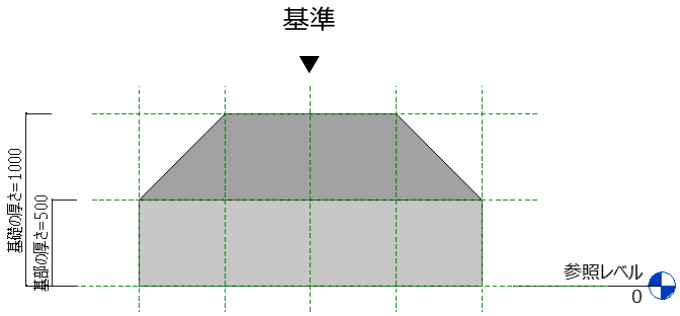
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

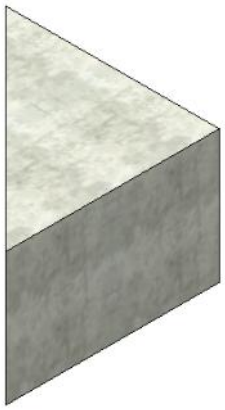
B_基礎_三角

パラメータ

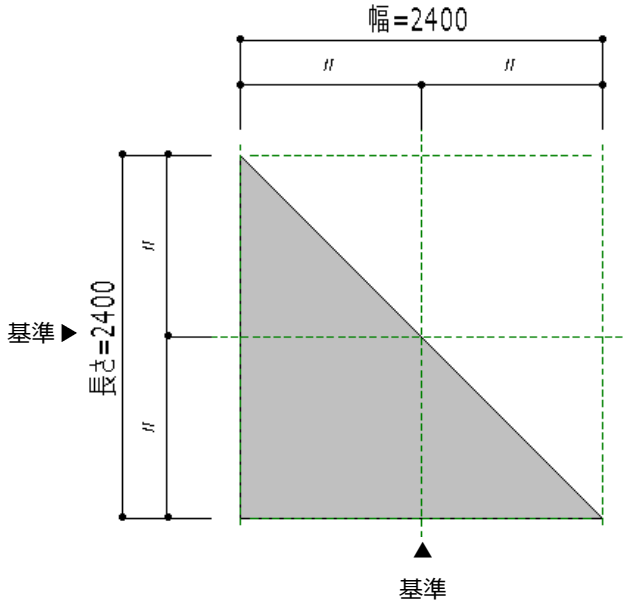
	拘束		
	Dx	2400.0	=幅
	Dy	2400.0	=長さ
	厚さ	1500.0	=基礎の厚さ
	寸法		
平面	幅	2400.0	=
平面	長さ	2400.0	=
正面	基礎の厚さ	1500.0	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

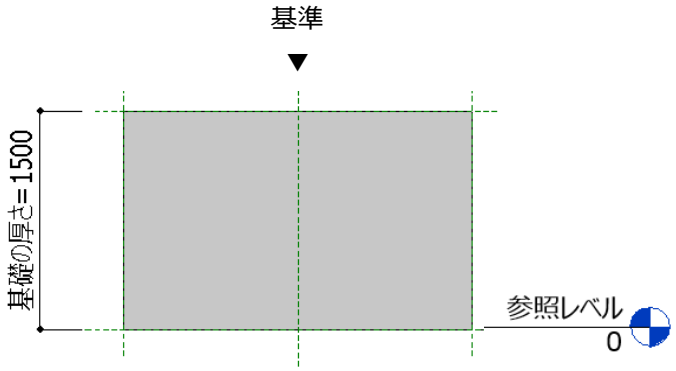
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

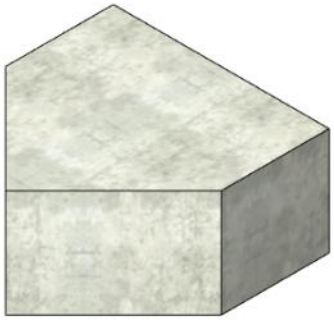
B_基礎_五角形

パラメータ

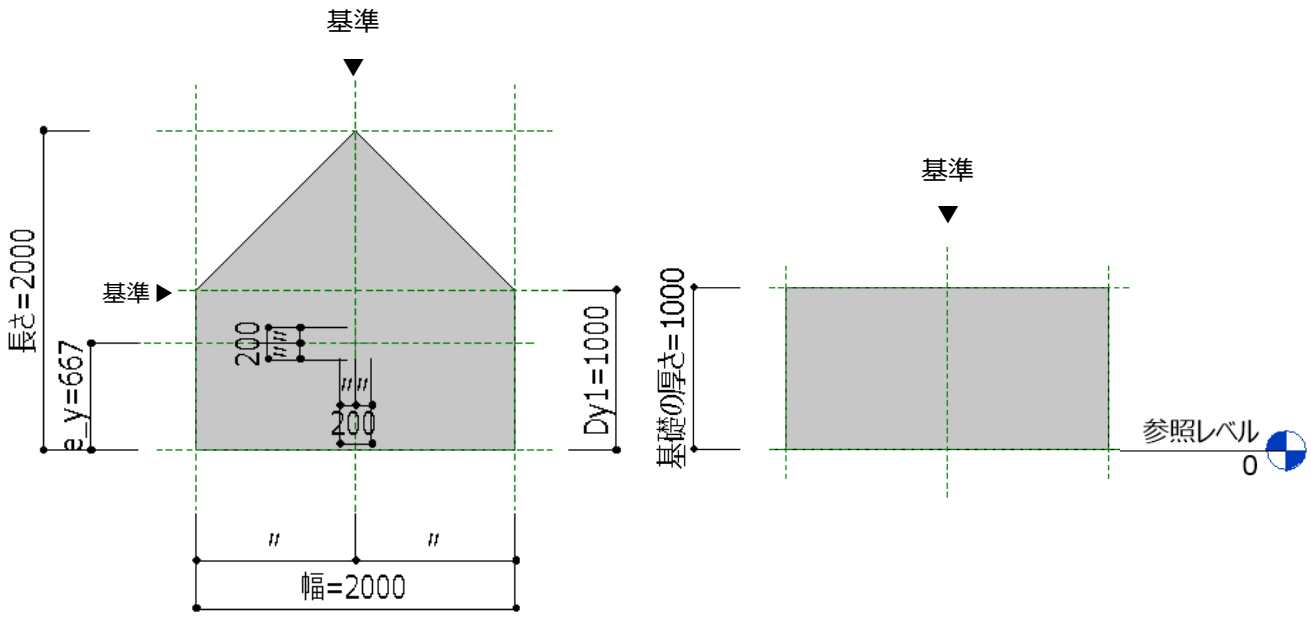
	拘束		
	Dx	2000.0	=幅
	Dy	2000.0	=長さ
平面	Dy1	1000.0	=
	厚さ	1000	=基礎の厚さ
	寸法		
平面	幅	2500.0	=
平面	長さ	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
	その他		
平面	e_y	667	=1/3*Dy

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル



関連ビュー



【平面】　【正面】

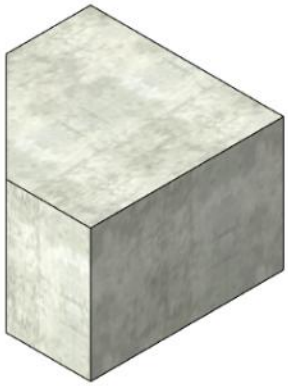
B_基礎_五角形_矩形隅切

パラメータ

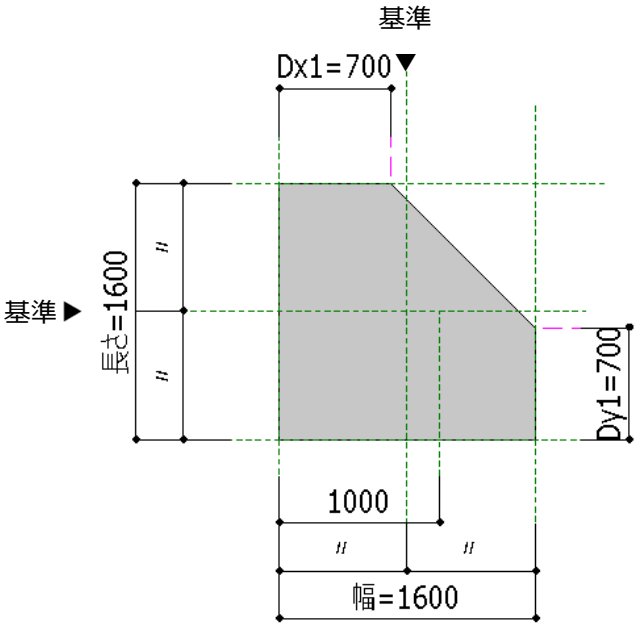
	拘束		
	Dx	1600.0	=幅
	Dy	1600.0	=長さ
平面	Dx1	700.0	=
平面	Dy1	700.0	=
	厚さ	1000	=基礎の厚さ
	寸法		
平面	幅	2500.0	=
平面	長さ	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

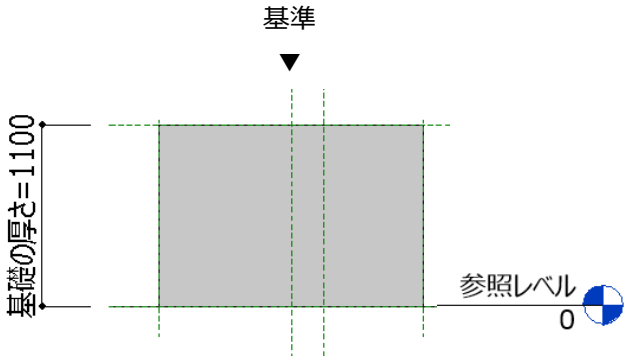
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

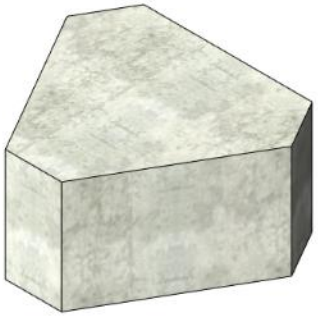
B_基礎_六角形_正三角形

パラメータ

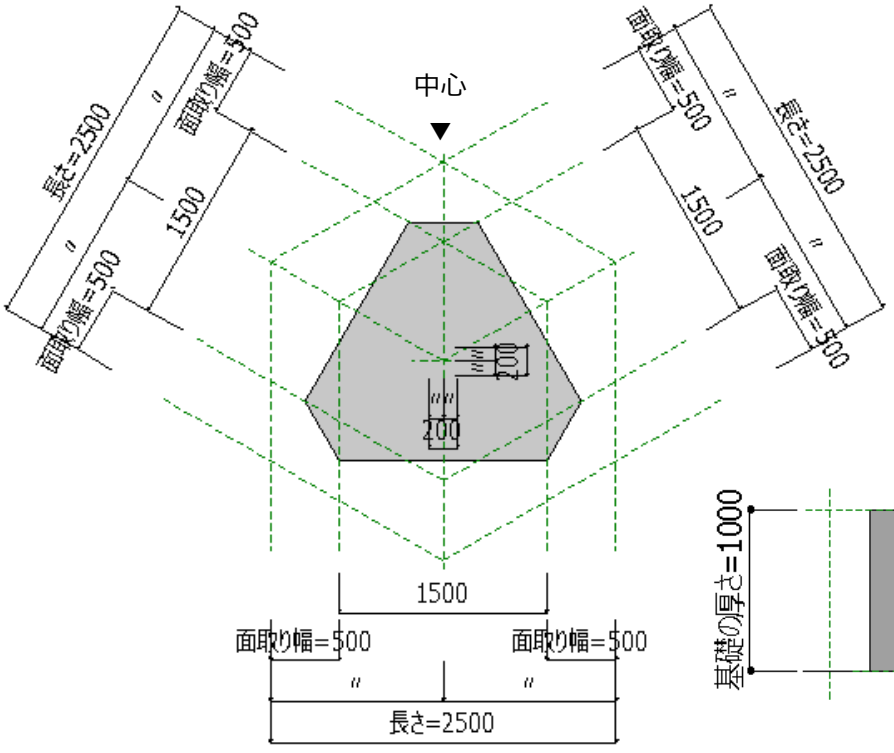
	拘束		
	底辺幅	1500.0	=
平面	面取り幅	500.0	=
	厚さ	1000	=基礎の厚さ
	寸法		
	幅	0.0	=0 mm
平面	長さ	2500.0	=底辺幅 + 面取り幅 * 2
正面	基礎の厚さ	1000.0	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

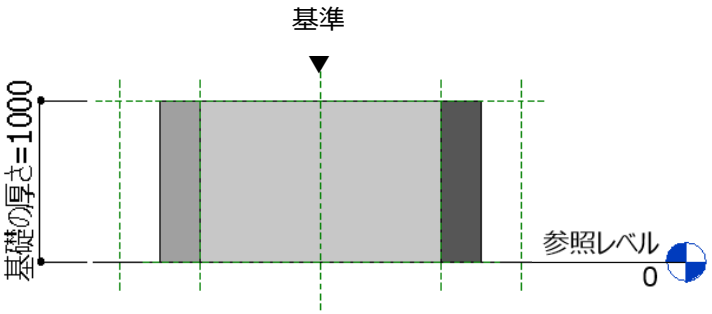
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

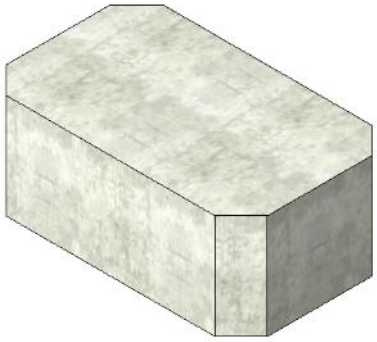
B_基礎_八角

パラメータ

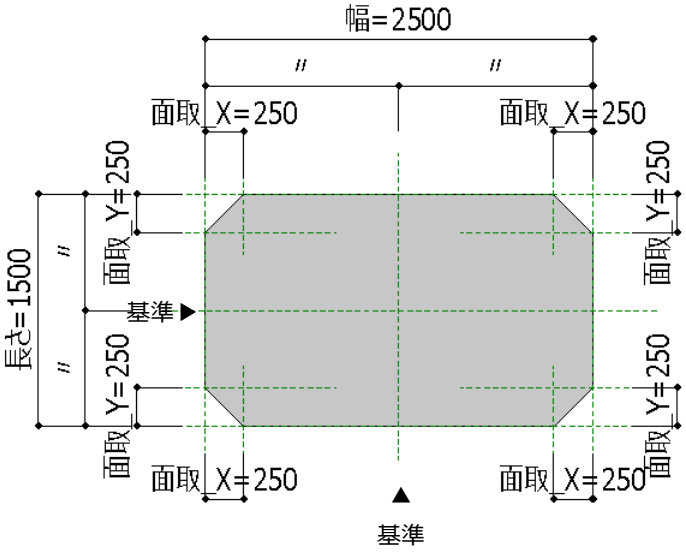
	拘束		
	Dx	2500.0	=幅
	Dy	1500.0	=長さ
	厚さ	1000	=基礎の厚さ
	寸法		
平面	幅	2500.0	=
平面	長さ	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
平面	面取_X	250.0	=
平面	面取_Y	250.0	=

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

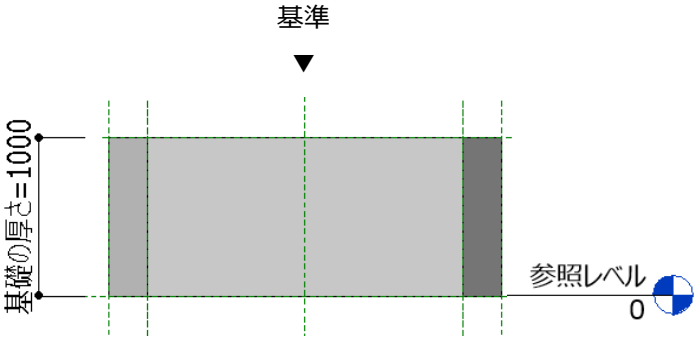
サムネイル



関連ビュー



【平面】



【正面】

B_基礎_布基礎

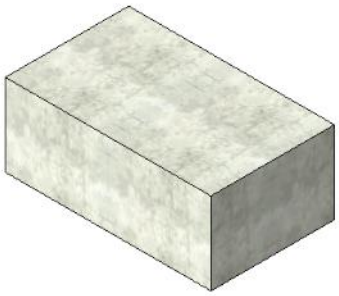
パラメータ（端部テーパー：OFF）

	拘束		
平面	長さ(規定値)	2500.0	=
	寸法		
平面	幅	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
	基部の厚さ	0.0	=
	テーパー_幅	0.0	=
	端部テーパー(既定値)	☐	=
	始端テーパー_調整(既定値)	0.0	=
	終端テーパー_調整(既定値)	0.0	=
	右寄せ	☐	=
	左寄せ	☐	=
	長さ	0.0	0mm
	その他		
正面	D2	500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	Top_A	1500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	e	750.0	if(or(and(右寄せ, 左寄せ), and…
	始端部調整(既定値)	0.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …
	終端部調整(既定値)	0.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …

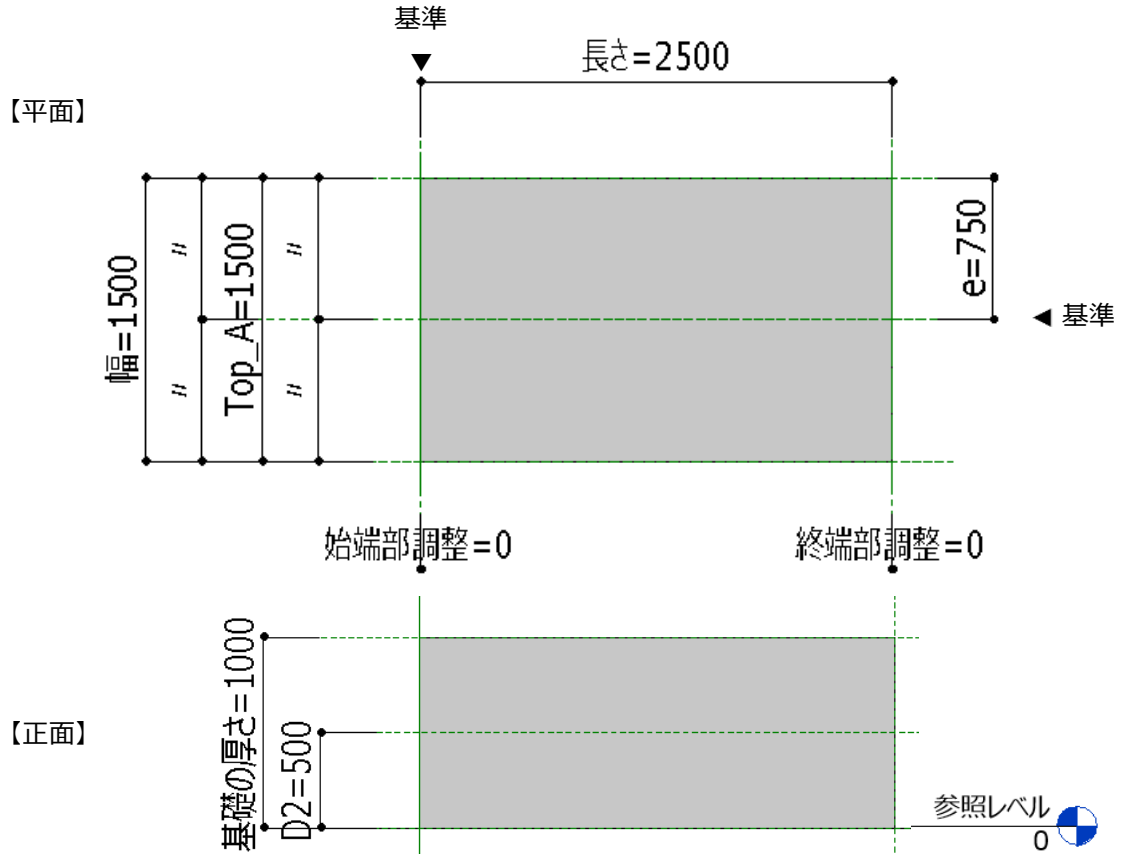
※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

・サムネイル



関連ビュー



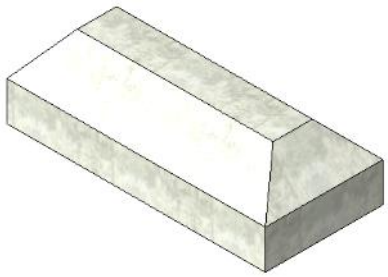
パラメータ（端部テーパー：ON）

	拘束		
平面	長さ(規定値)	2500.0	=
	寸法		
平面	幅	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
	基部の厚さ	500.0	=
	テーパー_幅	500.0	=
	端部テーパー(既定値)	■	=
	始端テーパー_調整(既定値)	100.0	=
	終端テーパー_調整(既定値)	100.0	=
	右寄せ	□	=
	左寄せ	□	=
	長さ	0.0	0mm
	その他		
正面	D2	500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	Top_A	1500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	e	750.0	if(or(and(右寄せ, 左寄せ), and…
	始端部調整(既定値)	400.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …
	終端部調整(既定値)	400.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …

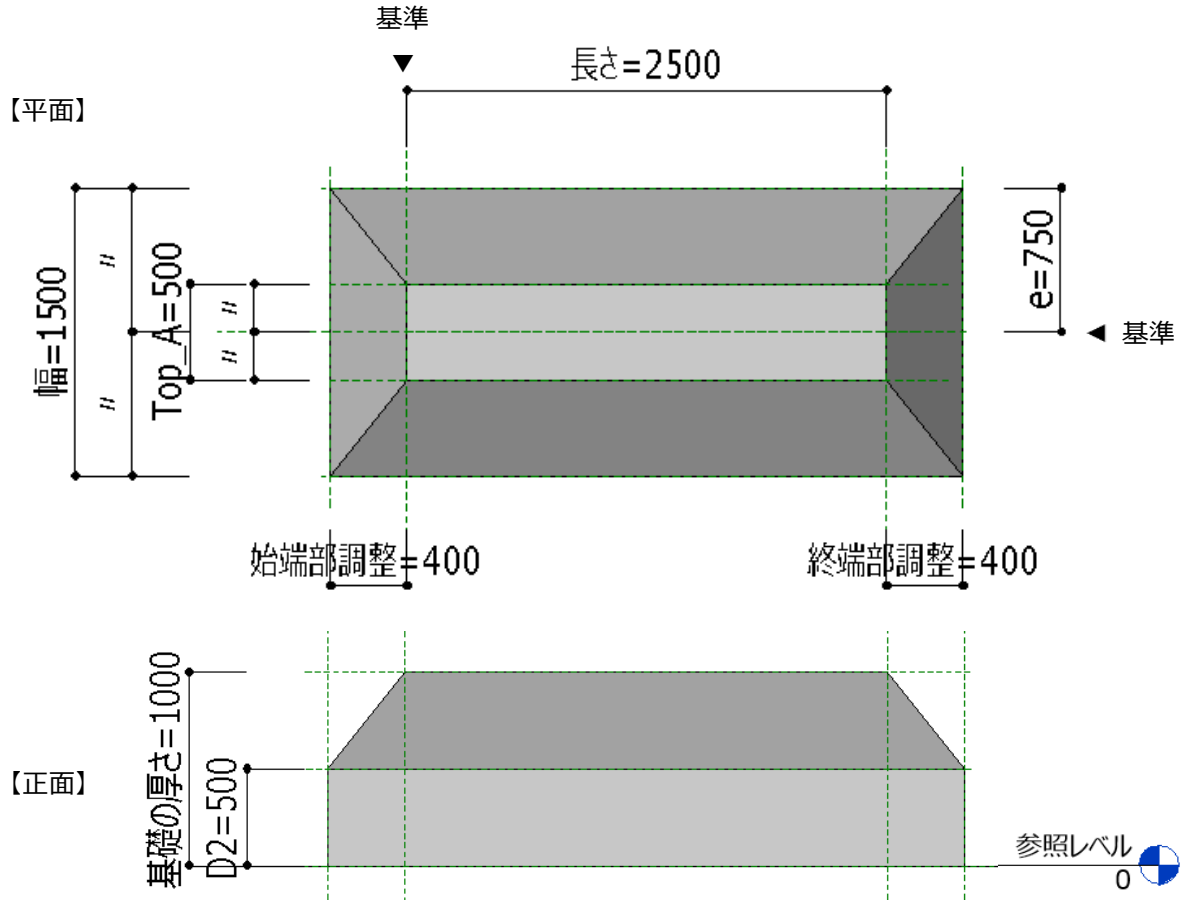
※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

・サムネイル



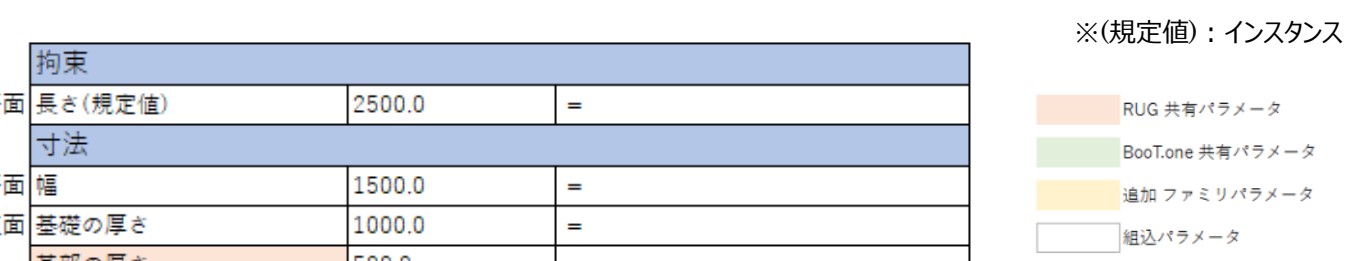
関連ビュー



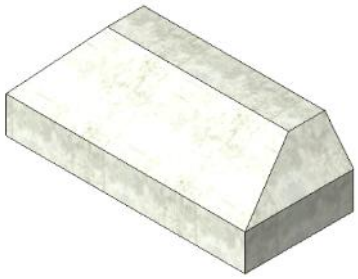
パラメータ（端部テーパー：ON ・ 左右寄せ：ON）

※(規定値)：インスタンス

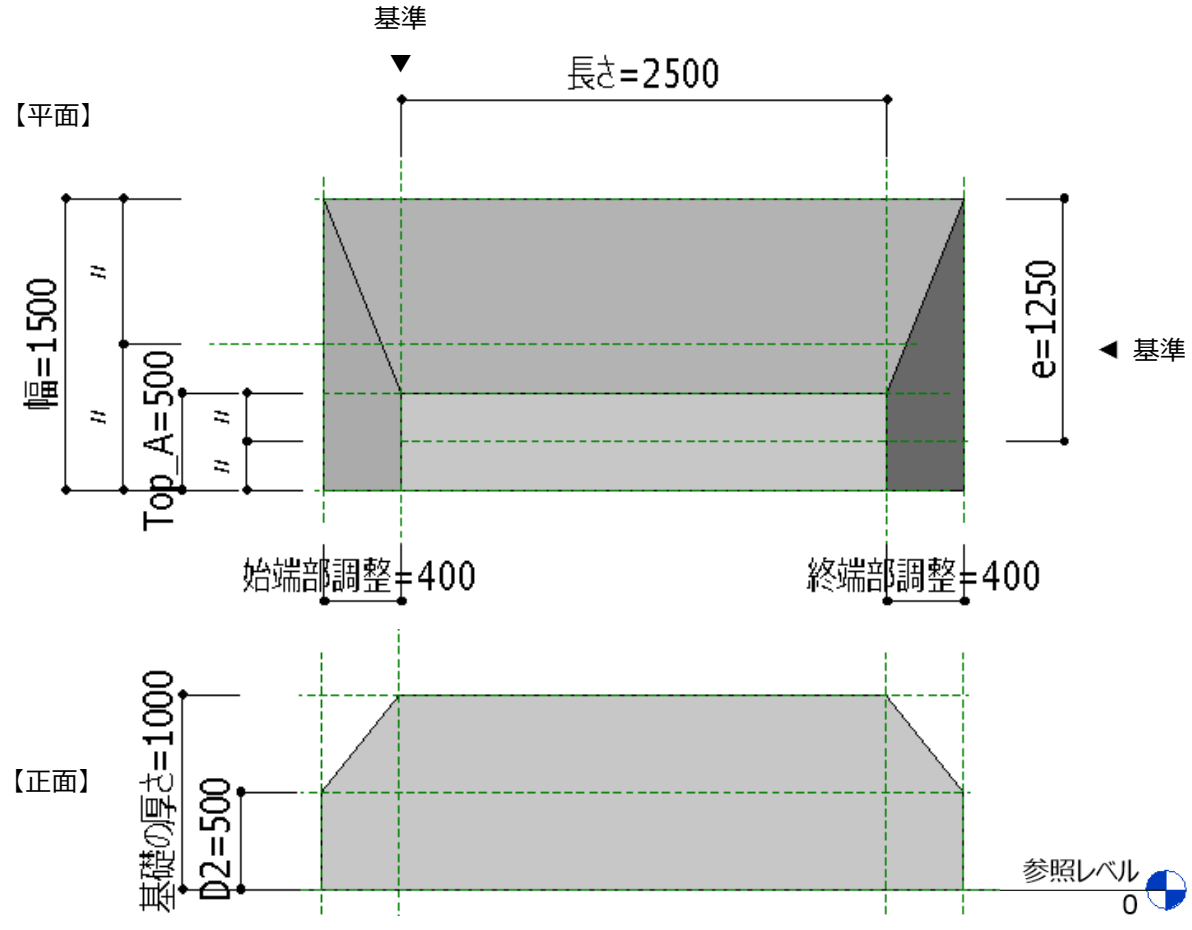
	拘束		
平面	長さ(規定値)	2500.0	=
	寸法		
平面	幅	1500.0	=
正面	基礎の厚さ	1000.0	=
	基部の厚さ	500.0	=
	テーパー_幅	500.0	=
	端部テーパー(既定値)	■	=
	始端テーパー_調整(既定値)	100.0	=
	終端テーパー_調整(既定値)	100.0	=
	右寄せ	■	=
	左寄せ	□	=
	長さ	0.0	0mm
	その他		
正面	D2	500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	Top_A	1500.0	if(or(基部の厚さ = 0 mm, 基部の厚さ…
平面	e	750.0	if(or(and(右寄せ, 左寄せ), and…
	始端部調整(既定値)	400.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …
	終端部調整(既定値)	400.0	if(or(not(端部テーパー), 幅 = …



・サムネイル（例：右寄せ）



関連ビュー（例：右寄せ）



杭

基本設定

《平面時の表示設定》

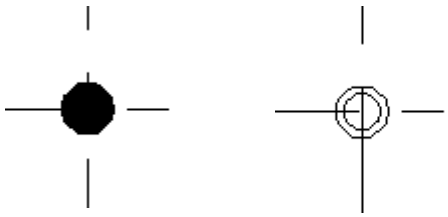
簡略：杭記号

標準：オブジェクト

詳細：オブジェクト



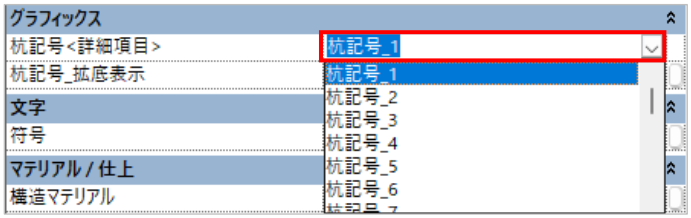
例：鋼管杭



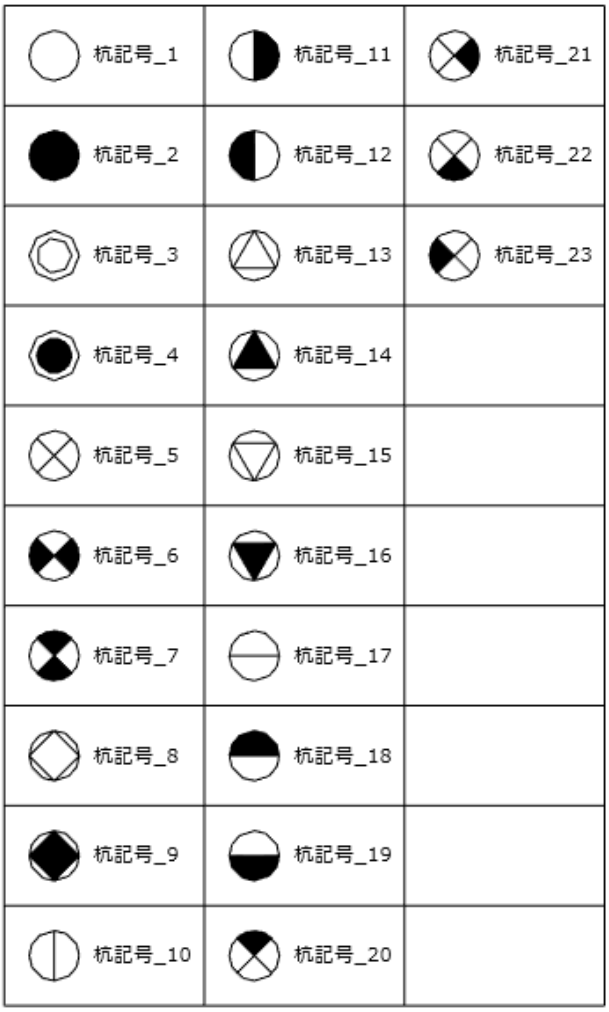
【簡易】　【標準・詳細】

例：杭記号_2

杭記号



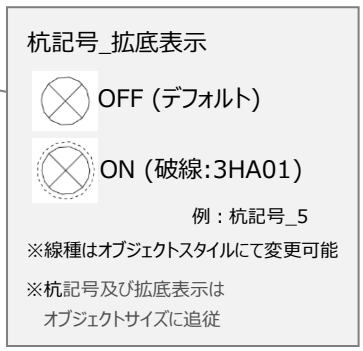
※杭記号はオブジェクトサイズに追従



B_杭_場所打ち

パラメータ

	グラフィックス		
	杭記号<詳細項目>	杭記号_1	=
	杭記号_拡底表示	□	=
	構造		
	拡頭	□	=
	拡頭部_直径	800.0	=
	拡頭部_長さ	1200.0	=
	拡頭部_テーパー長さ	600.0	=
	拡底	□	=
	拡底部_直径	1000.0	=
	拡底部_長さ	100.0	=
	拡底部_テーパー長さ	1000.0	=
	寸法		
正面	杭_埋込長	100.0	=
正面	杭長	8000.0	=
平面,正面(編集)	D	400.0	=
正面(杭底編集)	基礎の厚さ	200.0	=if(拡底, 拡底部_長さ, 長さ + 100 mm)
正面(杭底編集)	長さ	100.0	=if(拡底, 拡底部_長さ + 拡底部_テーパー長さ, 100 mm)
正面(杭頭編集)	幅	200.0	=if(拡頭, 拡頭部_長さ, 制御_拡頭長さ + 100 mm)
	その他		
正面(杭頭編集)	D_Top	500.0	=if(拡頭, 拡頭部_直径, 直径 + 100 mm)
正面(杭底編集)	D_Bottom	500.0	=if(拡底, 拡底部_直径, 直径 + 100 mm)
正面(杭頭編集)	制御_拡頭長さ	100.0	=if(拡頭, 拡頭部_長さ + 拡頭部_テーパー長さ, 100 mm)
正面	制御_杭頭	0.0	=if(拡頭, 拡頭部_長さ + 拡頭部_テーパー長さ, 0 mm)
正面	制御_杭底	0.0	=if(拡底, 拡底部_長さ + 拡底部_テーパー長さ, 0 mm)



RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

サムネイル

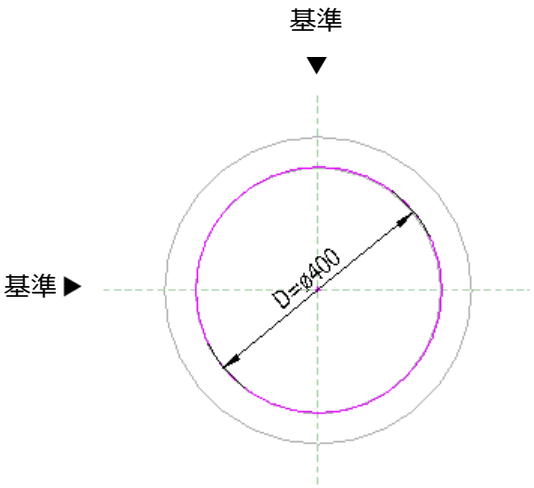


【初期設定】

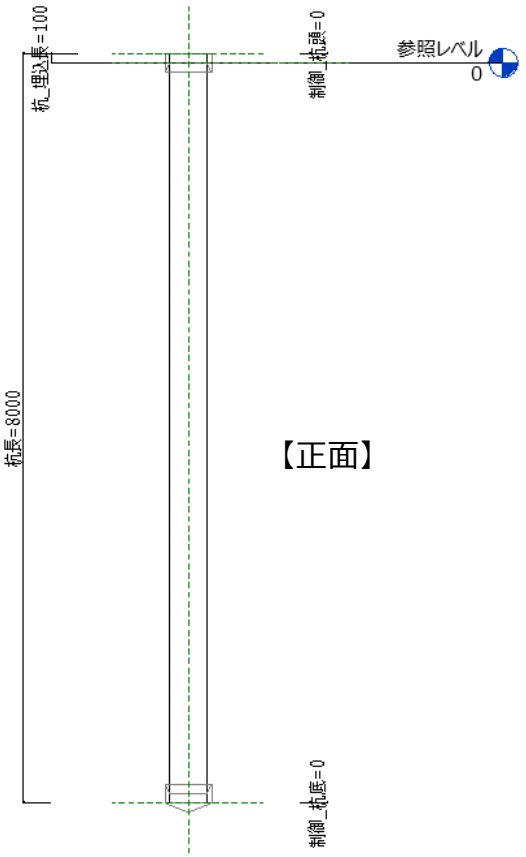


【拡頭・拡底表示 ON】

関連ビュー

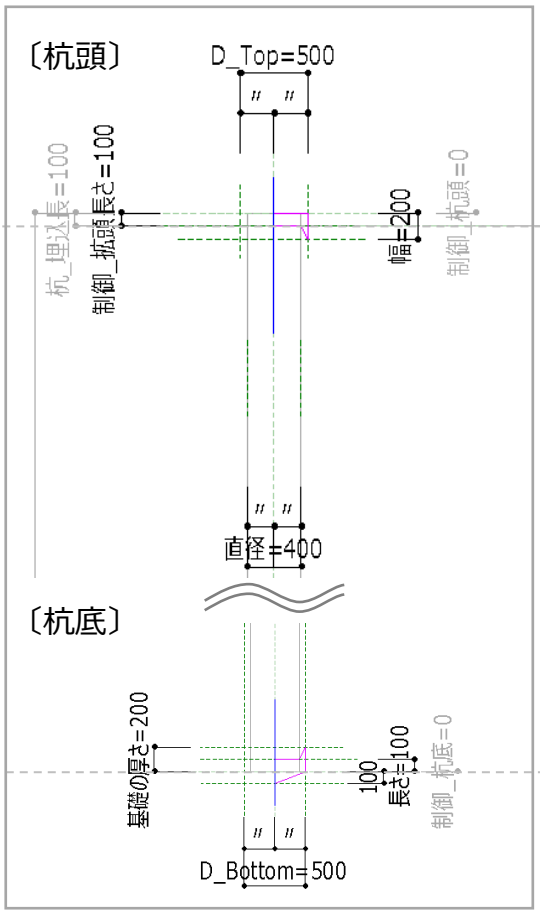


【平面(押出編集)】

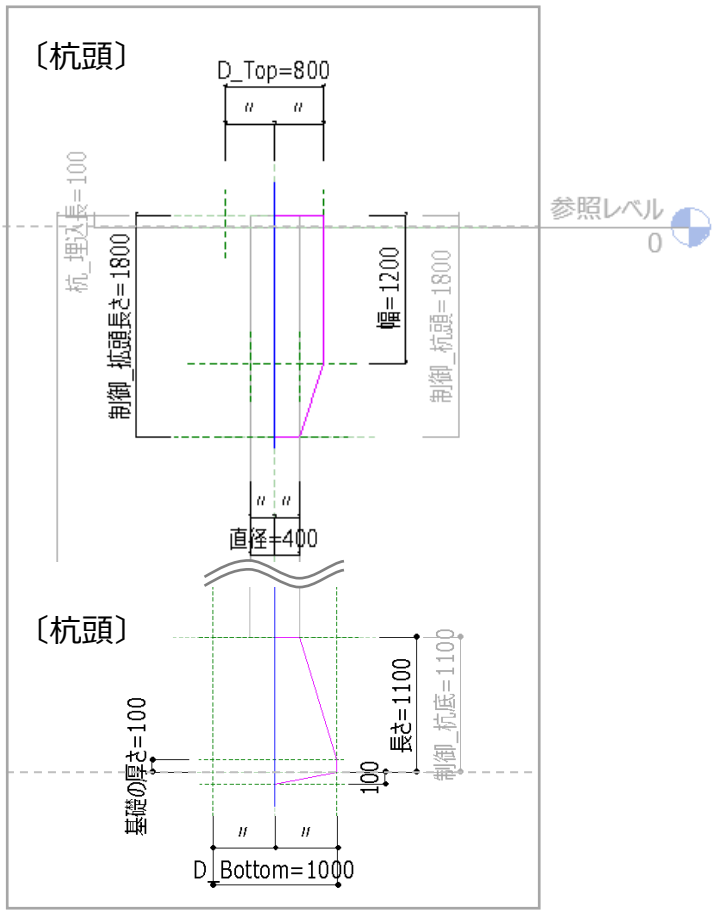


【正面】

【初期設定】



【拡頭・拡底表示 ON】



B_杭_鋼管

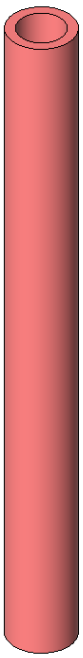
パラメータ

	グラフィックス		
	杭記号<詳細項目>	杭記号_1	=
	寸法		
平面(押出編集)	D	400.0	=
	t	60.0	=
正面	杭長(規定値)	4000.0	=
	基礎の厚さ	0.0	=
	長さ	0.0	=
	幅	0.0	=
	その他		
平面(ボイド編集)	d	280.0	=D - 2 * t

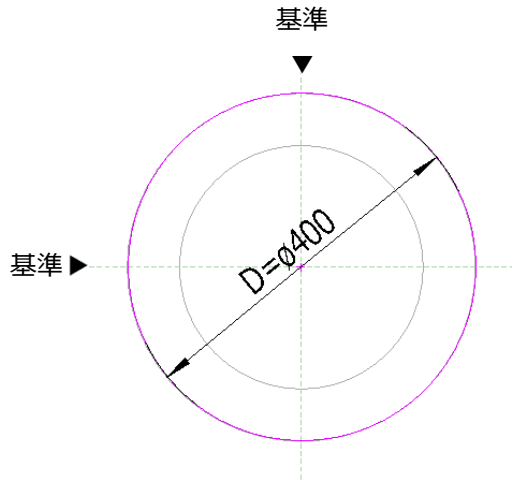
※(規定値)：インスタンス

RUG 共有パラメータ
BooT.one 共有パラメータ
追加 ファミリパラメータ
組込パラメータ

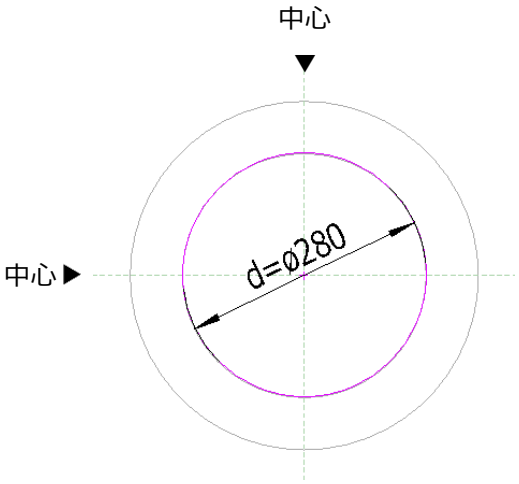
サムネイル



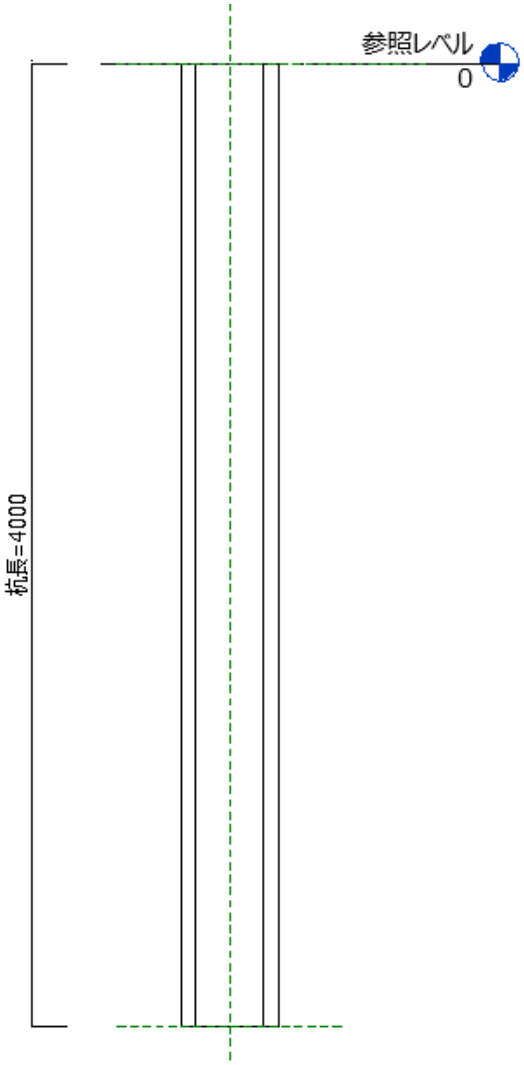
関連ビュー



【平面(押出編集)】



【平面(ボイド編集)】



【正面】

4 構造解析

RC 梁・柱

RC 梁・柱の構造解析グループには、「断面積」と「周長」に計算式を設定している。

※「RC 梁_ハンチ」は中央、「RC 梁_片持」は元端の寸法で計算。

RC 梁(RC 梁_ハンチ・RC 梁_片持)

構造解析			
断面積	3200.00 cm²	= 幅 * 高さ	
周長	2.400 m²/m	= 2 * 幅 + 2 * 高さ	

RC 柱

構造解析			
断面積	6400.00 cm²	= 幅 * 高さ	
周長	3.200 m²/m	= 2 * 幅 + 2 * 高さ	

RC 柱_円柱

構造解析		
断面積	5024.00 cm²	= 3.14 mm * 直径 / 2 mm * 直径 / 2
周長	2.512 m²/m	= 直径 * 3.14

S 梁・柱

S 梁・柱の構造解析グループには、鋼材表に記載されている値をイプカタログに記載している。

タイプカタログからファミリをロードすると、下記画像のように値が入る。

※ST-Bridge 変換した際には値は入りません。

S 梁_H 形鋼

構造解析		
断面積	305.80 cm²	=
周長		=
単位重量	240.00 kgf/m	=
断面二次モーメント(強軸)	404000.00 cm4	=
断面二次モーメント(弱軸)	12600.00 cm4	=
断面係数(強軸)	8990.00 cm³	=
断面係数(弱軸)	842.00 cm³	=
塑性断面係数(強軸)	10300.00 cm³	=
塑性断面係数(弱軸)	1320.00 cm³	=
断面のねじりモーメント		=
ねじりの断面係数		=
曲げねじり定数		=
せん断面積(強軸)		=
せん断面積(弱軸)		=
主軸の角度		=

5 注釈タグ

構造タグ

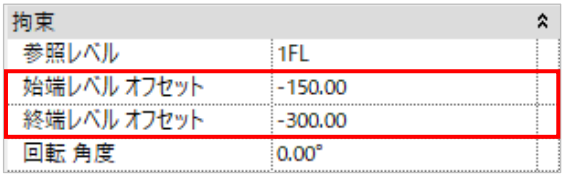
B_タグ_構造_構造フレーム

タイプ名・該当するパラメータ

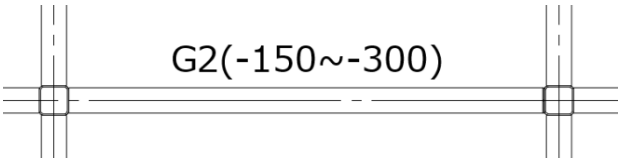
タイプ名	表示例	パラメータ
レベル	(-150)	(始端レベルオフセット)
レベル_傾斜(始→終)	(-150~-300)	(始端~終端レベルオフセット)
符号	G2	符号
符号_レベル	G2 (-150)	符号(始端レベルオフセット)
符号_レベル_傾斜(始→終)	G2(-150~-300)	符号(始端~終端レベルオフセット)

参照しているパラメータ

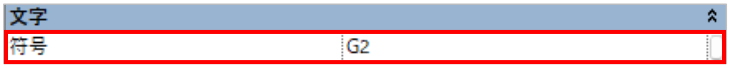
▼インスタンス



▼配置例



▼タイプ



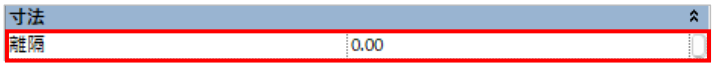
タグ位置調整機能（構造フレームタグ）

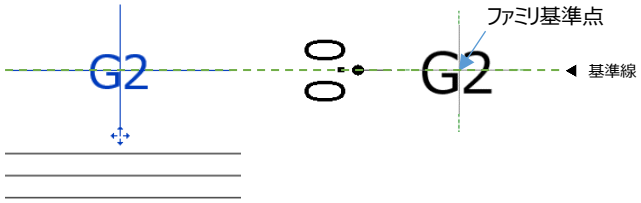
構造フレームタグのホストからの離隔を調整できる。
タイプ名を分ければ、縮尺の違うビューごとに高さ調整ができる。

▼プロジェクトの挙動　▼ファミリ内の挙動

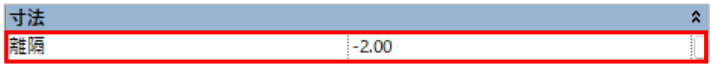
▼タイプ

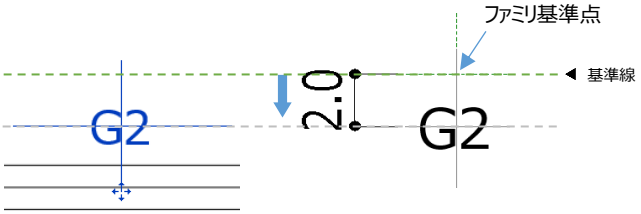
設定値：0.00





デフォルト設定値：-2.00





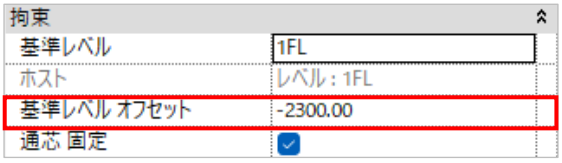
B_タグ_構造_構造基礎・基礎スラブ

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
レベル_基礎	〈-2300〉	〈基準レベルオフセット〉
符号	F2	符号
符号_レベル_基礎	F2 〈-2300〉	符号 〈基準レベルオフセット〉

参照しているパラメータ

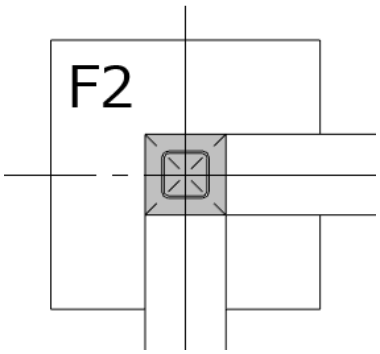
▼インスタンス



▼タイプ



▼配置例

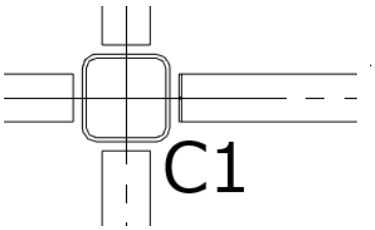


B_タグ_構造_構造柱

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
符号	C1	符号

▼配置例



参照しているパラメータ

▼タイプ

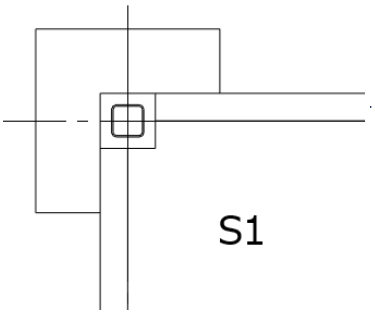
文字	
符号	C1

B_タグ_構造_床スラブ

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
符号	S1	符号

▼配置例



参照しているパラメータ

▼タイプ

文字	
符号	S1

B_タグ_構造_壁

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
符号	W1	符号

▼配置例

参照しているパラメータ

▼タイプ

文字	
符号	W1



B_タグ_構造_基礎

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
厚さ_レベル	F2 1000 -2300	符号 基礎の厚さ 基準レベルオフセット

参照しているパラメータ

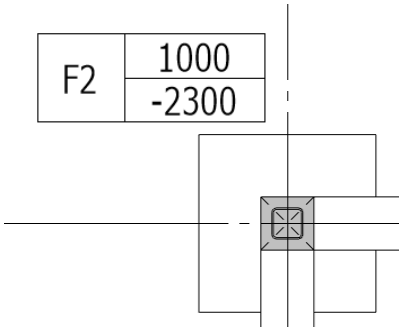
▼インスタンス

拘束	
基準レベル	1FL
ホスト	レベル : 1FL
基準レベル オフセット	-2300.00
通芯 固定	☑

▼タイプ

文字	
符号	F2
マテリアル / 仕上	
寸法	
幅	1500.00
長さ	1500.00
基礎の厚さ	1000.00

▼配置例



B_タグ_構造_床

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
躯体_躯体の厚さ	S1 150	符号 躯体の厚さ

参照しているパラメータ

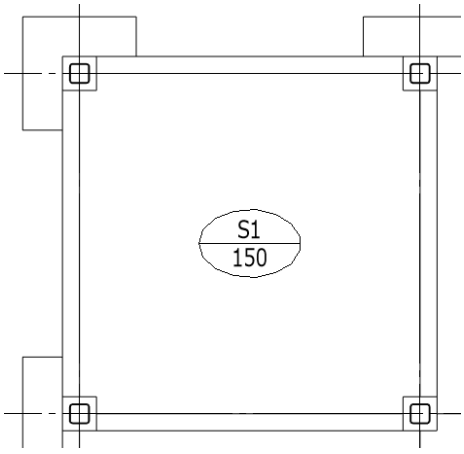
▼タイプ



※躯体の厚さの表示のため、
「床のインスタンス> 構造グループ> 構造」のチェックを入れておく。
注意：構造のチェックが入っていないとタグに表示されない。



▼配置例



B_タグ_構造_柱

タイプ名・該当するパラメータ

タイプ名	表示例	パラメータ
符号	C1	符号
サイズ	800×800	Dx Dy H A B C t r …

※柱の種類に合わせて必要な寸法パラメータが表示される

【一部例】



800×800　Φ800　400_400_13_21_22　350_350_9_27　Φ609.6_12.7

参照しているパラメータ

▼タイプ

文字	
符号	C1

【一部例】

■RC 柱(矩形)

拘束	
Dx	800.00
Dy	800.00



800×800

■H 形鋼

拘束	
断面形状記号	H
H	400.00
B	400.00
t1	13.00
t2	21.00
r	22.00



400_400_13_21_22

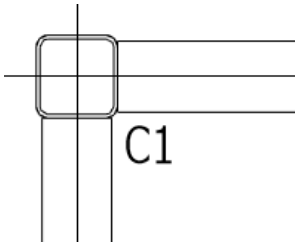
■溝形鋼

拘束	
断面形状記号	[
H	150.00
B	75.00
t1	9.00
t2	12.50
r1	15.00
r2	7.50



150_75_9_12.5_15_7.5

▼配置例



※特殊な部材に関しては別途タグをご用意ください。

6 サブカテゴリ

BooT.one テンプレートでサブカテゴリは下記の設定となっている。

構造フレーム



カテゴリ	線の太さ		線の色	線種パターン	マテリアル
	投影	断面			
構造フレーム	1	2	黒	実線	標準
RC_ふかし	1	1	黒	実線	
RC_構造体_2D	1	1	黒	3HA01	
その他	1	1	黒	実線	
つなぎ梁	1	3	黒	実線	
ウェブ	4	3	黒		
キッカー ブレース	1	1	黒	実線	
ジョイント位置	2	2	黒	実線	
スティック シンボル	6	6	黒	実線	
固定リンク	5	1	RGB 000-127-000		
大梁	1	3	黒	実線	
小梁	1	3	黒	実線	
弦材	6	3	黒		
水平ブレース	1	2	黒	実線	
配置基準線	1	1	RGB 000-128-255	実線	
鉛直ブレース	1	2	黒	実線	
隠線	1	1	黒	3HA01	

《BooT.one で追加》：

- RC_ふかし：RC 造のふかし部分
- RC_構造体_2D：断面時の外形線・中心を示す×印(☒)
- ジョイント位置：鉄骨のジョイント

《Revit 標準》：

- 構造用途(30p 参照)
  大梁・小梁・つなぎ梁・水平ブレース・鉛直ブレース・キッカーブレース・ウェブ・弦材・その他
- スティック記号(スティック シンボル)
- 配置基準線
- 固定リンク
- 隠線

構造柱

オブジェクト スタイル

モデル オブジェクト | 注釈オブジェクト | 解析モデル オブジェクト | 読み込まれたオブジェクト

フィルタ リスト(F): <すべて表示>

カテゴリ	線の太さ		線の色	線種パターン	マテリアル
	投影	断面			
構造柱	1	2	黒	実線	標準
RC_ふかし	1	1	黒	実線	
RC_構造体_2D	1	1	黒	3HA01	
ジョイント位置	2	2	黒	実線	
スティック記号	1	1	黒	実線	
固定リンク	1	1	RGB 000-127-000		
配置基準線	1	1	RGB 000-128-255	実線	
隠線	1	1	黒	3HA01	

《BooT.one で追加》：

- RC_ふかし：RC 造のふかし部分
- RC_構造体_2D：断面時の外形線・中心を示す×印(⊠)
- ジョイント位置：鉄骨のジョイント

《Revit 標準》：

- スティック記号(スティック シンボル)
- 配置基準線
- 固定リンク
- 隠線

構造基礎

オブジェクト スタイル

モデル オブジェクト | 注釈オブジェクト | 解析モデル オブジェクト | 読み込まれたオブジェクト

フィルタ リスト(F): <すべて表示>

カテゴリ	線の太さ		線の色	線種パターン	マテリアル
	投影	断面			
構造基礎	1	2	黒	実線	標準
基礎	2	2	黒	実線	
杭	1	1	黒	実線	
隠線	1	1	黒	3HA01	

《BooT.one で追加》：

- 基礎
- 杭

《Revit 標準》：

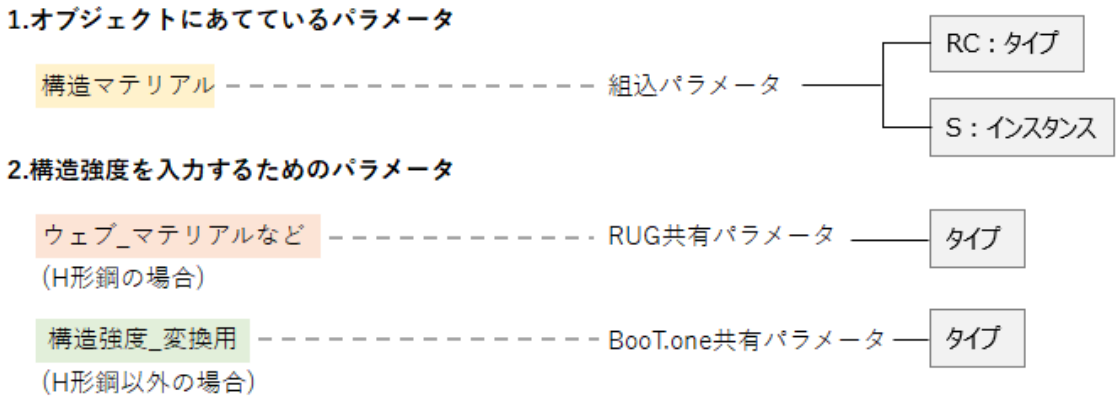
- 隠線

7 パラメータ

マテリアル パラメータ (見た目･構造強度)

マテリアルのパラメータには、オブジェクトにあてているパラメータと、ST-Bridge 変換で構造強度を入力するためのパラメータがある。

凡例



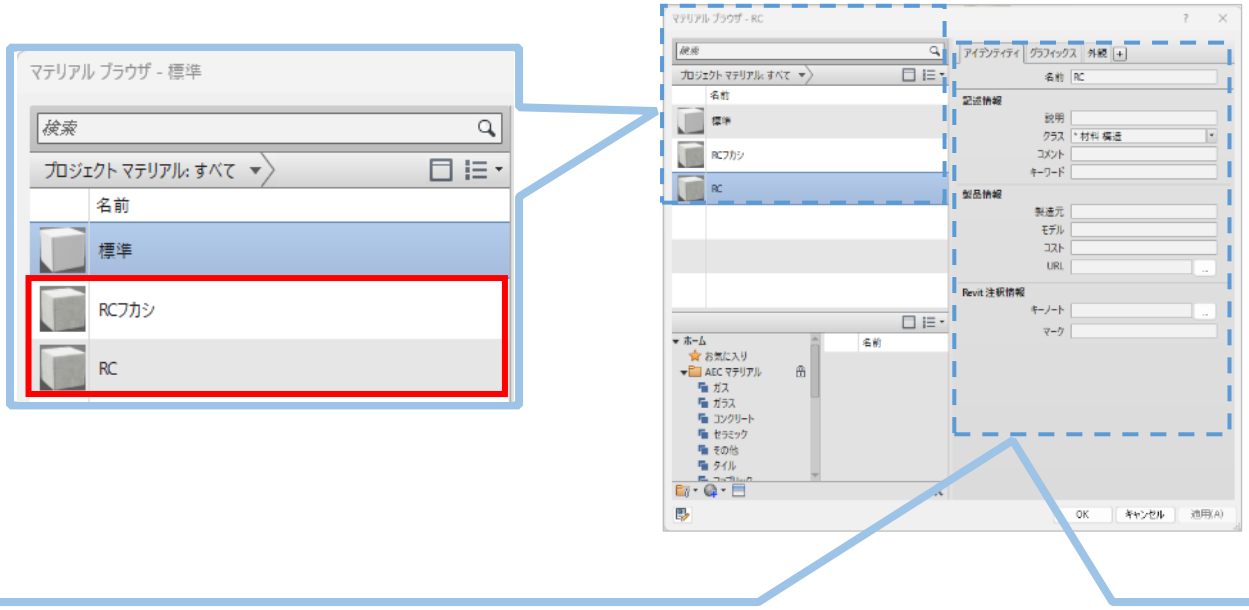
各パラメータ(要素説明)

	パラメータ	値	パラメータの出自	使用ファミリ例
オブジェクト(見た目)	構造マテリアル	RC・鉄骨	組込パラメータ	構造フレーム・構造柱・構造基礎
構造強度(数値)	ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造柱(H形鋼・ビルドH)
	フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造柱(H形鋼・ビルドH)
	始端_ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	始端_フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	中央_ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	中央_フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	終端_ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	終端_フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼・ビルドH)
	元端_ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼_片持・_片持_ハンチ)
	元端_フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼_片持・_片持_ハンチ)
	先端_ウェブ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼_片持・_片持_ハンチ)
	先端_フランジ_マテリアル	〈カテゴリ別〉	RUG共有パラメータ	構造フレーム(H形鋼_片持・_片持_ハンチ)
	構造強度_変換用	〈カテゴリ別〉	BooT.one共有パラメータ	構造フレーム・構造柱・構造基礎のうちH形鋼以外

※RCに関しては別途「マテリアル_ふかし」というファミリパラメータがある

構造マテリアル (見た目)

マテリアル_RC



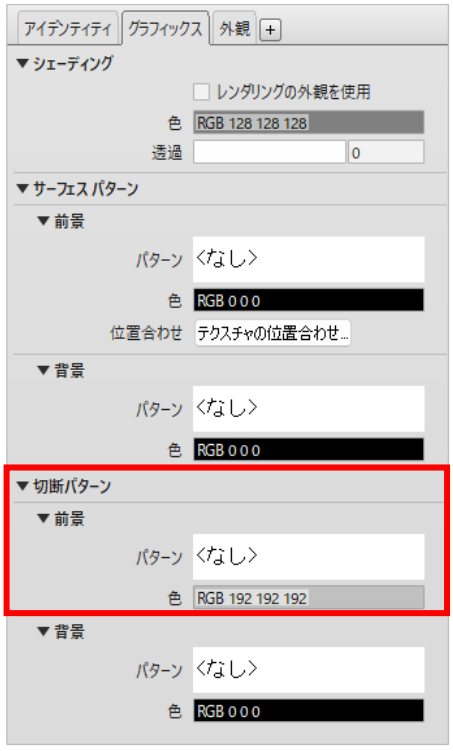
アイデンティティ

RC・RC フカシ共通



グラフィックス

RC

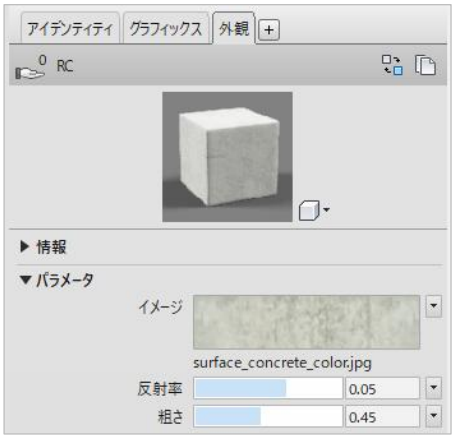


RC フカシ

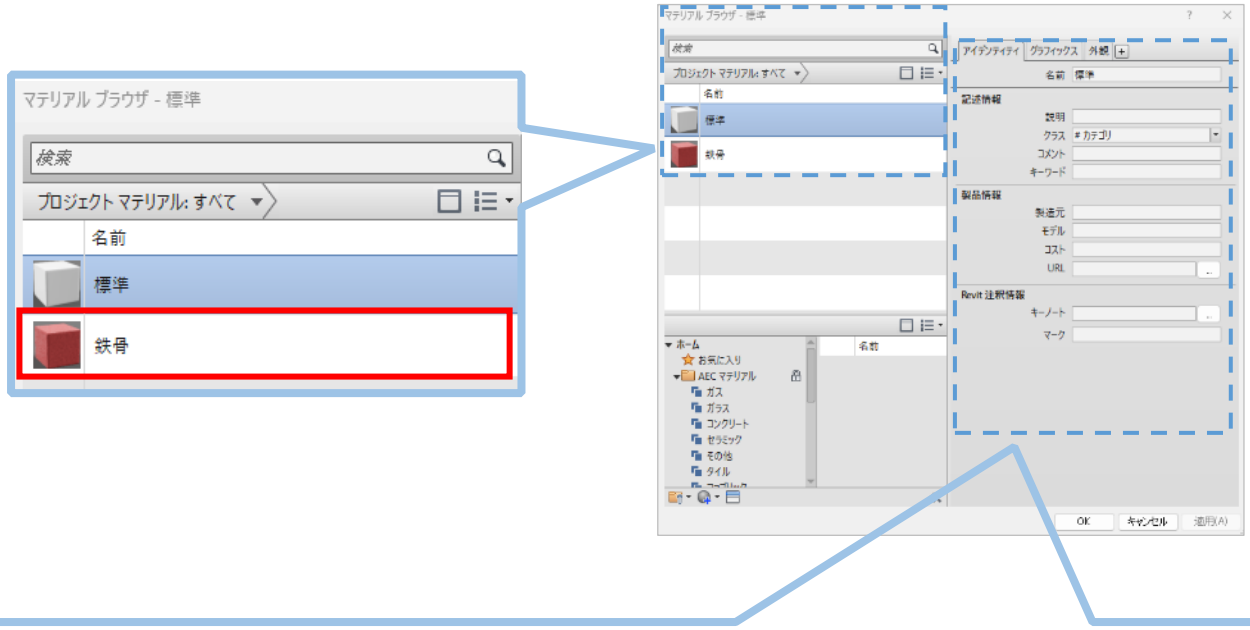


外観

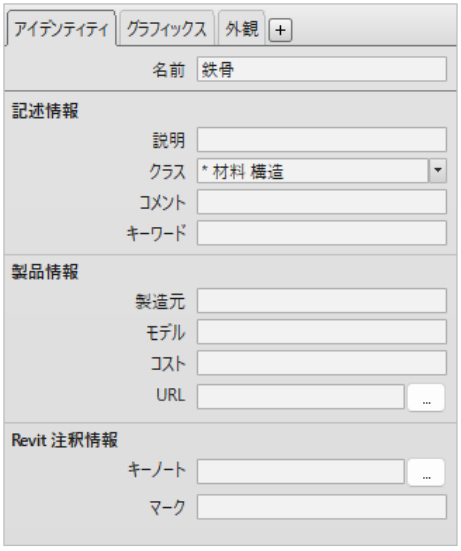
RC・RC フカシ共通



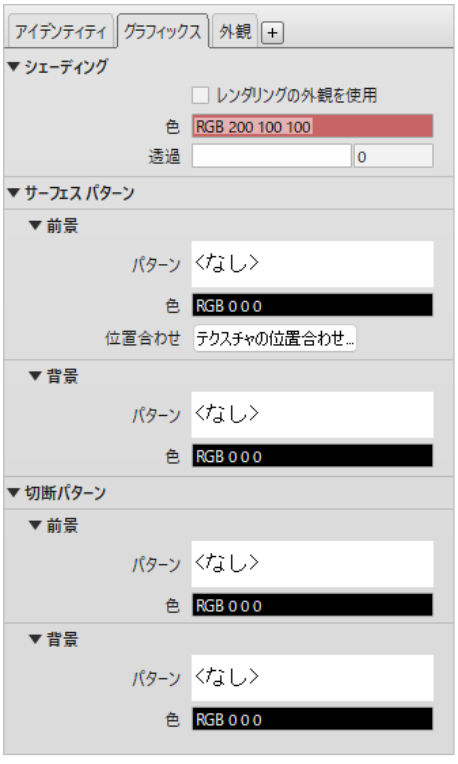
マテリアル_鉄骨



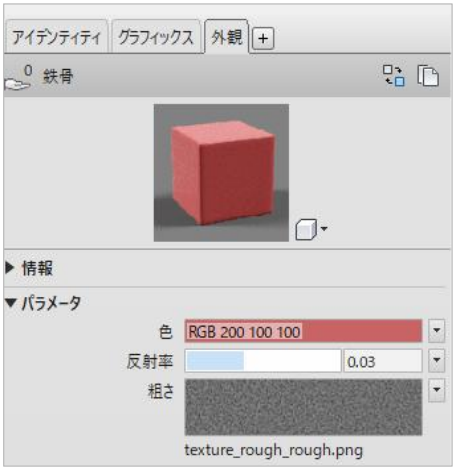
アイデンティティ



グラフィックス



外観



鉄筋 パラメータ

凡例

：RUG 共有パラメータ ---------- ST-Bridge変換時に値が入力される

：RUG ファミリパラメータ -------- ST-Bridge変換時に値が入力される

：BooT.one 共有パラメータ -------- BooT.oneツール用に単位を変換

パラメータ

例：B_RC 梁

鉄筋セット			パラメータタイプ
始端_上端筋径		=	文字
始端_上端筋_1段主筋本数	0	=	整数
始端_上端筋_2段主筋本数	0	=	整数
始端_上端筋_3段主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋径		=	文字
始端_下端筋_1段主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋_2段主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋_3段主筋本数	0	=	整数
始端_肋筋径		=	文字
始端_肋筋本数	0	=	整数
始端_肋筋ピッチ	0	=	整数
始端_肋筋ピッチ_変換用	0.0	=始端_肋筋ピッチ *1mm	長さ
始端_腹筋径		=	文字
始端_腹筋本数	0	=	整数
始端_幅止筋径		=	文字
始端_幅止筋本数	0	=	整数
中央_上端筋径		=	文字
中央_上端筋_1段主筋本数	0	=	整数
中央_上端筋_2段主筋本数	0	=	整数
中央_上端筋_3段主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋径		=	文字
中央_下端筋_1段主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋_2段主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋_3段主筋本数	0	=	整数
中央_肋筋径		=	文字
中央_肋筋本数	0	=	整数
中央_肋筋ピッチ	0	=	整数
中央_肋筋ピッチ_変換用	0.0	=中央_肋筋ピッチ *1mm	長さ

中央_助筋ピッチ_変換用	0.0	=中央_助筋ピッチ *1mm	長さ
中央_腹筋径		=	文字
中央_腹筋本数	0	=	整数
中央_幅止筋径		=	文字
中央_幅止筋本数	0	=	整数
幅止筋ピッチ	0	=	整数
幅止筋ピッチ_変換用	0.0	=幅止筋ピッチ *1mm	長さ
終端_上端筋径		=	文字
終端_上端筋_1段主筋本数	0	=	整数
終端_上端筋_2段主筋本数	0	=	整数
終端_上端筋_3段主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋径		=	文字
終端_下端筋_1段主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋_2段主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋_3段主筋本数	0	=	整数
終端_助筋径		=	文字
終端_助筋本数		=	整数
終端_助筋ピッチ	0	=	整数
終端_助筋ピッチ_変換用	0.0	=終端_助筋ピッチ *1mm	長さ
終端_腹筋径		=	文字
終端_腹筋本数	0	=	整数
終端_幅止筋径		=	文字
終端_幅止筋本数	0	=	整数
主筋_種類の記号		=	文字
副主筋_種類の記号		=	文字
助筋_種類の記号		=	文字
腹筋_種類の記号		=	文字
幅止筋_種類の記号		=	文字
始端_上端筋_副主筋径		=	文字
始端_下端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋_3段副主筋本数	0	=	整数
始端_下端筋_副主筋径		=	文字
始端_上端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
始端_上端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
始端_上端筋_3段副主筋本数	0	=	整数
中央_上端筋_副主筋径		=	文字
中央_上端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
中央_上端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
中央_上端筋_3段副主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋_副主筋径		=	文字
中央_下端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
中央_下端筋_3段副主筋本数	0	=	整数

終端_上端筋_副主筋径		=	文字
終端_上端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
終端_上端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
終端_上端筋_3段副主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋_副主筋径		=	文字
終端_下端筋_1段副主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋_2段副主筋本数	0	=	整数
終端_下端筋_3段副主筋本数	0	=	整数

例：B_RC 柱

鉄筋セット			パラメータタイプ
柱頭_主筋径		=	文字
柱頭_X方向1段主筋本数	0	=	整数
柱頭_X方向2段主筋本数	0	=	整数
柱頭_Y方向1段主筋本数	0	=	整数
柱頭_Y方向2段主筋本数	0	=	整数
柱頭_副主筋径		=	文字
柱頭_X方向1段副主筋本数	0	=	整数
柱頭_X方向2段副主筋本数		=	整数
柱頭_Y方向1段副主筋本数	0	=	整数
柱頭_Y方向2段副主筋本数	0	=	整数
柱頭_帯筋径		=	文字
柱頭_帯筋X方向本数	0	=	整数
柱頭_帯筋Y方向本数	0	=	整数
柱頭_帯筋ピッチ	0	=	整数
柱頭_帯筋ピッチ_変換用	0.0	=柱頭_帯筋ピッチ * 1 mm	長さ
柱脚_主筋径		=	文字
柱脚_X方向1段主筋本数	0	=	整数
柱脚_X方向2段主筋本数	0	=	整数
柱脚_Y方向1段主筋本数	0	=	整数
柱脚_Y方向2段主筋本数	0	=	整数
柱脚_副主筋径	0	=	文字
柱脚_X方向1段副主筋本数	0	=	整数
柱脚_X方向2段副主筋本数	0	=	整数
柱脚_Y方向1段副主筋本数	0	=	整数
柱脚_Y方向2段副主筋本数	0	=	整数
柱脚_帯筋径		=	文字
柱脚_帯筋X方向本数	0	=	整数
柱脚_帯筋Y方向本数	0	=	整数
柱脚_帯筋ピッチ	0	=	整数
柱脚_帯筋ピッチ_変換用	0.0	=柱脚_帯筋ピッチ * 1 mm	長さ

パネルゾーン_帯筋径		=	文字
パネルゾーン_帯筋X方向本数	0	=	整数
パネルゾーン_帯筋Y方向本数	0	=	整数
パネルゾーン_帯筋段数	0	=	整数
幅止筋径		=	文字
幅止筋ピッチ	0	=	整数
幅止筋ピッチ_変換用	0.0	=幅止筋ピッチ * 1 mm	長さ
柱頭_幅止筋X方向本数	0	=	整数
柱頭_幅止筋Y方向本数	0	=	整数
柱脚_幅止筋X方向本数	0	=	整数
柱脚_幅止筋Y方向本数	0	=	整数
芯鉄筋径		=	文字
芯鉄筋本数	0	=	整数
柱頭_芯鉄筋本数	0	=	整数
柱脚_芯鉄筋本数	0	=	整数
躯体面から芯鉄筋X方向までの距離	0.0	=	長さ
躯体面から芯鉄筋Y方向までの距離	0.0	=	長さ
主筋_種類の記号		=	文字
副主筋_種類の記号		=	文字
帯筋_種類の記号		=	文字
幅止筋_種類の記号		=	文字
芯鉄筋_種類の記号		=	文字
セット			パラメータタイプ
柱頭_主筋総本数	0	=	整数
柱脚_主筋総本数	0	=	整数

例：B_基礎_矩形

鉄筋セット			パラメータタイプ
上端筋_X方向_鉄筋径		=	文字
上端筋_X方向_鉄筋本数	0	=	整数
上端筋_Y方向_鉄筋径		=	文字
上端筋_Y方向_鉄筋本数	0	=	整数
下端筋_X方向_鉄筋径		=	文字
下端筋_X方向_鉄筋本数	0	=	整数
下端筋_Y方向_鉄筋径		=	文字
下端筋_Y方向_鉄筋本数	0	=	整数
横筋_鉄筋径		=	文字
横筋_鉄筋本数	0	=	整数

※B_基礎_三角形・五角形_矩形隅切・六角形_正三角形の鉄筋パラメータは、
RUG では「主筋・外周」という名称だが、BooT.one では「X・Y 方向」としている。

単位重量 パラメータ

構造部材の数量算出のために集計表で使用できるパラメータ。

凡例

：BooT.one共有パラメータ

パラメータ

▼RC 梁

セット			パラメータタイプ
主筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
副主筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
せん断補強筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
幅止筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
腹筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量

▼RC 柱

セット			パラメータタイプ
主筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
副主筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
せん断補強筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
幅止筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量
芯鉄筋_単位重量	0.000kg/m	=	単位長さあたりの質量

補足

単位重量パラメータは、ファミリの他、BooT.one テンプレートの「床」「壁」「構造基礎」カテゴリにも用意されている。

パラメータ ＼ カテゴリ	ファミリ		プロジェクト		
	構造フレーム	構造柱	床	壁	構造基礎
主筋_単位重量	●	●	●	●	●
副主筋_単位重量	●	●	●	●	●
せん断補強筋_単位重量	●	●			●
幅止筋_単位重量	●	●			
腹筋_単位重量	●				
配力筋_単位重量			●	●	●
芯鉄筋_単位重量		●			●
杭頭_補強筋_単位重量					●